

大学名称		金沢大学			計画の区分		事前伺い 学域・学類の設置			
新設学部等の状況 (学年進行終了時における状況)										
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員		
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
人間社会学域		750	3年次 10	3020			H20		217	109
	人文学類	145		580	学士 (文学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	H20	文学部人間学科 文学部史学科 文学部文学科 教育学部 人間社会環境研究科	14 15 19 1 1	7 7 11 1 1
	法学類	170	3年次 10	700	学士 (法学)	法学関係	H20	法学部法政学科	29	10
	経済学類	185		740	学士 (経済学)	経済学関係	H20	経済学部経済学科	32	16
	学校教育学類	100		400	学士 (教育学)	教育学・保育学関係	H20	教育学部	59	34
	地域創造学類	80		320	学士 (地域創造学)	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係 体育関係	H20	文学部人間学科 文学部史学科 教育学部 法学部法政学科 経済学部経済学科 人間社会環境研究科	1 2 13 3 5 1	1 1 7 2 3 1
	国際学類	70		280	学士 (国際学)	文学関係 法学関係	H20	文学部人間学科 文学部史学科 文学部文学科 教育学部 法学部法政学科 経済学部経済学科	3 3 7 3 4 2	1 2 2 1 1 2
理工学域		589	3年次 40	2436			H20		267	142
	数物科学類	84		344	学士 (理学)	理学関係	H20	理学部数学科 理学部物理学科 理学部計算科学科	15 21 17	8 11 10
	物質化学類	81		332	学士 (理学又は工学)	理学関係 工学関係	H20	理学部化学科 工学部物質化学工学科	20 18	10 8
	機械工学類	140	学域 共通 3年次 40	588	学士 (工学)	工学関係	H20	工学部機能機械工学科 工学部人間・機械工学科	31 26	17 14
	電子情報学類	108		448	学士 (工学)	工学関係	H20	工学部電気電子システム工学科 工学部情報システム工学科	18 28	10 15
	環境デザイン学類	74		304	学士 (工学)	工学関係	H20	工学部土木建設工学科	30	16
	自然システム学類	102		420	学士 (理学又は工学)	理学関係 工学関係	H20	理学部生物学科 理学部地球学科 工学部物質化学工学科	14 13 16	7 7 9
医薬保健学域		370	3年次 35	1820			H20		290	97
	医学類	95	3年次 5	590	学士 (医学)	医学関係	H20	医学部医学科	140	40
	薬学類	35		210	学士 (薬学)	薬学関係	H20	薬学部薬学科	36	10
	創薬科学類	40		160	学士 (創薬科学)	薬学関係	H20	薬学部創薬科学科	20	5
	保健学類						H20			
	看護学専攻	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学)		医学部保健学科 看護学専攻	34	14
	放射線技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 放射線技術科学専攻	18	9
	検査技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 検査技術科学専攻	20	9
	理学療法専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 理学療法専攻	12	5
	作業療法専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 作業療法専攻	10	5

既設学部等の状況 (現在の状況)											
学部等の名称	学科等の名称	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	授与する学位等		開設 年度	専任教員			
					学位又は 称号	学位又は学科 の分野		異動先	助教以上	うち教授	
文学部 (廃止)	人間学科	55		220	学士 (文学)	文学関係 社会学・社会福 祉学関係	S55	人間社会学域人文学類	14	7	
								人間社会学域地域創造学類	1	1	
								人間社会学域国際学類	3	1	
	史学科	50		200	学士 (文学)	文学関係	S55	人間社会学域人文学類	15	7	
								人間社会学域地域創造学類	2	1	
								人間社会学域国際学類	3	2	
文学科	65		260	学士 (文学)	文学関係	S55	人間社会学域人文学類	19	11		
							人間社会学域国際学類	7	2		
教育学部 (廃止)	学校教育教員養成課程	80		320	学士 (教育学)	教育学・保育学 関係 体育関係	H8	人間社会学域人文学類	1	1	
	障害児教育教員養成課程	20		80				H8	人間社会学域学校教育学類	59	34
	人間環境課程	60		240				H8	人間社会学域地域創造学類	13	7
	スポーツ科学課程	35		140				H1	人間社会学域国際学類	3	1
法学部 (廃止)	法政学科	180	3年次 10	740	学士 (法学)	法学関係	H16	人間社会学域法学類	29	10	
								人間社会学域地域創造学類	3	2	
								人間社会学域国際学類	4	1	
経済学部 (廃止)	経済学科	205		820	学士 (経済学)	経済学関係	S55	人間社会学域経済学類	32	16	
								人間社会学域地域創造学類	5	3	
								人間社会学域国際学類	2	2	
理学部 (廃止)	数学科	24		96	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域数物科学類	15	8	
	物理学科	32		128	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域数物科学類	21	11	
	化学科	37		148	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域物質化学類	20	10	
	生物学科	23		92	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域自然システム学類	14	7	
	地球学科	26		104	学士 (理学)	理学関係	H8	理工学域自然システム学類	13	7	
	計算科学科	28		112	学士 (理学)	理学関係	H8	理工学域数物科学類	17	10	
	(学科共通)		3年次 10	20	学士 (理学)	理学関係					
工学部 (廃止)	土木建設工学科	77		308	学士 (工学)	工学関係	S60	理工学域環境デザイン学類	30	16	
	機能機械工学科	72		288	学士 (工学)	工学関係	H8	理工学域機械工学類	31	17	
	物質化学工学科	90		360	学士 (工学)	工学関係	S61	理工学域物質化学類	18	8	
								理工学域自然システム学類	16	9	
	電気電子システム工学科	47		188	学士 (工学)	工学関係	S59	理工学域電子情報学類	18	10	
	人間・機械工学科	72		288	学士 (工学)	工学関係	H8	理工学域機械工学類	26	14	
	情報システム工学科	61		244	学士 (工学)	工学関係	S29	理工学域電子情報学類	28	15	
(学科共通)		3年次 30	60	学士 (工学)	工学関係						
医学部 (廃止)	医学科	95	3年次 5	590	学士 (医学)	医学関係	S24	医薬保健学域医学類	140	40	
	保健学科						H8				
	看護学専攻	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学)		医薬保健学域保健学類 看護学専攻	34	14	
	放射線技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 放射線技術科学専攻	18	9	
	検査技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 検査技術科学専攻	20	9	
	理学療法専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 理学療法専攻	12	5	
	作業療法専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 作業療法専攻	10	5	
薬学部 (廃止)	薬学科	35		210	学士 (薬学)	薬学関係	S24	医薬保健学域薬学類	36	10	
	創薬科学科	40		160	学士 (創薬科学)	薬学関係	H17	医薬保健学域創薬科学類	20	5	
人間社会 環境研究科	人間社会環境学専攻	12		36	博士 (社会環境学、 文学、法学、経 済学又は学術)	文学関係 法学関係 経済学関係	H18	人間社会学域人文学類	1		
								人間社会学域地域創造学類	1		
【備考欄】											

I 設置の趣旨・必要性

【現行制度の問題点】

- (1) 我が国における高等教育は、昭和 24 年の新制大学の発足から既に 60 年近く経過しようとしている。高等教育の役割として重要な高度な人材養成は、ある時期までは社会の構造的な変化に対応し、十分な機能を発揮してきたところである。
- (2) 金沢大学の基本的な教育組織である学部・学科も、設定されてから一定の変更を加えながら 58 年が経過した。長年、学部・学科単位でまとまってきたことによる組織の硬直化は、学際化への機動的対応を困難とし、関連学部・学科間の壁を高くし、結果として急速に変化する学問の状況や社会のニーズに適切に対処できないことを露呈しつつある。
- (3) また、近年の我が国では少子化、高齢化と高学歴化の結果、高等教育への進学者は頭打ちから漸減へと推移しており、そのような状況のもとでは、新領域に対応して新たな学部・学科等を立ち上げることも事実上不可能となっている。
- (4) また、本学の教育内容や教育方法を見ると、現行の学部・学科制度は、以下のような問題点を抱えている。
 - ア 学生の受け入れ単位を整理しようとしても、既存の学部・学科体制のままでは、それらの個別の教育理念、目的にとらわれるため現実に即した抜本的な改変は困難であること。
 - イ 学際性を意識した教育及び共通的な教育を実施するには、全学的な取り組みが不可欠であるが、既存の学部・学科制のもとでは相互の間の壁が高く、そういった取り組みは著しく困難であること。
 - ウ 学生の入学後の志望や適性判断の変化へ柔軟に対応する教育体制を築くことは、学部・学科の組織を残したままでは困難であること。

【金沢大学における検討】

- (5) 本学では平成 11 年以来、これらの諸問題を解決すべく、教育課程、教育方法、学生支援等のあり方に改革を加えつつ、大学そのものの制度、組織のあり方を検討してきた結果、学部・学科制の弊害を打破するためには、教育（学生）組織と研究（教員）組織を分離し、新しい発想のもとで教育体制を構築することが必要であるとの結論に達した。
- (6) 具体には平成 16 年の国立大学法人化に伴い作成した第 1 期中期計画に、本学が「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念のもと、自主・自律の原則に立った総合大学としてその個性を一段と高めるため、学域・学類への改組と、これと平行して行う教育（学生）組織と研究（教員）組織の分離を明記し、新たな教育体制への改組を図ることとした。

【学域・学類への改組】

- (7) このような新しい教育体制への理念に基づき、本学は、学校教育法第 53 条ただし書に定める学部以外の教育研究上の基本となる組織として、現行の 8 学部を 3 学域・16 学類へ改組するものとした。
- (8) 学域とは、学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織であり、同じ学域に属する学生は、入学後一定の時期まで後に進む専門の違いにかかわらず、共有すべき視点、知識、方法論などを身につけるための共通性の高い教育を受けることになる。
- (9) この学域は、既に学部・学科制を廃している大学の組織（例えば、筑波大学の「学群」）に比べ、基礎を共有する広い学問諸領域の括りを意味している点で特徴がある。
- (10) 学域には、学生の受入れと専門教育実施の基本的な単位となる学類を置く。教育単位としての学類の規模は、マスプロ教育の弊害を避けつつ教育効率を上げるための適正さと、細分化による硬直化の弊害を避けることを考慮して決定している。

(1 1) 学類のもとには、必要に応じてコース又は専攻を置く。コース及び専攻は個学の学問領域に基礎を置く専門教育のカリキュラムの基本単位である。

【本学の学域・学類制の概要】

(1 2) 現行の8学部は、大学院の3研究科と対応させることを基本とし、人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の3学域に再編・統合する。

ア 文学部、法学部、経済学部及び教育学部を統合して「人間社会学域」を設置し、「人文学類」、「法学類」、「経済学類」、「学校教育学類」、「地域創造学類」及び「国際学類」をもって構成する。

イ 理学部及び工学部を統合して「理工学域」を設置し、「数物科学類」、「物質化学類」、「機械工学類」、「電子情報学類」、「環境デザイン学類」及び「自然システム学類」をもって構成する。

ウ 医学部（医学科・保健学科）及び薬学部（薬学科・創薬科学科）を再編・統合して「医薬保健学域」を設置し、「医学類」（6年制）、「薬学類」（6年制）、「創薬科学類」及び「保健学類」をもって構成する。

(1 3) 人間社会学域、理工学域の各学類のもとにはコースを置く。また、医薬保健学域の保健学類のもとには専攻を置く。

(1 4) 入学志願者にとっては、学類は一部を除き入学者選抜（一般選抜）の単位である。入学志願者は各学類を構成する複数のコースを考慮し、将来の進路を従前より幅広く想定しながら志願先を決める。

(1 5) 人間社会学域、理工学域においては、入学者選抜単位の数は、現行の学部・学科制のそれに比して半数以下に整理される。

(1 6) 医薬保健学域のうち、薬学類、創薬科学類では一括して入学者選抜を行い、保健学類では、その下におく専攻を入学者選抜単位とする。

【金沢大学（学域）と筑波大学（学群）との比較】

(1 7) 筑波大学の「学群」は、学問分野の近いものを統合し教育に柔軟性を持たせようとするものであるが、本学の「学域」は基礎的学問領域を基礎単位とし、より広範囲な学問分野を統合すると同時に、大学院教育との接続性を持たせようとするものである。基礎的学問領域を基盤として組織であることをより明確にするために、「学域」を用いた。

(1 8) 「学域」の「域」の漢字は、白川静の『字統』によれば、武装して守る領域をいい、老子の「域中に四大あり。而して王はその一に居る」のように「天下」の意味にまで拡大されることもあるが、「学域」と熟して用いた場合は、教育の分野において、かなり大きい括りで特定される領域のことをいう。金沢大学では、「学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織」と定義した。

【学域、学類、コースの区分と関連性】

(1 9) 最上位区分である「学域」各々の個別名称に用いられる「人間社会」、「理工」、「医薬保健」の語は、なんらかの特定の学問名称を意味しておらず、各々広く「人間と社会」「理学と工学」、「医療と保健」といった諸分野を対象とする学問領域一般を広く包摂する概念である。

(2 0) これに対して、「学類」各々の個別名称に用いられる語は、複数の学問分野を包含するものの、それらの分野の基礎と人材養成の基本的な目的を共有する幅広い学問領域名であり、個別の学類は学士教育の入口としての入学者選抜の基本単位となっている。

(2 1) また、「コース」各々の個別名称に用いられる語は、ある程度独立した個別の専門的学問分野の名称であり、そこで行われる専門教育の内容を示している。

II 教育課程編成の考え方・特色

- (1) 各学域・学類の教育目標を達成するために共通に必要な知識・技術を修得させるとともに、重複した講義を避けて教育の効率化を図り、経過選択型の進路決定、主専攻・副専攻制を円滑に行い、さらには転学類・転コースを目指す場合にもその必要条件が学生にわかりやすいカリキュラムとするため、学類・コースごとのコア・カリキュラム、学域・学類共通科目の設定を行う。
- (2) 人間社会学域及び理工学域においては、専門分野（コース）への進路選択を経過選択型とし、人間社会学域では2年進学時に、理工学域では2年進学時又は3年進学時に決定するものとする。なお、医薬保健学域医学類及び保健学類にあつては、それぞれの資格取得のため初期設定型とし、薬学類及び創薬科学類では、学生は一括募集したうえで3年次後期に志望、適性によって学類への所属を決定する。
- (3) 幅広い分野の知識・技術を修得し、社会や学生のニーズに対応した教育や学類横断的な融合分野の教育を行うため主専攻・副専攻制を拡充する。主専攻・副専攻制については、学域内（学類間）を主体として行い、学域間についても実施する。
- (4) 学域で開講される科目は、原則として学生の所属する学類・コースにかかわらず受講を可能とし、卒業研究等も教員の所属にかかわらずに指導を受けられるようにするなど、可能な限り柔軟な教育システムを構築する。
- (5) 導入科目である「大学・社会生活論」、「初学者ゼミ」等において、キャリア教育の動機づけ、早期現場体験（アーリー・エクスポージャー）等を行う。
また、各学類・コースにおいては養成する人材の教育目標を明確にし、資格や免許等につながる科目群をキャリア形成科目群として明示する。
- (6) 人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の保健学類において、各学域・学類の指定する条件の下で転学類制度による受入れを保証する。この制度は、推薦入学入学者やAO入試入学者については適用せず、原則として一般選抜入学者を対象とし、成績（入学試験の成績、GPA等）、学類収容人数、既取得科目等を考慮して実施する。

設置計画の概要

大学の名称		金沢大学			計画の区分		事前伺い 学域・学類の設置				
新設学部等の状況 (学年進行終了時における状況)											
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員			
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授	
人間社会学域		750	3年次 10	3020			H20		217	109	
	人文学類		145		580	学士 (文学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	H20	文学部人間学科	14	7
									文学部史学科	15	7
									文学部文学科	19	11
									教育学部	1	1
									人間社会環境研究科	1	
	法学類	170	3年次 10	700	学士 (法学)	法学関係	H20	法学部法政学科	29	10	
	経済学類	185		740	学士 (経済学)	経済学関係	H20	経済学部経済学科	32	16	
	学校教育学類	100		400	学士 (教育学)	教育学・保育学関係	H20	教育学部	59	34	
	地域創造学類		80		320	学士 (地域創造学)	文学関係 法学関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係 体育関係	H20	文学部人間学科	1	1
								文学部史学科	2	1	
								教育学部	13	7	
								法学部法政学科	3	2	
								経済学部経済学科	5	3	
国際学類	70		280	学士 (国際学)	文学関係 法学関係	H20	文学部人間学科	3	1		
							文学部史学科	3	2		
							文学部文学科	7	2		
							教育学部	3	1		
							法学部法政学科	4	1		
							経済学部経済学科	2	2		
既設学部等の状況 (現在の状況)											
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員			
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授	
文学部 (廃止)	人間学科	55		220	学士 (文学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	S55	人間社会学域人文学類	14	7	
								人間社会学域地域創造学類	1	1	
								人間社会学域国際学類	3	1	
	史学科	50		200	学士 (文学)	文学関係	S55	人間社会学域人文学類	15	7	
								人間社会学域地域創造学類	2	1	
								人間社会学域国際学類	3	2	
	文学科	65		260	学士 (文学)	文学関係	S55	人間社会学域人文学類	19	11	
								人間社会学域国際学類	7	2	
教育学部 (廃止)	学校教育教員養成課程	80		320	学士 (教育学)	教育学・保育学関係	H8	人間社会学域人文学類	1	1	
	障害児教育教員養成課	20		80		体育関係	H8	人間社会学域学校教育学類	59	34	
	人間環境課程	60		240			H8	人間社会学域地域創造学類	13	7	
	スポーツ科学課程	35		140			H1	人間社会学域国際学類	3	1	
法学部 (廃止)	法政学科	180	3年次 10	740	学士 (法学)	法学関係	H16	人間社会学域法学類	29	10	
								人間社会学域地域創造学類	3	2	
								人間社会学域国際学類	4	1	
経済学部 (廃止)	経済学科	205		820	学士 (経済学)	経済学関係	S55	人間社会学域経済学類	32	16	
								人間社会学域地域創造学類	5	3	
								人間社会学域国際学類	2	2	
人間社会 環境研究科	人間社会環境学専攻	12		36	博士 (社会環境学、文学、法学、経済学又は学術)	文学関係 法学関係 経済学関係	H18	人間社会学域人文学類	1		
								人間社会学域地域創造学類	1		

【備考欄】

I 設置の趣旨・必要性

1 学域・学類への改組の趣旨・必要性

【現行制度の問題点】

- (1) 我が国における高等教育は、昭和 24 年の新制大学の発足から既に 60 年近く経過しようとしている。高等教育の役割として重要な高度な人材養成は、ある時期までは社会の構造的な変化に対応し、十分な機能を発揮してきたところである。
- (2) 金沢大学の基本的な教育組織である学部・学科も、設定されてから一定の変更を加えながら 58 年が経過した。長年、学部・学科単位でまとまってきたことによる組織の硬直化は、学際化への機動的対応を困難とし、関連学部・学科間の壁を高くし、結果として急速に変化する学問の状況や社会のニーズに適切に対処できないことを露呈しつつある。
- (3) また、近年の我が国では少子化、高齢化と高学歴化の結果、高等教育への進学者は頭打ちから漸減へと推移しており、そのような状況のもとでは、新領域に対応して新たな学部・学科等を立ち上げることも事実上不可能となっている。
- (4) また、本学の教育内容や教育方法を見ると、現行の学部・学科制度は、以下のような問題点を抱えている。
 - ア 学生の受け入れ単位を整理しようとしても、既存の学部・学科体制のままでは、それらの個別の教育理念、目的にとらわれるため現実に即した抜本的な改変は困難であること。
 - イ 学際性を意識した教育及び共通的な教育を実施するには、全学的な取り組みが不可欠であるが、既存の学部・学科制のもとでは相互の間の壁が高く、そういった取り組みは著しく困難であること。
 - ウ 学生の入学後の志望や適性判断の変化へ柔軟に対応する教育体制を築くことは、学部・学科の組織を残したままでは困難であること。

【金沢大学における検討】

- (5) 本学では平成 11 年以来、これらの諸問題を解決すべく、教育課程、教育方法、学生支援等のあり方に改革を加えつつ、大学そのものの制度、組織のあり方を検討してきた結果、学部・学科制の弊害を打破するためには、教育（学生）組織と研究（教員）組織を分離し、新しい発想のもとで教育体制を構築することが必要であるとの結論に達した。
- (6) 具体には平成 16 年の国立大学法人化に伴い作成した第 1 期中期計画に、本学が「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念のもと、自主・自律の原則に立った総合大学としてその個性を一段と高めるため、学域・学類への改組と、これと平行して行う教育（学生）組織と研究（教員）組織の分離を明記し、新たな教育体制への改組を図ることとした。

【学域・学類への改組】

- (7) このような新しい教育体制への理念に基づき、本学は、学校教育法第 53 条ただし書に定める学部以外の教育研究上の基本となる組織として、現行の 8 学部を 3 学域・16 学類へ改組するものとした。
- (8) 学域とは、学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織であり、同じ学域に属する学生は、入学後一定の時期まで後に進む専門の違いにかかわらず、共有すべき視点、知識、方法論などを身につけるための共通性の高い教育を受けることになる。
- (9) この学域は、既に学部・学科制を廃している大学の組織（例えば、筑波大学の「学群」）に比べ、基礎を共有する広い学問諸領域の括りを意味している点で特徴がある。
- (10) 学域には、学生の受入れと専門教育実施の基本的な単位となる学類を置く。教育単位としての学類の規模は、マスプロ教育の弊害を避けつつ教育効率を上げるための適正さと、細分化によ

る硬直化の弊害を避けることを考慮して決定している。

- (1 1) 学類のもとには、必要に応じてコース又は専攻を置く。コース及び専攻は個学の学問領域に基礎を置く専門教育のカリキュラムの基本単位である。

【本学の学域・学類制の概要】

- (1 2) 現行の8学部は、大学院の3研究科と対応させることを基本とし、人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の3学域に再編・統合する。

ア 文学部、法学部、経済学部及び教育学部を統合して「人間社会学域」を設置し、「人文学類」、「法学類」、「経済学類」、「学校教育学類」、「地域創造学類」及び「国際学類」をもって構成する。

イ 理学部及び工学部を統合して「理工学域」を設置し、「数物科学類」、「物質化学類」、「機械工学類」、「電子情報学類」、「環境デザイン学類」及び「自然システム学類」をもって構成する。

ウ 医学部（医学科・保健学科）及び薬学部（薬学科・創薬科学科）を再編・統合して「医薬保健学域」を設置し、「医学類」（6年制）、「薬学類」（6年制）、「創薬科学類」及び「保健学類」をもって構成する。

- (1 3) 人間社会学域、理工学域の各学類のもとにはコースを置く。また、医薬保健学域の保健学類のもとには専攻を置く。

- (1 4) 入学志願者にとっては、学類は一部を除き入学者選抜（一般選抜）の単位である。入学志願者は各学類を構成する複数のコースを考慮し、将来の進路を従前より幅広く想定しながら志願先を決める。

- (1 5) 人間社会学域、理工学域においては、入学者選抜単位の数は、現行の学部・学科制のそれに比して半数以下に整理される。

- (1 6) 医薬保健学域のうち、薬学類、創薬科学類では一括して入学者選抜を行い、保健学類では、その下におく専攻を入学者選抜単位とする。

【金沢大学（学域）と筑波大学（学群）との比較】

- (1 7) 筑波大学の「学群」は、学問分野の近いものを統合し教育に柔軟性を持たせようとするものであるが、本学の「学域」は基礎的学問領域を基礎単位とし、より広範囲な学問分野を統合すると同時に、大学院教育との接続性を持たせようとするものである。基礎的学問領域を基盤としている組織であることをより明確にするために、「学域」を用いた。

- (1 8) 「学域」の「域」の漢字は、白川静の『字統』によれば、武装して守る領域をいい、老子の「域中に四大あり。而して王はその一に居る」のように「天下」の意味にまで拡大されることもあるが、「学域」と熟して用いた場合は、教育の分野において、かなり大きい括りで特定される領域のことをいう。金沢大学では、「学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織」と定義した。

【学域、学類、コースの区分と関連性】

- (1 9) 最上位区分である「学域」各々の個別名称に用いられる「人間社会」、「理工」、「医薬保健」の語は、なんらかの特定の学問名称を意味しておらず、各々広く「人間と社会」「理学と工学」、「医療と保健」といった諸分野を対象とする学問領域一般を広く包摂する概念である。

- (2 0) これに対して、「学類」各々の個別名称に用いられる語は、複数の学問分野を包含するものの、それらの分野の基礎と人材養成の基本的な目的を共有する幅広い学問領域名であり、個別の学類は学士教育の入口としての入学者選抜の基本単位となっている。

- (2 1) また、「コース」各々の個別名称に用いられる語は、ある程度独立した個別の専門的学問分野の名称であり、そこで行われる専門教育の内容を示している。

2 人間社会学域の考え方

- (1) 21世紀の激変する複雑な社会状況のもと、人間及び人間社会に関する普遍的課題を探求すると

同時に、人間及び人間社会が直面する諸問題の解決に貢献寄与するために、自発的な課題探求能力を持ち、多文化共生時代にふさわしい理解力と判断力を持った個性的な人材を養成する。

(2) 人間社会学域では、これまで文学部、法学部、経済学部及び教育学部がカバーしていたすべての教育研究の分野を人文学類、法学類、経済学類及び学校教育学類が継承するとともに、新たに地域創造学類、国際学類の2つの学類を設置する。

(3) 本学が立地する北陸地域でも、一方では少子化、高齢化、過疎化などに伴う諸問題が深刻化するとともに、他方では地域社会そのものの国際化、グローバル化が高度情報社会化を伴って進行してきた。このような状況の下で、地方分権化や地域共同体の役割の見直しが迫られるとともに、あらゆる分野で「グローバルに考えつつローカルに行動する」能力を持つ人材が求められている。新設の学類では、特に地域社会での実地調査手法や広範な情報の収集、選択、分析などの能力を持つとともに、異文化に対する包容力を養成するための教育を重点的に行うことで、国や自治体、企業ばかりでなく、国際機関、非営利団体など様々な組織で求められている人材を養成する。

【人文学類】

人文学類では、広範な人間の行動・思考・創造と、その蓄積としての思想・歴史・文化、あるいはそれらすべてに関わる言語等を学問的に取り扱い、これら諸学問の専門知識を有し、総合的・学際的視野を持った専門職業人を養成することを目的とし、心理学コース、人間科学コース、フィールド文化学コース、歴史文化学コース及び言語文化学コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【法学類】

法学類では、現代社会に対して幅広い関心を持ち、よりよい社会実現のために法的思考によって問題の解決策を導き出せる人材、自発的かつ意欲的に課題発見に挑み、その探求と解決に必要な能力を備えた人材を養成することを目的とし、公共法政策コース、企業関係法コース及び総合法学コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【経済学類】

経済学類では、現代社会において国、国の中の各地域、国を越えた各地域で起きている様々な問題を、経済理論と経済政策、経営学・情報科学、世界各地の経済と社会の比較考察という3つの側面から捉え、現代の様々な問題に的確かつ迅速に対処することができる専門的知識を持った人材を養成することを目的とし、経済理論・経済政策コース、経営・情報コース及び比較社会経済コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【学校教育学類】

学校教育学類では、グローバルな視野に立って考えながら、ローカルな個別、具体的問題解決に向かって行動する義務教育段階の諸学校の教師を組織的、計画的に養成することとし、教育科学コース及び教科教育学コースを設ける。教育科学コースには、教育基礎及び障害児特別支援教育の2専修を置き、教科教育学コースには、国語教育、英語教育、社会科教育、数学教育、理科教育、家政教育、音楽教育、美術教育及び保健体育の9の教科の専修を置く。

【地域創造学類】

要望意見⑨への対応

(1) 我が国では、「官から民へ」、「国から地方へ」をスローガンにした構造改革が進むなかで、「地域」の位置・役割が大きく変化し始めている。地域の自治体・企業・住民が自ら考え、計画を作成し、実行し、個性豊かな地域をどのように作り上げていくかが、地域経済の変容、少子高齢化の進展、環境・健康重視の世界的潮流などへの対応とともに鋭く問われている。

(2) これまで金沢大学の教員、とりわけ人文社会科学系の多くの教員は、地方自治体・企業等における上記分野の政策形成・計画策定等の事業に委員、アドバイザー等として関わってきた。

- (3) また、多くの卒業生を地方自治体をはじめ地域の企業・団体等へ輩出することで、地域発展への貢献を行い、その実績を積み重ねてきた。金沢大学の地方公務員の合格者数は、全国のトップクラスを維持し続けている。
- (4) 現在、地方自治体、NPO、企業等において、福祉、環境、地域再生、健康増進等の地域問題に精通した人材の需要がますます増大するなかで、今回の学域再編に伴い、人文社会科学系の各学部における教育研究の蓄積を継承しつつ、これまでの学問領域や学部の壁を超えた学際的かつ実践的な地域創造学を核とする新しい教育組織である地域創造学類を設置し、福祉マネジメントコース、環境共生コース、地域プランニングコース及び健康スポーツコースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【国際学類】

- (1) 交通通信手段の発達に伴う世界レベルの人・モノ・情報の交流の飛躍的増大、すなわちグローバル化の現象が、近年の日本社会、それも大都市圏ばかりでなく、北陸地方、石川県、金沢市など、金沢大学ととりわけ関わりの深い地域社会をも大きく変えつつある。
- (2) このような地域社会の国際化、グローバル化と国際交流事業の活発化に伴い、国際的な知識、経験を必要とする職種における人材が行政からも民間からも求められている。
- (3) しかしながら、金沢大学のこれまでの国際的な領域における教育の取り組みが十全であったとは言いがたい。既存の学部による教育には相互の連関性が乏しく、外国の人や企業と交流する際には、そうした部分的な知識の修得のみでは十分に相手側の見方・考え方、態度・行動を理解し、予測し、かつ的確に対応することが難しい。それらの知識を総合した国際学や実践的の外国語を体系的に教授することによってこそ、国際的業務に従事するための基礎的素養と実践力を学生に修得させることができる。
- (4) そのために、今回の学域再編に伴い新設する国際学類では、これまで各学部に縦割りの分散されていた国際関連の多くの科目を体系化して、国際化、グローバル化した現代の社会のあり方を統合的に学べる体制を整備し、国際社会コース、日本・日本語教育コース、アジアコース、米英コース及びヨーロッパコースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

II 教育課程編成の考え方・特色

1 全学的方針

- (1) 各学域・学類の教育目標を達成するために共通に必要な知識・技術を修得させるとともに、重複した講義を避けて教育の効率化を図り、経過選択型の進路決定、主専攻・副専攻制を円滑に行い、さらには転学類・転コースを目指す場合にもその必要条件が学生にわかりやすいカリキュラムとするため、学類・コースごとのコア・カリキュラム、学域・学類共通科目の設定を行う。
- (2) 人間社会学域及び理工学域においては、専門分野（コース）への進路選択を経過選択型とし、人間社会学域では2年進学時に、理工学域では2年進学時又は3年進学時に決定するものとする。なお、医薬保健学域医学類及び保健学類にあっては、それぞれの資格取得のため初期設定型とし、薬学類及び創薬科学類では、学生は一括募集したうえで3年次後期に志望、適性によって学類への所属を決定する。
- (3) 幅広い分野の知識・技術を修得し、社会や学生のニーズに対応した教育や学類横断的な融合分野の教育を行うため主専攻・副専攻制を拡充する。主専攻・副専攻制については、学域内（学類間）を主体として行い、学域間についても実施する。
- (4) 学域で開講される科目は、原則として学生の所属する学類・コースにかかわらず受講を可能とし、卒業研究等も教員の所属にかかわらずに指導を受けられるようにするなど、可能な限り柔軟な教育システムを構築する。
- (5) 導入科目である「大学・社会生活論」、「初学者ゼミ」等において、キャリア教育の動機づけ、早期現場体験（アーリー・エクスポージャー）等を行う。

また、各学類・コースにおいては養成する人材の教育目標を明確にし、資格や免許等につながる科目群をキャリア形成科目群として明示する。

- (6) 人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の保健学類において、各学域・学類の指定する条件の下で転学類制度による受入れを保証する。この制度は、推薦入学入学者やAO入試入学者については適用せず、原則として一般選抜入学者を対象とし、成績（入学試験の成績、GPA等）、学類収容人数、既取得科目等を考慮して実施する。

2 人間社会学域

- (1) 学域全体として、入学者選抜の基本単位を学類とし、専門分野の選択を意味するコースへの所属は、2年次進学時に決定する経過選択型とする。
- (2) 1年次においては、前期に開講する「大学・社会生活論」、「初学者ゼミ」等の導入教育を充実させて、高校教育からの円滑な橋渡しを行う。また、後期開講の「学域導入（共通）科目」等により、学域が対象とする諸学問分野の歴史と現代社会における意義を理解したうえで、各学類の諸学問の特質と相互の関係を知り、さらに各学類の共通科目を通して専門教育の実際を学び、コース選択のための具体的な情報を得ていくものとする。
- (3) 1年次後期に転学類試験を行う。各学類は定員の10%程度を上限として他学類・他学域から受け入れるものし、人間社会学域全体で同一時期に行う。受け入れ条件及び試験の内容は各学類の定めるところによる。
- なお、学類進学後の転コースは2年次後期以降随時受け付けるが、その場合の在学期間は、取得単位数及びその内容を勘案して適宜決定する。
- (4) 学類内及び学域内に副専攻を置く。さらに、理工学域、医薬保健学域とにまたがる学域間副専攻も複数設定し、学士課程及び博士前期課程の学生が履修可能とする。

【人文学類】

人文学類では、1年次に開講される学類共通科目「人文学序説Ⅰ」において各コースで学ぶべき内容の概要を把握し、専門分野としてのコース選択を行う。また、2年次・3年次に学類共通英語の履修を義務づけており、英語読解能力に関してのボトムアップを図る。2年次以降は、専門科目によって学習を深めていくが、2年次は、講義系科目では概説・概論科目を主として受講するよう履修指導する。各コースでは、少人数による演習・実習を最も重視しており、これらを通して学問の具体的な研究方法を身につけていくことを目標としている。4年次後期終了時に提出する卒業論文は、学士課程における学習の最終的まとめとなるべきものである。そのために、4年次前後期に「卒業論文演習」を配当し、個別学習・個別指導を基礎にしたコース教員全員での指導体制を組んでいる。

【法学類】

法学類では、1・2年次は全学共通教育科目、学域共通科目と法学類共通の基本的科目を主として履修することとし、3年次進学時にいずれかのコースに所属する。大・中教室での講義が中心となりがちであるが、これを補完するものとして、1・2年次には「初学者ゼミ」（必修）、少人数クラスの「外国書講読・基礎演習」（選択）を配置し、3・4年次には演習（ゼミナール）に所属して徹底した少人数教育のもとで文献収集、レポート作成・発表、討論能力の錬磨を図る。また、自治体職員による授業の開講や知的財産法という先端的な法分野の授業を新たに設け、現実の社会と学問との間を往復する教育を受けられるような工夫も行う。

【経済学類】

経済学類では、主に1・2年次に学ぶ共通教育科目と、主に3・4年次に学ぶ専門基礎科目、専門科目という教育課程の体系的な編成区分を設ける。コースは2年次に選択するが、経済学の特性上、コースの垣根を低く設定しているために、コースの受入人員はそれぞれ120人と最大限緩やかにする。演習は3・4年次の配当であり（3年次進級時に配属）、2年間の履修を通して8単位数修得となる。少人数クラスの演習では、卒業論文など指導教員の徹底的な指導が行われる。2・

4年次の間に、副専攻を履修することを勧める。

【学校教育学類】

学校教育学類では、2年次前期においてコース・専修に所属する経過選択型とする。ただし、一部の専修では、推薦に基づく選抜試験を行う。専修所属に際しては、各専修に標準受入上限数を設定し、これにより、学生の所属希望をできるだけ受け入れるとともに、他方教育上の責任という観点から、専修間でバランスの取れた学生数の所属を実現する。専門基礎科目として学類共通科目を、専門科目として専修基礎科目及び専修専門科目を設定する。学類共通科目には、全専修に対して卒業要件の1つとして課している小学校教員免許取得のために必要な科目群を、専修基礎科目には教育学の基礎的分野の科目群や中学校免許に必要な「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」を、さらに特別支援学校免許取得に必要な科目群を配置する。また、専修専門科目においては教師に求められる専門性や実践的スキルを身に付けさせる科目群を置く。演習、講義、実験、実技等様々な形態が混在している。専修ごとにそれぞれの特色を生かし、教育効果を最大限に挙げるべく履修順序を設定する。

【地域創造学類】

地域創造学類では、共通教育科目、専門基礎科目と専門科目という大区分を基本とし、専門基礎科目は、地域をトータルに捉える視点を強調した学際性の高い学類共通科目と各コースの専門性に立脚した基礎理論を取り上げる科目（概論）によって構成する。専門科目には、各コースの専門性を高めながら実践的な問題解決の能力を獲得できるように、コースごとに特色を生かした少人数による演習及び調査実習、体験実習等の実習科目を配置するとともに人間社会学域の法学類、経済学類や理工学域及び医薬保健学域担当教員の協力を得て、幅広く地域を理解する視点を育てるための学際的な科目編成を行う。

要望意見⑥及び⑦への対応

【国際学類】

国際学類では、共通教育における外国語、情報処理科目を特に重視するとともに、特に専門基礎教育を重視し、人間社会学域の人文学類、法学類担当教員や共同利用施設の専任教員などの協力を得て、学域共通科目、学類共通科目の選択必修単位を多く設定し、学際性の強い国際関係に関する諸学問分野の基礎的素養を身に付けさせる。専門教育においては、国際社会及びそれぞれの地域の言語、歴史、社会、文化などを総合的に学ぶことによって、異文化に対する包容力を育てるとともに、海外での語学研修や提携校への短期留学を奨励、かつ支援し、英語による授業を多数開講して、実践的な外国語の運用能力、外国人とのコミュニケーション能力を向上させる。

要望意見⑥及び⑦への対応

学域改組新旧対照表 ー 人間社会学域

〔改組前〕		〔改組後〕	
学部・学科名	入学定員	学域・学類名	入学定員
文学部	170	人間社会学域	750
人間学科	55	人文学類	145
史学科	50	法学類	170
文学科	65	経済学類	185
教育学部	195	学校教育学類	100
学校教育教員養成課程	80	地域創造学類	80
障害児教育教員養成課	20	国際学類	70
人間環境課程	60		
スポーツ科学課程	35		
法学部	180		
法政学科	180		
経済学部	205		
経済学科	205		
理学部	170	理工学域	589
数学科	24	教物科学類	84
物理学科	32	物質化学類	81
化学科	37	機械工学類	140
生物学科	23	電子情報学類	108
地球学科	26	環境デザイン学類	74
計算科学科	28	自然システム学類	102
工学部	419		
土木建設工学科	77		
機能機械工学科	72		
物質化学工学科	90		
電気電子システム工学科	47		
人間・機械工学科	72		
情報システム工学科	61		
医学部	295	医薬保健学域	370
医学科	95	医学類	95
保健学科		薬学類	35
看護学専攻	80	創薬科学類	40
放射線技術科学専攻	40	保健学類	
検査技術科学専攻	40	看護学専攻	80
理学療法学専攻	20	放射線技術科学専攻	40
作業療法学専攻	20	検査技術科学専攻	40
		理学療法学専攻	20
		作業療法学専攻	20
薬学部	75		
薬学科	35		
創薬科学科	40		
入学定員合計	1,709	入学定員合計	1,709

※ 入学定員は、編入学定員を除く。

新 設

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
育共通科目	別紙「共通教育科目」参照															
	小計(科目)															
専門基礎科目	【学域共通科目】															
	大学・学問論	1		2			○			1					8科目より 2単位必修	
	現代日本の文化と社会	1		2			○		1	2						
	文化概説	1		2												
	日本人の思想と文化	1		2			○		4	2						
	クリティカル・シンキング	1		2			○		1							
	文学概論	1		2			○									
	西洋古典学	1		2			○		1							
	ジェンダーと教育	1		2			○									
	小計(8科目)	-	2	16	0				6	5						
	専門科目	【学類共通科目】														
		人文学序説1	1	2				○		15						
		人文学序説2	2	2				○		15						
		学類共通英語1	2	2					○	1						
		学類共通英語2	3	2					○	1						
アメリカ文学史		2~4		2			○			1					要望意見②への対応	
イギリス文学史A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
イギリス文学史B		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
英語学概説A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
英語学概説B		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
言語学概説A		2~4		2			○		2	1					要望意見②への対応	
言語学概説B		2~4		2			○		2	1					要望意見②への対応	
社会学概説A		1~2		2			○		1						要望意見②への対応	
心理学概説1		1		2			○		1						要望意見②への対応	
心理学概説2		1		2			○		1	1					要望意見②への対応	
西洋近代史概説		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
西洋現代史概説		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
西洋中世史概説		1~3		2			○		1	1					要望意見②への対応	
地域考古学A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
地中海世界史概説		1~3		2			○		1	1					要望意見②への対応	
中国語学概説A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
中国語学概説B		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
中国史概説A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
中国史概説B		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
中国文学概説		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
哲学概説A		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
哲学概説B		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
ドイツ語学概説A		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
ドイツ語学概説B		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
ドイツ文学史A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
ドイツ文学史B		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
日本近世近代史概説A		1~3		2			○		1	1					要望意見②への対応	
日本近世近代史概説B		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
日本古代中世史概説A		1~3		2			○		1						要望意見②への対応	
日本古代中世史概説B		1~3		2			○		1	1					要望意見②への対応	
比較考古学A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
東アジア史概説A		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
東アジア史概説B		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
フィールド文化学概説		1		2			○		4	2					要望意見②への対応	
フランス文学概説A		2~4		2			○				1				要望意見②への対応	
フランス文学概説B		2~4		2			○					1			要望意見②への対応	
フランス文学史A		2~4		2			○					1			要望意見②への対応	
フランス文学史B		2~4		2			○					1			要望意見②への対応	
地理学概説1		1~2		2			○								要望意見②への対応	
地理学概説2		1~2		2			○								要望意見②への対応	
日本の近現代文学		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
日本の古典文学		2~4		2			○		1	1					要望意見②への対応	
古典と古典学		2~4		2			○		1						要望意見②への対応	
日本語学概説A		1~3		2			○			1					要望意見②への対応	
日本語学概説B	2~4		2			○			1					要望意見②への対応		
小計(49科目)	-	8	90	0				15								
専門科目	【心理学コース】															
	心理学概説1	1		2			⊕		1						コース必修 コース必修 要望意見②への対応	
	心理学概説2	1		2			⊕		1							
	神経心理学	2~4		2			○			1						
	認知心理学	2~4		2			○		1							
学習心理学	2~4		2			○			1							

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	人格心理学	2~4		2		○				1					コース必修 コース必修 29科目から40単位を履修すること
	社会心理学	2~4		2		○									
	人間情報処理学	2~4		2		○									
	心理学特殊講義	2~4		2		○									
	行動科学特殊講義	2~4		2		○									
	臨床心理学	2~4		2		○						1			
	心理統計法1	2		2		○				1					
	心理統計法2	2		2		○				1					
	学習心理学演習	2~4		2			○			1					
	比較心理学演習	2~4		2			○			1					
	知覚心理学演習	2~4		2			○			1					
	神経心理学演習	2~4		2			○			1					
	人格心理学演習A	2~4		2			○			1					
	人格心理学演習B	2~4		2			○			1					
	認知心理学演習A	2~4		2			○		1						
	認知心理学演習B	2~4		2			○		1						
	臨床心理学演習	2~4		2			○					1			
	心理学実験・調査演習	3~4		4			○		1	2					
	心理学総合演習	4		2			○		1	2					
	心理学基礎実験	2		2				○	1	2					
	心理学基礎実習	2		2					1	2					
	心理学調査法	3~4		1					1	2					
	心理学実験法	3~4		1					1	2					
	小計(26科目)	-	0	52	0	-			1	3		1			
	【人間科学コース】														
	社会学概論A	1~2		2		⊖			1						社会学は必修 社会学は必修 要留意見②への対応
	社会学概論B	1~2		2		○				1					
	社会統計学1	2~4		2		○				1					
	社会統計学2	2~4		2		○				1					
	社会学調査法	2~4		2		○				1					
	社会学説史	2~4		2		○			1						
	社会変動論	2~4		2		○				1					
	経験社会学	2~4		2		○				1					
	集団・組織論	2~4		2		○									
	応用社会学	2~4		2		○									
	社会理論	2~4		2		○									
	教育社会学	2~4		2		○									
	福祉国家論	2~4		2		○									
	社会計画論	2~4		2		○									
	世界経済論A	2~4		2		○									
	世界経済論B	2~4		2		○									
	社会調査演習	2~4		2			○		1	2					
	理論社会学基礎演習	2~4		2			○		1	1					
	理論社会学演習A	2~4		2			○		1	1					
	理論社会学演習B	2~4		2			○		1	1					
	社会変動論基礎演習	2~4		2			○			1					
	社会変動論演習A	2~4		2			○			1					
	社会変動論演習B	2~4		2			○			1					
	経験社会学基礎演習	2~4		2			○			1					
	経験社会学演習A	2~4		2			○			1					
	経験社会学演習B	2~4		2			○			1					
	社会学調査実習	3		4				○	1	2					
	哲学概論A	1~3		2		⊖			1						
	哲学概論B	1~3		2		⊖			1						
	人間学概説	1~3		2		○									
	西洋古代中世思想史A	2~4		2		○				1					
	西洋古代中世思想史B	2~4		2		○				1					
	西洋近世思想史A	1~3		2		○			1						
	西洋近世思想史B	1~3		2		○			1						
	西洋倫理思想史A	2~4		2		○				1					
	西洋倫理思想史B	1~3		2		○			1	1					
	論理学	1~3		2		○			1	1					
	現代英米哲学	2~4		2		○			1	1					
	倫理学A	2~4		2		○									
	倫理学B	2~4		2		○									
	応用倫理学	2~4		2		○			1						
	西洋古代中世哲学特殊講義A	2~4		2		○				1					
	西洋古代中世哲学特殊講義B	2~4		2		○				1					
	近世哲学特殊講義	2~4		2		○			1						
	現代哲学特殊講義	2~4		2		○			1						
	古代中世倫理思想特殊講義	2~4		2		○				1					

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 人文学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	近世倫理思想特殊講義	2~4		2		○			1						
	現代倫理思想特殊講義	2~4		2		○			1						
	人間学基礎講義	1~3		2		○			1						
	人間学特殊講義	2~4		2		○			1						
	西洋古代中世哲学基礎演習A	2~4		2			○			1					
	西洋古代中世哲学基礎演習B	2~4		2			○			1					
	西洋古代中世哲学演習A	2~4		2			○			1					
	西洋古代中世哲学演習B	2~4		2			○			1					
	西洋古代中世哲学研究演習A	2~4		2			○			1					
	西洋古代中世哲学研究演習B	2~4		2			○			1					
	近世哲学基礎演習A	2~4		2			○		1						
	近世哲学基礎演習B	2~4		2			○		1						
	近世哲学演習A	2~4		2			○		1						
	近世哲学演習B	2~4		2			○		1						
	近世哲学研究演習A	2~4		2			○		1						
	近世哲学研究演習B	2~4		2			○		1						
	現代哲学基礎演習	2~4		2			○		1						
	現代哲学演習	2~4		2			○		1						
	現代哲学研究演習	2~4		2			○		1						
	現代英米哲学基礎演習	2~4		2			○		1						
	現代英米哲学演習	2~4		2			○		1						
	現代英米哲学研究演習	2~4		2			○		1						
	倫理思想基礎演習	2~4		2			○			1					
	倫理思想演習	2~4		2			○			1					
	倫理思想研究演習	2~4		2			○			1					
	応用倫理学基礎演習	2~4		2			○		1						
	応用倫理学演習	2~4		2			○		1						
	人間学基礎演習	2~4		2			○		1						
	人間学演習	2~4		2			○		1						
	人間学研究演習	2~4		2			○		1						
	地理学概論1	1~2		2		⊕									
	地理学概論2	1~2		2		⊕			1						
	自然地理学概説1	1~2		2		○									
	自然地理学概説2	1~2		2		○									
	日本地誌1	1~2		2		○			1						
	日本地誌2	1~2		2		○			1						
	世界地誌1	1~2		2		○				1					
	世界地誌2	1~2		2		○				1					
	人文地理学特殊講義1	2~3		2		○									
	人文地理学特殊講義2	2~3		2		○									
	地誌学特殊講義1	2~3		2		○				1					
	地誌学特殊講義2	2~3		2		○				1					
	自然地理学特殊講義1	2~3		2		○									
	自然地理学特殊講義2	2~3		2		○									
	社会環境論特殊講義1	2~3		2		○									
	社会環境論特殊講義2	2~3		2		○									
	自然環境論特殊講義	2~3		2		○									
	地理情報学	2~3		2		○									
	人文地理学演習1	2~3		2			○		1						
	人文地理学演習2	2~3		2			○								
	地誌学演習	2~3		2			○			1					
	自然地理学演習	2~3		2			○								
	地域調査基礎演習	2		2			○		1	1					
	地域調査応用演習	3		2			○		1	1					
	自然環境応用演習	3		2			○								
	地域計画論演習	3		2			○								
	地域調査基礎実習	2		2				○	1	1					地理必修
	地域調査応用実習	3		2					1	1					
	自然環境応用実習	3		2											
	地域計画論実習	3		2											
	人文地理学実習	2		2						1					地理必修
	自然地理学実習	2		2											地理必修
	地理情報学実習	2~3		2											
	小計(104科目)	-	0	210	0	-	-	-	5	4					
	【フィールド文化学コース】														
	フィールド文化学概説	1		2		⊕			4	2					要望意見②への対応 コース必修
	比較文化学概説	2		2		○			2						コース必修
	文化人類学概説	2		2		○				1					コース必修
	文化遺産学概説	2		2		○			2	1					コース必修
	フィールド調査法	2		2		○			4	2					コース必修
	比較文化論	2~3		2		○				1					

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	宗教文化論	2~3		2		○			1							
	東アジア思想論	2~3		2		○										
	仏教文化論	2~3		2		○										
	文化変容論	2~3		2		○				1						
	南アジア文化論	2~3		2		○			1							
	日本の思想と宗教	2~3		2		○										
	地域文化論	2~3		2		○										
	比較民族誌	2~3		2		○					1					
	社会動態論	2~3		2		○					1					
	物質文化論	2~3		2		○					1					
	比較先史学	2~3		2		○					1					
	西アジア文化論	2~3		2		○			1							
	西アジア先史学	2~3		2		○			1							
	西洋美術史A	2~3		2		○			1							
	西洋美術史B	2~3		2		○			1							
	博物館概論	2~3		2		○										
	博物館学A	2~3		2		○										
	博物館学AB	2~3		2		○										
	比較文化論演習A	3~4		2			○		1						48科目から40単位を履修すること	
	比較文化論演習B	3~4		2			○		1							
	南アジア文化論演習A	3~4		2			○		1							
	南アジア文化論演習B	3~4		2			○		1							
	アジア文化交流史演習A	3~4		2			○		1							
	アジア文化交流史演習B	3~4		2			○		1							
	地域文化論演習A	3~4		2			○									
	地域文化論演習B	3~4		2			○									
	文化人類学演習A	3~4		2			○			1						
	文化人類学演習B	3~4		2			○			1						
	ヨーロッパ文化遺産学演習A	3~4		2			○		1							
	ヨーロッパ文化遺産学演習B	3~4		2			○		1							
	東アジア文化遺産学演習A	3~4		2			○			1						
	東アジア文化遺産学演習B	3~4		2			○			1						
	西アジア文化遺産学演習A	3~4		2			○		1							
	西アジア文化遺産学演習B	3~4		2			○		1							
	フィールド基礎実習	2		2				○	4	2						コース必修
	比較文化学実習A	3~4		2				○	2							
	比較文化学実習B	3~4		2				○								
	文化人類学実習A	3~4		2				○								
	文化人類学実習B	3~4		2	4			○								
	文化遺産学実習A	3~4		2				○	2	1						
	文化遺産学実習B	3~4		2				○	2	1						
	博物館実習	3~4		2				○								
	小計(47科目)	-	0	94	4				4	4						
	【歴史文化学コース】															
	日本古代中世史概説A	1~3		2		○			1						要望意見②への対応	
	日本古代中世史概説B	1~3		2		○				1						
	日本近世近代史概説A	1~3		2		○				1						
	日本近世近代史概説B	1~3		2		○				1						
	日本古代史特殊講義	2~4		2		○			1							
	平安時代史特殊講義	2~4		2		○			1							
	日本中世地域史特殊講義	2~4		2		○				1						
	日本中世寺院史特殊講義	2~4		2		○				1						
	日本近世社会経済史特殊講義	2~4		2		○				1						
	日本近世ジェンダー史特殊講義	2~4		2		○				1						
	日本近代都市史特殊講義	2~4		2		○										
	日本現代都市史特殊講義	2~4		2		○										
	日本古代中世史特殊講義A	2~4		2		○										
	日本古代中世史特殊講義B	2~4		2		○										
	日本近世近代史特殊講義A	2~4		2		○										
	日本近世近代史特殊講義B	2~4		2		○										
	日本古代政治史演習A	2~4		2			○		1							
	日本古代政治史演習B	2~4		2			○		1							
	日本古代制度史演習A	2~4		2			○		1							
	日本古代制度史演習B	2~4		2			○		1							
	平安時代政治史演習A	2~4		2			○		1							
	平安時代政治史演習B	2~4		2			○		1							
	日本中世地域史演習A	2~4		2			○			1						
	日本中世地域史演習B	2~4		2			○			1						
	日本中世寺院史演習A	2~4		2			○			1						
	日本中世寺院史演習B	2~4		2			○			1						
	室町戦国時代史演習A	2~4		2			○			1						

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	室町戦国時代史演習B	2~4		2			○						1			
	日本近世前期演習A	2~4		2			○						1			
	日本近世前期演習B	2~4		2			○						1			
	日本近世中期演習A	2~4		2			○						1			
	日本近世中期演習B	2~4		2			○						1			
	日本近世後期演習A	2~4		2			○						1			
	日本近世後期演習B	2~4		2			○						1			
	日本近代史演習A	2~4		2			○									
	日本近代史演習B	2~4		2			○									
	日本現代史演習A	2~4		2			○									
	日本現代史演習B	2~4		2			○									
	日本近現代史演習A	2~4		2			○									
	日本近現代史演習B	2~4		2			○									
	日本史学実習A	2		2					○	1			2			
	日本史学実習B	2		2					○	1			2			
	中国史概説A	2~4		2			⊕			1						要留意見②への対応
	中国史概説B	2~4		2			⊕						1			要留意見②への対応
	東アジア史概説A	2~4		2			⊕									要留意見②への対応
	東アジア史概説B	2~4		2			⊕									要留意見②への対応
	中国先秦時代史特殊講義	2~4		2			○			1						
	中国秦漢時代史特殊講義	2~4		2			○					1				
	中国唐宋時代史特殊講義	2~4		2			○					1				
	中国明清時代史特殊講義	2~4		2			○					1				
	東アジア社会文化史特殊講義	2~4		2			○			1						
	東アジア政治制度史特殊講義	2~4		2			○					1				
	東アジア社会経済史特殊講義	2~4		2			○					1				
	中国史研究の現在	2~4		2			○									
	東アジア史研究の現在	2~4		2			○									
	東洋史学の現在	2~4		2			○									
	中国先秦時代史演習A	2~4		2			○			1			1			「東洋史学」を専門分野とするものは、31科目から40単位を履修すること
	中国秦漢時代史演習A	2~4		2			○						1			
	中国唐宋時代史演習A	2~4		2			○						1			
	中国明清時代史演習A	2~4		2			○						1			
	中国先秦時代史演習B	3~4		2			○			1						
	中国秦漢時代史演習B	3~4		2			○						1			
	中国唐宋時代史演習B	3~4		2			○						1			
	中国明清時代史演習B	3~4		2			○						1			
	東アジア社会文化史演習A	2~4		2			○			1						
	東アジア政治制度史演習A	2~4		2			○						1			
	東アジア社会経済史演習A	2~4		2			○						1			
	東アジア社会文化史演習B	3~4		2			○			1						
	東アジア政治制度史演習B	3~4		2			○						1			
	東アジア社会経済史演習B	3~4		2			○						1			
	東洋史学研究法演習	3~4		4			○			1			2			東洋史必修
	東洋史学基礎実習	2~4		2						1			1			東洋史必修
	東洋史学展開実習	2~4		2								○	1			東洋史必修
	地中海世界史概説	1~3		2			⊕									要留意見②への対応
	西洋中世史概説	1~3		2			⊕									要留意見②への対応
	西洋近代史概説	1~3		2			⊕			1						要留意見②への対応
	西洋現代史概説	1~3		2			⊕									要留意見②への対応
	地中海世界政治史特殊講義	2~4		2			○						1			
	地中海世界社会史特殊講義	2~4		2			○						1			
	地中海世界国際関係史特殊講義	2~4		2			○						1			
	西洋中世都市史特殊講義	2~4		2			○						1			
	西洋中世国制史特殊講義	2~4		2			○						1			
	西洋中世社会史特殊講義	2~4		2			○						1			
	西洋近代国際関係史特殊講義	2~4		2			○						1			
	西洋近代政治文化史特殊講義	2~4		2			○			1						
	西洋近代文化表象史特殊講義	2~4		2			○			1						
	西洋現代社会経済史特殊講義	2~4		2			○									
	西洋現代社会政策史特殊講義	2~4		2			○									
	西洋現代社会運動史特殊講義	2~4		2			○									
	西洋古代・中世史特殊講義A	2~4		2			○									
	西洋古代・中世史特殊講義B	2~4		2			○									
	西洋近・現代史特殊講義A	2~4		2			○									
	西洋近・現代史特殊講義B	2~4		2			○									
	地中海世界政治史演習A	2~4		2			○						1			
	地中海世界政治史演習B	2~4		2			○						1			「西洋史学」を専門分野とするものは、46科目から40単位を履修すること
	地中海世界社会史演習A	2~4		2			○						1			
	地中海世界社会史演習B	2~4		2			○						1			
	地中海世界国際関係史演習A	2~4		2			○						1			

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	地中海世界国際関係史演習B	2~4		2			○			1					
	西洋中世都市史演習A	2~4		2			○			1					
	西洋中世都市史演習B	2~4		2			○			1					
	西洋中世国制史演習A	2~4		2			○			1					
	西洋中世国制史演習B	2~4		2			○			1					
	西洋中世社会史演習A	2~4		2			○			1					
	西洋中世社会史演習B	2~4		2			○			1					
	西洋近代国際関係史演習A	2~4		2			○		1						
	西洋近代国際関係史演習B	2~4		2			○		1						
	西洋近代政治文化史演習A	2~4		2			○		1						
	西洋近代政治文化史演習B	2~4		2			○		1						
	西洋近代文化表象史演習A	2~4		2			○		1						
	西洋近代文化表象史演習B	2~4		2			○		1						
	西洋現代社会経済史演習A	2~4		2			○		1						
	西洋現代社会経済史演習B	2~4		2			○								
	西洋現代社会政策史演習A	2~4		2			○								
	西洋現代社会政策史演習B	2~4		2			○								
	西洋現代社会運動史演習A	2~4		2			○								
	西洋現代社会運動史演習B	2~4		2			○								
	西洋史学実習A	3		2				○	1	2					西洋史必修
	西洋史学実習B	3		2				○	1	2					西洋史必修
	比較考古学A	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	比較考古学B	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	地域考古学A	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	地域考古学B	2~4		2			○		1						
	アジア考古学A	2~4		2			○		1						
	アジア考古学B	2~4		2			○		1						
	日本考古学A	2~4		2			○								
	日本考古学B	2~4		2			○								
	比較文化考古学	2~4		2			○								
	比較考古学演習A	2~4		2				○	1						
	比較考古学演習B	2~4		2				○	1						
	地域考古学演習A	2~4		2				○	1						
	地域考古学演習B	2~4		2				○	1						
	比較文化考古学演習A	2~4		2				○	1						
	比較文化考古学演習B	2~4		2				○	1						
	地域文化考古学演習A	2~4		2				○	1						
	地域文化考古学演習B	2~4		2				○	1						
	アジア考古学演習A	2~4		2				○	1						
	アジア考古学演習B	2~4		2				○	1						
	実測実習A	2~4		2					○	2					
	実測実習B	2~4		2					○	2					
	野外考古学実習A	2~4		2					○	2					
	野外考古学実習B	2~4		2					○	2					
	小計(128科目)	-	0	258	0		-		4	5					
	【言語文化学コース】														
	日本の近現代文学	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	日本の古典文学	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	古典と古典学	2~4		2			○		1						要望意見②への対応
	日本伝統芸能論A	2~4		2			○		1						
	日本伝統芸能論B	2~4		2			○		1						
	日本語学概説A	1~3		2			○			1					要望意見②への対応
	日本語学概説B	2~4		2			○			1					要望意見②への対応
	古典文学研究法A	2~4		2			○		1						
	古典文学研究法B	2~4		2			○		1						
	近現代文学研究法	2~4		2			○		1						
	日本語研究法	2~4		2			○			1					
	古代・中世文学史	2~4		2			○		1						
	中世・近世文学史	2~4		2			○		1						
	近代・現代文学史A	2~4		2			○		1						
	近代・現代文学史B	2~4		2			○								
	日本語の歴史	2~4		2			○			1					
	日本語学特殊講義A	2~4		2			○								
	日本語学特殊講義B	2~4		2			○								
	日本語研究講義	2~4		2			○								
	古代・中世文学講義A	2~4		2			○		1						
	古代・中世文学講義B	2~4		2			○		1						
	中世・近世文学講義A	2~4		2			○		1						
	中世・近世文学講義B	2~4		2			○		1						
	近代・現代文学講義A	2~4		2			○		1						
	近代・現代文学講義B	2~4		2			○		1						
	「考古学」を専門分野とするものは、23科目から40単位を履修すること														
	「日本語学日本文学」を専門分野とするもの														

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 人文学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	日本語学講義A	2~4		2		○				1					は、49科目から40単位を履修すること	
	日本語学講義B	2~4		2		○				1						
	漢文学史	2~4		2		○				1						
	漢文学概説	2~4		2		○				1						
	古代・中世文学演習A	2~4		2			○			1						
	古代・中世文学演習B	2~4		2			○			1						
	中世・近世文学演習A	2~4		2			○			1						
	中世・近世文学演習B	2~4		2			○			1						
	近代・現代文学演習A	2~4		2			○			1						
	近代・現代文学演習B	2~4		2			○			1						
	日本語学演習A	2~4		2			○				1					
	日本語学演習B	2~4		2			○				1					
	写本読解演習A	2~4		2			○			1						
	写本読解演習B	2~4		2			○			1						
	版本読解演習A	2~4		2			○			1						
	版本読解演習B	2~4		2			○			1						
	古代・中世文学講読A	2~4		2			○			1						
	古代・中世文学講読B	2~4		2			○			1						
	中世・近世文学講読A	2~4		2			○			1						
	中世・近世文学講読B	2~4		2			○			1						
	近代・現代文学講読A	2~4		2			○			1						
	近代・現代文学講読B	2~4		2			○			1						
	日本語学講読A	2~4		2			○				1					
	日本語学講読B	2~4		2			○				1					
	イギリス文学特殊講義A	2~4		2		○				1						
	イギリス文学特殊講義B	2~4		2		○				1						
	イギリス近代文学研究A	2~4		2		○				1						
	イギリス近代文学研究B	2~4		2		○				1						
	イギリス文学史A	2~4		2		⊖				+				要望意見②への対応		
	イギリス文学史B	2~4		2		⊖				+						要望意見②への対応
	アメリカ文学史	2~4		2		⊖					+					要望意見②への対応
	英語圏文学論A	2~4		2		○					1					
	英語圏文学論B	2~4		2		○					1					
	英語圏女性作家論A	2~4		2		○					1					
	英語圏女性作家論B	2~4		2		○					1					
	北米文化論	2~4		2		○					1					
	英米言語文化概説	2~4		2		○						1				
	英米文化交流史研究	2~4		2		○							1			
	英米比較文化特殊講義	2~4		2		○										
	イギリス近代小説特殊講義	2~4		2		○										
	イギリス現代小説特殊講義	2~4		2		○										
	英語圏現代小説特殊講義	2~4		2		○										
	英米文化研究A	2~4		2		○										
	英米文化研究B	2~4		2		○										
	英語圏広域文化研究A	2~4		2		○										
	英語圏広域文化研究B	2~4		2		○										
	アメリカ環境文学研究	2~4		2		○										
	アメリカ芸術文化研究	2~4		2		○										
	翻訳研究	2~4		2		○										
	英語学概説A	2~4		2		⊖				+				要望意見②への対応		
	英語学概説B	2~4		2		⊖				+				要望意見②への対応		
	英語学研究法A	2~4		2		○				1						
	英語学研究法B	2~4		2		○				1						
	英語学総論A	2~4		2		○				1						
	英語学総論B	2~4		2		○				1						
	英語学講義A	2~4		2		○					1					
	英語学講義B	2~4		2		○					1					
	英文法講義A	2~4		2		○					1					
	英文法講義B	2~4		2		○					1					
	英語学基礎理論序説A	2~4		2		○					1					
	英語学基礎理論序説B	2~4		2		○					1					
	イギリス小説演習A	2~4		2			○			1						
	イギリス小説演習B	2~4		2			○			1				「英語学英米文学」を専門分野とするものは、88科目から40単位を履修すること		
	イギリス演劇演習A	2~4		2			○			1						
	イギリス演劇演習B	2~4		2			○			1						
	近代イギリス詩演習A	2~4		2			○			1						
	近代イギリス詩演習B	2~4		2			○			1						
	英米言語文化演習	2~4		2			○									
	英米文化交流史演習	2~4		2			○									
	英米比較文化演習	2~4		2			○									
	イギリス近代小説演習	2~4		2			○									

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 人文学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	イギリス現代小説演習	2~4		2				○							
	英語圏現代小説演習	2~4		2				○							
	英米文化文献講読A	2~4		2				○							
	英米文化文献講読B	2~4		2				○							
	英語圏文学演習A	2~4		2				○			1				
	英語圏文学演習B	2~4		2				○			1				
	アメリカ文学演習A	2~4		2				○			1				
	アメリカ文学演習B	2~4		2				○			1				
	英語圏女性文学演習A	2~4		2				○			1				
	英語圏女性文学演習B	2~4		2				○			1				
	アメリカ環境文学演習	2~4		2				○			1				
	アメリカ芸術文化演習	2~4		2				○							
	翻訳研究演習	2~4		2				○							
	英語学理論演習A	2~4		2				○		1					
	英語学理論演習B	2~4		2				○		1					
	英語学文献講読A	2~4		2				○		1					
	英語学文献講読B	2~4		2				○		1					
	英文法研究A	2~4		2				○		1					
	英文法研究B	2~4		2				○		1					
	英語学理論研究A	2~4		2				○			1				
	英語学理論研究B	2~4		2				○			1				
	英語認知論A	2~4		2				○			1				
	英語認知論B	2~4		2				○			1				
	英語学基礎演習A	2~4		2				○			1				
	英語学基礎演習B	2~4		2				○			1				
	英文法基礎演習A	2~4		2				○			1				
	英文法基礎演習B	2~4		2				○			1				
	英語学研究A	2~4		2				○							
	英語学研究B	2~4		2				○							
	英語学演習A	2~4		2				○							
	英語学演習B	2~4		2				○							
	英語表現法	2~4		2				○							
	英語演習	2~4		2				○							
	英語コミュニケーション	2~4		2				○							
	実用英文法A	2~4		2				○							
	実用英文法B	2~4		2				○							
	アカデミック・ライティングA	2~4		2				○							
	アカデミック・ライティングB	2~4		2				○							
	クリエイティブ・ライティングA	2~4		2				○							
	クリエイティブ・ライティングB	2~4		2				○							
	中国史概説A	2~4		2			○								中文必修
	中国史概説B	2~4		2			○								中文必修
	現代中国論	2~4		2			○								中文必修
	中国の社会と文化	2~4		2			○								中文必修
	漢文学概説	1~3		2			○				1				中文必修
	漢文学史A	2~4		2			○				1				中文必修
	漢文学史B	2~4		2			○				1				中文必修
	中国文学概説	2~4		2			○				+				要望意見②への対応
	中国文学史A	2~4		2			○				+				要望意見②への対応
	中国文学史B	2~4		2			○				+				要望意見②への対応
	中国語学概説A	2~4		2			○			+					要望意見②への対応
	中国語学概説B	2~4		2			○			+					要望意見②への対応
	中国語史	2~4		2			○				1				
	中日対照言語学	2~4		2			○				1				
	中国言語文化研究A	2~4		2			○								
	中国言語文化研究B	2~4		2			○								
	中国語学研究A	2~4		2			○				1				
	中国語学研究B	2~4		2			○				1				
	中国文学研究A	2~4		2			○				1				
	中国文学研究B	2~4		2			○				1				
	現代中国語文法研究	3~4		2			○				1				
	中国音韻方言研究	3~4		2			○				1				
	中国語コミュニケーションA	2~4		2			○				1				
	中国語コミュニケーションB	2~4		2			○				1				
	中国語コミュニケーションC	2~4		2			○				1				
	中国語コミュニケーションB	2~4		2			○				1				
	中国語表現法A	3~4		2			○				1				
	中国語表現法B	3~4		2			○				1				
	現代中国時事文A	3~4		2			○				1				
	現代中国時事文B	3~4		2			○				1				
	中国語文献読解基礎A	1~3		2			○				1				

「中国語学中国文学」を専門分野とするものは、41科目から40単位を履修すること

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	中国語文献読解基礎B	2~4		2				○		1					
	中国語文献読解基礎C	2~4		2				○							
	中国語学演習A	3~4		2				○		1					
	中国語学演習B	3~4		2				○		1					
	中国文学演習A	3~4		2				○			1				
	中国文学演習B	3~4		2				○							
	中国語学テーマ別演習A	3~4		2				○							
	中国語学テーマ別演習B	3~4		2				○		1					
	中国文学テーマ別演習A	3~4		2				○							
	中国文学テーマ別演習B	3~4		2				○							
	中国語科教育法A	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	中国語科教育法B	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	中国語科教育法C	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	中国語科教育法D	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	ドイツ文学史A	2~4		2			○			1					独文必修
	ドイツ文学史B	2~4		2			○			1					独文必修
	ドイツ語学概説A	2~4		2			○				1				独文必修
	ドイツ語学概説B	2~4		2			○				1				独文必修
	ドイツ文学特殊講義A	2~4		2			○			1					要望意見②への対応
	ドイツ文学特殊講義B	2~4		2			○								
	ドイツ近現代文学特殊講義A	2~4		2			○								
	ドイツ近現代文学特殊講義B	2~4		2			○								
	ドイツ言語文化特殊講義A	2~4		2			○								
	ドイツ言語文化特殊講義B	2~4		2			○								
	ドイツ語学特殊講義A	2~4		2			○			1					
	ドイツ語学特殊講義B	2~4		2			○				1				
	ドイツ語認知言語論講義A	2~4		2			○			1					
	ドイツ語認知言語論講義B	2~4		2			○				1				
	ドイツ語コミュニケーション論講義A	2~4		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション論講義B	2~4		2			○				1				
	ドイツ文学演習A	2~4		2	16			○		1					ドイツ語学ドイツ文学]を専門分野とするものは、36科目から40単位を履修すること
	ドイツ文学演習B	2~4		2				○							
	ドイツ近現代文学演習A	2~4		2				○							
	ドイツ近現代文学演習B	2~4		2				○		1					
	ドイツ言語文化演習A	2~4		2				○		1					
	ドイツ言語文化演習B	2~4		2				○			1				
	ドイツ語学演習A	2~4		2				○		1					
	ドイツ語学演習B	2~4		2				○			1				
	ドイツ語認知言語論演習A	2~4		2				○		1					
	ドイツ語認知言語論演習B	2~4		2				○			1				
	ドイツ語コミュニケーション論演習A	2~4		2				○		1					
	ドイツ語コミュニケーション論演習B	2~4		2				○		1					
	ドイツ語読解基礎	2~4		2				○		1					独文必修
	ドイツ語コミュニケーション2	2~4		2				○							独文必修
	ドイツ語コミュニケーション2A	2~4		2				○							独文必修
	ドイツ語コミュニケーション2B	2~4		2				○							独文必修
	ドイツ語コミュニケーション3A	3~4		2				○							独文必修
	ドイツ語コミュニケーション3B	3~4		2				○							独文必修
	ドイツ語コミュニケーション4A	3~4		2				○							独文必修
	ドイツ語表現法	3~4		2				○		1					独文必修
	ドイツ語科教育法A	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	ドイツ語科教育法B	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	ドイツ語科教育法C	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	ドイツ語科教育法D	3~4			2		○			1					要望意見③への対応
	フランス語史A	2~4		2				○							
	フランス語史B	2~4		2				○							
	フランス語圏概論A	2~4		2				○							準専任担当
	フランス語圏概論B	2~4		2				○							準専任担当
	フランス語圏研究A	2~4		2				○							
	フランス語圏研究B	2~4		2				○				1			
	フランス文学史A	2~4		2				○				1			要望意見②への対応
	フランス文学史B	2~4		2				○				1			要望意見②への対応
	フランス文学概説A	2~4		2				○				1			要望意見②への対応
	フランス文学概説B	2~4		2				○				1			要望意見②への対応
	フランス語学概説A	2~4		2				○				1			
	フランス語学概説B	2~4		2				○				1			
	フランス語文法概説A	2~4		2				○				1			
	フランス語文法概説B	2~4		2				○				1			
	フランス文学特殊講義 A	2~4		2				○					1		
	フランス文学特殊講義 B	2~4		2				○					1		
	古・中世フランス語 A	2~4		2				○							

教育課程等の概要

(人間社会学域 人文学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	古・中世フランス語 B	2~4		2		○										
	フランス語学文献研究 A	2~4		2		○										フランス語学フランス文学」を専門分野とするものは、44科目から40単位を履修すること
	フランス語学文献研究 B	2~4		2		○										
	フランス文学分析研究 A	2~4		2		○							1			
	フランス文学分析研究 B	2~4		2		○										
	フランス語文法論	2~4		2		○										
	フランス語学総論	2~4		2		○										
	フランス語学特殊講義	2~4		2		○										
	フランス語演習(読む・書く)A	2		2			○					1				
	フランス語演習(読む・書く)B	2		2			○					1				
	フランス語演習(聞く・話す)A	2		2			○									
	フランス語演習(聞く・話す)B	2		2			○									
	フランス語学演習 A	2~4		2			○					1				
	フランス語学演習 B	2~4		2			○					1				
	フランス文学演習 A	2~4		2			○									
	フランス文学演習 B	2~4		2			○									
	フランス語作文表現法(基礎)	2~4			2		○					1				
	フランス語作文表現法(中級)A	2~4			2		○					1				
	フランス語作文表現法(中級)B	2~4			2		○					1				
	フランス語演習(口頭表現法)A	3		2			○									
	フランス語演習(口頭表現法)B	3		2			○									
	フランス語演習(総合)A	3		2			○									
	フランス語演習(総合)B	3		2			○									
	フランス語文法演習 A	2~4		2			○					1				
	フランス語文法演習 B	2~4		2			○					1				
	フランス文学分析演習 A	2~4		2			○						1			
	フランス文学分析演習 B	2~4		2			○						1			
	フランス語科教育法A	3~4			2		○					1				
	フランス語科教育法B	3~4			2		○					1				
	フランス語科教育法C	3~4			2		○					1				
	フランス語科教育法D	3~4			2		○					1				
	言語学概論A	2~4		2			○					1				
	言語学概論B	2~4		2			○					1				
	言語学史	2~4		2			○						1			
	比較言語学	2~4		2			○					1				
	社会言語学	2~4		2			○						1			
	言語理論研究A	2~4		2			○									
	言語理論研究B	2~4		2			○									
	音声学A	2~4		2			○					2	1			
	音声学B	2~4		2			○					2	1			
	ヨーロッパの諸言語A	2~4		2			○						1			
	ヨーロッパの諸言語B	2~4		2			○						1			
	アジア・アフリカ等の諸言語A	2~4		2			○					1				
	アジア・アフリカ等の諸言語B	2~4		2			○					1				
	個別言語論A	2~4		2			○									
	個別言語論B	2~4		2			○									
	音韻論基礎	2~4		2			○					1				
	音韻論研究	2~4		2			○					1				
	形態論基礎	2~4		2			○						1			
	形態論研究	2~4		2			○						1			
	統語論基礎	2~4		2			○					1				
	統語論研究	2~4		2			○					1				
	意味論基礎	2~4		2			○						1			
	意味論研究	2~4		2			○						1			
	フィールド言語学	3~4		2			○					1				
	フィールド言語学実習	3~4		1				○				1				
	応用言語学実習	3~4		1					○							
	卒業論文演習1(学類共通科目)	4	2													
	卒業論文演習2(学類共通科目)	4	2													
	卒業論文(学類共通科目)	4	6													
	小計(263科目)	-	10	558	46					14	7					
	小計(568科目)	-	10	1172	50					14	7					
	合計(625科目)	-	20	1278	50					26	22	1	1			
	学位又は称号		学士(文学)			学位又は学科の分野			文学関係, 社会学・社会福祉学関係							
	設置の趣旨・必要性															
	別紙「設置の趣旨・必要性(人間社会学域)参照															
	卒業要件及び履修方法								授業期間等							
	別紙「単位修得要件」参照								1学年の学期区分			2学期				
									1学期の授業期間			15週				
									1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【人文学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		4単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	
	言語科目	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	8単位以上
初習言語A・B・C		8単位以上	
自由履修枠		6単位	共通教育科目又は専門基礎科目及び専門科目から自由に選択
専門基礎科目		10 12単位以上	「学域共通科目」2単位(1年後期)、「人文学序説Ⅰ」2単位(1年後期)、「人文学序説Ⅱ」2単位(2年前期)、「学類共通英語Ⅰ・Ⅱ」4単位(2年次2単位、3年次2単位) 要望意見②への対
専門科目		74 72単位以上	卒業論文演習 4単位(4年前後期各2単位)、卒業論文 6単位(4年後期)を必ず履修すること。各専門分野ごとに指定する専門科目あわせて40単位の履修が必要。
卒業に必要な単位数			124単位以上

教育課程等の概要														
(人間社会学域 法学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科教共 目育通	別紙「共通教育科目」 参照													
	小計(科目)	—												
専門 基礎 科目	大学・学問論	1		2		○			1					
	現代日本の文化と社会	1		2		○								
	日本人の思想と文化	1		2		○								
	クリティカル・シンキング	1		2		○								
	文学概論	1		2		○								
	西洋古典学	1		2		○								
	ジェンダーと教育	1		2		○								
	文化概説	1		2		○								
	法学概論	1		2		○				3				
	政治学	1		2		○			1	1				
	社会法入門	1		2		○			1	1				
	民事裁判入門	1		2		○				1				
	刑事裁判入門	1		2		○			1	1				
	小計(13科目)	—	0	26	0				4	6	0	0	0	
専門 科目	【公共法政策コース】													
基本 科目 群Ⅰ	法理学	2		4		○				1				
	憲法第一部	1		4		○				1				
	憲法第二部	2		4		○								
	行政法第一部	2		4		○				1				
	刑法第一部	2		4		○				1				
	刑法第二部	2		4		○								
	国際法第一部	2		4		○				1				
	公共政策論	2		4		○				1				
	政治思想史	2		4		○			1					
	行政学A	2		2		○			1					
	小計(10科目)	—	0	38	0				2	6	0	0	0	
基本 科目 群Ⅱ	家族法	1		2		○								
	民法第一部	2		4		○				1				
	民法第二部	2		4		○				1				
	商法総則・商行為法	2		4		○			1					
	会社法第一部	2		2		○				1				
	小計(5科目)	—	0	16	0				1	3	0	0	0	
ア 公共 科目 群Ⅰ	行政法第二部	3・4		4		○				1				
	地方自治法	3・4		2		○				1				
	税財政法	3・4		4		○				1				
	国際法第二部	3・4		4		○				1				
	刑事訴訟法	3・4		4		○			1					
	小計(5科目)	—	0	18	0				1	4	0	0	0	
科 目 群Ⅱ	社会保障法	3・4		4		○				1				
	労使関係法	3・4		2		○								
	雇用関係法	3・4		4		○			1					
	経済法	3・4		4		○				1				
	国際経済法	3・4		2		○				1				
	外国法	3・4		4		○				1				
	小計(6科目)	—	0	20	0				1	4	0	0	0	
目 公共 科目 群Ⅲ	計量分析	3・4		2		○				1				
	計量分析実習	3・4		2				○		1				
	政治学各論A	3・4		2		○				1				
	政治学各論B	3・4		2		○				1				
	政策過程論	3・4		4		○				1				
	政治社会学	3・4		4		○			1					
	行政学B	3・4		2		○				1				
	小計(7科目)	—	0	18	0				1	6	0	0	0	
選 択 科 目	国際コミュニケーション論	3・4		4		○			1					
	環境思想	3・4		2		○			1					
	日本法制史	3・4		4		○			1					
	西洋法制史	3・4		4		○			1					
	東洋法制史	3・4		4		○			1					
	法思想史	3・4		2		○								
	刑事政策	3・4		2		○								
	法医学	3・4		2		○								

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 法学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	民法第三部	3・4		4		○				1					
	民法第四部	3・4		4		○				1					
	民事訴訟法	3・4		4		○				1					
	会社法第二部	3・4		4		○				1					
	手形法・小切手法	3・4		4		○				1					
	民事執行・保全法	3・4		2		○				1					
	倒産法	3・4		2		○				1					
	知的財産法	3・4		4		○				1					
	国際租税法	3・4		2		○				1					
	国際私法	3・4		4		○			1						
	国際取引法	3・4		4		○			1						
	リーガル・ドラフティング	3・4		2		○									
	プロジェクト科目	2・3・4		8		○									
	小計(21科目)	—	0	72	0	—	—	—	7	9	0	0	0		
通他の学 科類と 共	社会福祉総論Ⅰ	3・4		2		○									
	社会福祉総論Ⅱ	3・4		2		○									
	国際関係論	3・4		4		○									
	比較政治学	3・4		2		○									
	小計(4科目)	—	0	10	0	—	—	—	0	0	0	0	0		
演習 科目	外国書講読	1・2		6			○								
	外国文献研究	3・4		4			○								
	外国語表現法	3・4		4			○								
	基礎演習	1・2		6			○								
	演習	3・4	4	8			○								
	卒業論文	4		6			○								
	小計(6科目)	—	4	34	0	—	—	—							
特 講	公法特講	3・4		4		○									
	国際法特講	3・4		4		○									
	刑事法特講	3・4		4		○									
	民法特講	3・4		4		○									
	商法特講	3・4		4		○									
	経済法特講	3・4		4		○									
	国際法務特講	3・4		4		○									
	民事訴訟法特講	3・4		4		○									
	社会法特講	3・4		4		○									
	法理学特講	3・4		4		○									
	法制史特講	3・4		4		○									
	外国法特講	3・4		4		○									
	政治学特講	3・4		4		○									
	行政学特講	3・4		4		○									
	小計(14科目)	—	0	56	0	—	—	—							
	【企業関係法コース】														
基 本 科 目 群 Ⅰ	法理学	2		4		○				1					
	憲法第一部	1		4		○				1					
	憲法第二部	2		4		○				1					
	行政法第一部	2		4		○				1					
	刑法第一部	2		4		○				1					
	刑法第二部	2		4		○				1					
	国際法第一部	2		4		○				1					
	公共政策論	2		4		○			1						
	政治思想史	2		4		○			1						
	行政学A	2		2		○			1						
	小計(10科目)	—	0	38	0	—	—	—	2	6	0	0	0		
基 本 科 目 群 Ⅱ	家族法	1		2		○									
	民法第一部	2		4		○				1					
	民法第二部	2		4		○				1					
	商法総則・商行為法	2		4		○			1						
	会社法第一部	2		2		○				1					
	小計(5科目)	—	0	16	0	—	—	—	1	3	0	0	0		
目 企 業 法 コ ア ス 科	民法第三部	3・4		4		○				1					
	民法第四部	3・4		4		○				1					
	民事訴訟法	3・4		4		○				1					
	会社法第二部	3・4		4		○				1					
	手形法・小切手法	3・4		4		○				1					
	小計(5科目)	—	0	20	0	—	—	—	0	5	0	0	0		

38単位から18単位必修

16単位から8単位必修

20単位から8単位必修

教育課程等の概要

(人間社会学域 法学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
II 企業関係法コアカリ科目	民事執行・保全法	3・4		2		○				1					26単位から12単位必修
	倒産法	3・4		2		○				1					
	経済法	3・4		4		○				1					
	知的財産法	3・4		4		○				1					
	税財政法	3・4		4		○				1					
	労使関係法	3・4		2		○									
	雇用関係法	3・4		4		○			1						
	社会保障法	3・4		4		○				1					
	小計(8科目)	—	0	26	0	—	—	—	1	6	0	0	0		
法企業関係科目 III 係	国際租税法	3・4		2		○				1				14単位から6単位必修	
	国際経済法	3・4		2		○				1					
	国際私法	3・4		4		○			1						
	国際取引法	3・4		4		○			1						
	リーガル・ドラフティング	3・4		2		○									
小計(5科目)	—	0	14	0	—	—	—	2	2	0	0	0			
選択科目	計量分析	3・4		2		○				1					
	計量分析実習	3・4		2				○		1					
	政治学各論A	3・4		2		○				1					
	政治学各論B	3・4		2		○				1					
	国際コミュニケーション論	3・4		4		○			1						
	環境思想	3・4		2		○			1						
	日本法制史	3・4		4		○			1						
	西洋法制史	3・4		4		○			1						
	東洋法制史	3・4		4		○			1						
	外国法	3・4		4		○				1					
	法思想史	3・4		2		○									
	行政法第二部	3・4		4		○				1					
	地方自治法	3・4		2		○				1					
	国際法第二部	3・4		4		○				1					
	刑事訴訟法	3・4		4		○			1						
	刑事政策	3・4		2		○									
	法医学	3・4		2		○									
	政策過程論	3・4		4		○				1					
	政治社会学	3・4		4		○			1						
	行政学B	3・4		2		○				1					
プロジェクト科目	2・3・4		8		○										
小計(21科目)	—	0	68	0	—	—	—	7	10	0	0	0			
通他学類と共通	社会福祉総論 I	3・4		2		○									
	社会福祉総論 II	3・4		4		○									
	国際関係論	3・4		4		○									
	比較政治学	3・4		2		○									
小計(4科目)	—	0	12	0	—	—	—	0	0	0	0	0			
演習科目	外国書講読	1・2		6			○								
	外国文献研究	3・4		4			○								
	外国語表現法	3・4		4			○								
	基礎演習	1・2		6			○								
	演習	3・4	4	8			○								
	卒業論文	4		6			○								
小計(6科目)	—	4	34	0	—	—	—								
特講	公法特講	3・4		4		○									
	国際法特講	3・4		4		○									
	刑事法特講	3・4		4		○									
	民法特講	3・4		4		○									
	商法特講	3・4		4		○									
	経済法特講	3・4		4		○									
	国際法務特講	3・4		4		○									
	民事訴訟法特講	3・4		4		○									
	社会法特講	3・4		4		○									
	法理学特講	3・4		4		○									
	法制史特講	3・4		4		○									
	外国法特講	3・4		4		○									
	政治学特講	3・4		4		○									
	行政学特講	3・4		4		○									
小計(14科目)	—	0	56	0	—	—	—								

教育課程等の概要														
(人間社会学域 法学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	【総合法学コース】													
基本 科目 群Ⅰ	法理学	2		4		○				1				38単位から18単位必修
	憲法第一部	1		4		○				1				
	憲法第二部	2		4		○								
	行政法第一部	2		4		○				1				
	刑法第一部	2		4		○				1				
	刑法第二部	2		4		○								
	国際法第一部	2		4		○				1				
	公共政策論	2		4		○				1				
	政治思想史	2		4		○			1					
	行政学A	2		2		○			1					
	小計(10科目)	—	0	38	0		—		2	6	0	0	0	
Ⅱ基 本 科 目 群	家族法	1		2		○								16単位から8単位必修
	民法第一部	2		4		○				1				
	民法第二部	2		4		○				1				
	商法総則・商行為法	2		4		○			1					
	会社法第一部	2		2		○				1				
	小計(5科目)	—	0	16	0		—		1	3	0	0	0	
コ ア 科 目	日本法制史	3・4		4		○				1				16単位から4単位必修
	西洋法制史	3・4		4		○				1				
	東洋法制史	3・4		4		○				1				
	外国法	3・4		4		○				1				
	小計(4科目)	—	0	16	0		—		3	1	0	0	0	
選 択 科 目	計量分析	3・4		2		○				1				
	計量分析実習	3・4		2				○		1				
	政治学各論A	3・4		2		○				1				
	政治学各論B	3・4		2		○				1				
	国際コミュニケーション論	3・4		4		○				1				
	環境思想	3・4		2		○				1				
	法思想史	3・4		2		○								
	行政法第二部	3・4		4		○				1				
	地方自治法	3・4		2		○				1				
	国際法第二部	3・4		4		○				1				
	刑事訴訟法	3・4		4		○				1				
	刑事政策	3・4		2		○								
	法医学	3・4		2		○								
	政治社会学	3・4		4		○				1				
	政策過程論	3・4		4		○					1			
	行政学B	3・4		2		○					1			
	民法第三部	3・4		4		○				1				
	民法第四部	3・4		4		○				1				
	民事訴訟法	3・4		4		○					1			
	会社法第二部	3・4		4		○					1			
	手形法・小切手法	3・4		4		○				1				
	民事執行・保全法	3・4		4		○					1			
	倒産法	3・4		2		○					1			
	経済法	3・4		4		○					1			
	知的財産法	3・4		4		○					1			
	税財政法	3・4		4		○					1			
	労使関係法	3・4		2		○								
	雇用関係法	3・4		4		○				1				
	社会保障法	3・4		4		○					1			
	国際租税法	3・4		2		○					1			
	国際経済法	3・4		2		○					1			
	国際私法	3・4		4		○				1				
	国際取引法	3・4		4		○				1				
	リーガル・ドラフティング プロジェクト科目	3・4		2		○								
		小計(35科目)	—	0	112	0		—		10	19	0	0	
共 通 の 科 目	社会福祉総論Ⅰ	3・4		2		○								
	社会福祉総論Ⅱ	3・4		2		○								
	国際関係論	3・4		4		○								
	比較政治学	3・4		2		○								
	小計(4科目)	—	0	10	0		—		0	0	0	0	0	
演 習 科 目	外国書講読	1・2		6				○						
	外国文献研究	3・4		4				○						
	外国語表現法	3・4		4				○						
	基礎演習	1・2		6				○						

教育課程等の概要														
(人間社会学域 法学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	演習	3・4	4	8			○							14単位から6単位必修
	総合法学演習	3・4		4			○							
	判例研究	3・4		4			○							
	卒業論文	4		6			○							
	小計(8科目)	—	4	42	0		—							
特講	公法特講	3・4		4			○							14単位から6単位必修
	国際法特講	3・4		4			○							
	刑事法特講	3・4		4			○							
	民法特講	3・4		4			○							
	商法特講	3・4		4			○							
	経済法特講	3・4		4			○							
	国際法務特講	3・4		4			○							
	民事訴訟法特講	3・4		4			○							
	社会法特講	3・4		4			○							
	法理学特講	3・4		4			○							
	法制史特講	3・4		4			○							
	外国法特講	3・4		4			○							
	政治学特講	3・4		4			○							
	行政学特講	3・4		4			○							
	小計(14科目)	—	0	56	0		—							
合計(249科目)		—	12	882	0		—		10	19	0	0	0	
学位又は称号		学士(法学)			学位又は学科の分野					法学関係				
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (人間社会学域) 参照														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業時間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【法学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通 教育 科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	4単位以上
		社会	4単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	
	言語科目	英語 I・II・III	2言語各8単位、計16単位以上
初習言語A・B・C			
専 門 基 礎 科 目		6単位以上	
専 門 科 目		84単位以上	
卒業に必要な単位数		126単位以上	

教育課程等の概要

(人間社会学域 経済学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	【学域共通科目】								8科目中1科目2単位必修						
	大学・学問論	1		2		○			1						
	現代日本の文化と社会	1		2		○									
	日本人の思想と文化	1		2		○									
	クリティカル・シンキング	1		2		○									
	文学概論	1		2		○									
	西洋古典学	1		2		○									
	ジェンダーと教育	1		2		○									
	文化概説	1		2		○									
	小計(8科目)	—	0	16	0				1	0	0	0	0		
専門基礎科目	【学類共通科目】								9科目中5科目10単位必修						
	理論経済学ⅠA	2		2		○			1						
	理論経済学ⅡA	2		2		○				1					
	経済変動論A	2		2		○			1						
	現代経済理論A	2		2		○				1					
	統計学A	2		2		○									
	経済政策論A	2		2		○			1						
	西洋経済史A	2		2		○			1						
	アジア経済史A	2		2		○									
	比較経済体制論A	2		2		○			1						
小計(9科目)	—	0	18	0				5	2	0	0	0			
専門科目	総合講義Ⅰ	1		2		○			1	1	1	1			
	総合講義Ⅱ	1		2		○									
	小計(2科目)	—	0	4	0				1	1	1	1	0		
専門科目	【経済理論・経済政策コース】								43科目中6科目12単位必修						
	政治経済学A	2		2		○			1						
	政治経済学B	2		2		○			1						
	現代経済理論B	2		2		○				1					
	理論経済学IB	2		2		○			1						
	理論経済学ⅡB	2		2		○				1					
	計量経済学A	2		2		○				1				隔年開講	
	計量経済学B	2		2		○				1				隔年開講	
	応用計量経済学A	2		2		○				1				隔年開講	
	応用計量経済学B	2		2		○				1				隔年開講	
	統計学B	2		2		○									
	経済統計学A	2		2		○				1				隔年開講	
	経済統計学B	2		2		○				1				隔年開講	
	経済変動論B	2		2		○			1						
	経済数学Ⅰ	2		2		○					1				
	経済数学Ⅱ	2		2		○					1				
	経済学史A	2		2		○			1					隔年開講	
	経済学史B	2		2		○			1					隔年開講	
	経済政策論B	2		2		○			1						
	金融経済論A	2		2		○									
	金融経済論B	2		2		○									
	金融制度論A	2		2		○					1				
	金融制度論B	2		2		○					1				
	社会政策論Ⅰ	2		2		○									
	社会政策論Ⅱ	2		2		○									
	社会保障論Ⅰ	2		2		○									
	社会保障論Ⅱ	2		2		○									
	財政学A	2		2		○			1						
	財政学B	2		2		○			1						
	地方財政論A	2		2		○			1						
	地方財政論B	2		2		○			1						
	地域経済論A	2		2		○					1				
地域経済論B	2		2		○					1					
生活経済論A	2		2		○					1					
生活経済論B	2		2		○					1					
環境経済論A	2		2		○									隔年開講	
環境経済論B	2		2		○										

教育課程等の概要

(人間社会学域 経済学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	農業経済論A	2		2		○									隔年開講
	農業経済論B	2		2		○									隔年開講
	現代スポーツ論	2		2		○									隔年開講
	文化・スポーツ社会情報論	2		2		○			1						隔年開講
	数理統計学	2		2		○				1					4年に1回開講
	日本経済論	2		2		○			1						4年に1回開講
	労働経済論	2		2		○									4年に1回開講
	小計(43科目)	-	0	86	0	-			7	7	0	0	0		
【経営・情報コース】									21科目中6科目12単位必修						
経営・情報コース 選択必修科目	経営学総論A	2		2		○			1						
	経営学総論B	2		2		○			1						
	経営管理論A	2		2		○			1						隔年開講
	経営管理論B	2		2		○			1						隔年開講
	生産システム論A	2		2		○				1					
	生産システム論B	2		2		○				1					
	経営情報論A	2		2		○			1						隔年開講
	経営情報論B	2		2		○			1						隔年開講
	ビジネス・ファイナンスA	2		2		○					1				
	ビジネス・ファイナンスB	2		2		○					1				
	会計学原理A	2		2		○					1				
	会計学原理B	2		2		○					1				
	管理会計論A	2		2		○									
	管理会計論B	2		2		○									
	財務会計論A	2		2		○			1						
	財務会計論B	2		2		○			1						
	情報科学A	2		2		○					1				
	情報科学B	2		2		○					1				
マーケティングA	2		2		○			1							
マーケティングB	2		2		○			1							
経営戦略論	2		2		○			1						隔年開講	
小計(21科目)	-	0	42	0	-			4	3	1	0	0			
【比較社会経済コース】									23科目中6科目12単位必修						
比較社会経済コース 選択必修科目	西洋経済史B	2		2		○			1						
	日本経済史A	2		2		○					1				
	日本経済史B	2		2		○					1				
	アジア経済史B	2		2		○									
	社会思想史A	2		2		○			1						
	社会思想史B	2		2		○			1						
	世界経済論A	2		2		○					1				
	世界経済論B	2		2		○					1				
	国際公共経済論A	2		2		○					1				
	国際公共経済論B	2		2		○					1				
	比較経済体制論B	2		2		○			1						
	環日本海地域論A	2		2		○									
	環日本海地域論B	2		2		○									
	ヨーロッパ経済統合論A	2		2		○			1						
	ヨーロッパ経済統合論B	2		2		○			1						
	社会言語学A	2		2		○			1						
	社会言語学B	2		2		○			1						
	東アジア社会情報論A	2		2		○			1						
	東アジア社会情報論B	2		2		○			1						
	国際金融論A	2		2		○					1				
国際金融論B	2		2		○					1					
国際経済学	2		2		○										
貿易論	2		2		○										
小計(23科目)	-	0	46	0	-			6	2	2	0	0			
他学類 指定科目	福祉政策論 I	3		2		○									
	福祉政策論 II	3		2		○									
	税財政法	3		4		○									
	行政学 I	2		2		○									
	行政学 II	3		2		○									
	労使関係法	3		2		○									
	雇用関係法	3		4		○									
	社会保障法	3		4		○									
知的財産法	3		4		○										

教育課程等の概要																	
(人間社会学域 経済学類)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	会社法第一部	2		2		○											
	会社法第二部	3		4		○											
	心理学概論Ⅰ	2		2		○											
	心理学概論Ⅱ	2		2		○											
	国際取引法	3		4		○											
	日本近世近代史概説Ⅱ	2		2		○											
	東アジア史概説Ⅱ	2		2		○											
	社会学調査法	2		2		○											
	社会学概論Ⅱ	2		2		○											
	文化人類学概説	2		2		○											
	国際政治史B	2		2		○											
	世界システム論	2		2		○											
	小計(21科目)	—	0	54	0	—											
演習・実習科目	演習	3・4	8			○		16	11	3							
	特別研究	3		2		○	○	8	5	1							
	卒業研究	4		4		○		8	5	1							
	経済学外国語文献研究	2		2		○		1									
	インターンシップ科目	3		2			○	1	1			1					
	小計(5科目)	—	8	10	0	—		16	12	3	1						
合計(132科目)		—	8	276	0	—		16	12	3	1	1					
学位又は称号		学士(経済学)			学位又は学科の分野			経済学関係									
設置の趣旨・必要性																	
別紙「設置の趣旨・必要性(人間社会学域)参照																	
卒業要件および履修方法							授業期間等										
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分							2学期			
							1学期の授業期間										15週
							1時限の授業時間										90分

注)他学類指定科目の備考欄につけた記号は以下の通り
 +:経済理論・経済政策コースが選択科目として指定する他学類開講科目
 *:経営・情報コースが選択科目として指定する他学類開講科目
 ◇:比較社会経済コースが選択科目として指定する他学類開講科目

別紙 単位修得要件

【経済学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	4単位以上(経済学入門2科目4単位を含む)
		自然	2単位以上
		基礎科目	
言語科目	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	2言語各8単位、計16単位以上	
	初習言語A・B・C		
自由履修枠		4単位以下	共通教育科目又は専門科目から自由に選択
専門基礎科目		12単位以上	学域共通科目1科目2単位、学類共通科目5科目10単位
専門科目		76単位以上	コース選択必修6科目12単位、演習8単位
卒業に必要な単位数		124単位以上	

* 演習配属要件: 共通教育24単位(初學者ゼミ含む)以上、専門教育6単位(学類共通3科目6単位)以上

教育課程等の概要														
(人間社会学域 学校教育学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	《学域共通科目》													
	大学・学問論	1		2		○			1					8科目から1科目必修
	現代日本の文化と社会	1		2		○								
	日本人の思想と文化	1		2		○								
	クリティカル・シンキング	1		2		○								
	文学概論	1		2		○								
	西洋古典学	1		2		○								
	ジェンダーと教育	1		2		○								
	文化概説	1		2		○			3	2				
	小計(8科目)	—	0	16	0				4	2	0	0	0	
《学類共通科目》														
教師論A	1	2			○				1					
教師論B	1			2	○				1					
教育の理念と歴史A	2	2			○									
教育の理念と歴史B	2			2	○									
発達と学習の心理(障害児の発達と学習を含む)A	2	2			○			1						
発達と学習の心理(障害児の発達と学習を含む)B	2			2	○			1						
教育の制度と経営	3	2			○			1						
教育課程論	2	2			○			1						
教育方法学(機器活用を含む)	3	2			○			1						
道徳教育論	3	2			○			1						
特別活動論	3	2			○			1						
生徒の生活と進路の指導論	3	2			○			1						
教育相談論	3	2			○			1						
総合演習A	3	2				○		11						
総合演習B	3	2				○	○							
総合演習C	3	2				○	○							
教育実習 I A(小)	3	4											2科目から1科目必修	
教育実習 I B(中・高)	3	4												
教育実習 II A(小)	4	2											3科目から1科目必修 (障害児専修を除く)	
教育実習 II B(中・高)	4	2												
教育実習 II C(幼)	4	2												
教育実習 III(中・高)	4													
教育実習事前指導 I	3	1/4												
教育実習事後指導 I	3	1/4												
教育実習事前指導 II	4	1/4												
教育実習事後指導 II	4	1/4												
教育実習事前指導 III	4	1/2												
教育実習事後指導 III	4	1/2												
初等国語科教育法	2	2				○			1					
初等社会科教育法	2	2				○		1						
算数科教育法	2	2				○		1		1				
初等理科教育法	2	2				○		1						
初等音楽科教育法	2	2				○		1						
図画工作科教育法	3	2				○			1					
体育科教育法	2	2				○		1						
初等家庭科教育法	2	2				○			1					
生活科教育法	3	2				○			1					
情報科教育法A	2	2				○			+				要望意見③への対応	
情報科教育法B	3	2				○			+				要望意見③への対応	
技術科教育法A	2	2				○			+				要望意見③への対応	
技術科教育法B	3	2				○			+				要望意見③への対応	
技術科教育法C	3	2				○			+				要望意見③への対応	
技術科教育法D	4	2				○			+				要望意見③への対応	
ドイツ語教育法A	2	2				○			+				要望意見③への対応	
ドイツ語教育法B	3	2				○			+				要望意見③への対応	
ドイツ語教育法C	3	2				○			+				要望意見③への対応	
ドイツ語教育法D	4	2				○			+				要望意見③への対応	
フランス語教育法A	2	2				○			+				要望意見③への対応	
フランス語教育法B	3	2				○			+				要望意見③への対応	
フランス語教育法C	3	2				○			+				要望意見③への対応	
フランス語教育法D	4	2				○			+				要望意見③への対応	
中国語教育法A	2	2				○			+				要望意見③への対応	

教育課程等の概要																
(人間社会学域 学校教育学類)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	中国語教育法B	3	2			○			1						要望意見③への対応	
	中国語教育法C	3	2			○			1							要望意見③への対応
	中国語教育法D	4	2			○			1						要望意見③への対応	
	国語基礎(書写を含む)	1	2			○			1	1					8単位選択	
	社会科基礎	1	2			○			1							
	算数科基礎	1	2			○			1							
	理科専門研究	2	2			○			7							
	生活科専門研究	3	2			○				1						
	ピアノ基礎	3	1			○	○			1						
	ソルフェージュ基礎	2	1			○	○		1							
	絵画・彫刻	2	1			○	○		1	1						
	デザイン・工作	3	1			○	○		1	1						
	家政教育専門研究	2	2			○			1	1						準専任担当
	体育専門研究A	3	1			○	○			2					幼稚園必修科目	
	体育専門研究B	3	1			○	○		2							
	幼児の人間関係指導法	4		2		○			1							
	幼児の音楽・身体表現指導法	4		2		○			1							
	幼児の造形指導法	4		2		○				1						
	幼児の健康指導法	4		2		○										
	幼児の言語指導法	4		2		○				1						
	幼児の生活文化指導法	4		2		○										
	幼児の自然環境指導法	4		2		○										
	幼児教育カリキュラム論	2		2		○				1						
	幼児理解の理論と方法	2		2		○				1					6科目より2科目選択	
	情報と教育	2		2		○				1						
	環境と教育	2		2		○				1						
	現代子ども学	2		2		○			2	1						
	スクールサポートイング	2		2		○			2							
	小学校英語	2		2		○				3						
	いしかわ・金沢学	2		2		○			2	1						
	教育実践総合演習Ⅰ	4	1			○	○									
	教育実践総合演習Ⅱ	4	1			○	○									
	卒業論文	4	4													
	(小計67科目)	—	84	12	24				34	23	2					
専門科目	《専修基礎科目》 ◎教育学コース 【教育基礎専修】 教育哲学	2		2		○			1						専修必修科目	
	教育史	3		2		○				1						
	発達心理学	2		2		○			1							
	教育行政学	2		2		○			1							
	生涯学習論	3		2		○										
	教育社会学	2		2		○										
	教授学	3		2		○			1							
	生活指導論	2		2		○			1							
	学習指導論	2		2		○				1						
	カウンセリング演習	2		2		○			1							
	教師のための自己分析	2		2		○			1							
	学校心理学	2		2		○					1					
	【障害児特別支援教育専修】 特別支援教育の理念と歴史	2	2			○				1						要望意見⑨への対応
	聴覚障害の心理・生理・病理	2	2			○					1					
	聴覚障害教育課程論	3	2			○					1					
	聴覚障害指導法	3	2			○					1					
	発声発語支援法	3	2			○					1					
	知的障害の心理・生理・病理	2	2			○					1					
	知的障害教育課程論	3	2			○					1					
	肢体不自由の心理・生理・病理	3	2			○			1							
	肢体不自由教育論	3	2			○			1							
	ことばの障害とコミュニケーション	2	2			○					1					
	発達障害総論	3	2			○			1							
	障害児教育基礎論	1	2			○			2		4					
	教育実習事前事後指導	4	1					○			2					
	障害児教育専門実習	4	2					○			2					
	【国語教育専修】 国語学概論	2	2			○			1							

教育課程等の概要														
(人間社会学域 学校教育学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	音声言語の研究と文章表現	2	2			○			1					専修必修科目
	国語史	2	2			○			1					
	国文学概論(国文学史を含む)	2	2			○			1					
	国文学購読A	2	2			○			1					
	国文学購読B	3	2			○			1					
	国文学基礎演習A	2	2				○		1					
	国文学基礎演習B	2	2				○		1					
	漢文学基礎	3	2			○								
	書写書道基礎	2	2			○				1				
	中等国語科教育法A	2	2			○				1				
	中等国語科教育法B	3	2			○				1				
	国語科授業研究Ⅰ	3	2				○		4					
	国語科授業研究Ⅱ	4	2				○		4					
	【社会科教育専修】													
	日本史	2	2			○			1					
	世界史	2	2			○								
	地理学	3	2			○								
	地誌学	2	2			○								
	法律学	3	2			○				1				
	政治学	2	2			○								
	経済学	3	2			○								
	社会学	3	2			○								
	哲学	2	2			○				1				
	倫理学	3	2			○				1				
	中等社会科教育法A	2	2			○				1				
	中等社会科教育法B	3	2			○				1				
	社会科授業研究Ⅰ	3	2				○		3		1			
	社会科授業研究Ⅱ	4	2				○		3		1			
	【数学教育専修】													専修必修科目
	代数学基礎A	2	2			○			1					
	代数学基礎B	3	2			○			1					
	幾何学基礎A	2	2			○				1				
	幾何学基礎B	3	2			○				1				
	解析学基礎A	2	2			○				1				
	解析学基礎B	3	2			○				1				
	確率・統計	3	2			○				1				
	微分積分	2	2			○								
	コンピュータ	2	2			○			1					
	行列と行列式	2	2			○								
	数学科教育法A	2	2			○					1			
	数学科教育法B	3	2			○			1			1		
	数学科授業研究Ⅰ	3	2				○		1					
	数学科授業研究Ⅱ	4	2				○		1					
	【理科教育専修】													専修必修科目
	理科内容基礎A(物理学)	2	2			○			1					
	理科内容発展A(物理学)	2	2			○			1					
	理科実験A(物理学)	3	1					○	1					
	理科内容基礎B(化学)	2	2			○			1					
	理科内容発展B(化学)	2	2			○			1					
	理科実験B(化学)	3	1					○	1					
	理科内容基礎C(生物学)	2	2			○			1					
	理科内容発展C(生物学)	2	2			○			1					
	理科実験C(生物学)	3	1					○	2					
	理科内容基礎D(地学)	2	2			○			1					
	理科内容発展D(地学)	2	2			○			1					
	理科実験D(地学)	3	1					○	1					
	中等理科教育法A	2	2			○				1				
	中等理科教育法B	3	2			○				1				
	理科授業研究Ⅰ	3	2				○			8				
	理科授業研究Ⅱ	4	2				○			8				
	【音楽教育専修】													専修必修科目
	ソルフェージュ	2	2						1					
	歌唱法Ⅰ	2	2							1				
	アンサンブルA(声楽)	2	1							1				
	アンサンブルB(声楽)	3	1							1				
	日本の伝統的歌唱法	3	1											

教育課程等の概要																									
(人間社会学域 学校教育学類)																									
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考											
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手												
	和楽器奏法	3	1				○							専修必修科目											
	伴奏法(鍵盤和声を含む)	2	1				○								専修必修科目										
	ピアノ奏法	2	2				○									専修必修科目									
	アンサンブルD(木管楽器)	2	1				○										専修必修科目								
	アンサンブルE(金管楽器)	3	1				○											専修必修科目							
	指揮法	4	1				○												専修必修科目						
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅰ	2	2			○														専修必修科目					
	音楽史A(西洋音楽)	3	2			○															専修必修科目				
	音楽史B(日本及び世界の音楽)	3	2			○																専修必修科目			
	音楽科教育法A	2	2			○			1														専修必修科目		
	音楽科教育法B	2	2			○			1															専修必修科目	
	音楽科授業研究Ⅰ	3	2				○		2		2														専修必修科目
	音楽科授業研究Ⅱ	4	2				○		2		2														
	【美術教育専修】													専修必修科目											
	絵画基礎(映像メディア表現を含む)	2	2					○	1						専修必修科目										
	絵画Ⅰ	3	2					○	1							専修必修科目									
	絵画Ⅱ	3	2					○	1								専修必修科目								
	彫刻基礎	2	2					○			1							専修必修科目							
	彫刻Ⅰ	3	2					○			1								専修必修科目						
	彫刻Ⅱ	3	2					○			1									専修必修科目					
	色彩演習	2	1					○	1												専修必修科目				
	デザイン基礎(映像メディア表現を含む)	2	1					○	1													専修必修科目			
	デザインⅠ	3	2					○	1														専修必修科目		
	デザインⅡ	3	2					○	1															専修必修科目	
	工芸Ⅰ	2	2					○			1														専修必修科目
	中等美術科教育法A	2	2			○					1														
	中等美術科教育法B	3	2			○					1			専修必修科目											
	美術科授業研究Ⅰ	3	2				○		2		2				専修必修科目										
	美術科授業研究Ⅱ	4	2				○		2		2					専修必修科目									
	【家政教育専修】																専修必修科目								
	家政学原論	2	2			○					1							専修必修科目							
	家庭経営学(家庭経済学を含む)	2	2			○					1								専修必修科目						
	家族関係学	3	2			○					1									専修必修科目					
	被服科学Ⅰ	2	2			○			1												専修必修科目				
	被服科学実験	3	1					○	1													専修必修科目			
	被服構成実習	3	1					○															専修必修科目		
	食物科学(栄養学及び食品学を含む)	3	2			○																		専修必修科目	
	食物科学実験	3	1					○																	専修必修科目
	調理実習	3	1					○																	
	住居学(製図を含む)	3	2			○								専修必修科目											
	保育学概論(家庭看護を含む)	2	2			○					1				専修必修科目										
	保育学(実習を含む)	2	2			○					1					専修必修科目									
	中等家庭科教育法A	2	2			○					1						専修必修科目								
	中等家庭科教育法B	3	2			○					1							専修必修科目							
	家庭科授業研究Ⅰ	3	2				○		1		3								専修必修科目						
	家庭科授業研究Ⅱ	4	2				○		1		3									専修必修科目					
	【保健体育専修】																				専修必修科目				
	体操・器械運動	2	1					○	1													専修必修科目			
	陸上競技	2	1					○															専修必修科目		
	球技A	3	1					○	2															専修必修科目	
	球技B	3	1					○			1														専修必修科目
	武道	2	1					○																	
	ダンス	3	1					○			1			専修必修科目											
	体育原理	2	2			○			1						専修必修科目										
	運動学概論(運動方法学を含む)	2	2			○			1		1					専修必修科目									
	バイオメカニクス	2	2			○			1								専修必修科目								
	表現運動学	2	2			○					1							専修必修科目							
	生理学(運動生理学を含む)	2	2			○													専修必修科目						
	衛生学及び公衆衛生学	3	2			○														専修必修科目					
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む)	3	2			○															専修必修科目				
	保健体育科教育法A	2	2			○			1													専修必修科目			
	保健体育科教育法B	3	2			○			1														専修必修科目		
	保健体育科授業研究Ⅰ	3	2				○		3		2													専修必修科目	
	保健体育科授業研究Ⅱ	4	2				○		3		2														専修必修科目
	【英語教育専修】																								
	英語学概論A	2	2			○					1			専修必修科目											
	英語学概論B	2	2			○					1				専修必修科目										
	英語音声学	2	1				○				1					専修必修科目									

教育課程等の概要

(人間社会学域 学校教育学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英文法	2	1				○		1						専修必修科目
	英文学史A	2	2							1					
	英文学史B	2	2				○			1					
	米文学史	2	2				○			1					
	英米文学演習A	3	1					○		1					
	英米文学演習D	3	1							1					
	英作文A	2	1							1					
	英作文B	2	1												
	英会話A	2	1												
	英会話B	2	1												
	異文化理解	3	2				○								
	英語科教育法A	2	2				○		1						
	英語科教育法B	3	2				○		1						
	英語科授業研究 I	3	2					○	1	3					
	英語科授業研究 II	4	2					○	1	3					
	《専修専門科目》														
	【教育基礎専修】														
	教育原論特殊講義	3		2			○	○	1						
	教育原論演習 I	4		1				○	1						
	教育原論演習 II	4		1				○	1						
	教育史特殊講義	3		2			○	○		1					
	教育史演習 I	4		1				○		1					
	教育史演習 II	4		1				○		1					
	発達心理学特殊講義	3		2			○	○	1						
	発達心理学演習 I	4		1				○	1						
	発達心理学演習 II	4		1				○	1						
	臨床心理学特殊講義	3		2			○	○	1						
	臨床心理学演習 I	4		1				○	1						
	臨床心理学演習 II	4		1				○	1						
	学校心理学特殊講義	3		2			○	○		1					
	学校心理学演習 I	4		1				○		1					
	学校心理学演習 II	4		1				○		1					
	教育経営学特殊講義	3		2			○	○	1						
	教育経営学演習 I	4		1				○	1						
	教育経営学演習 II	4		1				○	1						
	教育社会学特殊講義	3		2			○	○		1					
	教育社会学演習 I	4		1				○		1					
	教育社会学演習 II	4		1				○		1					
	教授学特殊講義	3		2			○	○	1						
	教授学演習 I	4		1				○	1						
	教授学演習 II	4		1				○	1						
	生活指導論特殊講義	3		2			○	○	1						
	生活指導論演習 I	4		1				○	1						
	生活指導論演習 II	4		1				○	1						
	学習指導論特殊講義	3		2			○	○		1					
	学習指導論演習 I	4		1				○		1					
	学習指導論演習 II	4		1				○		1					
	メディア教育論特殊講義	3		2			○	○		1					
	メディア教育論演習 I	4		1				○		1					
	メディア教育論演習 II	4		1				○		1					
	【障害児特別支援教育専修】														要望意見⑨への対応
	障害児福祉教育論	4		2			○			1					
	聴覚検査法	3		1				○	○	1					
	音響聴覚学	3		2			○	○							
	コミュニケーション支援論	3		2			○		1						
	手話序論	1		1				○		1					
	人間発達の生理と障害	2		2			○	○	1						
	知的障害指導法	3		2			○	○		1					
	障害児教育実践論	4		2			○	○		1					
	障害乳幼児発達支援演習	2		2			○	○		1					
	学習障害の心理と指導	3		2			○	○		1					
	言語障害指導法	3		2			○	○		1					
	発達障害指導法	4		2			○	○	1						
	重複障害児教育	3		2			○	○	1						
	コミュニケーション支援演習	4		1			○			1					
	障害児教育基礎演習	2		2				○		2					
	軽度発達障害支援演習	4		1				○	1						
	特別支援コーディネータ序論	4		2			○								

教育課程等の概要

(人間社会学域 学校教育学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	言語聴覚学演習Ⅰ	4		1			○								
	言語聴覚学演習Ⅱ	4		1			○								
	聴覚障害指導法演習Ⅰ	4		1			○			1					
	聴覚障害指導法演習Ⅱ	4		1			○			1					
	発声発語障害学演習Ⅰ	4		1			○			1					
	発声発語障害学演習Ⅱ	4		1			○			1					
	言語発達障害学演習Ⅰ	4		1			○		1						
	言語発達障害学演習Ⅱ	4		1			○		1						
	知的障害教育学演習Ⅰ	4		1			○			1					
	知的障害教育学演習Ⅱ	4		1			○			1					
	知的障害指導法演習Ⅰ	4		1			○			1					
	知的障害指導法演習Ⅱ	4		1			○			1					
	知的障害心理学演習Ⅰ	4		1			○		1						
	知的障害心理学演習Ⅱ	4		1			○		1						
	【国語教育専修】														
	国語学演習A	3		2			○		1						
	国語学演習B	3		2			○								
	国文学応用演習A	3		2			○		1						
	国文学応用演習B	3		2			○		1						
	国文学特殊講義	3		2			○		1						
	漢文購読	4		2			○								
	国語科教育演習A	3		2			○			1					
	国語科教育演習B	4		2			○			1					
	国語科カリキュラム研究Ⅰ	3	2				○		4	1					
	国語科カリキュラム研究Ⅱ	4	2				○		4	1					
	国語科教育法C	3		2			○			1					
	国語科教育法D	4		2			○			1					
	【社会科教育専修】														
	日本史A	2	2				○		1						
	日本史B	3	2				○		1						
	日本史演習A	3	2				○		1						
	日本史演習B	3	2				○		1						
	西洋史	3	2				○								
	東洋史	3	2				○								
	歴史学実習	2	2					○	1						
	自然地理学	3	2				○								
	農村地理学	2	2				○								
	都市地理学	2	2				○								
	行政法	3	2				○			1					
	法律学演習A	4	2				○			1					
	法律学演習B	4	2				○			1					
	哲学史	2	2				○		1						
	哲学演習	3	2				○		1						
	宗教学	3	2				○		1						
	社会科教育演習A	3	2				○		1						
	社会科教育演習B	4	2				○		1						
	社会科・地理歴史科教育法A	3		2			○								
	社会科・地理歴史科教育法B	3		2			○								
	社会科・公民科教育法A	3		2			○								
	社会科・公民科教育法B	3		2			○								
	社会科カリキュラム研究Ⅰ	3	2				○		3	1					
	社会科カリキュラム研究Ⅱ	4	2				○		3	1					
	【数学教育専修】														
	集合と位相	2	2				○			1					
	代数学演習	2		2			○		1						
	現代代数学	3		2			○		1						
	応用代数	4		2			○		1						
	幾何学演習	2		2			○			1					
	現代幾何学	3		2			○			1					
	応用幾何	4		2			○			1					
	解析学演習	2		2			○			1					
	現代解析学	3		2			○			1					
	応用解析	4		2			○			1					
	数学演習Ⅰ	4		2			○		1	2					
	数学演習Ⅱ	4		2			○		1	2					
	算数科教育演習	4		2			○		1			1			
	数学科教育演習	4		2			○		1			1			
	算数・数学科カリキュラム研究Ⅰ	3	2				○		2	2		1			

教育課程等の概要														
(人間社会学域 学校教育学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	算数・数学科カリキュラム研究Ⅱ	4	2				○		2	2	1			
	数学科教育法C	3			2	○			1					
	数学科教育法D	4			2	○					1			
	【理科教育専修】													
	理科内容演習AI(物理学)	3		2			○		1					
	理科内容演習AⅡ(物理学)	4		2			○		1					
	理科内容演習BI(化学)	3		2			○		1					
	理科内容演習BⅡ(化学)	4		2			○		1					
	理科内容演習CI(生物学)	3		2			○		2					
	理科内容演習CⅡ(生物学)	4		2			○		2					
	理科内容演習DI(地学)	3		2			○		1					
	理科内容演習DⅡ(地学)	4		2			○		1					
	理科教育演習Ⅰ	3		2			○		1					
	理科教育演習Ⅱ	4		2			○		1					
	理科カリキュラム研究Ⅰ	3	2				○		8					
	理科カリキュラム研究Ⅱ	4	2				○		8					
	理科教育法C	3			2	○			1					
	理科教育法D	4			2	○			1					
	【音楽教育専修】													
	歌唱法Ⅱ	3		2			○			1				
	歌唱法演習Ⅰ	4		2			○		1					
	歌唱法演習Ⅱ	4		2			○		1					
	アンサンブルC(声楽)	4		1			○		1					
	ピアノ奏法Ⅱ	3		2			○		1					
	ピアノ奏法演習Ⅰ	4		2			○		1					
	ピアノ奏法演習Ⅱ	4		2			○		1					
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)Ⅱ	3		2		○			1					
	作曲(編曲を含む)演習Ⅰ	4		2			○		1					
	作曲(編曲を含む)演習Ⅱ	4		2			○		1					
	音楽科教育演習Ⅰ	4		2			○		1					
	音楽科教育演習Ⅱ	4		2			○		1					
	音楽科カリキュラム研究Ⅰ	3	2				○		1	3				
	音楽科カリキュラム研究Ⅱ	4	2				○		1	3				
	【美術教育専修】													
	絵画Ⅲ	4		2				○	1					
	絵画制作研究	4		2				○	1					
	彫刻Ⅲ	4		2				○		1				
	彫刻制作研究	4		2				○		1				
	デザインⅢ	4		2				○	1					
	デザイン制作研究	4		2				○	1					
	工芸Ⅱ	3		2			○			1				
	工芸論	2		2			○							
	美術史Ⅰ	3	2				○							
	美術史Ⅱ	3		2			○							
	芸術学概論	2		2			○							
	美術実地研究	3		1				○	2	2				
	美術科教育演習	3		2				○	2	1				
	図工・美術科カリキュラム研究Ⅰ	3	2					○	2	2				
	図工・美術科カリキュラム研究Ⅱ	4	2					○	2	2				
	図画工作科教育演習	4	2					○	2	2				
	【家政教育専修】													
	家庭経営学演習Ⅰ	3		2				○		1				
	家庭経営学演習Ⅱ	4		2				○		1				
	被服科学Ⅱ	3		2				○	1					
	被服科学演習Ⅰ	3		2				○	1					
	被服科学演習Ⅱ	4		2				○	1					
	健康と食品機能	2		2			○							
	健康栄養学演習	3		4				○						
	住環境論	3		2				○						
	住居学演習Ⅰ	3		2				○						
	住居学演習Ⅱ	4		2				○						
	保育学演習Ⅰ	3		2				○		1				
	保育学演習Ⅱ	4		2				○		1				
	電気・機械・情報概論	2		2			○							
	家庭科教育演習A	3		2				○		1				
	家庭科教育演習B	4		2				○		1				
	家庭科カリキュラム研究Ⅰ	3	2					○	1	3				
	家庭科カリキュラム研究Ⅱ	4	2					○	1	3				

教育課程等の概要

(人間社会学域 学校教育学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	【保健体育専修】														
	体育史	3		2		○			1						
	体育史演習Ⅰ	3		2			○		1						
	体育史演習Ⅱ	4		2				○	1						
	運動方法学演習Ⅰ	3		2						1					
	運動方法学演習Ⅱ	4		2						1					
	バイオメカニクス演習Ⅰ	3		2					1						
	バイオメカニクス演習Ⅱ	4		2					1						
	表現運動学演習Ⅰ	3		2						1					
	表現運動学演習Ⅱ	4		2						1					
	保健体育科教育演習Ⅰ	3		2					1						
	保健体育科教育演習Ⅱ	4		2					1						
	保健体育科カリキュラム研究Ⅰ	3	2						3	2					
	保健体育科カリキュラム研究Ⅱ	4	2						3	2					
	保健体育科教育法C	3			2	○									
	保健体育科教育法D	4			2	○									
	【英語教育専修】														
	英語学演習A	3		1				○							
	英語学演習B	4		1				○		1					
	英語学特殊講義	3		2		○				1					
	英米文学演習B	3		1				○							
	英米文学演習C	3		1				○							
	英米文学演習E	4		1				○		1					
	英米文学演習F	4		1				○		1					
	英米文学特殊講義	4		2		○				1					
	英作文C	3		1				○							
	英作文D	4		1				○							
	英会話C	3		1				○							
	英会話D	4		1				○							
	英語科教育演習Ⅰ	3		1				○		1					
	英語科教育演習Ⅱ	4		1				○		1					
	英語科カリキュラム研究Ⅰ	3	2					○		3					
	英語科カリキュラム研究Ⅱ	4	2					○		3					
	英語科教育法C	3			2	○				1					
	英語科教育法D	4			2	○				1					
	小計(380 科目)	—	357	290	28	—	—	—	34	23	2				
	合計(455科目)	—	441	318	52	—	—	—	34	23	2				
	学位又は称号	学士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係							
設置の趣旨・必要性													必 要 性		
別紙「設置の趣旨・必要性 (人間社会学域)参照															
卒業要件及び履修方法								授 業 期 間 等							
別紙「単位修得要件」参照								1学年の学期区分		2学期					
								1学期の授業期間		15週					
								1時限の授業時間		90分					

別紙 単位修得要件

【学校教育学類】(教育科学コース・教育基礎専修)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	
	言語科目	英語 I・II・III	8単位
		初習言語A・B・C	
	自 由 履 修 枠		0単位以下
専 門 基 礎 科 目		67単位以上	教職一般29単位、教科教育(小)18単位、教科専門(小)8単位、教科又は教職一般8単位、卒業論文4単位
専 門 科 目		40単位以上	専修基礎8単位、専修専門4単位、自由選択28単位
卒業に必要な単位数		130単位以上	

別紙 単位修得要件

【学校教育学類】(教育科学コース・障害児特別支援教育専修) 要望意見⑨への対

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上	
	一般科目	人間	23単位以上	2単位以上
		社会	23単位以上	2単位以上
		自然	23単位以上	2単位以上
		基礎科目		
	言語科目	英語 I・II・III		8単位
		初習言語A・B・C		
	自 由 履 修 枠		0単位以下	
専 門 基 礎 科 目		65単位以上	教職一般27単位、教科教育(小)18単位、教科専門(小)8単位、教科又は教職一般8単位、卒業論文4単位	
専 門 科 目		42単位以上	専修基礎27単位、専修専門15単位	
卒業に必要な単位数		130単位以上		

別紙 単位修得要件

【学校教育学類】(教科教育学コース)

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通 教育 科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上	
	一般科目	人間	23単位 以 上	2単位以上
		社会		2単位以上
		自然		2単位以上
		基礎科目		
	言語科目	英語 I・II・III		8単位
		初習言語A・B・C		
	自 由 履 修 枠		0単位 以 下	
専 門 基 礎 科 目		67単位 以 上	教職一般29単位、教科教育(小)18単位、教科専門(小)8単位、教科又は教職一般8単位、卒業論文4単位	
専 門 科 目		40単位 以 上	専修基礎28単位(中高免許)、専修専門12単位(中高免許、教科又は教職)	
卒業に必要な単位数		130単位以上		

教育課程等の概要

(人間社会学域 地域創造学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	【学域共通科目】														8科目から 1科目必修
	大学・学問論	1		2		○			1						
	現代日本の文化と社会	1		2		○			2						
	日本人の思想と文化	1		2		○									
	クリティカル・シンキング	1		2		○									
	文学概論	1		2		○									
	西洋古典学	1		2		○									
	ジェンダーと教育	1		2		○									
	文化概説	1		2		○			1						
	小計(8科目)	—	0	16	0				3	0	0	0	0		
専門基礎科目	【学類共通科目】													4科目から 2科目必修	
	地域創造学	1	2			○			5	1					
	福祉マネジメント論	1	2			○			5		1	1			
	環境共生論	1	2			○			2	3					
	地域プランニング論	1	2			○			6	1					
	健康スポーツ論	1	2			○			2	4					
	人権論	1		2		○			1						
	地域社会学	1		2		○				1					
	生涯学習論	1		2		○									
	地域情報学	1		2		○			2						
小計(9科目)	—	10	8	0				14	8	1	1	0			
専門科目	【福祉マネジメントコース】													10科目から 4科目必修	
	社会福祉総論Ⅰ	2	2			○			1						
	社会福祉総論Ⅱ	2	2			○			1						
	社会保障論Ⅰ	2	2			○			1						
	社会保障論Ⅱ	2	2			○			1						
	地域福祉論	2	2			○			2						
	高齢者福祉論Ⅰ	2	2			○			1						
	高齢者福祉論Ⅱ	2	2			○			1						
	障害者福祉論Ⅰ	2	2			○			1						
	障害者福祉論Ⅱ	2	2			○			1						
	児童福祉論Ⅰ	2	2			○									
	児童福祉論Ⅱ	2	2			○									
	公的扶助論	2	2			○									
	介護概論	2	2			○									
	福祉社会学Ⅰ	2	2			○			1						
	福祉社会学Ⅱ	2	2			○			1						
	医療福祉論	3	2			○			1						
	社会計画論	2	2			○						1			
	福祉国家論	2	2			○						1			
	社会政策論Ⅰ	2	2			○			1						
	社会政策論Ⅱ	2	2			○			1						
	アダプテッドスポーツ論	2	2			○						1			
	福祉レクリエーション論	2	2			○						1			
	施設経営論	2	2			○									
	経営管理論	2	2			○									
	簿記入門	2	2			○									
	労使関係法	3	2			○									
	社会学	2	2			○						1			
	心理学概論	2	2			○									
	法学概論	2	2			○									
	医学概論	2	4			○									
	社会福祉援助技術論	2	8			○			1						
	社会福祉援助技術演習	3~4	8					○	1						
社会福祉援助技術現場実習	4	4						1							
社会福祉援助技術現場実習指導	3~4	6						1							
社会福祉論演習	3	4					○	1							
社会保障論演習	3	4					○	1							
共生身体文化演習	3	4					○		1						
福祉社会学演習	3	4					○	1							
小計(33科目)	—	60	48	0				14	8	1	1	0			
小計(32科目)	—	50	40	0				14	8	1	1	0			
小計(31科目)	—	40	32	0				14	8	1	1	0			
小計(30科目)	—	30	24	0				14	8	1	1	0			
小計(29科目)	—	20	16	0				14	8	1	1	0			
小計(28科目)	—	10	8	0				14	8	1	1	0			
小計(27科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(26科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(25科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(24科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(23科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(22科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(21科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(20科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(19科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(18科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(17科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(16科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(15科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(14科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(13科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(12科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(11科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(10科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(9科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(8科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(7科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(6科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(5科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(4科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(3科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(2科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(1科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			
小計(0科目)	—	0	0	0				14	8	1	1	0			

教育課程等の概要

(人間社会学域 地域創造学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	福祉国家論演習	3		4			○						1		
	社会政策論演習	3		4			○		1						
	卒業演習	4	4				○		5				1	1	
	卒業研究	4		6			○		5				1	1	
	コース小計(42科目)		12	110	0		—		5		1	1	0		
	【環境共生コース】														
	自然環境の再生とその動向	1	2			○			1						
	環境学習・市民活動	1	2			○				1					
	環境行政と関係法令	1	2			○			1						
	自然環境と社会	1	2			○				1					
	資源運用・循環論	1	2			○				1					
	里山の政治経済学	1~2		2		○			1						
	自然環境基礎論	1	2			○				1					
	環境思想	2	2			○									
	環境と農業基礎演習	2	2				○		1						
	環境と木工業基礎演習	2	2				○			1					
	環境経済論基礎演習	2	2				○		1						
	自然環境基礎演習	2	2				○			1					
	資源活用・流通基礎演習	2	2				○			1					
	社会環境論基礎演習	2	2				○			1					
	環境共生基礎実習	2	4					○	2	3					
	耕地環境論	2	2			○			1						
	環境と農業	2	2			○			1						
	自然環境と技術教育	2	2			○				1					
	環境と木工業	2	2			○				1					
	環境経済論	2~4	2			○			1						
	農業経済論	2~4	2			○			1						
	農業政策論	2~4	2			○			1						
	自然環境変動論	2~4	2			○				1					
	地生態学	2~4	2			○				1					
	応用地理学	2~4	2			○				1					
	地理情報学	2~4	2			○				1					
	流通・消費論	2	2			○				1					
	地域資源活用論	2	2			○				1					
	社会環境論1	2	2			○									
	社会環境論2	2	2			○									
	社会環境論特殊講義1	2	2			○									
	社会環境論特殊講義2	2	2			○									
	自然環境論特殊講義	2	2			○									
	自然環境技術実習	2	2					○		1					
	地理情報学実習	2	2					○		1					
	環境と農業応用演習	3	4				○		1						
	環境と木工業応用演習	3	4				○			1					
	環境経済論応用演習	3	4				○		1						
	自然環境応用演習	3	4				○			1					
	資源活用・流通応用演習	3	4				○			1					
	社会環境応用演習1	3	2				○								
	社会環境応用演習2	3	2				○								
	環境と農業応用実習	3	4					○	1						
	環境と木工業応用実習	3	4					○		1					
	環境経済論応用実習	3	4					○	1						
	自然環境応用実習	3	4					○		1					
	資源活用・流通応用実習	3	4					○		1					
	社会環境応用実習1	3	2					○							
	社会環境応用実習2	3	2					○							
	卒業演習	4	4					○	2	3					
	卒業研究	4	6					○							
	技術科教育法A	2		2		○				1					要望意見③への対応
	技術科教育法B	3		2		○				1					要望意見③への対応
	技術科教育法C	3		2		○				1					要望意見③への対応
	技術科教育法D	4		2		○				1					要望意見③への対応
	コース小計(51科目)		24	106	8		—		2	3	0	0	0		
	【地域プランニングコース】														
	地域学概論	2	2			○			1						
	地域計画論	2	2			○			1						
	住環境論	2	2			○			1						
	地域文化論	2	2			○			1						
	歴史地理学	2	2			○									

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 地域創造学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	地域人口学	2		2		○			1						16科目から 6科目必修
	都市地理学	2		2		○			1						
	農村地理学	2		2		○									
	住生活学	2		2		○			1						
	観光論	2		2		○			1						
	地域情報ネットワーク論	2		2		○			1						
	地域情報支援論	2		2		○			1						
	地域情報管理論	2		2		○									
	地域経済論A	2		2		○									
	地域経済論B	2		2		○									
	地方財政論A	2		2		○									
	地方財政論B	2		2		○									
	都市計画	3		2		○									
	交通計画	3		2		○									
	地域学習論	2		2		○									
	地域コミュニティ論	2		2		○					1				
	社会調査論	2		2		○					1				
	まちづくりインターンシップ	2	2					○	6	1					
	文化人類学実習Ⅰ	3		2				○	1						
	文化人類学実習Ⅱ	3		2				○	1						
	人文地理学調査実習	3		4				○	1						
	地域社会調査実習	3		4				○		1					
	地域分析実習	2		2				○	1						
	地域計画論演習	2		2				○	1						
	地域社会学演習	2		2				○		1					
	都市地理学演習	2		2				○	1						
	住生活学演習	2		2				○	1						
	地域文化論演習	2		2				○	1						
	地域学習論演習	2		2				○							
	地域情報学演習	2		2				○	2						
	地域プランニング演習	3	4					○	6	1					
	卒業演習	4	4					○	6	1					
	卒業研究	4	6					○	6	1					
	金属加工法	3		2		○			1						
	機械概説	3		2		○			1						
	電気概説	3		2		○			1						
	電子理論	3		2		○			1						
	情報技術概論	3		2		○									
	ソフトウェア論	3		2		○									
	コース小計(44科目)		24	76	0				6	1	0	0	0		
	【健康スポーツコース】														
	健康づくり論	2	2			○				1					9科目から 4科目必修
	健康体力論	2	2			○			1						
	スポーツと身体システム論	2	2			○				1					
	健康と食品機能	2	2			○				1					
	生涯スポーツ論	2	2			○			1						
	スポーツ指導論	2	2			○				1					
	健康教育学	2		2		○				1					
	健康スポーツデータ解析	2		2		○			1						
	スポーツ生理学 (運動 生理学を含む)	2		2		○				1					
	健康栄養学	2		2		○				1					
	スポーツ社会学	2		2		○			1						
	スポーツ経営学	2		2		○				1					
	スポーツ心理学	3		2		○									
	体カトレーニング論	3		2		○									
	運動処方論	3		2		○									
	ヘルス・エクササイズ	3		1				○	1	4					
	スポーツ・ゲームズ	3		1				○	1	2					
	健康スポーツインターンシップ	3		2				○	2	4					
	健康スポーツ演習	2	4					○	2	2					
	健康教育学演習	3		4				○		1					
	健康体力学演習	3		4				○	1						
	スポーツ生理学演習	3		4				○		1					
	健康栄養学演習	3		4				○		1					
	スポーツ社会学演習	3		4				○	1						
	スポーツ経営学演習	3		4				○		1					
	健康教育学実習	3		4				○		1					
	健康体力学実習	3		4				○	1						

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 地域創造学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	スポーツ生理学実習	3		4				○		1				6科目から 1科目必修
	健康栄養学実習	3		4				○		1				
	スポーツ社会学実習	3		4				○	1					
	スポーツ経営学実習	3		4				○		1				
	卒業演習	4	4					○	2	4				
	卒業研究	4	6					○	2	4				
	運動学概論(運動方法学を含む)	2		2		○								
	学校保健(小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む)	3		2		○				1				
	衛生学及び公衆衛生学	3		2		○				1				
	コース小計(36科目)		26	76	0			—	2	4	0	0	0	
								—						
	小計(173科目)	—		368				—	14	8	1	1	0	
	合計(190科目)	—	96	392	8			—	14	9	1	1	0	
学位又は称号		学士(地域創造学)			学位又は学科の分野			文学関係, 法学関係, 経済学関係, 社会学・社会福祉学関係, 体育関係						
設 置 の 趣 旨 ・ 必 要 性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (人間社会学域)参照														
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分			2学期					
						1学期の授業期間			15週					
						1時限の授業時間			90分					

別紙 単位修得要件

【地域創造学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	
	言語科目	英語 I・II・III	2言語各8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自 由 履 修 枠		0単位
専 門 基 礎 科 目		16単位以上 学域共通科目2単位以上 学類共通科目14単位以上	
専 門 科 目		76単位以上	
卒業に必要な単位数		124単位以上	

教育課程等の概要

(人間社会学域 国際学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考1	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	-													
専門基礎科目	[学域共通科目]														学域共通科目 8科目より2単位必修
	大学・学問論	1		2		○			1						
	現代日本の文化と社会	1		2		○				1					
	日本人の思想と文化	1		2		○				1					
	クリティカル・シンキング	1		2		○									
	文学概論	1		2		○			1						
	西洋古典学	1		2		○									
	ジェンダーと教育	1		2		○									
	文化概説	1		2		○									
	小計(8科目)			16					2	2					
	専門基礎科目	[学類共通科目]													
国際学入門		1	2			○			4	3					
国際政治史A		2		2		○				1					
国際政治史B		2		2		○			1						
国際関係論		2		4		○				1					
国際コミュニケーション論		2		4		○									
国際経済学		2		2		○									
世界システム論		2		2		○									
国際貿易論		2		2		○									
国際協力論		2		2		○									
異文化理解		2		2		○			4	3					
日本文化		1	2			○				1					
日本の思想と宗教		2		2		○				1					
日本史概説		2		2		○				1					
日本経済論		2		1		○									
日本の伝統芸能		2		2		○									
日本政治・外交史		2		2		○				1					
日本政治・外交論		2		2		○				1					
現代日本の文化と社会		2		2		○				1					
日本人の思想と文化		2		2		○				1					
日本語学概論		2		4		○			1						
日本語教育学基礎		2		2		○				1					
日本の文学		2		2		○									
日本の古典文学		2		2		○									
日本の近現代文学		2		2		○									
翻訳理論Ⅰ		2		2		○			1						
翻訳理論Ⅱ		2		2		○			1						
英語パブリックスピーキングⅠA		1~2		2			○								
英語パブリックスピーキングⅠB		1~2		2			○								
英語パブリックスピーキングⅡA		1~2		2			○								
英語パブリックスピーキングⅡB		1~2		2			○								
英語表現法ⅠA		1~2		2			○					1			
英語表現法ⅠB		1~2		2			○								
英語表現法ⅡA		1~2		2			○								
英語表現法ⅡB	1~2		2			○									
小計(34科目)			4	69				7	5		1				
専門科目	【国際社会コース】														
	国際金融論A	3~4		2		○									
	国際金融論B	3~4		2		○									
	国際公共経済論A	3~4		2		○									
	国際公共経済論B	3~4		2		○									
	比較経済体制論A	3~4		2		○									
	比較経済体制論B	3~4		2		○									

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 国際学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考1	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	比較文化論	3~4		2		○				1					専門コア科目： 15科目および他 コースの言語コミュ ニケーション科目 8単位を含め 24単位必修
	多文化主義論	3~4		2		○									
	比較政治学	3~4		2		○				1					
	世界地誌A	3~4		2		○									
	世界地誌B	3~4		2		○									
	マス・メディアと国際コミュニケーション	3~4		2		○									
	国際社会論特論A	3~4		2		○									
	国際社会論特論B	3~4		2		○									
	国際社会研究演習A	3		4			○		2	2					
	国際社会研究演習B	4	4				○		2	2					
	小計 (16科目)		4	32					2	3					
	[日本・日本語教育コース]														専門コア科目： 27科目より 24単位必修
	日本語の文字・表記	2		2		○				1					
	日本語の意味	2		2		○									
	日本語史A	2		2		○									
	日本語史B	2		2		○									
	日本語文法A	2		2		○									
	日本語文法B	2		2		○									
	日本語教科書研究	2		2		○				1					
	日本語教授法A	2		2			○								
	日本語教授法B	3~4		2			○								
	日本語教育とコンピュータ	3~4		2			○								
	日本語教育評価法	3~4		2		○				1					
	異文化理解と心理	3~4		2		○									
	第二言語習得論	3~4		2		○									
	日本語教育方法論	3~4		2		○									
	日本語教育実習A	3~4		1				○							
	日本語教育実習B	3~4		1				○		1					
	日本語教育史	3~4		2		○				1					
	音声学	2		2		○			1						
	言語学概論	2		4		○									
	対照言語学	2		2		○									
	認知言語学	3~4		2		○									
	発達と学習の心理学	3~4		2		○									
	社会言語学	3~4		2		○			1						
	社会言語学実習	3~4		1				○	1						
	日本研究特論A	3~4		2		○									
	日本研究特論B	3~4		2		○									
	日本研究演習A	3		4			○		1	4					
	日本研究演習B	4	4				○		1	4					
	小計 (28科目)		4	55					1	4					
	[アジア・コース]														
	東アジア史概説 I	2		2		○				1					
	東アジア史概説 II	2		2		○									
	東アジア社会情報論A	2		2		○									
	東アジア社会情報論B	2		2		○									
	現代中国論	2		4		○				1					
	アジア経済史A	2		2		○			1						
	アジア経済史B	2		2		○			1						
	環日本海地域論A	2		2		○			1						
	環日本海地域論B	2		2		○			1						
	東アジア国際交流史	3~4		2		○			1						
	東南アジア研究	3~4		2		○									
	南アジア文化論	3~4		2		○									
	仏教文化論	3~4		2		○									
	西アジア論	3~4		2		○			1				隔年開講		
	西アジア文化論	3~4		2		○									

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 国際学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考1	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	現代中国文化論	3~4		2		○									専門コア科目： 36科目より 24単位必修 (言語コミュニケーション科目を8単位 まで含むことが できる)。
	南北朝鮮比較研究	3~4		2		○			1						
	在日朝鮮人研究	3~4		2		○				1					
	中国の社会と文化	3~4		2		○			1						
	アジア研究特論A	3~4		2		○									
	アジア研究特論B	3~4		2		○									
	中国語コミュニケーションⅠ	2		2			○								
	中国語コミュニケーションⅡ	2		2			○		1						
	中国語コミュニケーションⅢ	2		2			○								
	中国語コミュニケーションⅣ	2		2			○		1						
	中国語表現法Ⅰ	3~4			2		○		1						
	中国語表現法Ⅱ	3~4			2		○		1						
	現代中国時事文Ⅰ	3~4			2		○		1						
	現代中国時事文Ⅱ	3~4			2		○		1						
	朝鮮語コミュニケーションⅠA	2		2			○		1						
	朝鮮語コミュニケーションⅠB	2		2			○								
	朝鮮語コミュニケーションⅡA	2		2			○		1						
	朝鮮語コミュニケーションⅡB	2		2			○								
	朝鮮語コミュニケーションⅢA	3~4			2		○								
	朝鮮語コミュニケーションⅢB	3~4			2		○								
	アジア研究演習A	3		4			○		4	1					
	アジア研究演習B	4	4				○		4	1					
	小計 (37科目)		4	64	12				5	2					
	[米英コース]														
	アメリカ研究A	2~3		2		○						1			
	アメリカ研究B	2~3		2		○			1						
	イギリス研究	2~3		2		○				1					
	アメリカ文化関係論	2~3		2		○			1						
	アメリカ地域文化論(米文学史)	2~3		2		○									
	イギリス文化関係論	2~3		2		○				1					
	イギリス地域文化論(英文学史)	2~3		2		○									
	米英言語思想論	2~3		2		○									
	米英メディア文化論	3~4		2		○						1			
	米英環境思想論	3~4		2		○									
	米英芸術文化論	3~4		2		○									
	アメリカ政治・外交論	3~4		2		○				1					
	アメリカ経済論	3~4		2		○									
	北米文化論	3~4		2		○									
	英語圏文化論	3~4		2		○									
	イギリス政治・外交論	3~4		2		○				1					
	米英研究特論A	3~4		2		○									
	米英研究特論B	3~4		2		○									
	アカデミック・ライティングⅠA	3~4		2			○					1			
	アカデミック・ライティングⅠB	3~4		2			○								
	アカデミック・ライティングⅡA	3~4		2			○								
	アカデミック・ライティングⅡB	3~4		2			○			1					
	英語グローバルトピックⅠA	3~4		2			○								
	英語グローバルトピックⅠB	3~4		2			○			1					
	英語グローバルトピックⅡA	3~4		2			○			1					
	英語グローバルトピックⅡB	3~4		2			○			1					
	国際英語コミュニケーションⅠA	3~4		2			○		1						
	国際英語コミュニケーションⅠB	3~4		2			○								
	国際英語コミュニケーションⅡA	3~4		2			○								
	国際英語コミュニケーションⅡB	3~4		2			○								
	米英研究演習A	3		4			○		1	2		1			
	米英研究演習B	4	4				○		1	2		1			
	小計 (32科目)		4	64					2	3		1			

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間社会学域 国際学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考1	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	[ヨーロッパ・コース]														
	西洋近・現代史概説	2		2		○				1					
	西洋経済史A	2		2		○									
	西洋経済史B	2		2		○									
	現代ヨーロッパ社会論	2		2		○			1	2					
	ヨーロッパの宗教	2		2		○				1					
	社会思想史A	2		2		○									
	社会思想史B	2		2		○									
	ヨーロッパ経済統合論A	2		2		○									
	ヨーロッパ経済統合論B	2		2		○									
	美術史 I	2		2		○									
	美術史 II	2		2		○									
	ヨーロッパ社会言語学	2		2		○									
	ドイツ文学史 I	2		2		○									
	ドイツ文学史 II	2		2		○									
	フランス文学史 I	2		2		○									
	フランス文学史 II	2		2		○									
	音楽史A(西洋音楽)	2		2		○									
	ヨーロッパ生活論	2		2		○				1					
	ヨーロッパ研究特論A	3~4		2		○									
	ヨーロッパ研究特論B	3~4		2		○									
	ヨーロッパ圏理解A	2		2			○		1	2					
	ヨーロッパ圏理解B	2		2			○		1	2					
	ドイツ語読解基礎	2		2			○								
	ドイツ語コミュニケーション I A	2		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション II A	2		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション II B	2		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション III A	3~4		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション III B	3~4		2			○			1					
	ドイツ語コミュニケーション IV A	3~4		2			○			1					
	ドイツ語表現法	3~4		2			○								
	フランス語コミュニケーション(読む・書く) I	2		2			○								
	フランス語コミュニケーション(聴く・話す) I	2		2			○								
	フランス語コミュニケーション(読む・書く) II	2		2			○								
	フランス語コミュニケーション(聴く・話す) II	2		2			○								
	フランス語コミュニケーション(口頭表現法) I	3~4		2			○								
	フランス語コミュニケーション(口頭表現法) II	3~4		2			○								
	フランス語コミュニケーション(総合) I	3~4		2			○								
	フランス語コミュニケーション(総合) II	3~4		2			○								
	スペイン語コミュニケーション I A	2		2			○								
	スペイン語コミュニケーション I B	2		2			○								
	スペイン語コミュニケーション II A	2		2			○								
	スペイン語コミュニケーション II B	2		2			○								
	ヨーロッパ研究演習A	3		4			○		1	3					
	ヨーロッパ研究演習B	4	4				○		1	3					
	小計 (44科目)		4	72	16				1	3					
	[学類共通科目]														
	インターンシップ	3		2				○	1						
	卒業論文	4	6					○	9	12		1			
	小計(2科目)	-	6	2					9	12		1			
	合計(201 科目)		30	374	28				9	12		1			
	学位又は称号		学士(国際学)			学位又は学科の分野			文学関係, 法学関係						
	設 置 の 趣 旨 ・ 必 要 性	別紙「設置の趣旨・必要性 (人間社会学域)参照													
	卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法	授 業 時 間 等													

専門コア科目：
43科目より
言語コミュニケーション科目8単位を
含め24単位必修

教育課程等の概要														
(人間社会学域 国際学類)														
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考1
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
別紙「単位取得要件」参照								1学期の学期区分					2学期	
								1学期の授業期間					15週	
								1学期の授業時間					90分	

別紙 単位修得要件

【国際学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上	
	一般科目	人間	33単位以上	4単位以上
		社会		4単位以上
		自然		2単位以上
		基礎科目		
	言語科目	英語 I・II・III	2言語各8単位以上	
		初習言語A・B・C		
	自 由 履 修 枠		0単位以下	
専 門 基 礎 科 目		36単位以上		
専 門 科 目		56単位以上		
卒業に必要な単位数		125単位以上		

既 設

教育課程等の概要														
(文学部 人間学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)													
共通科目	【学部共通科目】													
	基礎文化論特殊講義	1		4		○								
	基礎文化論演習	1		4			○							
	就業体験実習	1												
	異文化体験実習Ⅰ	1		10					1					合わせて10単位まで修得可能
	異文化体験実習Ⅱ	1		2										
	現代日本の文化と社会	1		2		○			1	2				
	日本人の思想と文化	1		2		○			1	1				
	認知科学概論	1		2						1				
	地域交流演習	1		2			○							
英語コミュニケーション演習	1		4			○								
	小計(10科目)	—	0	32	0				2	4				
専門科目	行動科学序論Ⅰ	1	2			○			5	5				
	行動科学序論Ⅱ	1	2			○			7	4				
	心理学概論Ⅰ	1		2		○			1					
	心理学概論Ⅱ	1		2		○				1				
	知覚心理学	2~4		4		○								
	認知心理学	2~4		6		○			1					
	学習心理学	2~4		4		○				1				
	比較心理学	2~4		4		○								
	人格心理学	2~4		4		○								
	発達心理学	2~4		4		○								
	社会心理学	2~4		4		○								
	人間情報処理学	2~4		4		○								
	精神医学入門	2~4		4		○								
	基礎心理学特殊講義	2~4		4		○			1					
	実験心理学特殊講義	2~4		4		○				1				
	応用心理学特殊講義	2~4		4		○								
	心理学研究法Ⅰ	2		4		○					1			
	心理学研究法Ⅱ	2~4		2		○					1			
	心理検査法	2~4		2		○								
	心理学実験Ⅰ	2		4				○	1	3				
	心理学実験Ⅱ	3		4				○	1	3				
	心理学調査実習	3		2				○		1				
	心理学実習Ⅰ	2~4		2				○						
	心理学実習Ⅱ	2~4		2				○						
	心理学演習Ⅰ	2~4		20				○	1	3				
	心理学演習Ⅱ	4		4				○	1	3				
	社会学概論	2~4		4		○								
	社会学史	2~4		4		○			1					
	社会行動論	2~4		2		○								
	社会理論	2~4		2		○								
	社会学特殊講義	2~4		20		○			1	2				
	社会統計学Ⅰ	2~4		2		○				1				
	社会統計学Ⅱ	2~4		2		○				1				
	社会調査法Ⅰ	2~4		2		○								
	社会調査法Ⅱ	2~4		2		○								
	社会調査実習	3		4				○		1				
	社会学演習	2~4		24				○	1	2				
	文化人類学概論	2~4		4		○			1	1				
	経済人類学	2~4		2		○								
	政治人類学	2~4		2		○								
民族地誌Ⅰ	2~4		2		○									
民族地誌Ⅱ	2~4		2		○									
文化人類学特殊講義	2~4		12		○			1	1					
人類学特殊講義	2~4		2		○									
文化人類学調査実習Ⅰ	3		2				○	1	1					
文化人類学調査実習Ⅱ	3		2				○	1	1					
文化人類学演習	2~4		24				○	1	1					
比較文化論	2~4		4		○			1						
宗教文化論	2~4		4		○					1				
東洋思想論	2~4		4		○					1				
仏教文化論	2~4		4		○			1						
東洋文化史	2~4		2		○			1	1					

教 育 課 程 等 の 概 要

(文学部 人間学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	東方文化交流史	2~4		2		○				1					
	宗教学特殊講義	2~4		8		○			1	2					
	東洋思想特殊講義	2~4		8		○			1						
	仏教学特殊講義	2~4		8		○			1						
	比較文化演習	2~4		24			○		2	2					
	哲学概論	2~4		4		○									
	人間学概説	2~4		2		○									
	現代哲学	2~4		4		○									
	西洋古代中世思想史	2~4		4		○				1					
	西洋近世思想史	2~4		4		○			1						
	実践哲学	2~4		4		○									
	倫理学	2~4		4		○			1						
	応用倫理学	2~4		4		○			1						
	人間学特殊講義	2~4		8		○			3	1					
	科学哲学特殊講義	2~4		4		○									
	論理学	2~4		4		○			1						
	哲学演習	2~4		20			○		3	1					
	人間学演習	2~4		8			○		1						
	倫理学演習	2~4		8			○								
	応用倫理学演習	2~4		8			○								
	卒業論文又は特別演習	4	10				○		9	9					
	小計(73科目)		14	380	0		—		9	9					
	合計(83科目)		14	412	0		—		9	9					
学位又は称号			学士(文学)			学位又は学科の分野			文学関係, 社会学・社会福祉学関係						

教育課程等の概要

(文学部 史学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)														
共通科目	【学部共通科目】														
	基礎文化論特殊講義	1		4		○									
	基礎文化論演習	1		4			○								
	就業体験実習	1								2					
	異文化体験実習Ⅰ	1		10						1					
	異文化体験実習Ⅱ	1		2						1					
	現代日本の文化と社会	1		2		○			1	1					
	日本人の思想と文化	1		2		○				1					
	認知科学概論	1		2											
	地域交流演習	1		2				○	1						
	英語コミュニケーション演習	1		4				○							
小計(10科目)	—	0	32	0	—	—	—	1	4						
専門科目	史学地理学入門	1	2			○			2	3					
	日本古代・中世史概説	2~4		4		○				1					
	日本近世・近代史概説	2~4		4		○				1					
	日本政治史論	2~4		2		○									
	日本法史論	2~4		2		○									
	日本史学特殊講義	2~4		24		○			1	1					
	日本史学演習Ⅰ	2~4		36			○		1	3					
	日本史学演習Ⅱ	4		4			○		1	3					
	日本史学実習	2~4		4				○	1	3					
	中国古代史概説	2~4		4		○			1	1					
	中国中世・近代史概説	2~4		4		○									
	東洋史学特殊講義	2~4		30		○			2	3					
	東洋史学演習Ⅰ	2~4		24			○		2	2					
	東洋史学演習Ⅱ	2~4		4			○		2	2					
	東洋史学演習Ⅲ	4		4			○		2	2					
	東洋史学実習	2~4		4				○	2	2					
	西洋古代・中世史概説	2~4		4		○				1					
	西洋近・現代史概説	2~4		4		○			1						
	西洋政治史論Ⅰ	2~4		2		○									
	西洋政治史論Ⅱ	2~4		2		○									
	西洋史学特殊講義	2~4		24		○			2	2					
	西洋史学演習Ⅰ	2~4		36			○		2	2					
	西洋史学演習Ⅱ	4		4			○		2	2					
	西洋史学実習	2~4		4				○	1	1					
	考古学概論	2~4		6		○				1					
	地域考古学概説	2~4		6		○			1	3					
	考古学特殊講義	2~4		24		○			2	2					
	考古学演習Ⅰ	2~4		12			○		1	1					
	考古学演習Ⅱ	2~4		12			○		1	1					
	考古学演習Ⅲ	4		4			○		3	1					
	考古学実習	2~4		12				○	2	1					
	地理学概論	2~4		4		○			2						
	自然地理学概説	2~4		4		○				1					
	地誌Ⅰ	2~4		4		○				1					
	地誌Ⅱ	2~4		4		○				1					
	地理学特殊講義	2~4		12		○			1	1					
	経済立地論	2~4		2		○									
	経済地域論	2~4		2		○									
	地理情報学演習	2~4						○		1					
	地理学演習Ⅰ	2~4						○		1					
	地理学演習Ⅱ	2~4		24				○	1						
	地理学演習Ⅲ	2~4						○	1						
	地理学演習Ⅳ	2~4						○							
	地理学演習Ⅴ	2~4		4				○	2	2					
	地理学実習Ⅰ	2~4		2					1	1					
	地理学実習Ⅱ	2~4		2						1					
	地域調査実習Ⅰ	2~4		4					1	1					
	地域調査実習Ⅱ	2~4		4											
	美術史	2~4		2		○									
	博物館概論	2~4		2		○			1	1					
	博物館経営論	2~4		1		○			1						
	博物館資料論	2~4		2		○			1						
	博物館情報論	2~4		1		○									
	博物館実習	2~4		3				○	1	1					
	卒業論文	4		10					10	10					
小計(55科目)		12	381	0	—	—	—	10	10						
合計(65科目)		12	413	0	—	—	—	10	10						
学位又は称号			学士(文学)			学位又は学科の分野			文学関係						

合わせて10単位まで修得可能

教育課程等の概要														
(文学部 文学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)													
共通科目	【学部共通科目】													
	基礎文化論特殊講義	1		4		○			1					
	基礎文化論演習	1		4			○		1					
	就業体験実習	1							1					
	異文化体験実習Ⅰ	1		10										
	異文化体験実習Ⅱ	1		2						3				
	現代日本の文化と社会	1		2		○								
	日本人の思想と文化	1		2		○								
	認知科学概論	1		2					1					
	地域交流演習	1		2			○							
	英語コミュニケーション演習	1		4			○							
	小計(10科目)	—	0	32	0	—	—	—	3	3				
専門科目	文学研究入門	1	2			○			5	2				
	言語研究入門	2~4	2			○			6	5				
	日本近代文学概説	2~4		6		○								
	日本古典文学概説	2~4		6		○			1					
	日本語学概説	2~4		6		○				1				
	日本語・日本文化概説	2~4		2		○								
	日本文学特殊講義	2~4		24		○			3					
	日本語学特殊講義	2~4		14		○								
	日本文学演習	2~4		24			○		3					
	日本語学演習	2~4		24			○			1				
	日本文学史	2~4		6		○			2					
	日本語学史	2~4		6		○				1				
	書道	2~4		4										
	漢文学概説	2~4		6		○				1				
	漢文学史	2~4		6		○				1				
	漢文学特殊講義	2~4		6		○								
	中国語学概説	2~4		10		○			2					
	中国語学特殊講義	2~4		10		○			1					
	中国語学演習	2~4		20			○		2					
	中国文学史	2~4		10		○								
	中国文学特殊講義	2~4		10		○				2				
	中国文学演習	2~4		20			○			2				
	中国語演習Ⅰ	2~4		8			○		2	1				
	中国語演習Ⅱ	2~4		8			○		1	1				
	異文化理解Ⅳ	2~4		2		○				1				
	英文学史	2~4		10		○			1					
	米文学史	2~4		10		○			1					
	英文学特殊講義	2~4		20		○								
	米文学特殊講義	2~4		20		○			1	1				
	英語学概説Ⅰ	2~4		16		○			1					
	英語学概説Ⅱ	2~4		16		○				1				
	英語学特殊講義	2~4		10		○				1				
	英文学演習	2~4		40			○		2					
	米文学演習	2~4		40			○		2	1				
	英語学演習	2~4		20			○		1	1				
	英語演習	2~4		4			○					1		
	異文化理解Ⅰ	2~4		2		○				2				
	ドイツ文学史	2~4		10		○				1				
	ドイツ文学特殊講義	2~4		20		○			1					
	ドイツ文学演習	2~4		30			○		1	1				
	ドイツ語学概説	2~4		10		○				1				
	ドイツ語学特殊講義	2~4		20		○			1	1				
	ドイツ語学演習	2~4		20			○		1	1				
	ドイツ語演習Ⅰ	2~4		4			○			1		1		
	ドイツ語演習Ⅱ	2~4		4			○				1	1		
	ドイツ語演習Ⅲ	2~4		4			○				1	1		
	ドイツ語演習Ⅳ	2~4		4			○				1	1		
	異文化理解Ⅱ	2~4		2		○			2					
	フランス文学史	2~4		10		○			1					
	フランス文学特殊講義	2~4		16		○								
	フランス文学演習	4		16			○		1					
	フランス語学概説	2~4		10		○				1				

合わせて10単位まで修得可能

教育課程等の概要														
(文学部 文学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	フランス語学特殊講義	2~4		16		○				1				
	フランス語学演習	4		16			○			1				
	フランス語演習Ⅰ	2		8			○			1				
	フランス語演習Ⅱ	2		8			○							
	フランス語演習Ⅲ	3		8			○							
	フランス語演習Ⅳ	3		8			○							
	異文化理解Ⅲ	2~4		4		○			1					
	一般言語学概論	2~4		4		○				1				
	音声学	2~4		4		○			1					
	言語学特殊講義	2~4		12		○			1					
	言語科学演習	2~4		18			○		1	1				
	言語理論演習	2~4					○		2					
	応用言語学実習Ⅰ	2~4		4				○	1					
	応用言語学実習Ⅱ	2~4						○						
	個別言語演習	2~4		8			○			1				
	卒業論文又は特別演習	4	10				○		14	8	1	1		
	小計(68科目)		14	668	0				14	8	2	1		
	合計(78科目)		14	700	0				14	8	2	1	0	
学位又は称号			学士(文学)			学位又は学科の分野			文学関係					

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門科目 (教科に関する科目)	国語基礎(書写を含む)	1		2		○			1	1				
	社会科学基礎	1		2		○			2	1				
	一般数学	1		2		○			1					
	理科専門研究	2		2		○			1					
	生活科専門研究	3		2		○			8					
	ピアノ基礎	2		1		○			1	2				
	ソルフェージュ基礎	2		1		○			1					
	絵画・彫刻	2~3		1		○			1					
	デザイン・工作	2~3		1		○			1	1				
	家政教育専門研究	2		2		○			2	3				
	体育専門研究A	3		1		○			2	2				
	体育専門研究B	3		1		○								
	○国語学概論(音声言語・文章表現を含む)	2		2		○			2				2	
	国語史	2~3		2		○			1					2
	国語学演習A	3		2			○		1					2
	国語学演習B	3		2			○		1					2
	国語学実習	3		2				○	1					2
	○国文学概論(国文学史を含む)	2		2		○			1				2	2
	国文学講読A	2		2		○			1					2
	国文学講読B	3		2		○			1					2
	国文学演習A	2		2			○		1					2
	国文学演習B	3		2			○		1					2
	国文学演習C	2		2			○		1					2
	国文学演習D	3		2			○		1					2
	国文学演習E	3		2			○		1					2
	国文学演習F	3		2			○		1					2
	○漢文学基礎	3		2		○								2
	漢文講読	4		2		○								2
	○書写書道基礎	2		2		○				1				2
	書道演習A	3		2			○							2
	書道演習B	4		2			○							2
	○日本史概説	2		2		○								2
	日本史A	2		2		○			1					2
	日本史B	3		2		○			1					2
	日本史C	2		2		○			1					2
	日本史演習A	3		2			○		1					2
	日本史演習B	3		2			○		1					2
	○世界史(西洋史及び東洋史を含む)	2		2		○				1				2
	西洋史演習A	2		2			○			1				2
	西洋史演習B	3		2			○			1				2
	西洋史演習C	3		2			○			1				2
	東洋史	3		2		○								2
	東アジア史	4		2		○								2
	○自然地理学	3		2		○								2
	○人文地理学	3		2		○			1					2
	○地誌学	2		2		○			1					2
	地理学実習A	3		2				○	1					2
	地理学実習B	3		2				○						2
	地理学演習A	4		2			○		2					2
	地理学演習B	4		2			○		2					2
○法学(国際法を含む)	3		2		○				1				2	
行政法	3		2		○				1				2	
民法	3		2		○								2	
比較政治文化論(国際政治を含む)	2		2		○				1				2	
財政学	3		2		○								2	
経済史	3		2		○								2	
○社会学概論	2		2		○							2	2	
社会学史	3		2		○								2	
○哲学概論	2		2		○								2	
哲学特殊講義	3		2		○			1					2	
哲学演習	3		2			○		1					2	
哲学史	3		2		○			1					2	
倫理学概論	2		2		○								2	
倫理学演習	3		2			○							2	
宗教学	2		2		○								2	
○代数学基礎A	2		2		○			1					2	
代数学基礎B	3		2		○			1					2	
代数学演習	3		1			○		1					1	

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程、障害児教育教員養成課程、人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	現代代数学	3		2		○			1						2	2	2
	応用代数	4		2		○			1						2	2	2
	○幾何学基礎A	2		2		○				1					2	2	2
	幾何学基礎B	3		2		○			1	1					2	2	2
	幾何学演習	3		1		○	○		1	1					1	1	1
	現代幾何学	3		2		○			1	1					2	2	2
	応用幾何	4		2		○			1	1					2	2	2
	○解析学基礎A	2		2		○			1	1					2	2	2
	解析学基礎B	3		2		○			1	1					2	2	2
	解析学演習	3		1		○	○		1	1					1	1	1
	現代解析学	3		2		○			1	1					2	2	2
	応用解析	4		2		○			1	1					2	2	2
	○確率・統計	3		2		○			1	1					2	2	2
	応用数学	4		2		○									2	2	2
	位相数学	2		2		○									2	2	2
	数学特論	3		2		○									2	2	2
	数学演習 I	4		1			○		2	2	1				1	1	1
	数学演習 II	4		1			○		2	2	1				1	1	1
	○コンピュータ	3		2		○			1	1					2	2	2
	○物理学概説	2		2		○			1	1					2	2	2
	物理学A	2		2		○									2	2	2
	物理学B	2		2		○									2	2	2
	物理学演習 I	4		2			○		1	1					2	2	2
	物理学演習 II	4		2			○		1	1					2	2	2
	○物理学実験 I(コンピュータ活用を含む)	3		1				○	1	1					1	1	1
	物理学実験 II	3		1				○							1	1	1
	○化学概説	2		2		○			1	1					2	2	2
	化学A	3		2		○			1	1					2	2	2
	化学B	2		2		○			1	1					2	2	2
	化学演習 I	4		2			○		1	1					2	2	2
	化学演習 II	4		2			○		1	1					2	2	2
	○化学実験 I(コンピュータ活用を含む)	3		1				○	2	2					1	1	1
	化学実験 II	3		1				○	2	2					1	1	1
	○生物学概説	2		2		○			1	1					2	2	2
	生物学特論	2		2		○			1	1					2	2	2
	生物学演習	3		2			○		2	2					2	2	2
	生物学セミナー I	4		2			○		1	1					2	2	2
	生物学セミナー II	4		2			○		1	1					2	2	2
	○生物学実験(コンピュータ活用を含む)	3		1				○	2	2					1	1	1
	○地学概説	2		2		○			1	1					2	2	2
	地学演習 I	4		2			○		1	1					2	2	2
	地学演習 II	4		2			○		1	1					2	2	2
	地学特論A	2		1		○			1	1					1	1	1
	地学特論B	2		1		○			1	1					1	1	1
	地学特論C	2		1		○			1	1					1	1	1
	○地学実験(コンピュータ活用を含む)	3		1				○	2	2					1	1	1
	地学野外実習	2		1				○	1	1					1	1	1
	○ソルフェージュA	2		1					1	1					1	1	1
	ソルフェージュB	3		1							1				1	1	1
	○歌唱法A(日本の伝統的歌唱を含む)	2~3		1					1	1	1				1	1	1
	歌唱法B	3		1					1	1	1				1	1	1
	歌唱法C	3		1					1	1	1				1	1	1
	歌唱法研究	4		1					1	1	1				1	1	1
	○合唱基礎A	2		1					1	1	1				1	1	1
	合唱基礎B	3		1					1	1	1				1	1	1
	○ピアノ奏法A	2		1						1	1				1	1	1
	ピアノ奏法B	3		1						1	1				1	1	1
	ピアノ奏法C	3		1						1	1				1	1	1
	ピアノ奏法D	4		1						1	1				1	1	1
	ピアノ奏法研究	4		1						1	1				1	1	1
	○伴奏法(キーボードハーモニーを含む)	4		1							1				1	1	1
	○弦楽奏法A(和楽器を含む)	2~3		1					1	1	1				1	1	1
	弦楽奏法B	3		1					1	1	1				1	1	1
	弦楽奏法研究	4		1					1	1	1				1	1	1
	○金管奏法	3		1						1	1				1	1	1
	○木管奏法	2		1						1	1				1	1	1
	器楽奏法研究	4		1						1	1				1	1	1
	○合奏基礎A(弦楽)	3		1					2	2					1	1	1
	合奏基礎B(弦楽)	4		1					2	2					1	1	1
	合奏基礎C(金管)	4		1							1				1	1	1
	合奏基礎D(木管)	3		1							1				1	1	1
	○指揮法	4		1							1				1	1	1
	○音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)A	2		1		○									1	1	1
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)B	3		1		○									1	1	1
	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む)C	3		1		○									1	1	1
	作曲・編曲研究	4		1		○									1	1	1

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程、障害児教育教員養成課程、人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	○音楽史A(西洋音楽)	3		2		○								2	2	2
	○音楽史B(日本及び世界の音楽)	3		2		○								2	2	2
	音楽史(音楽学)研究	4		1			○							1	1	1
	音楽史(音楽教育)研究	4		1			○							1	1	1
	○絵画基礎(映像メディア表現を含む)	2		2				○						2	2	2
	絵画Ⅰ	3		2				○						2	2	2
	絵画Ⅱ	3		2				○						2	2	2
	絵画Ⅲ	4		2				○						2	2	2
	絵画制作研究	4		2				○						2	2	2
	○彫刻基礎	2		2				○						2	2	2
	彫刻Ⅰ	3		2				○						2	2	2
	彫刻Ⅱ	3		2				○						2	2	2
	彫刻Ⅲ	4		2				○						2	2	2
	彫刻制作研究	4		2				○						2	2	2
	○色彩演習	2		1				○						1	1	1
	○デザイン基礎(映像メディア表現を含む)	2		1				○						1	1	1
	デザインⅠ(デザイン理論を含む)	3		2				○						2	2	2
	デザインⅡ	3		2				○						2	2	2
	デザインⅢ	4		2				○						2	2	2
	デザイン制作研究	4		2				○						2	2	2
	○陶芸Ⅰ	2		2				○						2	2	2
	陶芸Ⅱ	3		2				○						2	2	2
	芸術学概論	3		2		○								2	2	2
	○美術史Ⅰ(美術理論を含む)	2		2		○								2	2	2
	美術史Ⅱ	3		2		○								2	2	2
	工芸史(工芸理論を含む)	2		2		○								2	2	2
	美術実地研究	3		1				○						1	1	1
	体操	2		1				○						1	1	1
	器械運動	2		1				○						1	1	1
	陸上競技	2		1				○						1	1	1
	水泳	3		1				○						1	1	1
	球技A(バスケットボール)	2		1				○						1	1	1
	球技B(サッカー)	2		1				○						1	1	1
	球技C(バレーボール)	3		1				○						1	1	1
	球技D(ラグビー)	4		1				○						1	1	1
	武道A(柔道)	3		1				○						1	1	1
	武道B(剣道)	2		1				○						1	1	1
	ダンス	3		1				○						1	1	1
	野外スポーツ	2		1				○						1	1	1
	○体育原理	2		2				○						2	2	2
	保健体育演習	4		2				○						2	2	2
	スポーツ史	2		2		○								2	2	2
	スポーツ心理学	3		2		○								2	2	2
	スポーツ経営学	3		2		○								2	2	2
	スポーツ社会学	2		2		○								2	2	2
	○運動学概論(運動方法学を含む)	2		2		○								2	2	2
	スポーツバイオメカニクス	2		2		○								2	2	2
	武道学	4		2		○								2	2	2
	表現運動学	3		2		○								2	2	2
	○生理学(運動生理学を含む)	2		2		○								2	2	2
	発育発達学	3		2		○								2	2	2
	○衛生学及び公衆衛生学	3		2		○								2	2	2
	○学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び緊急処置を含む)	3		2		○								2	2	2
	健康体力学	2		2		○								2	2	2
	○製図法	2		2		○								2	2	2
	○木材加工法(実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	材料加工実習	3		1				○						1	1	1
	○金属加工法(製図及び実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	○機械概説(実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	材料力学	2		2		○								2	2	2
	機械システム実験実習	3		1				○						1	1	1
	システム技術	4		2		○								2	2	2
	○電気概説(実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	電気理論	2		2		○								2	2	2
	電気電子実験実習	3		1				○						1	1	1
	電子理論	3		2		○								2	2	2
	○作物栽培(実習を含む)	3		2		○								2	2	2
	○園芸栽培(実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	栽培実習	3		1				○						1	1	1
	園芸実習	3		1				○						1	1	1
	○情報技術概論(実習を含む)	2		2		○								2	2	2
	情報技術実習	2		1				○						1	1	1
	ソフトウェア論	3		2		○								2	2	2
	プログラミング	3		2		○								2	2	2
	○職業指導A	2		2		○								2	2	2
	職業指導B	3		2		○								2	2	2

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	家政学原論	2		2		○				1					2	2	2
	○家庭経営学(家庭経済学を含む)	3		2		○				1					2	2	2
	○家族関係学	2		2		○				1					2	2	2
	家庭経営学演習Ⅰ	3		2			○			1					2	2	2
	家庭経営学演習Ⅱ	4		2			○			1					2	2	2
	○被服材料学	2		2		○			1						2	2	2
	被服管理学	2		2		○									2	2	2
	被服機構学	3		2		○									2	2	2
	被服学実験	3		1				○	1						1	1	1
	○被服構成学実習Ⅰ	3		1				○							1	1	1
	被服構成学実習Ⅱ	4		1				○							1	1	1
	○食物学(栄養学及び食品学を含む)	3		2		○				1					2	2	2
	調理学	3		2		○									2	2	2
	食物学実験	3		1				○		1					1	1	1
	機能食品論	4		2		○				1					2	2	2
	○調理Ⅰ	3		1				○							1	1	1
	調理Ⅱ	3		1				○							1	1	1
	○住居学概論(製図を含む)	2		2		○			1						2	2	2
	住環境学	3		2		○			1						2	2	2
	住居学実習	3		1					1						1	1	1
	住居学演習Ⅰ	3		2					1						2	2	2
	住居学演習Ⅱ	4		2				○		1					2	2	2
	○保育学(実習及び家庭看護を含む)	2		2				○							2	2	2
	小児保健	4		2											2	2	2
	○電気概説	2		2		○			1						2	2	2
	○機械概説	2		2		○			1						2	2	2
	○情報処理概論	2		2		○			1						2	2	2
	○英語学概論A	2		2		○			1						2	2	2
	英語学概論B	2		2		○			1						2	2	2
	英語史	3		2		○									2	2	2
	○英語音声学A	2		1		○			1						1	1	1
	英語音声学B	2		1		○									1	1	1
	○英文法A	2		1		○			1						1	1	1
	英文法B	3		1		○			1						1	1	1
	英語学演習A	3		1				○							1	1	1
	英語学演習B	4		1				○							1	1	1
	英語学特殊講義	4		2		○			1						2	2	2
	英語学研究	4		1		○			2						1	1	1
	○英文学史A	2		2		○				1					2	2	2
	英文学史B	2		2		○				1					2	2	2
	○米文学史	2		2		○				1					2	2	2
	英米文学演習A	3		1				○		1					1	1	1
	英米文学演習B	3		1				○							1	1	1
	英米文学演習C	3		1				○							1	1	1
	英米文学演習D	3		1				○		1					1	1	1
	英米文学演習E	3		1				○		1					1	1	1
	英米文学演習F	4		1				○		1					1	1	1
	英米文学演習G	4		1				○							1	1	1
	英米文学特殊講義	4		2		○				1					2	2	2
	英米文学研究	4		1		○				2					1	1	1
	○英作文A	2		1		○				1					1	1	1
	○英作文B	2		1		○									1	1	1
	英作文C	3		1		○									1	1	1
	英作文D	4		1		○									1	1	1
	○英会話A	2		1		○									1	1	1
	○英会話B	2		1		○									1	1	1
	英会話C	3		1		○									1	1	1
	英会話D	4		1		○									1	1	1
	○異文化理解	3		2		○									2	2	2
	小計(279科目)			455						13	15	2					
専門科目(教職に關す)														開講単位数			
														学教・准教	人環	スボ科	
														選択必修	選択	選択	
		○教師論	3		2		○			1				2		2	2
		教育職業論					○										
		中等教育教師論					○										
		○教育の理念と歴史	2		2		○			2				2		2	2
		教育原理Ⅰ					○										
		教育哲学	3		2		○			1					2	2	2
		日本教育史	2		2		○			1					2	2	2
		西洋教育史	3		2		○								2	2	2
		教育原論特殊講義A	2		2		○			1					2	2	2
		教育原論特殊講義B	3		2		○			1					2	2	2
		教育原論特殊講義C	4		2		○			1					2	2	2
	教育原論特殊講義D	4		2		○			1					2	2	2	
	日本教育史特殊講義A	3		2		○			1					2	2	2	

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程、障害児教育教員養成課程、人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
る科目)	日本教育史特殊講義B	3		2		○			1						2		2
	日本教育史特殊講義C	4		2		○			1						2	2	2
	日本教育史特殊講義D	4		2		○			1						2	2	2
	西洋教育史特殊講義A	3		2		○									2	2	2
	西洋教育史特殊講義B	3		2		○									2	2	2
	西洋教育史特殊講義C	4		2		○									2	2	2
	西洋教育史特殊講義D	4		2		○									2	2	2
	教育心理学	3		2		○								2		2	2
	発達心理学	3		2		○				1	1			2		2	2
	○教育行政学	3		2		○				1				2		2	2
	教育原理Ⅱ					○											
	生涯学習論	3		2		○									2	2	2
	教育社会学	3		2		○									2	2	2
	教育経営学特殊講義A	2		2		○				1					2	2	2
	教育経営学特殊講義B	3		2		○				1					2	2	2
	教育経営学特殊講義C	4		2		○				1					2	2	2
	教育経営学特殊講義D	4		2		○				1					2	2	2
	教育学基礎演習Ⅰ	2		1			○	○			1				1	1	1
	教育学基礎演習Ⅱ	2		1			○	○			1				1	1	1
	教育学基礎演習Ⅲ	3		1			○	○			1				1	1	1
	教育学基礎演習Ⅳ	3		1			○	○			1				1	1	1
	○教育課程論	3		2			○			1				2		2	2
	道徳教育論A	3		2			○			1				2		2	2
	道徳教育論B	3		2			○			1				2		2	2
	道徳教育の研究						○										
	○教育方法学	3		2			○			2				2	2	2	2
	○視聴覚メディア教育論	2		2			○				1			2		2	2
	教授学特殊講義A	3		2			○			1				2	2	2	2
	教授学特殊講義B	3		2			○			1				2	2	2	2
	教授学特殊講義C	3		2			○			1	1			2	2	2	2
	教授学特殊講義D	4		2			○			1	1			2	2	2	2
	生活指導論特殊講義A	2		2			○			1				2	2	2	2
	生活指導論特殊講義B	3		2			○			1				2	2	2	2
	生活指導論特殊講義C	4		2			○			1	1			2	2	2	2
	生活指導論特殊講義D	4		2			○			1	1			2	2	2	2
	初等国語科教育法	2		2			○				1			2		2	2
	初等社会科教育法	2		2			○			1				2	2	2	2
	算数科教育法	2		2			○					1		2	2	2	2
	初等理科教育法	2		2			○			1				2	2	2	2
	初等音楽科教育法	2		2			○			1				2	2	2	2
	図画工作科教育法	2		2			○			1				2	2	2	2
	体育科教育法	2		2			○				1	2		2	2	2	2
	初等家庭科教育法	2		2			○				1			2	2	2	2
	生活科教育法	3		2			○				1			2	2	2	2
	国語科教育法A	2		2			○				1			2	2	2	2
	国語科教育法B	2		2			○				1			2	2	2	2
	国語科教育法演習	4		2			○	○			1			2	2	2	2
	社会科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2
	社会科教育法B	3		2			○			1				2	2	2	2
	地理歴史科教育法A	3		2			○				1			2	2	2	2
地理歴史科教育法B	3		2			○				1			2	2	2	2	
公民科教育法A	3		2			○				1			2	2	2	2	
公民科教育法B	3		2			○				1			2	2	2	2	
数学科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2	
数学科教育法B	3		2			○			1				2	2	2	2	
数学科教育法演習	4		2			○	○		1	1			2	2	2	2	
理科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2	
理科教育法B	3		2			○			1				2	2	2	2	
理科教育法演習	3		2			○	○		1				2	2	2	2	
音楽科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2	
音楽科教育法B	2		2			○			1				2	2	2	2	
美術科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2	
美術科教育法B	2		2			○			1				2	2	2	2	
美術科教育法演習	3		2			○	○		1				2	2	2	2	
保健体育科教育法A	2		2			○				1			2	2	2	2	
保健体育科教育法B	2		2			○				1			2	2	2	2	
保健体育科教育法演習	3		2			○	○		1	2			2	2	2	2	
家庭科教育法A	2		2			○				1			2	2	2	2	
家庭科教育法B	3		2			○				1			2	2	2	2	
家庭科教育法演習	3		2			○	○			1			2	2	2	2	
技術科教育法A	2		2			○				1			2	2	2	2	
技術科教育法B	3		2			○				1			2	2	2	2	
工業科教育法A	3		2			○							2	2	2	2	
工業科教育法B	3		2			○							2	2	2	2	
英語科教育法A	2		2			○			1				2	2	2	2	
英語科教育法B	3		2			○			1				2	2	2	2	

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
	○幼児の人間関係指導法	4		2		○			1						2			2
	幼児の音楽・身体表現指導法	4		2		○			1	1					2		2	2
	造形指導法	4		2		○			1						2		2	2
	○幼児の健康指導法	4		2		○				1					2		2	2
	○言語指導法	4		2		○				1					2		2	2
	生活文化指導法	4		2		○									2		2	2
	自然環境指導法	3		2		○									2		2	2
	○生徒の生活と進路の指導	3		2		○			1						2		2	2
	○教育相談の理論と方法	3		2		○			1						2		2	2
	○幼児理解の理論と方法	2		2		○									2		2	2
	○総合演習	3		2			○		22	24	1				2		2	2
	教育実習Ⅰ(小学校教育)	3		4				○	↑	↑	↑				4			
	教育実習Ⅰ(中学校教育)	3		4				○							4			
	教育実習Ⅰ(高等学校教育)	3		4				○							4			
	教育実習Ⅱ(小学校教育)	4		2				○							2			
	教育実習Ⅱ(中学校教育)	4		2				○							2			
	教育実習Ⅱ(高等学校教育)	4		2				○	52	26	2				2			
	教育実習Ⅱ(幼稚園教育)	4		2				○							2			
	教育実習A(中学校教育)	4		4				○								4		
	教育実習A(高等学校教育)	4		4				○								4		
	教育実習B(中学校教育)	4		4				○										4
	教育実習B(高等学校教育)	4		4				○										4
	教育実習C(高等学校教育)	4		4				○										4
	○教育実習事前・事後指導	4		2				○								2		2
	○教育実習事前・事後指導	4		1				○	↓	↓	↓				1		1	1
	小計(113科目)			225					43	31	2							
	【障害児教育教員養成課程】														開講単位数			
															障教	学教	人環	スポ科
															選択必修	選択	選択	選択
	障害児教育概説	2		2		○				1					2		2	2
	障害学原論	3		2		○				1						2	2	2
	言語聴覚障害学総論	2		2		○									2		2	2
	聴覚障害心理学	2		2		○									2		2	2
	聴覚の生理・病理	3		2		○									2		2	2
	障害児医学	3		2		○									2		2	2
	障害児発達学	2		2		○									2		2	2
	臨床音声言語学	4		2		○									2		2	2
	音響・聴覚学	3		2		○									2		2	2
	音声言語聴覚医学	3		2		○									2		2	2
	聴覚障害児教育課程論	3		2		○									2		2	2
	聴覚障害指導法	3		2		○				1					2		2	2
	言語聴覚障害診断学	3		2		○				1					2		2	2
	発声発語障害学	3		2		○									2		2	2
	言語発達障害学	3		2		○			1						2		2	2
	特別なニーズ教育	3		2		○				1					2		2	2
	聴覚検査法	3		1		○				1					1			
	障害児教育観察参加	2		1		○			1	1					1			
	聴覚障害児教育実習	4		2					3	3					2			
	障害児教育実習事前事後指導	2		1					1	1					1			
	言語指導実習A	4		2					1	1					2			
	言語指導実習B	4		2					1	1					2			
	言語聴覚学演習Ⅰ	4		1											2			
	言語聴覚学演習Ⅱ	4		1											1			
	聴覚障害指導法演習Ⅰ	4		1											1			
	聴覚障害指導法演習Ⅱ	4		1											1			
	言語発達障害学演習Ⅰ	4		1											1			
	言語発達障害学演習Ⅱ	4		1					1						1			
	発声発語障害学演習Ⅰ	4		1											1			
	発声発語障害学演習Ⅱ	4		1											1			
	障害児教育概説	2		2											2			
	障害学原論	3		2												2		
	障害児福祉教育論	4		2											2			
	知的障害心理学	3		2					1						2			
	知的障害の生理・病理	2		2					1						2			
	障害児医学	3		2											2			
	障害児発達学	2		2											2			
	知的障害診断学	3		2											2			
	知的障害教育課程論	2		2					1						2			
	知的障害指導法A	3		2					1						2			
	知的障害指導法B	3		2					1						2			
	知的障害学特殊講義	3		2											2			
	言語発達障害学	3		2					1						2			
	特別なニーズ教育	3		2						1					2			
	知的障害検査・測定法	3		1					1						1			
	障害児教育観察参加	2		1					1	1					1			
	知的障害児教育実習	4		2					3	3					2			

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																											
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考													
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手														
	障害児教育実習事前事後指導	2		1				○	1	1					1 } 2 2	1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1							
	知的障害教育学演習Ⅰ	4		1			○	1	1																		
	知的障害教育学演習Ⅱ	4		1			○		1	1																	
	知的障害指導法演習Ⅰ	4		1			○		1																		
	知的障害指導法演習Ⅱ	4		1			○		1																		
	知的障害心理学演習Ⅰ	4		1			○		1																		
	知的障害心理学演習Ⅱ	4		1			○		1																		
	手話序論	1		1						1																	
	障害児教育入門	1		2			○		3	3																	
小計(56科目)				91					31	34																	
人間環境課程科目	【人間環境課程科目】														開講単位数												
															人環	スポ利	学教・障教										
															必修	選択必修	選択	選択									
	人間環境論A(生涯教育と自己実現)	1		2		○										2	2	2									
	人間環境論B(現代社会とマルチメディア)	1		2		○			3	1						2	2	2									
	人間環境論C(異文化交流と人間理解)	2		2		○			1		1					2	2	2									
	人間環境論D(自然環境の成り立ち)	1		2		○										2	2	2									
	人間環境論E(北陸の風土と産業)	2		2		○			1							2	2	2									
	人間環境論F(北陸の伝統文化)	2		2		○										2	2	2									
	人間環境論G(人と生活材料とのかかわり)	3		2		○			1							2	2	2									
	人間環境論H(生命と性)	1		1		○										2	2	2									
	人格心理学	2		2		○			1							2	2	2									
	カウンセリング実習Ⅰ	2		2				○	1	1						2	2	2									
	カウンセリング実習Ⅱ	2		2				○	1	1						2	2	2									
	臨床心理学演習A	3		2				○	1							2	2	2									
	臨床心理学演習B	3		2				○	1							2	2	2									
	臨床教育心理学基礎論	3		2			○					1				2	2	2									
	臨床教育心理学演習	2		2				○				1				2	2	2									
	学校心理学実習	2		2				○				1				2	2	2									
	地域臨床心理学実習	3		2				○		1						2	2	2									
	発達支援心理学特講Ⅰ	3		2			○			1						2	2	2									
	発達支援心理学特講Ⅱ	3		2			○			1						2	2	2									
	発達支援心理学演習A	3		2				○		1						2	2	2									
	発達支援心理学演習B	3		2				○		1						2	2	2									
	心理検査	2		2			○									2	2	2									
	臨床教育心理学特講A	3		2			○									2	2	2									
	臨床教育心理学特講B	4		2			○									2	2	2									
	児童・青年人間関係論	2		2			○									2	2	2									
	幼児の人間関係論	4		2			○			1						2	2	2									
	社会病理学	2		2			○									2	2	2									
	社会心理学	2		2			○									2	2	2									
	心理学実験	2		2					○	1						2	2	2									
	教育・心理統計	2		2			○									2	2	2									
	学習心理学	2		2			○									2	2	2									
	学習心理学演習	4		2					○							2	2	2									
	教育心理学演習A	3		2					○							2	2	2									
	教育心理学演習B	3		2					○							2	2	2									
	心理測定法演習A	3		2					○							2	2	2									
	心理測定法演習B	3		2					○							2	2	2									
	臨床心理学研究法A	4		2			○			1						2	2	2									
	臨床心理学研究法B	4		2			○			1						2	2	2									
	教育心理学研究法A	4		2			○									2	2	2									
	教育心理学研究法B	4		2			○									2	2	2									
	発達心理学研究法A	4		2			○			1						2	2	2									
	発達心理学研究法B	4		2			○			1						2	2	2									
	生涯発達心理学研究法A	4		2			○									2	2	2									
	生涯発達心理学研究法B	4		2			○									2	2	2									
	日本語学史	3		2			○			1							2	2									
	日本教育史	2		2			○			1							2	2									
	日本の教育A	2		2			○			1							2	2									
	日本の教育B	3		2			○			1							2	2									
	日本の教育C	3		2			○			1							2	2									
	日本文学A	3		2			○			1							2	2		2							
	日本文学B	3		2			○			1							2	2		2							
	日本文化史	3		2			○			1							2	2		2							
	スポーツ文化史	3		2			○			1							2	2		2							
	アジア文化論	3		2			○										2	2		2							
西欧文化論	3		2			○										2	2		2								
異文化理解Ⅰ	2		2			○											2		2								
異文化理解Ⅱ	2		2			○											2		2								
異文化理解Ⅲ	3		2			○											2		2								
異文化理解Ⅳ	3		2			○											2		2								
社会言語学	3		2			○			1							2	2										
地域言語実習	3		2					○	1								2		2								

教育課程等の概要
 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	異文化コミュニケーション	3		2		○									8	2	2
	対照言語学A	3		2		○			1					2	2	2	2
	対照言語学B	3		2		○								2	2	2	2
	異文化理解と心理	2		2		○			3					2	2	2	2
	教育相談の理論と方法	3		2		○			1					2	2	2	2
	人格心理学	2		2		○			1					4	2	2	2
	教育・心理統計	2		2		○								2	2	2	2
	日本語教育学概論A	1		2		○								2	2	2	2
	日本語教育学概論B	2		2		○								2	2	2	2
	日本語教育と文法A	2		2		○								2	2	2	2
	日本語教育と文法B	3		2		○								2	2	2	2
	日本語教授法A	3		2		○								2	2	2	2
	日本語教授法B	3		2		○								2	2	2	2
	日本語教育実習	4		2		○		○						2	2	2	2
	日本語教育特殊講義	4		2		○								2	2	2	2
	日本語学概論A	1		2		○			1					2	2	2	2
	日本語学概論B	1		2		○			1					2	2	2	2
	日本語の語彙・意味	2		2		○			1					2	2	2	2
	日本語の文字・表記	2		2		○			1					2	2	2	2
	日本語の音韻	3		2		○								2	2	2	2
	日本語学特殊講義A	2		2		○								2	2	2	2
	日本語学特殊講義B	3		2		○								2	2	2	2
	日本語史A	2		2		○			1					2	2	2	2
	日本語史B	2		2		○			1					18	2	2	2
	日本語史演習	3		2		○		○	1					2	2	2	2
	意味論演習	2		2		○		○	1					2	2	2	2
	言語学概論A	2		2		○								2	2	2	2
	言語学概論B	2		2		○								2	2	2	2
	音声学	2		2		○			1					2	2	2	2
	言語学演習	3		2		○		○	1					2	2	2	2
	言語学特殊講義	3		2		○								2	2	2	2
	環境生物学	3		2		○			1					2	2	2	2
	生物の多様性(生物学)	2		2		○			1					2	2	2	2
	陸水生物と環境	3		2		○			1					2	2	2	2
	水環境と植物	3		2		○			1					2	2	2	2
	環境と農業	3		2		○			1					2	2	2	2
	食環境と栄養	3		2		○								2	2	2	2
	食品科学	2		2		○			1					2	2	2	2
	テキスタイル科学	2		2		○			1					2	2	2	2
	居住環境論	2		2		○			1					2	2	2	2
	生活システム学	2		2		○					1			2	2	2	2
	環境と化学物質(化学)	3		2		○			1					2	2	2	2
	地殻環境学(地学)	2		2		○			1					2	2	2	2
	環境分析化学	4		2		○			1					2	2	2	2
	環境計測論(物理学)	3		2		○								2	2	2	2
	環境物理学	4		2		○								2	2	2	2
	物質環境論A	2		2		○								2	2	2	2
	物質環境論B	2		2		○			1					2	2	2	2
	陸水生物学演習Ⅰ	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	陸水生物学演習Ⅱ	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	環境と農業・演習	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	食品科学演習Ⅰ	3		2		○		○			1			2	2	2	2
	食品科学演習Ⅱ	4		2		○		○			1			2	2	2	2
	テキスタイル科学演習Ⅰ	3		2		○		○	1					2	2	2	2
	テキスタイル科学演習Ⅱ	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	地殻環境学演習Ⅰ	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	地殻環境学演習Ⅱ	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	物質環境論演習ⅠA	4		2		○		○						2	2	2	2
	物質環境論演習ⅡA	4		2		○		○						2	2	2	2
	物質環境論演習ⅠB	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	物質環境論演習ⅡB	4		2		○		○	1					2	2	2	2
	生活自然環境実習A(農業)	3		1		○		○	1					1	1	1	1
	生活自然環境実習B(地学)	2		1		○		○						1	1	1	1
	生活自然環境実習C(地学)	2		1		○		○	1					1	1	1	1
	生活自然環境実習A(物理学)	3		1		○		○	1					1	1	1	1
	生活自然環境実習B(化学)	3		1		○		○	1		2			1	1	1	1
	生活自然環境実習C(生物学)	3		1		○		○	2					1	1	1	1
	生活自然環境実習D(地学)	3		1		○		○	2					1	1	1	1
	生活自然環境実習E(被服学)	3		1		○		○	1					1	1	1	1
	生活自然環境実習F(食物学)	3		1		○		○			1			1	1	1	1
	地域学概論	2		2		○			1					2	2	2	2
	環境倫理学	2		2		○								2	2	2	2
	地域環境と法A(環境法)	3		2		○					1			2	2	2	2
	地域環境と法B(行政法)	3		2		○					1			2	2	2	2
	地域環境と法C(自治体行政の法と政策)	4		2		○					1			2	2	2	2
	歴史地理学	3		2		○			1					2	2	2	2

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	地域史研究法	2		2		○			1						2		
	地方財政学	3		2		○									2		
	都市地理学	2		2		○			1						2	2	
	都市社会論	3		2		○									2	2	
	文化環境論A(宗教)	2		2		○									2		
	文化環境論B(都市と芸術)	3		2		○			1						2	2	
	文化環境論C(考古学)	3		2		○									2	2	
	文化環境論演習A(美術史)	3		2		○		○	1						2	2	
	文化環境論演習B(社会文化)	3		2		○		○							2	2	
	北陸伝統文化史	3		2		○			1						2	2	
	北陸宗教文化論	2		2		○									2	2	
	地域調査法(実習を含む)	3		2		○			1						2	2	
	都市地理学演習A	3		2				○	1						2	2	
	都市地理学演習B	3		2				○	1						2	2	
	都市社会論演習	3		2				○							2	2	
	地域調査実習A	3		2				○	1						2	2	
	地域調査実習B	3		2				○							2	2	
	課題研究演習1	4		2				○							2	2	
	課題研究演習2	4		2				○							2	2	
	情報と文化	3		2		○									2	2	
	情報社会学	2		2		○									2	2	
	情報数理A	2		2		○						1			2	2	
	情報数理B	2		2		○						1			2	2	
	代数学基礎A	2		2		○			1						2	2	
	幾何学基礎A	2		2		○					1				2	2	
	解析学基礎A	2		2		○					1				2	2	
	数式処理	3		2		○									2	2	
	アルゴリズム論	3		2		○									2	2	
	応用数学	4		2		○									2	2	
	情報教育基礎論Ⅰ	3		2		○			3		1	1			2	2	
	情報教育基礎論Ⅱ	3		2		○			3		1	1	1		2	2	
	情報基礎ゼミナールⅠ	4		1		○			3		1	1	1		1	1	
	情報基礎ゼミナールⅡ	4		1		○			3		1	1	1		1	1	
	情報教育概論	2		2		○									2	2	
	ソフトウェア論	2		2		○			1						2	2	
	プログラミングⅠ	2		2		○			1						2	2	
	プログラミングⅡ	3		2		○								2	2	2	
	電気概説	2		2		○			1						2	2	
	機械概説	2		2		○			1						2	2	
	電子計算機	2		2		○			1						2	2	
	教育情報科学論	3		2		○									2	2	
	教育情報通信論	3		2		○									2	2	
	教育情報管理論	4		2		○									2	2	
	システム技術	2		2		○									2	2	
	電子理論	4		2		○			1						2	2	
	電気電子実験実習	3		1				○	1						1	1	
	機械システム実験実習	3		1				○	1						1	1	
	情報教育演習A	3		2				○	1						2	2	
	情報教育演習B	3		2				○							2	2	
	情報メディアの活用	1		2		○									2	2	
	メディアと人間	1		2		○									2	2	
	教育メディア論Ⅰ	2		2		○									2	2	
	教育メディア論Ⅱ	2		2		○									2	2	
	視聴覚教育論	2		2		○					1				2	2	
	映像メディア論	2		2		○									2	2	
	学習情報システム論	2		2		○					1				2	2	
	マスメディア論	3		2		○									2	2	
	メディア支援学習	3		2		○						1			2	2	
	マルチメディア教材作成実習A	3		1				○							1	1	
	マルチメディア教材作成実習B	3		1				○	3		1	1			1	1	
	小計(197科目)			378					13		11	2					
															開講単位数		
															スポーツ	人環	学教・障教
															必修	選択	必修
															選択	選択	選択
	スポーツ科学概論	1	2			○			5		5				2	2	2
	スポーツ史	2		2		○			1						2	2	
	スポーツ心理学	3		2		○									2	2	
	スポーツ経営学	3		2		○					1				2	2	
	スポーツ社会学	2		2		○			1						2	2	
	スポーツ統計学Ⅰ	2	8	1		○			1						1	1	
	スポーツ統計学Ⅱ	3		1		○			1						1	1	
	スポーツ運動学(運動方法学を含む)	2		2		○					1				2	2	
	スポーツバイオメカニクス	2		2		○			1						2	2	
	スポーツコーチング論	3		2		○					1				2	2	
	生理学(運動生理学を含む)	2		2		○					1				2	2	
	スポーツ生理学(運動生理学を含む)	3		2		○									2	2	

教育課程等の概要 (教育学部【学校教育教員養成課程, 障害児教育教員養成課程, 人間環境課程及びスポーツ科学課程共通】)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	スポーツ医学A(内科系)	2		2		○									2	2	2
	スポーツ医学B(外科系)	3		2		○									2	2	2
	発育発達学	3	8	2		○											
	衛生学及び公衆衛生学	3		2		○											
	<small>学校保健(小児保健, 精神保健, 学校安全及び救急処置を含む)</small>	3		2		○											
	健康体力学	2		2		○			1	1							
	陸上競技	2		1		○				1							
	器械運動	2		1		○			1								
	柔道	3		1		○											
	剣道	2		1		○											
	ダンス	3		1		○											
	バスケットボール	2		1		○				1							
	バレーボール	3		1		○			1								
	ラグビー	4		1		○											
	サッカー	1	8	1		○											
	テニス	4		1		○											
	ニュースポーツ	4		1		○			1								1
	アクアティックススポーツ	2		1		○			1	3							1
	マリンスポーツ	2		1		○											1
	マウンテンスポーツ	2		1		○											1
	ウィンタースポーツ	2		1		○			2	2							1
	生涯スポーツ実習事前指導	3	1					○	1								1
	生涯スポーツ実習	3	2					○	5	5							2
	生涯スポーツ演習	4		2				○	5	5							2
	生涯スポーツ論	1		2				○	1								2
	レジャー論	4		1				○	1								1
	スポーツ文化史	3		2				○	1								2
	スポーツの社会調査	3		2				○	1								2
	スポーツ文化の社会学	4		2				○	1								2
	地域スポーツ研究	3		2				○	1								2
	スポーツ産業研究	4		2				○									2
	スポーツマネジメント論	4		1				○		1							1
	健康スポーツの心理学	4		2				○	1								2
	スポーツカウンセリング	4		1				○	1								1
	生活スポーツ学演習	4		2				○	3	1							2
	スポーツバイオメカニクス演習	3		2				○	1								2
	スポーツバイオメカニクス実験	3		1				○	1								1
	スポーツコーチング論演習	4		2				○		1							2
	スポーツ戦術解析	3		2				○		1							2
	メンタルトレーニング	2		2				○	1								2
	武道学	4		2				○									
	表現運動学	3		2				○		1							
	ダンスエクササイズ	2		2				○		1							
	競技スポーツ指導演習A	3		2				○	1								2
	競技スポーツ指導演習B	3		2				○									2
	スポーツ方法学演習	4		2				○	1	2							
	健康教育学	3		2				○		1							2
	予防医学	3		2				○		1							2
	生理機能検査の原理と方法	4		2				○		1							2
	スポーツ測定評価	3		1				○	1								1
	体力データ解析演習	4		2				○	1								2
	体力トレーニング論	2		2				○									2
	運動処方	3		2				○									2
	スポーツ栄養学	3		2				○									2
	体力測定診断	2		2				○									2
	健康体力学演習	4		2				○	1	2							2
	小計(68科目)			108					13	7	0	0	0				
	合計								52	26	3	0	0				
	学位又は称号			学士(教育学)					学位又は学科の分野					教育学・保育学関係, 体育関係			

教育課程等の概要														
(法学部 法政学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
	【企業法コース】													
	法学概論	1		2		○				3				3科目から 2単位必修
	政治学	1		2		○			2					
	社会学	1		2		○			1					
	外国書講読	2		4		○			6					14科目から 8単位必修
	外国語表現法	3・4		4		○			1					
	外国文献研究	3・4		4		○			1					
	リーガル・ドラフティング	3・4		2		○			4					
	ビジネス・ランゲージ	3・4		2		○								
	情報処理A	2		2		○				1				
	情報処理B	2		2		○				1				
	情報処理C	3・4		2		○				1				
	社会調査論	2		2		○				1				
	社会調査実習	2		4		○				1				
	政治思想史	2		4		○			1					8科目から 8単位必修
	国際関係論	2		4		○			1					
	法理学	2		4		○				1				
	法思想史	1		2		○				1				
	憲法第一部	1		4		○			1					
	憲法第二部	2		4		○				1				
	行政法第一部	2		4		○				1				
	行政法第二部	3・4		4		○				1				
	刑法第一部	2		4		○				1				8科目から 12単位必修
	刑法第二部	2		2		○				1				
	国際法第一部	2		4		○				1				
	国際法第二部	3・4		4		○				1				
	民法第一部	2		4		○				1				
	民法第二部	2		4		○				1				
	民法第三部	3・4		4		○				1				
	民法第四部	3・4		4		○				1				
	民事訴訟法第一部	3・4		4		○				1				13科目から 16単位必修
	民事訴訟法第二部	3・4		2		○				1				
	民事執行・保全法	3・4		2		○				1				
	倒産法	3・4		2		○				1				
	商法第一部	2		4		○			1					
	商法第二部	3・4		4		○				1				
	手形法・小切手法	3・4		4		○			1					
	証券取引法	3・4		2		○				1				
	経済法	3・4		4		○				1				
	知的財産法	3・4		4		○				1				
	税財政法	3・4		4		○				1				4科目から 4単位必修
	国際租税法	3・4		2		○				1				
	国際経済法	3・4		2		○				1				
	国際私法	3・4		4		○			1					
	国際取引法	3・4		4		○			1					
	法律実務	3・4		2		○				1				
	企業法務	3・4		2		○				1				
	労使関係法	2		4		○			1					
	雇用関係法	3・4		4		○				1				
	労働市場法	3・4		2		○				1				
	社会保障法	3・4		4		○				1				
	日本法制史	3・4		4		○			1					
	西洋法制史	2		4		○			1					
	東洋法制史	3・4		4		○			1					
	外国法	3・4		4		○				1				
	西欧市民社会論	3・4		2		○			1					
	家族法	3・4		2		○			1					
	刑事訴訟法	3・4		4		○			1					
	刑事政策	2		4		○				1				
	法医学	3・4		2		○				1				
	国際政治史	2		4		○				1				
	政策過程論	2		4		○				1				
	比較政治学	3・4		4		○				1				
	公共政策論	2		4		○				1				

教育課程等の概要

(法学部 法政学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目	異文化理解	3・4		2		○			1						
	国際コミュニケーション論	3・4		4		○			1						
	行政学	2		2		○			1						
	行政実務	2		2		○				1					
	計量政治学	3・4		2		○				1					
	公共選択論	3・4		2		○				1					
	福祉政策論	2		4		○			1						
	社会心理学	2		4		○									
	共生社会論	3・4		4		○			1						
	政治社会学	3・4		4		○			1						
	発達心理学	3・4		2		○									
	基礎演習	2		4			○		4	2					
	プロジェクト科目	2~4		8		○		○	1	1					
	演習	3・4	4	8				○	13	19					
	公法特講	3・4		4			○								
	国際法特講	3・4		4			○								
	刑事法特講	3・4		4			○								
	民法特講	3・4		4			○								
	商法特講	3・4		4			○								
	経済法特講	3・4		4			○								
	国際法務特講	3・4		4			○								
	民事訴訟法特講	3・4		4			○								
	社会法特講	3・4		4			○								
	法理学特講	3・4		4			○			1					
	法制史特講	3・4		4			○								
	外国法特講	3・4		4			○								
	政治学特講	3・4		2			○								
	行政学特講	3・4		2			○								
	卒業論文	3・4		6				○	13	19					
	コース小計(105科目)			4	316	0				13	19	0	0	0	
	【公共法政策コース】														
		法学概論	1		2		○				3				3科目から 4単位必修
		政治学	1		2		○			2	1				
		社会学	1		2		○			1	6				
		外国書講読	2		4		○			1	4				
		外国語表現法	3・4		4		○				1				14科目から 8単位必修
		外国文献研究	3・4		4		○								
		リーガル・ドラフティング	3・4		2		○								
		ビジネス・ランゲージ	3・4		2		○								
		情報処理A	2		2		○				1				
		情報処理B	2		2		○				1				
		情報処理C	3・4		2		○				1				
		社会調査論	2		2		○				1				
		社会調査実習	2		4		○				1				
		政治思想史	2		4		○			1					
	国際関係論	2		4		○			1						
	法理学	2		4		○				1					
	法思想史	1		2		○				1					
	憲法第一部	1		4		○			1						
	憲法第二部	2		4		○				1					
	行政法第一部	2		4		○				1					
	行政法第二部	3・4		4		○				1					
	刑法第一部	2		4		○				1					
	国際法第一部	2		4		○				1					
	民法第一部	2		4		○				1					
	民法第二部	2		4		○				1					
	商法第一部	2		4		○				1					
	税財政法	3・4		4		○			1						
	公共政策論	2		4		○				1					
	行政学	2		2		○			1						
	政治学特講	3・4		2		○									
	行政学特講	3・4		2		○									
	政策過程論	2		4		○									
	行政実務	2		2		○				1					
	計量政治学	3・4		2		○				1					
	国際政治史	2		4		○				1					
	政治社会学	3・4		4		○			1						
	福祉政策論	2		4		○			1						
														9科目から 12単位必修	

教育課程等の概要															
(法学部 法政学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会心理学	2		4		○									8科目から 4単位必修
	共生社会論	3・4		4		○			1						
	社会保障法	3・4		4		○				1					
	労使関係法	2		4		○			1						
	雇用関係法	3・4		4		○									
	労働市場法	3・4		2		○									
	家族法	3・4		2		○			1						
	比較政治学	3・4		4		○				1					
	西欧市民社会論	3・4		2		○			1						
	異文化理解	3・4		2		○			1	1					
	国際コミュニケーション論	3・4		4		○			1						
	国際法第二部	3・4		4		○					1				
	外国法	3・4		4		○					1	1			
	国際経済法	3・4		2		○					1	1			
	公共選択論	3・4		2		○					1				
	発達心理学	3・4		2		○									
	刑法第二部	2		2		○					1				
	刑事政策	2		4		○									
	民法第三部	3・4		4		○					1				
	民法第四部	3・4		4		○					1				
	商法第二部	3・4		4		○					1				
	手形法・小切手法	3・4		4		○			1						
	証券取引法	3・4		2		○					1				
	国際租税法	3・4		2		○					1				
	民事訴訟法第一部	3・4		4		○					1				
	民事訴訟法第二部	3・4		2		○					1				
	民事執行・保全法	3・4		2		○									
	倒産法	3・4		2		○					1				
	日本法制史	3・4		4		○			1						
	東洋法制史	3・4		4		○			1						
	西洋法制史	2		4		○			1	1					
	刑事訴訟法	3・4		4		○				1					
	国際私法	3・4		4		○				1					
	法律実務	3・4		2		○									
	企業法務	3・4		2		○									
	国際取引法	3・4		4		○			1						
	経済法	3・4		4		○					1				
	知的財産法	3・4		4		○					1				
	法医学	3・4		2		○									
	基礎演習	2		4		○	○		4	2					
	プロジェクト科目	2~4		8		○			1	1					
	演習	3・4	4	8		○	○		13	19					
	公法特講	3・4		4		○									
	国際法特講	3・4		4		○									
	刑事法特講	3・4		4		○									
	民法特講	3・4		4		○									
	商法特講	3・4		4		○									
	経済法特講	3・4		4		○									
	国際法務特講	3・4		4		○									
	民事訴訟法特講	3・4		4		○									
	社会法特講	3・4		4		○									
	法理学特講	3・4		4		○				1					
	法制史特講	3・4		4		○									
	外国法特講	3・4		4		○									
	卒業論文	3・4		6			○		13	19					
	コース小計(102科目)		4	316	0				13	19	0	0	0		
	合計(207科目)		—	8	678	0			13	19	0	0	0		
	学位又は称号			学士(法学)					学位又は学科の分野			法学関係			

教育課程等の概要														
(経済学部 経済学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
	基礎演習	1	2					○		6	6	1		
	外国語文献研究	2	2					○		10	3	3		
	演習	3・4	8					○		21	10	4		
	外国書研究Ⅰ	1~4		2			○							
	外国書研究Ⅱ	1~4		2			○							
	外国書研究Ⅲ	1~4		2			○							
	外国書研究Ⅳ	1~4		2			○							
	外国書研究Ⅴ	1~4		2			○							
	総合講義Ⅰ	1~4		4			○							
	総合講義Ⅱ	1~4		2			○					1		
	総合講義Ⅲ	1~4		4			○							
	総合講義Ⅳ	1~4		2			○							
	経済原論A	2~4		2			○							
	経済原論B	2~4		2			○							
	経済原論特講	2~4		2			○							
	現代経済理論A	2~4		2			○				1			
	現代経済理論B	2~4		2			○				1			
	現代経済理論特講	2~4		2			○							
	理論経済学ⅠA	2~4		2			○			1				
	理論経済学ⅠB	2~4		2			○			1				
	理論経済学Ⅰ特講	2~4		2			○							
	理論経済学ⅡA	2~4		2			○					1		
	理論経済学ⅡB	2~4		2			○					1		
	理論経済学Ⅱ特講	2~4		2			○							
	計量経済学A	2~4		2			○							
	計量経済学B	2~4		2			○							
	計量経済学特講	2~4		2			○							
	統計学A	2~4		2			○							
	統計学B	2~4		2			○							
	統計学特講	2~4		2			○							
	数理統計学	2~4		2			○							
	経済統計学A	2~4		2			○				1			
	経済統計学B	2~4		2			○				1			
	経済統計学特講	2~4		2			○							
	経済変動論A	2~4		2			○			1				
	経済変動論B	2~4		2			○			1				
	経済変動論特講	2~4		2			○							
	技術論	2~4		2			○							
	経済数学Ⅰ	2~4		2			○							
	経済数学Ⅱ	2~4		2			○							
	西洋経済史A	2~4		2			○			1				
	西洋経済史B	2~4		2			○			1				
	西洋経済史特講	2~4		2			○							
	日本経済史A	2~4		2			○					1		
	日本経済史B	2~4		2			○					1		
	日本経済史特講	2~4		2			○							
	アジア経済史A	2~4		2			○			1				
	アジア経済史B	2~4		2			○			1				
	現代日本経済史A	2~4		2			○							
	現代日本経済史B	2~4		2			○							
	現代日本経済史特講	2~4		2			○							
	経済学史A	2~4		2			○							
	経済学史B	2~4		2			○							
	社会思想史A	2~4		2			○			1				
	社会思想史B	2~4		2			○							
	社会思想史特講	2~4		2			○							
	比較経済史	2~4		2			○							
	経済思想史	2~4		2			○							
	国際経済学A	2~4		2			○					1		
	国際経済学B	2~4		2			○					1		
	国際経済学特講	2~4		2			○							
	世界経済論A	2~4		2			○				1			
	世界経済論B	2~4		2			○				1			
	世界経済論特講	2~4		2			○							

教 育 課 程 等 の 概 要

(経済学部 経済学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専 門 科 目	国際公共経済論A	2~4		2		○											
	国際公共経済論B	2~4		2		○											
	比較経済体制論A	2~4		2		○				1							
	比較経済体制論B	2~4		2		○				1							
	比較経済体制論特講	2~4		2		○											
	環日本海地域論A	2~4		2		○				1							
	環日本海地域論B	2~4		2		○				1							
	ヨーロッパ経済統合論A	2~4		2		○				1							
	ヨーロッパ経済統合論B	2~4		2		○				1							
	貿易論	2~4		2		○											
	社会主義経済論	2~4		2		○											
	社会言語学A	2~4		2		○				1							
	社会言語学B	2~4		2		○				1							
	社会言語学特講	2~4		2		○											
	東アジア社会情報論A	2~4		2		○				1							
	東アジア社会情報論B	2~4		2		○				1							
	東アジア社会情報論特講	2~4		2		○											
	比較社会思想A	2~4		2		○											
	比較社会思想B	2~4		2		○											
	比較社会思想特講	2~4		2		○											
	比較社会政策論	2~4		2		○											
	経済政策原理A	2~4		2		○											
	経済政策原理B	2~4		2		○											
	経済政策原理特講	2~4		2		○											
	経済政策論A	2~4		2		○				1							
	経済政策論B	2~4		2		○				1							
	経済政策論特講	2~4		2		○				1							
	金融経済論A	2~4		2		○											
	金融経済論B	2~4		2		○											
	金融経済論特講	2~4		2		○											
	金融制度論A	2~4		2		○					1						
	金融制度論B	2~4		2		○					1						
	金融制度論特講	2~4		2		○											
	国際金融論A	2~4		2		○											
	国際金融論B	2~4		2		○											
	社会政策論A	2~4		2		○				1							
	社会政策論B	2~4		2		○				1							
	社会政策論特講	2~4		2		○											
	社会保障論A	2~4		2		○				1							
	社会保障論B	2~4		2		○				1							
	社会保障論特講	2~4		2		○											
	労働経済論	2~4		2		○											
	労働運動史	2~4		2		○											
	生活経済論A	2~4		2		○					1						
	生活経済論B	2~4		2		○					1						
生活経済論特講	2~4		2		○												
地方財政論A	2~4		2		○				1								
地方財政論B	2~4		2		○				1								
地方財政論特講	2~4		2		○												
財政学A	2~4		2		○				1								
財政学B	2~4		2		○				1								
財政学特講	2~4		2		○												
地域経済論A	2~4		2		○					1							
地域経済論B	2~4		2		○					1							
地域経済論特講	2~4		2		○				1								
都市経済論	2~4		2		○												
環境経済論A	2~4		2		○												
環境経済論B	2~4		2		○												
環境経済論特講	2~4		2		○												
農業経済論A	2~4		2		○				1								
農業経済論B	2~4		2		○				1								
農業経済論特講	2~4		2		○												
地域スポーツ・健康政策論A	2~4		2		○												
地域スポーツ・健康政策論B	2~4		2		○												
地域スポーツ・健康政策論特講	2~4		2		○					1							
文化・スポーツ社会情報論A	2~4		2		○												
文化・スポーツ社会情報論B	2~4		2		○												
文化・スポーツ社会情報論特講	2~4		2		○												

教育課程等の概要														
(経済学部 経済学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	日本経済論	2~4		2		○								
	流通経済論	2~4		2		○								
	経営学総論A	2~4		2		○			1					
	経営学総論B	2~4		2		○			1					
	経営学総論特講	2~4		2		○								
	経営管理論A	2~4		2		○			1					
	経営管理論B	2~4		2		○			1					
	経営管理論特講	2~4		2		○								
	企業論	2~4		2		○								
	ヒューマン・リソース・マネジメント	2~4		2		○								
	生産システム論A	2~4		2		○				1				
	生産システム論B	2~4		2		○				1				
	生産システム論特講	2~4		2		○								
	インダストリアル・エンジニアリング	2~4		2		○								
	経営情報論A	2~4		2		○								
	経営情報論B	2~4		2		○								
	ビジネス・ファイナンスA	2~4		2		○					1			
	ビジネス・ファイナンスB	2~4		2		○					1			
	会計学原理A	2~4		2		○				1				
	会計学原理B	2~4		2		○				1				
	会計学原理特講	2~4		2		○								
	会計監査論	2~4		2		○								
	管理会計論A	2~4		2		○								
	管理会計論B	2~4		2		○								
	管理会計論特講	2~4		2		○								
	財務会計論A	2~4		2		○			1					
	財務会計論B	2~4		2		○			1					
	会計情報処理論A	2~4		2		○								
	会計情報処理論B	2~4		2		○								
	原価計算論	2~4		2		○								
	税務会計論	2~4		2		○								
	簿記原理	2~4		2		○			1					
	情報科学A	2~4		2		○				1				
	情報科学B	2~4		2		○				1				
	情報科学特講	2~4		2		○								
	数理情報科学A	2~4		2		○								
	数理情報科学B	2~4		2		○								
	数理情報科学特講	2~4		2		○								
	情報処理実習 I	2~4		1		○								
	情報処理実習 II	2~4		1		○								
	経営戦略論	2~4		2		○			1					
	マーケティングA	2~4		2		○			1					
	マーケティングB	2~4		2		○			1					
	中小企業論	2~4		2		○								
	ベンチャー・ビジネス論	2~4		2		○								
	ビジネス・プランニング	2~4		2		○								
合計(178科目)		-	12	352	0	-			21	11	4	1	1	
学位又は称号		学士(経済学)			学位又は学科の分野				経済学関係					

設置計画の概要

大学の名称		金沢大学			計画の区分		事前伺い 学域・学類の設置			
新設学部等の状況 (学年進行終了時における状況)										
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員		
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
理工学域		589	3年次 40	2436			H20		267	142
	数物科学類	84	3年次 40	344	学士 (理学)	理学関係	H20	理学部数学科	15	8
								理学部物理学	21	11
								理学部計算科学科	17	10
	物質化学類	81		332	学士 (理学又は工学)	理学関係 工学関係	H20	理学部化学科	20	10
								工学部物質化学工学科	18	8
	機械工学類	140		588	学士 (工学)	工学関係	H20	工学部機能機械工学科	31	17
								工学部人間・機械工学科	26	14
電子情報学類	108	448		学士 (工学)	工学関係	H20	工学部電気電子システム工学科	18	10	
			工学部情報システム工学科				28	15		
環境デザイン学類	74	304	学士 (工学)	工学関係	H20	工学部土木建設工学科	30	16		
自然システム学類	102	420	学士 (理学又は工学)	理学関係 工学関係	H20	理学部生物学科	14	7		
						理学部地球学科	13	7		
						工学部物質化学工学科	16	9		
既設学部等の状況 (現在の状況)										
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員		
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授
理学部 (廃止)	数学科	24		96	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域数物科学類	15	8
	物理学	32		128	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域数物科学類	21	11
	化学科	37		148	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域物質化学類	20	10
	生物学科	23		92	学士 (理学)	理学関係	S24	理工学域自然システム学類	14	7
	地球学科	26		104	学士 (理学)	理学関係	H8	理工学域自然システム学類	13	7
	計算科学科	28		112	学士 (理学)	理学関係	H8	理工学域数物科学類	17	10
	(学科共通)		3年次 10	20	学士 (理学)	理学関係				
工学部 (廃止)	土木建設工学科	77		308	学士 (工学)	工学関係	S60	理工学域環境デザイン学類	30	16
	機能機械工学科	72		288	学士 (工学)	工学関係	H8	理工学域機械工学類	31	17
	物質化学工学科	90	360	学士 (工学)	工学関係	S61	理工学域物質化学類	18	8	
							理工学域自然システム学類	16	9	
	電気電子システム工学	47		188	学士 (工学)	工学関係	S59	理工学域電子情報学類	18	10
	人間・機械工学科	72		288	学士 (工学)	工学関係	H8	理工学域機械工学類	26	14
	情報システム工学科	61		244	学士 (工学)	工学関係	S29	理工学域電子情報学類	28	15
(学科共通)		3年次 30	60	学士 (工学)	工学関係					
【備考欄】										

I 設置の趣旨・必要性

1 学域・学類への改組の趣旨・必要性

【現行制度の問題点】

- (1) 我が国における高等教育は、昭和 24 年の新制大学の発足から既に 60 年近く経過しようとしている。高等教育の役割として重要な高度な人材養成は、ある時期までは社会の構造的な変化に対応し、十分な機能を発揮してきたところである。
- (2) 金沢大学の基本的な教育組織である学部・学科も、設定されてから一定の変更を加えながら 58 年が経過した。長年、学部・学科単位でまとまってきたことによる組織の硬直化は、学際化への機動的対応を困難とし、関連学部・学科間の壁を高くし、結果として急速に変化する学問の状況や社会のニーズに適切に対処できないことを露呈しつつある。
- (3) また、近年の我が国では少子化、高齢化と高学歴化の結果、高等教育への進学者は頭打ちから漸減へと推移しており、そのような状況のもとでは、新領域に対応して新たな学部・学科等を立ち上げることも事実上不可能となっている。
- (4) また、本学の教育内容や教育方法を見ると、現行の学部・学科制度は、以下のような問題点を抱えている。
- ア 学生の受け入れ単位を整理しようとしても、既存の学部・学科体制のままでは、それらの個別の教育理念、目的にとられるため現実に即した抜本的な改変は困難であること。
- イ 学際性を意識した教育及び共通的な教育を実施するには、全学的な取り組みが不可欠であるが、既存の学部・学科制のもとでは相互の間の壁が高く、そういった取り組みは著しく困難であること。
- ウ 学生の入学後の志望や適性判断の変化へ柔軟に対応する教育体制を築くことは、学部・学科の組織を残したままでは困難であること。

【金沢大学における検討】

- (5) 本学では平成 11 年以来、これらの諸問題を解決すべく、教育課程、教育方法、学生支援等のあり方に改革を加えつつ、大学そのものの制度、組織のあり方を検討してきた結果、学部・学科制の弊害を打破するためには、教育（学生）組織と研究（教員）組織を分離し、新しい発想のもとで教育体制を構築することが必要であるとの結論に達した。
- (6) 具体には平成 16 年の国立大学法人化に伴い作成した第 1 期中期計画に、本学が「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念のもと、自主・自律の原則に立った総合大学としてその個性を一段と高めるため、学域・学類への改組と、これと平行して行う教育（学生）組織と研究（教員）組織の分離を明記し、新たな教育体制への改組を図ることとした。

【学域・学類への改組】

- (7) このような新しい教育体制への理念に基づき、本学は、学校教育法第 53 条ただし書に定める学部以外の教育研究上の基本となる組織として、現行の 8 学部を 3 学域・16 学類へ改組するものとした。
- (8) 学域とは、学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織であり、同じ学域に属する学生は、入学後一定の時期まで後に進む専門の違いにかかわらず、共有すべき視点、知識、方法論などを身につけるための共通性の高い教育を受けることになる。
- (9) この学域は、既に学部・学科制を廃している大学の組織（例えば、筑波大学の「学群」）に比べ、基礎を共有する広い学問諸領域の括りを意味している点で特徴がある。
- (10) 学域には、学生の受入れと専門教育実施の基本的な単位となる学類を置く。教育単位としての学類の規模は、マスプロ教育の弊害を避けつつ教育効率を上げるための適正さと、細分化によ

る硬直化の弊害を避けることを考慮して決定している。

- (11) 学類のもとには、必要に応じてコース又は専攻を置く。コース及び専攻は個学の学問領域に基礎を置く専門教育のカリキュラムの基本単位である。

【本学の学域・学類制の概要】

- (12) 現行の8学部は、大学院の3研究科と対応させることを基本とし、人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の3学域に再編・統合する。

ア 文学部、法学部、経済学部及び教育学部を統合して「人間社会学域」を設置し、「人文学類」、「法学類」、「経済学類」、「学校教育学類」、「地域創造学類」及び「国際学類」をもって構成する。

イ 理学部及び工学部を統合して「理工学域」を設置し、「数物科学類」、「物質化学類」、「機械工学類」、「電子情報学類」、「環境デザイン学類」及び「自然システム学類」をもって構成する。

ウ 医学部（医学科・保健学科）及び薬学部（薬学科・創薬科学科）を再編・統合して「医薬保健学域」を設置し、「医学類」（6年制）、「薬学類」（6年制）、「創薬科学類」及び「保健学類」をもって構成する。

- (13) 人間社会学域、理工学域の各学類のもとにはコースを置く。また、医薬保健学域の保健学類のもとには専攻を置く。

- (14) 入学志願者にとっては、学類は一部を除き入学者選抜（一般選抜）の単位である。入学志願者は各学類を構成する複数のコースを考慮し、将来の進路を従前より幅広く想定しながら志願先を決める。

- (15) 人間社会学域、理工学域においては、入学者選抜単位の数は、現行の学部・学科制のそれに比して半数以下に整理される。

- (16) 医薬保健学域のうち、薬学類、創薬科学類では一括して入学者選抜を行い、保健学類では、その下におく専攻を入学者選抜単位とする。

【金沢大学（学域）と筑波大学（学群）との比較】

- (17) 筑波大学の「学群」は、学問分野の近いものを統合し教育に柔軟性を持たせようとするものであるが、本学の「学域」は基礎的学問領域を基礎単位とし、より広範囲な学問分野を統合すると同時に、大学院教育との接続性を持たせようとするものである。基礎的学問領域を基盤としている組織であることをより明確にするために、「学域」を用いた。

- (18) 「学域」の「域」の漢字は、白川静の『字統』によれば、武装して守る領域をいい、老子の「域中に四大あり。而して王はその一に居る」のように「天下」の意味にまで拡大されることもあるが、「学域」と熟して用いた場合は、教育の分野において、かなり大きい括りで特定される領域のことをいう。金沢大学では、「学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織」と定義した。

【学域、学類、コースの区分と関連性】

- (19) 最上位区分である「学域」各々の個別名称に用いられる「人間社会」、「理工」、「医薬保健」の語は、なんらかの特定の学問名称を意味しておらず、各々広く「人間と社会」「理学と工学」、「医療と保健」といった諸分野を対象とする学問領域一般を広く包摂する概念である。

- (20) これに対して、「学類」各々の個別名称に用いられる語は、複数の学問分野を包含するものの、それらの分野の基礎と人材養成の基本的な目的を共有する幅広い学問領域名であり、個別の学類は学士教育の入口としての入学者選抜の基本単位となっている。

- (21) また、「コース」各々の個別名称に用いられる語は、ある程度独立した個別の専門的学問分野の名称であり、そこで行われる専門教育の内容を示している。

2 理工学域の考え方

- (1) 自然環境と調和のとれた科学と技術の発展を目指し、人間の知的欲求と科学技術の発展に対応

するため、基礎科学と工学の分野を見渡せる場を構築し、広い学問分野での高度な専門能力と高い倫理性、豊かな教養を備え、世界に通用する人材を養成する。

(2) 理工学域では、これまで理学部及び工学部が行ってきた教育研究のすべての分野を継承するとともに、機械工学類エネルギー環境コース、電子情報学類生命情報コース、環境デザイン学類環境・防災コース、都市デザインコース、自然システム学類バイオ工学コース、物質循環工学コースのように、新しい課題に取り組む人材養成を目指すコースを設置する。物質化学類及び自然システム学類においては、基礎と応用の統合を意図する、従来の理学部・工学部の融合した学類編成としている。これにより、今日人材需要が急速に増加している学際的な分野において課題解決能力を持つ有能な人材の供給を行う。

(3) また、この領域においては、近年では学部卒業者の大学院への進学率は、本学研究科及び他大学研究科を合わせて60%を超えるが、その大部分は大学院博士前期課程修了後、企業や国・自治体等へ就職している。このような現状から、学士課程の教育においては大学院博士前期課程への進学を視野に入れた学域・学類体制のもとでの幅広く柔軟な教育体制がより有効である。

【数物科学類】

数物科学類では、21世紀の科学として発展を遂げつつある新しい数学、物理学の教育を通して科学と社会の発展に貢献できる人材を養成することを目的とし、数学コース、物理学コース及び計算科学コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【物質化学類】

物質化学類では、化学を通じて人類が自然と共生しながら持続的に豊かに生きるための科学・科学技術・文化の発展と充実に貢献することができる人材を養成することを目的とし、化学コース及び応用化学コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【機械工学類】

機械工学類では、高度化、精密化、知能化、深化、学際化する我が国の産業全体の技術革新を担い、自然や人間社会との調和を図りつつ、ものづくり工学の持つ社会的使命と責任を果たす、工業・産業の広い分野で活躍できる機械技術者・研究開発者を養成することを目的とし、機械システムコース、知能機械コース、人間機械コース及びエネルギー環境コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【電子情報学類】

電子情報学類では、電気・電子・通信・情報・生命情報の学問体系を基礎から修得するとともに、最先端技術（IT関連）の開発・研究の実践法を身につけた人材を養成することを目的とし、電気電子コース、情報システムコース及び生命情報コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【環境デザイン学類】

環境デザイン学類では、地域における歴史、文化、自然と調和した社会基盤施設の整備の重要性と責任を自覚するとともに、創意工夫しながら応用する実践的な能力を持った人材を養成することを目的とし、土木建設コース、環境・防災コース及び都市デザインコースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

【自然システム学類】

自然システム学類では、生物・人間・物質・地球で形成される系を自然システムとして捉え、広い視野に立って生物学、生物工学、物質工学、環境科学、地球科学の観点からこのシステムの基本を追求する研究者、その成果を人々の豊かな生活の実現に応用できる研究者、技術者及び教育者を

養成することを目的とし、生物学コース、バイオ工学コース、物質循環工学コース及び地球学コースを設けて、それぞれ専門教育を行う。

II 教育課程編成の考え方・特色

1 全学的方針

- (1) 各学域・学類の教育目標を達成するために共通に必要な知識・技術を修得させるとともに、重複した講義を避けて教育の効率化を図り、経過選択型の進路決定、主専攻・副専攻制を円滑に行い、さらには転学類・転コースを目指す場合にもその必要条件が学生にわかりやすいカリキュラムとするため、学類・コースごとのコア・カリキュラム、学域・学類共通科目の設定を行う。
- (2) 人間社会学域及び理工学域においては、専門分野（コース）への進路選択を経過選択型とし、人間社会学域では2年進学時に、理工学域では2年進学時又は3年進学時に決定するものとする。なお、医薬保健学域医学類及び保健学類にあっては、それぞれの資格取得のため初期設定型とし、薬学類及び創薬科学類では、学生は一括募集したうえで3年次後期に志望、適性によって学類への所属を決定する。
- (3) 幅広い分野の知識・技術を修得し、社会や学生のニーズに対応した教育や学類横断的な融合分野の教育を行うため主専攻・副専攻制を拡充する。主専攻・副専攻制については、学域内（学類間）を主体として行い、学域間についても実施する。
- (4) 学域で開講される科目は、原則として学生の所属する学類・コースにかかわらず受講を可能とし、卒業研究等も教員の所属にかかわらずに指導を受けられるようにするなど、可能な限り柔軟な教育システムを構築する。
- (5) 導入科目である「大学・社会生活論」、「初学者ゼミ」等において、キャリア教育の動機づけ、早期現場体験（アーリー・エクスポージャー）等を行う。
また、各学類・コースにおいては養成する人材の教育目標を明確にし、資格や免許等につながる科目群をキャリア形成科目群として明示する。
- (6) 人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の保健学類において、各学域・学類の指定する条件の下で転学類制度による受入れを保証する。この制度は、推薦入学入学者やAO入試入学者については適用せず、原則として一般選抜入学者を対象とし、成績（入学試験の成績、GPA等）、学類収容人数、既取得科目等を考慮して実施する。

2 理工学域

- (1) 学域全体として、入学者選抜の基本単位を学類とし、専門分野の選択を意味するコースへの所属は、原則2年次進学時（一部は3年次進学時）に決定する経過選択型とする。
- (2) 1年次においては、導入科目として、「大学・社会生活論」、「初学者ゼミ」及び「情報処理基礎」を必修科目とし、高等学校教育からの接続とe-learningなどの新たな形式の教育を円滑に行えるようにするとともに、共通教育のなかで、数学、物理学、化学、生物学、地学、物理学実験及び化学実験を理系基礎科目と位置付け、学類ごとに必修科目と取得単位数を明示して履修させ、専門課程へのスムーズな接続を可能とする。
- (3) 専門教育では、専門基礎科目を設定する。特に1年次では、専門基礎科目に学類共通のコア科目を設定し、学類専門教育の基礎や各コースの特徴を修得させ、学生に応じた的確な進路選択を可能とする。
- (4) 理工学域では、経過選択型のコース選択を可能にしているが、それに加えて転学類・転コースの制度を設け、学生がより適切な進路選択ができるよう配慮する。

【数物科学類】

数物科学類では、講義と演習を組み合わせ、講義で得た知識を自ら再構成する力を養い、論理

的抽象的思考能力及び洞察力を身につけ、問題発見能力、問題解決能力、プレゼンテーション能力を育む教育課程の編成を行う。2年次からは、各コースの基礎的な領域を体系的に学ぶために、各コース（各プログラム）別に必修科目、選択必修科目を設ける。コースでの必修科目・選択必修科目の要件を満たせば、学類内のどの科目でも選択できる教育課程を編成し、4年次においては、研究室に所属して、少人数教育によってきめ細かく、かつ教員と学生のコミュニケーションを重視した教育を行う。

【物質化学類】

物質化学類では、基礎から応用への体系化した科目を提供できる体制を整え、低学年から高学年への進級につれ専門的で先進的な化学に関する知識を効率的に学習できるように科目編成を行う。1年次及び2年次前期において学類共通の必修科目を学習したうえで、それぞれのコースに特徴ある専門基礎科目を学ぶ。3年次においては、これらの学習をさらに発展させた、先端的、かつ広範な分野に対応した専門科目を通じて、社会の要請に応えられる専門性を学び、4年次では、課題研究を通じて、化学研究者や化学技術者として独自に考える力と化学的センスを磨く。

【機械工学類】

機械工学類では、1年次の学類共通専門科目として、情報処理演習、機械解析入門、数学物理基礎リテラシーを開講し、コア科目群とする。

機械技術者としてもものづくりをするうえで必要不可欠な構造、制御、材料・加工、熱流体などの機械工学の基幹分野、基礎教育を徹底するため、専門基礎科目Ⅰ群及び機械工学の基礎力学などを学ばせる専門基礎科目Ⅱ群は、必修科目あるいは必修選択科目として配置する。その後、コース別の特徴を持たせた専門応用科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ群を3年次のコース別選択科目として体系的に配置する。また、創成科目群として、初期創成科目（機械機能発見、機械解剖実習）、中期創成科目（機能機械探求、創造デザイン実習、機械工学ゼミナール）、仕上げの創成科目（卒業研究）を開講することにより、問題発見能力、問題解決能力、創造力の育成を図る。

【電子情報学類】

電子情報学類では、1年次において、学類共通のコア必修科目を配置して、広く電気・電子・通信・情報・生命情報の学問を基礎から履修するとともに、専門基礎科目・専門科目を、専門基礎科目Ⅰ、専門基礎科目Ⅱ、実験・実習科目、専門応用科目及び専門総合科目に区分し、科目の特徴やカリキュラム内での位置づけを体系的に明示し、2年次以降は3つのコースに分かれて基礎から応用までを4年間で体系的に履修する。

【環境デザイン学類】

環境デザイン学類では、1・2年次において学類共通の学識を学び、コースへの所属は3年次進学時に決定する。3年次でのコース分けであり、いずれのコースの科目も履修できるようにするため、学類内の転コースの制度は設けない。共通教育の中で、理系基礎科目とともに、社会科学分野について学ぶように奨励する。

専門教育では、専門基礎科目と専門応用科目を設定し、各コースの概要を理解し、コース選択について目的意識を醸成させながら、学類共通の専門科目について学び、基礎的な学識を一通り修得できるようにする。コース配属後は、特色あるコース・カリキュラムを準備し、各コースの内容に対応したより高度な専門性を身に付ける。土木建設、環境工学、防災工学、都市デザイン及び建築学の5副専攻を設定する。

【自然システム学類】

自然システム学類では、学類の共通認識の形成とコースへのつながりのための「専門基礎科目」と高度な専門教育の達成のための「専門科目」を設け、「専門基礎科目」に「学類共通科目」を設定する。特に1年次では、「自然システム序論」を配置し、自然システムの幅広い観点を身に付けさせるととも

に、各コースへの導入内容についても教授し、スムーズなコース選択を可能とする。また、他学類学生に対して、環境科学副専攻を設定して、キャリア形成に寄与するとともに、本学類への関心の拡大を図る。4年次の課題研究（卒業研究）の実施に際しては、コースの壁を越えた助言を受けることを可能とする。

学域改組新旧対照表 — 理工学域

〔改組前〕		〔改組後〕	
学部・学科名	入学定員	学域・学類名	入学定員
文学部	170	人間社会学域	750
人間学科	55	人文学類	145
史学科	50	法学類	170
文学科	65	経済学類	185
		学校教育学類	100
教育学部	195	地域創造学類	80
学校教育教員養成課程	80	国際学類	70
障害児教育教員養成課	20		
人間環境課程	60		
スポーツ科学課程	35		
法学部	180		
法政学科	180		
経済学部	205		
経済学科	205		
理学部	170	理工学域	589
数学科	24	数物科学類	84
物理学科	32	物質化学類	81
化学科	37	機械工学類	140
生物学科	23	電子情報学類	108
地球学科	26	環境デザイン学類	74
計算科学科	28	自然システム学類	102
工学部	419		
土木建設工学科	77		
機能機械工学科	72		
物質化学工学科	90		
電気電子システム工学科	47		
人間・機械工学科	72		
情報システム工学科	61		
医学部	295	医薬保健学域	370
医学科	95	医学類	95
保健学科		薬学類	35
看護学専攻	80	創薬科学類	40
放射線技術科学専攻	40	保健学類	
検査技術科学専攻	40	看護学専攻	80
理学療法学専攻	20	放射線技術科学専攻	40
作業療法学専攻	20	検査技術科学専攻	40
		理学療法学専攻	20
		作業療法学専攻	20
薬学部	75		
薬学科	35		
創薬科学科	40		
入学定員合計	1,709	入学定員合計	1,709

※ 入学定員は、編入学定員を除く。

新 設

教育課程等の概要

(理工学域 数物科学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	【学域共通科目】														
	数学序論1	1		2		○			1					1	
	数学序論2	1		2		○			1					1	
	物質化学序論	1		2		○									
	情報処理演習	1		1			○								
	工業力学	1		2		○									
	電子情報生命工学序論	1		2		○									
	計算機リテラシー	1		1				○							
	応用情報処理演習	1		1				○							
	応用物理学	2		2		○									
	生命・地球学概論	1		2		○									
	バイオ・物質工学概論	1		2		○									
	小計(11科目)	—	0	19	0				1				1		
	【学類共通科目】														
	物理学序論1	1		2		○				1					
	計算科学	1		4		○			1	1					
物理学序論2	1		2		○			1							
小計(3科目)	—	0	8	0				2	2						
【数学コース】															
数学基礎セミナー	2	2			○			1	1				1		
線形空間A	2	2			○				1						
線形空間B	2	2			○				1						
基礎解析1A	2	2			○			1							
基礎解析1B	2	2			○			1							
数理論理	2	2			○					1					
基礎解析2A	2	2			○				1				1		
基礎解析2B	2	2			○				1				1		
数学展望	2		2		○			3							
計算数学	2		2		○								1		
数理統計	3		2		○			1							
数値解析序論1	2		2		○				1						
計算実験序論1	2		2		○				1						
離散数学入門	2		2		○			1		1					
数値解析序論2	2		2		○				1						
計算実験序論2	2		2		○			1							
応用解析	3		2		○			1							
計算実験基盤	3		2		○				1						
数理解析概論	3		2		○			1							
計算機言語	3		2		○								1		
力学1	2		2		○					1					
力学演習1	2		2		○		○			1					
電磁気学1	2		2		○			1							
電磁気学演習1	2		2		○		○								
物理数学1	2		2		○					1					
熱統計力学序論	2		2		○			1							
力学2	2		2		○			1							
力学演習2	2		2		○		○						1		
電磁気学2	2		2		○			1							
電磁気学演習2	2		2		○		○			1					
物理数学2	2		2		○			1							
量子力学序論	2		2		○					1					
物理実験学	2		2		○					1					
計算物理学	2		2		○								1		
熱統計力学1	3		2		○						1				
熱統計力学演習1	3		2		○		○						1		
量子力学1	3		2		○			1							
量子力学演習1	3		2		○		○						1		
量子力学2	3		2		○			1							

11科目中、2科目3単位以上必修

教育課程等の概要

(理工学域 数物科学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	量子力学演習2	3		2			○		1						
	熱統計力学2	3		2		○				1					
	熱統計力学演習2	3		2			○				1				
	エレクトロニクス	2		2				○		1					
	計算実験1	3		2				○	3	4			1		
	物理実験1	3		4				○	4	8	1		2		
	計算実験2	3		4				○	3	4			1		
	物理実験2	3		4				○	4	8	1		2		
	小計(47科目)	—	16	84	0		—		18	15	1	6			
	【計算科学コース】														
	【計算数理プログラム】														
	線形空間A	2	2			○				1					
	線形空間B	2	2			○				1					
	基礎解析1A	2	2			○			1						
	基礎解析1B	2	2			○			1						
	数値解析序論1	2	2			○				1					
	離散数学入門	2	2			○			1		1				
	数値解析序論2	2	2			○				1					
	(選択必修D)														
	計算実験序論1	2		2		○				1					
	数理論理	2		2		○					1				
	基礎解析2A	2		2		○				1			1		
	基礎解析2B	2		2		○				1			1		
	計算実験序論2	2		2		○			1						
	応用解析	3		2		○			1						
	数理解析概論	3		2		○			1						
	(選択必修E)														
	数理統計	3		2		○			1						
	計算実験基礎	3		2		○				1					
	計算機言語	3		2		○						1			
	(選択科目)														
	計算実験1	3		2				○	3	4			1		
	計算実験2	3		4				○	3	4			1		
	数学基礎セミナー	2		2		○			1	1			1		
	数学展望	2		2		○			3						
	計算数学	2		2		○							1		
	力学1	2		2		○				1					
	力学演習1	2		2		○		○		1					
	電磁気学1	2		2		○		○	1						
	電磁気学演習1	2		2		○		○							
	物理数学1	2		2		○				1					
	熱統計力学序論	2		2		○			1						
	力学2	2		2		○			1						
	力学演習2	2		2		○		○					1		
	電磁気学2	2		2		○			1						
	電磁気学演習2	2		2		○		○		1					
	物理数学2	2		2		○			1						
	量子力学序論	2		2		○				1					
	物理実験学	2		2		○				1					
	計算物理学	2		2		○							1		
	熱統計力学1	3		2		○						1			
	熱統計力学演習1	3		2		○		○					1		
	量子力学1	3		2		○			1					1	
	量子力学演習1	3		2		○		○						1	
	量子力学2	3		2		○			1						
	量子力学演習2	3		2		○		○	1						
	熱統計力学2	3		2		○				1					
	熱統計力学演習2	3		2		○		○				1			
	エレクトロニクス	2		2				○		1					
	物理実験1	3		4				○	4	8	1		2		
	物理実験2	3		4				○	4	8	1		2		
	小計(47科目)	—	14	86	0		—		18	15	1	6			

選択必修D
12単位
以上必修

選択必修E
8単位以上
必修

教育課程等の概要

(理工学域 数物科学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	【計算科学コース】														
	【計算実験プログラム】														
	力学1	2	2			○				1					
	力学演習1	2	2				○			1					
	電磁気学1	2	2			○			1						
	電磁気学演習1	2	2				○								
	物理数学1	2	2			○				1					
	熱統計力学序論	2	2			○			1						
	力学2	2	2			○			1						
	力学演習2	2	2				○						1		
	物理数学2	2	2			○			1						
	量子力学序論	2	2			○				1					
	熱統計力学1	3	2			○					1				
	熱統計力学演習1	3	2				○						1		
	量子力学1	3	2			○			1						
	量子力学演習1	3	2				○							1	
	計算実験1	3	2						3	4				1	
	物理実験1	3	4						4	8	1			2	
	計算実験2	3	4						3	4				1	
	(選択必修G)														
	数値解析序論1	2		2		○					1				
	計算実験序論1	2		2		○					1				
	数値解析序論2	2		2		○					1				
	計算実験序論2	2		2		○			1						
	計算実験基礎	3		2		○				1					
	計算機言語	3		2		○							1		
	(選択必修H)														
	電磁気学2	2		2		○			1						
	電磁気学演習2	2		2			○				1				
	量子力学2	3		2		○			1						
	量子力学演習2	3		2			○		1						
	熱統計力学2	3		2		○				1					
	熱統計力学演習2	3		2			○				1				
	(選択科目)														
	離散数学入門	2		2		○			1		1				
	応用解析	3		2		○			1						
	教理解析概論	3		2		○			1						
	物理実験学	2		2		○				1					
	計算物理学	2		2		○							1		
	物理実験2	3		4					4	8	1			2	
	エレクトロニクス	2		2						1					
	数学基礎セミナー	2		2		○			1	1				1	
	線形空間A	2		2		○				1					
	線形空間B	2		2		○				1					
	基礎解析1A	2		2		○			1						
	基礎解析1B	2		2		○			1						
	教理論理	2		2		○					1				
	基礎解析2A	2		2		○				1				1	
	基礎解析2B	2		2		○				1				1	
	数学展望	2		2		○			3						
	計算数学	2		2		○								1	
	数理統計	3		2		○			1						
	小計(47科目)	—	38	62	0	—	—	—	18	15	1	6			
	【物理学コース】														
	力学1	2		2		○				1					
	力学演習1	2		2			○			1					
	電磁気学1	2		2		○			1						
	電磁気学演習1	2		2			○								
	物理数学1	2		2		○				1					
	熱統計力学序論	2		2		○			1						
	力学2	2		2		○			1						
	力学演習2	2		2			○						1		
	電磁気学2	2		2		○			1						

選択必修G
8単位以上
含む選択必修GとHから
16単位以上必修

教育課程等の概要

(理工学域 数物科学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	電磁気学演習2	2	2				○			1						
	物理数学2	2	2			○			1							
	量子力学序論	2	2			○				1						
	熱統計力学1	3	2			○					1					
	熱統計力学演習1	3	2				○						1			
	量子力学1	3	2			○			1							
	量子力学演習1	3	2				○							1		
	物理実験1	3	4					○	4	8	1		2			
	物理実験2	3	4					○	4	8	1		2			
	(選択必修K)															
	物理実験学	2		2		○					1					
	計算物理学	2		2		○								1		
	量子力学2	3		2		○			1							
	量子力学演習2	3		2			○		1							
	熱統計力学2	3		2		○				1						
	熱統計力学演習2	3		2			○				1					
	(選択科目)															
	エレクトロニクス	2		2				○				1				
	数値解析序論1	2		2		○						1				
	計算実験序論1	2		2		○						1				
	離散数学入門	2		2		○			1			1				
	数値解析序論2	2		2		○						1				
	計算実験序論2	2		2		○			1							
	応用解析	3		2		○			1							
	計算実験基盤	3		2		○						1				
	数理解析概論	3		2		○			1							
	計算機言語	3		2		○								1		
	計算実験1	3		2				○	3	4			1	1		
	計算実験2	3		4				○	3	4			1	1		
	数学基礎セミナー	2		2		○			1	1				1		
	線形空間A	2		2		○						1				
	線形空間B	2		2		○						1				
	基礎解析1A	2		2		○			1							
	基礎解析1B	2		2		○			1							
	数理論理	2		2		○						1				
	基礎解析2A	2		2		○						1		1		
	基礎解析2B	2		2		○						1		1		
	数学展望	2		2		○			3							
	計算数学	2		2		○								1		
	数理統計	3		2		○			1							
	小計(47科目)	-	40	60	0	-	-	-	18	15	1	6				
専門科目	【学類共通科目】															
	理科英語	3		2		○										
	特別講義	随時				○										
	情報科教育法A	3		2		○										
	情報科教育法B	3		2		○										
	小計(2科目)	-	0	6	0	-	-	-								
	【数学コース】															
	(選択必修A)															
	数学通論A	3		2		○			1				1			
	数学通論B	3		2		○			1				1			
	代数学1A	3		2		○					1					
	代数学1B	3		2		○					1					
	解析学1A	3		2		○						1				
	解析学1B	3		2		○			1							
	代数学2A	3		2		○			1							
	代数学2B	3		2		○			1							
	幾何学1A	3		2		○			1							
	幾何学1B	3		2		○			1							
	解析学2A	3		2		○			1							
	解析学2B	3		2		○			1							
	解析学3A	3		2		○			1							

選択必修K
8単位以上
必修

担当未定
担当未定
卒業に必要な
単位数には
算入しない。

要望意見③への対応

選択必修A
20単位以上
必修

教育課程等の概要															
(理工学域 数物科学類)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	解析学3B	3		2		○			1						選択必修B 4単位以上 必修
	幾何学2A	4		2		○				1					
	幾何学2B	4		2		○				1					
	解析学4A	4		2		○				1					
	解析学4B (選択必修B)	4		2		○				1					
	代数学3	4		2		○			1						
	幾何学3	4		2		○				1					
	解析学1C	4		2		○			1						
	解析学2C	4		2		○			1						
	解析学3C	4		2		○			1						
	解析学4C	4		2		○				1					
	数理学1	4		2		○			1						
	数理学2 (選択必修C)	4		2		○			1						
	数学課題研究	4		12		○			7	3	1	2		1科目12単 位必修	
	数学特別課題研究 (選択科目)	4		12		○			7	3	1	2			
	数値解析	3		2		○				1					
	離散数学	3		2		○			1		1				
	計算分子科学	3		2		○			1						
	計算物性論	3		2		○			1						
	化学物理学	4		2		○			1						
	シミュレーション科学	4		2		○				1					
	ナノ科学	4		2		○			1						
	バイオ科学	4		2		○			1						
	流体力学	3		2		○				1					
	相対論と幾何学	3		2		○			1						
	物理光学	3		2		○				1					
	物性物理学序論	3		2		○				1					
	生物物理学	4		2		○			1						
	分子物理学	4		2		○				1					
	統計力学	4		2		○				1					
	素粒子物理学	4		2		○			1						
	宇宙物理学	4		2		○				1					
	プラズマ物理学	4		2		○				1					
	物性物理学	4		2		○				1					
	群論	4		2		○				1					
	量子力学特論	4		2		○			1						
	小計(49科目)	-	0	118	0			-	16	12	1	2			
	【計算科学コース】														
	【計算数理プログラム】 (選択必修D)														選択必修D 12単位以上 必修
	数値解析	3		2		○				1					
	解析学3A	3		2		○			1						
	解析学3B	3		2		○			1		1				
	離散数学	3		2		○			1						
	数理学1	4		2		○			1						
	数理学2 (選択必修E)	4		2		○			1						
	数学通論A	3		2		○			1			1			
	数学通論B	3		2		○			1			1			
	代数学1A	3		2		○					1				
	代数学1B	3		2		○					1				
	解析学1A	3		2		○				1				選択必修E 8単位以上 必修	
	解析学1B	3		2		○			1						
	代数学2A	3		2		○			1						
	代数学2B	3		2		○			1						
	幾何学1A	3		2		○			1						
	幾何学1B	3		2		○			1						
	解析学2A	3		2		○			1						
	解析学2B (選択必修F)	3		2		○			1						

教育課程等の概要

(理工学域 数物科学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	計算数理課題研究	4		12		○			7	3	1	2		1科目12単 位必修
	計算数理特別課題研究 (選択科目)	4		12		○			7	3	1	2		
	計算分子科学	3		2		○			1					
	計算物性論	3		2		○			1					
	化学物理学	4		2		○			1					
	シミュレーション科学	4		2		○				1				
	ナノ科学	4		2		○			1					
	バイオ科学	4		2		○			1					
	幾何学2A	4		2		○				1				
	幾何学2B	4		2		○				1				
	解析学4A	4		2		○				1				
	解析学4B	4		2		○				1				
	代数学3	4		2		○			1					
	幾何学3	4		2		○				1				
	解析学1C	4		2		○			1					
	解析学2C	4		2		○			1					
	解析学3C	4		2		○			1					
	解析学4C	4		2		○				1				
	流体力学	3		2		○				1				
	相対論と幾何学	3		2		○			1					
	物理光学	3		2		○				1				
	物性物理学序論	3		2		○				1				
	生物物理学	4		2		○			1					
	分子物理学	4		2		○				1				
	統計力学	4		2		○				1				
	素粒子物理学	4		2		○			1					
	宇宙物理学	4		2		○				1				
	プラズマ物理学	4		2		○				1				
	物性物理学	4		2		○				1				
	群論	4		2		○				1				
	量子力学特論	4		2		○			1					
	小計(49科目)	-	0	118	0				16	12	1	2		
	【計算科学コース】													
	【計算実験プログラム】													
	(選択必修G)													
	数値解析	3		2		○				1				選択必修 2単位以上 必修
	(選択必修I)													
	計算分子科学	3		2		○			1					
	計算物性論	3		2		○			1					
	化学物理学	4		2		○			1					
	シミュレーション科学	4		2		○				1				
	ナノ科学	4		2		○			1					
	バイオ科学	4		2		○			1					
	(選択必修J)													
	計算実験課題研究	4		12				○	3	4		1		1科目12単 位必修
	計算実験特別課題研究 (選択科目)	4		12				○	3	4		1		
	離散数学	3		2		○			1		1			
	数理科学1	4		2		○			1					
	数理科学2	4		2		○			1					
	流体力学	3		2		○				1				
	相対論と幾何学	3		2		○			1					
	物理光学	3		2		○				1				
	物性物理学序論	3		2		○				1				
	生物物理学	4		2		○			1					
	分子物理学	4		2		○				1				
	統計力学	4		2		○				1				
	素粒子物理学	4		2		○			1					
	宇宙物理学	4		2		○				1				
	プラズマ物理学	4		2		○				1				
	物性物理学	4		2		○				1				
	群論	4		2		○				1				

教 育 課 程 等 の 概 要

(理工学域 数物科学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	量子力学特論	4		2		○			1						
	数学通論A	3		2		○			1				1		
	数学通論B	3		2		○			1				1		
	代数学1A	3		2		○					1				
	代数学1B	3		2		○					1				
	解析学1A	3		2		○				1					
	解析学1B	3		2		○			1						
	代数学2A	3		2		○			1						
	代数学2B	3		2		○			1						
	幾何学1A	3		2		○			1						
	幾何学1B	3		2		○			1						
	解析学2A	3		2		○			1						
	解析学2B	3		2		○			1						
	解析学3A	3		2		○			1						
	解析学3B	3		2		○			1						
	幾何学2A	4		2		○				1					
	幾何学2B	4		2		○				1					
	解析学4A	4		2		○				1					
	解析学4B	4		2		○				1					
	代数学3	4		2		○			1						
	幾何学3	4		2		○				1					
	解析学1C	4		2		○			1						
	解析学2C	4		2		○			1						
	解析学3C	4		2		○			1						
	解析学4C	4		2		○				1					
	小計(49科目)	—	0	118	0				15	14	1	2			
	【物理学コース】														
	(選択必修L)														
	物理学課題研究	4		12				○	8	9	1	3			1科目12単位必修
	物理学特別課題研究	4		12				○	8	9	1	3			
	(選択科目)														
	流体力学	3		2		○				1					
	相対論と幾何学	3		2		○			1						
	物理光学	3		2		○				1					
	物性物理学序論	3		2		○				1					
	生物物理学	4		2		○			1						
	分子物理学	4		2		○				1					
	統計力学	4		2		○				1					
	素粒子物理学	4		2		○			1						
	宇宙物理学	4		2		○				1					
	プラズマ物理学	4		2		○				1					
	物性物理学	4		2		○				1					
	群論	4		2		○				1					
	量子力学特論	4		2		○			1						
	数値解析	3		2		○				1					
	離散数学	3		2		○			1		1				
	計算分子科学	3		2		○			1						
	計算物性論	3		2		○			1						
	数理学1	4		2		○			1						
	数理学2	4		2		○			1						
	化学物理学	4		2		○			1						
	シミュレーション科学	4		2		○				1					
	ナノ科学	4		2		○			1						
	バイオ科学	4		2		○			1						
	数学通論A	3		2		○			1				1		
	数学通論B	3		2		○			1				1		
	代数学1A	3		2		○					1				
	代数学1B	3		2		○					1				
	解析学1A	3		2		○				1					
	解析学1B	3		2		○			1						
	代数学2A	3		2		○			1						
	代数学2B	3		2		○			1						
	幾何学1A	3		2		○			1						

教育課程等の概要														
(理工学域 数物科学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	幾何学1B	3		2		○			1					
	解析学2A	3		2		○			1					
	解析学2B	3		2		○			1					
	解析学3A	3		2		○			1					
	解析学3B	3		2		○			1					
	幾何学2A	4		2		○				1				
	幾何学2B	4		2		○				1				
	解析学4A	4		2		○				1				
	解析学4B	4		2		○				1				
	代数学3	4		2		○			1					
	幾何学3	4		2		○				1				
	解析学1C	4		2		○			1					
	解析学2C	4		2		○			1					
	解析学3C	4		2		○			1					
	解析学4C	4		2		○				1				
	小計(49科目)	—	0	118	0	—	—	—	20	15	1	4		
	合計(400科目)	—	108	797	0	—	—	—	29	15	1	8		
	学位又は称号	学士(理学)			学位又は学科の分野			理学関係						
	設置の趣旨	別紙「設置の趣旨・必要性 (理工学域) 参照												
	卒業要件及び履修方法	別紙「単位修得要件」参照							授業期間等					
									1学年の学期区分		2学期			
									1学期の授業期間		15週			
									1時限の授業時間		90分			

数学コースの選択必修科目の取り方

選必Aの科目の中から20単位以上

選必Bの科目の中から4単位以上

選必Cの科目の中から12単位(ただし数学特別課題研究を履修するには審査を受けること)

計算科学コース計算数理プログラムの選択必修科目の取り方

選必Dの科目の中から12単位以上、

選必Eの科目の中から8単位以上、

選必Fの科目の中から12単位(ただし計算数理特別課題研究を履修するには審査を受けること)

計算科学コース計算実験プログラムの選択必修科目の取り方

選必G, 選必Hの科目の中から16単位以上(ただし選必Gの科目を8単位以上含むこと)

選必Iの科目の中から2単位以上

選必Jの科目の中から12単位(ただし計算実験特別課題研究を履修するには審査を受けること)

物理学コースの選択必修科目の取り方

選必Kの科目の中から8単位以上

選必Lの科目の中から12単位(ただし物理学特別課題研究を履修するには審査を受けること)

別紙 単位修得要件

【数物科学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上	
	一般科目	人間	40単位以上	8単位以上
		社会		
		自然		
		基礎科目		
	言語科目	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	8単位以上	
		初習言語A・B・C		
	自由履修枠		4単位以下	共通教育科目又は専門科目から自由に選択
専門基礎科目		80単位以上		
専門科目				
卒業に必要な単位数		124単位以上		

教育課程等の概要															
(理工学域 物質化学類)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	【学域共通科目】														
	物質化学序論	1	2			○		16						11科目中、必修科目を含む2科目3単位以上必修	
	情報処理演習	1	1				○		2		2				
	数学序論1	1		2		○									
	数学序論2	1		2		○									
	工業力学	1		2		○									
	電子情報生命工学序論	1		2		○									
	計算機リテラシー	1		1			○								
	応用情報処理演習	1		1			○								
	応用物理学	2		2		○									
	生命・地球学概論	1		2		○									
	バイオ・物質工学概論	1		2		○									
小計(11科目)	—	3	16	0				16	2		2				
【学類共通科目】	物理化学基礎	1	2			○		2						24単位中16単位以上必修	
	有機化学基礎	1	2			○		2							
	無機化学基礎	2	2			○		2							
	有機化学I	2	2			○		2							
	【化学コース】														
	分析化学I	2	2			○		1							
	理論化学I	2	2			○		1	1						
	生物化学I	2	2			○		1							
	放射化学I	2	2			○		1	1						
	無機化学I	2	2			○		1							
	化学熱力学	2		2		○		1							
	分析化学基礎	2		2		○		1							
	応用物理化学I	2		2		○		1	1						
	無機材料化学	2		2		○		1							
	高分子化学I	2		2		○		1							
	有機化学II	2		2		○		1							
	無機化学II	2		2		○		1							
	理論化学II	2		2		○		1							
	分析化学II	2		2		○		1							
	生物化学II	2		2		○		1							
	放射化学II	3		2		○		1							
	分析化学III	3		2		○		1	1						
	無機化学III	3		2		○		1							
	理論化学III	3		2		○		1							
	有機化学III	3		2		○		1							
	生物化学III	3		2		○		1		1					
	放射化学III	3		2		○		1							
	物質化学実験A	2	4					9	7			5			
	物質化学実験B	3	6					9	7			5			
	物質化学実験C	3	6					9	7			5			
	【応用化学コース】														
	分析化学I	2		2		○		1							6科目中、必修科目を含む5科目10単位以上必修
	理論化学I	2		2		○		1	1						
生物化学I	2		2		○		1								
放射化学I	2		2		○		1	1							
無機化学I	2		2		○		1								
化学熱力学	2	2			○		1								
分析化学基礎	2	2			○		1								
応用物理化学I	2		2		○		1	1							
無機材料化学	2		2		○		1								
高分子化学I	2		2		○		1								
有機化学II	2	2			○		1								
無機化学II	2		2		○		1								
理論化学II	2		2		○		1								
分析化学II	2		2		○		1								
生物化学II	2		2		○		1								

教育課程等の概要															
(理工学域 物質化学類)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	放射化学Ⅱ	3		2		○			1						
	分析化学Ⅲ	3		2		○				1					
	無機化学Ⅲ	3		2		○			1						
	理論化学Ⅲ	3		2		○			1						
	有機化学Ⅲ	3		2		○									
	生物化学Ⅲ	3		2		○				1					
	放射化学Ⅲ	3		2		○									
	応用化学演習Ⅰ	2	1				○		8	7		2			
	応用化学演習Ⅱ	2	1				○		8	7		2			
	応用化学演習Ⅲ	2	1				○		8	7		2			
	応用化学基礎実験	2	1					○	8	7		2			
	課題探究ゼミナールⅠ	2	1					○	8	7		2			
	応用化学実験Ⅰ	3	1					○	1	2					
	応用化学実験Ⅱ	3	1					○	1	1					
	応用化学実験Ⅲ	3	1					○	1	1		1			
	課題探究ゼミナールⅡ	3	1					○	8	7		2			
	応用化学実験Ⅳ	3	1					○	1	1					
	応用化学実験Ⅴ	3	1					○	1	1		1			
	応用化学実験Ⅵ	3	1					○	1	1		1			
	課題探究ゼミナールⅢ	3	1					○	8	7		2			
	微分方程式及び演習	2		2		○	○								14単位中6単位以上必修
	ベクトル解析及び演習	2		2		○	○								
	フーリエ解析及び演習	2		2		○	○								
	複素解析及び演習	2		2		○	○								
	応用力学	2		2		○									
	量子物理学	3		2		○									
	固体物理学	3		2		○									
	化学工学量論	2		2		○									
	移動現象論基礎	2		2		○									
	単位操作基礎	2		2		○									
	小計(74科目)	—	53	92	0	—	—	—	17	13		7			
専門科目	【学類共通科目】														
	合成無機化学	3		2		○					1				
	応用物理化学Ⅱ	3		2		○					1				
	応用分析化学	3		2		○					1				
	有機構造解析	3		2		○			1						
	高分子有機化学	3		2		○			1						
	高分子化学Ⅱ	3		2		○					1				
	情報化学	3		2		○					1				
	錯体構造論	3		2		○					1				
	構造無機化学	3		2		○					1				
	化学英語	3		1		○					1				
	安全化学	3		1		○					1				
	電気化学	3		2		○					1				
	機器分析化学	3		2		○					1				
	有機反応論	3		2		○					1				
	有機材料化学	3		2		○					1				
	応用生物化学	3		2		○			1						
	地球化学	3~4		2		○									
	生物無機化学Ⅰ	3~4		1		○			1						
	生物無機化学Ⅱ	3~4		1		○			1	1					
	有機合成化学	3~4		2		○			1						
	磁気共鳴	3~4		2		○					1				
	学外技術体験実習A	3		1											非常勤
	学外技術体験実習B	3		2											非常勤
	化学文献指導	4	2			○	○		17	13		7			
	【化学コース】														
	専門英語	3		2		○			1	1					
化学特別講義	3~4		1		○									非常勤	
化学課題研究	4	14						9	7		5				
【応用化学コース】															
専門英語	3	2			○			1	1						
安全工学	3	2			○										
応用化学特別講義	3		1		○									非常勤	
工学における倫理と法	4	2			○									非常勤	
応用化学課題研究	4	8						8	7		2			5単位中4単位以上必修	
小計(32科目)	—	30	45	0	—	—	—	17	13		7				

教育課程等の概要														
(理工学域 物質化学類)														
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
合計(117 科目)		—	86	153	0	—			18	13		7		
学位又は称号		学士(理学又は工学)			学位又は学科の分野			理学関係, 工学関係						
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (理工学域)参照														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分					2学期		
							1学期の授業期間					15週		
							1時限の授業時間					90分		

別紙 単位修得要件

【物質化学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上(テーマ別a科目から)	左記の計34単位の他に、さらに総合・テーマ別科目(大テーマb科目及びキーワードに身体・スポーツを含む科目を除く)、一般科目(人間、社会)、及び言語科目から合計6単位以上
	一般科目	人間	47単位以上	
		社会		
		自然		
		基礎科目		
言語科目	英語 I・II・III	8単位以上		
	初習言語A・B・C			
自由履修枠		4単位以下	共通教育科目又は専門科目から自由に選択	
専門科目	専門基礎科目		84単位以上	
	専門科目			
卒業に必要な単位数		135単位以上		

教育課程等の概要														
(理工学域 機械工学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
育 科 目 教	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	-												
専 門 基 礎 科 目	【機械システム・知能機械コース】													
	【学域共通科目】													
	情報処理演習	1	1				○					3		
	工業力学	1	2			○			1	2				
	数学序論1	1		2		○								
	数学序論2	1		2		○								
	物質化学序論	1		2		○								
	電子情報生命工学序論	1		2		○								
	計算機リテラシー	1		1			○							
	応用情報処理演習	1		1			○							
	応用物理学	2		2		○								
	生命・地球学概論	1		2		○								
	バイオ・物質工学概論	1		2		○								
	【学類共通科目】													
	機械解析入門	1		2		○			1	1				
	微分方程式及び演習	1		2		○			1					
	ベクトル解析及び演習	2		2		○				1				
	フーリエ解析及び演習	2		2		○				1				
	複素解析及び演習	2		2		○				1				
	【機械システム・知能機械コース共通科目】													
	確率・統計解析	3	2			○			1					
	【学類共通科目】													
	材料力学Ⅰ及び演習	2	2			○			2					
	振動工学Ⅰ及び演習	2	2			○			1	1				
	流れ学Ⅰ及び演習	2	2			○				1				
	熱力学Ⅰ及び演習	2	2			○				1				
	材料工学	2		2		○			1					
	材料力学Ⅱ	2		2		○			1					
	【機械システム・知能機械コース共通科目】													
	基礎加工学	2		2		○			1					
	制御工学Ⅰ	2		2		○			2					
	【学類共通科目】													
	数学物理基礎リテラシー	1	1				○		1	1				
	機械工学設計製図基礎	2	2					○	1	1			1	
	計算機概論	2		2		○								非常勤講師担当
	計算機プログラミング演習	2		1			○			4		1	1	
	機械工学実験Ⅰ	3	1					○	8	8		5	2	
	機械工作実習	3	1					○	1			2		
	機械技術英語	3	2			○								
	機械工学実験Ⅱ	3	1					○	8	8		5	2	
	技術英語演習	3		1			○		2					
	【機械システム・知能機械コース共通科目】													
	機械工学設計製図	3	2					○	2	2		1		
	小計(35科目)	-	23	38	0				13	12		5	3	
	【人間機械・エネルギー環境コース】													
	【学域共通科目】													
	情報処理演習	1	1				○					3		
	工業力学	1	2			○			1	2				
	数学序論1	1		2		○								
	数学序論2	1		2		○								
	物質化学序論	1		2		○								
	電子情報生命工学序論	1		2		○								
	小計													
	11科目中、2科目3単位以上必修													

教育課程等の概要

(理工学域 機械工学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	計算機リテラシー	1		1				○								
	応用情報処理演習	1		1				○								
	応用物理学	2		2			○									
	生命・地球学概論	1		2			○									
	バイオ・物質工学概論	1		2			○									
	【学類共通科目】															
	機械解析入門	1		2			○		1	1						6科目中,5科目10単位以上を必修 非常勤講師担当
	微分方程式及び演習	1		2			○			1						
	ベクトル解析及び演習	2		2			○		1							
	フーリエ解析及び演習	2		2			○			1						
	複素解析及び演習	2		2			○				1					
	【人間機械・エネルギー環境コース 共通科目】															
	信頼性工学	3	2				○			1						8科目中,7科目14単位以上を必修
	【学類共通科目】															
	材料力学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1						
	振動工学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1			1			
	流れ学Ⅰ及び演習	2	2				○		1							
	熱力学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1						
	材料工学	2		2			○		1							10科目14単位中, 10単位以上を必修
	材料力学Ⅱ	2		2			○		1							
	【人間機械・エネルギー環境コース 共通科目】															
	加工学	2		2			○		1							
	制御工学	3		2			○		1							
	【学類共通科目】															
	数学物理基礎リテラシー	1	1					○	1	1						非常勤講師担当
	機械工学設計製図基礎	2	2							1		3				
	計算機概論	2		2			○									
	計算機プログラミング演習	2		1				○		2						
	機械工学実験Ⅰ	3	1					○		2		3	1			
	機械工作実習	3	1					○		1			1			
	機械技術英語	3	2				○				1					10科目14単位中, 10単位以上を必修
	機械工学実験Ⅱ	3	1					○		1		3	1			
	技術英語演習	3		1				○			1					
	【人間機械・エネルギー環境コース 共通科目】															
	数値解析及びプログラミング演習	3		2			○			1			1			
	小計(35科目)	-	21	40	0			-	10	12	1	3	1			
専門科目	【機械システムコース】															12科目中,7科目14単位以上を必修
	【学類共通科目】															
	技術と倫理	2	2				○		2							
	エレクトロニクス	3		2			○		1				1			
	【機械システム・知能機械コース 共通科目】															
	振動工学Ⅱ	2		2			○		1							
	数値解析	2		2			○			1						
	機械材料学Ⅰ	2		2			○		1							
	流れ学Ⅱ	3		2			○			1						
	機械設計学	3		2			○			1						
	制御工学Ⅱ	3		2			○		1							
	機械材料学Ⅱ	3		2			○		1							
	熱力学Ⅱ	3		2			○			1						
	生産システム工学	3		2			○		1							
	計測工学	3		2			○			1						
	【機械システムコース科目】															
	生産工学	2		2			○		1							
	固体物理学	3		2			○			1						

教育課程等の概要

(理工学域 機械工学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	メカトロニクス	3		2		○			1						6科目中,4科目8単位以上を必修
	伝熱工学	3		2		○				1					
	エネルギー変換工学	3		2		○				1					
	マイクロ・ナノメカニクス	3		2		○				2					
	【学類共通科目】														3科目中,1科目2単位以上を必修
	情報処理工学	4		2		○									
	【機械システム・知能機械コース共通科目】														
	工学戦略論	4		2		○				1					
	機構運動学	4		2		○			1						
	【学類共通科目】														他に非常勤講師 8科目17単位中, 13単位以上を必修 非常勤講師担当
	学外技術体験実習A	3		1				○	3	1					
	学外技術体験実習B	3		2				○	3	1					
	企業開放講義	3		1				○	1						
	卒業研究	4	8					○	15	11		5	3		
	機械工学輪講	4	1					○	15	11		5	3		
	機械工学特別講義	4		1		○									
	【機械システム・知能機械コース共通科目】														
	機械機能発見	2	1					○	5	1				1	
	機械機能探求	3	2					○	11	10		5	2		
	小計(29科目)	-	14	45	0				15	11		5	3		
	【知能機械コース】														12科目中,7科目14単位以上を必修
	【学類共通科目】														
	技術と倫理	2	2			○			2						
	エレクトロニクス	3		2		○			1				1		
	【機械システム・知能機械コース共通科目】														
	振動工学Ⅱ	2		2		○			1						
	数値解析	2		2		○				1					
	機械材料学Ⅰ	2		2		○			1						
	流れ学Ⅱ	3		2		○				1					
	機械設計学	3		2		○				1					
	制御工学Ⅱ	3		2		○			1						
	機械材料学Ⅱ	3		2		○			1						
	熱力学Ⅱ	3		2		○				1					
	生産システム工学	3		2		○			1						
	計測工学	3		2		○				1					
	【知能機械コース科目】														
	応用数理解析	2		2		○			1	1					
	ロボット工学	3		2		○			1						
	航空宇宙工学	3		2		○			1	1					
	レーザー工学	3		2		○			1			1			
	機械解析工学	3		2		○			1	2					
	トライボロジー	3		2		○				1					
	【学類共通科目】														
	情報処理工学	4		2		○									
	【機械システム・知能機械コース共通科目】														
	工学戦略論	4		2		○				1					
	機構運動学	4		2		○			1						
	【学類共通科目】														
	学外技術体験実習A	3		1				○	3	1					
	学外技術体験実習B	3		2				○	3	1					
	企業開放講義	3		1				○	1						
	卒業研究	4	8					○	15	11		5	3		
	機械工学輪講	4	1					○	15	11		5	3		
	機械工学特別講義	4		1		○									

教 育 課 程 等 の 概 要

(理工学域 機械工学類)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	【機械システム・知能機械コース共通科目】														
	機械機能発見	2	1					○	5	1				1	
	機械機能探求	3	2					○	11	10		5		2	
	小計(29科目)	—	14	45	0			—	15	11		5		3	
	【人間機械コース】														
	【学類共通科目】														
	技術と倫理	2	2				○		2						
	エレクトロニクス	3		2			○			2					
	【人間機械・エネルギー環境コース共通科目】														
	技術発展史	2		2			○		2						
	機械要素	2		2			○		1						
	流れ学Ⅱ	2		2			○		1						
	振動工学Ⅱ	3		2			○		1						
	機械デザイン学	3		2			○		1						
	材料設計学	3		2			○		1						
	伝熱学	3		2			○			1					
	構造解析学	3		2			○		1						
	ロボット制御	3		2			○		1						
	知的生産システム	3		2			○			1					
	【人間機械コース科目】														
	人体科学	2	2				○		1	1					
	人間工学	2		2			○		1	1					
	スポーツ科学	3		2			○			1					
	バイオロボティクス	3		2			○			1					
	生体計測	3		2			○		1						
	生物工学	3		2			○			1					
	【学類共通科目】														
	情報処理工学	4		2			○								
	【人間機械コース科目】														
	感性工学	4		2			○		1						
	福祉機器	4		2			○		1						
	【学類共通科目】														
	学外技術体験実習A	3		1				○	3	1					
	学外技術体験実習B	3		2				○	3	1					
	企業開放講義	3		1				○	1						
	卒業研究	4	8					○	13	10		3	1		
	機械工学輪講	4	1					○	13	10		3	1		
	機械工学特別講義	4		1			○								
	【人間機械・エネルギー環境コース共通科目】														
	機械解剖実習	2	1					○		2					
	創造デザイン実習	3	2					○	2	1					
	機械工学ゼミナル	3	1					○	13	10		3	1		
	小計(30科目)	—	17	43	0			—	13	10		3	1		
	【エネルギー環境コース】														
	【学類共通科目】														
	技術と倫理	2	2				○		2						
	エレクトロニクス	3		2			○			2					
	【人間機械・エネルギー環境コース共通科目】														
	技術発展史	2		2			○		2						
	機械要素	2		2			○		1						
	流れ学Ⅱ	2		2			○		1						
	振動工学Ⅱ	3		2			○		1						
	機械デザイン学	3		2			○		1						
	材料設計学	3		2			○		1						

12科目中、7科目14
単位以上を必修

6科目中、4科目8単位
以上を必修

3科目中、1科目2単位
以上を必修

他に非常勤講師
9科目18単位中、
13単位以上を必修
非常勤講師担当

12科目中、7科目14
単位以上を必修

教育課程等の概要															
(理工学域 機械工学類)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	伝熱学	3		2		○				1					6科目中、4科目8単位以上を必修 3科目中、1科目2単位以上を必修 他に非常勤講師9科目18単位中、13単位以上を必修非常勤講師担当
	構造解析学	3		2		○			1						
	ロボット制御	3		2		○			1						
	知的生産システム	3		2		○				1					
	【エネルギー環境コース科目】														
	環境学	2	2			○				2					
	物質循環工学	2		2		○				1					
	応用伝熱学	3		2		○			1						
	エネルギー・環境工学	3		2		○			1						
	環境計測学	3		2		○				1					
	エコマテリアル	3		2		○			1	1					
	【学類共通科目】														
	情報処理工学	4		2		○									
	【エネルギー環境コース科目】														
	環境機械	4		2		○			1	1					
	環境経済学	4		2		○			1						
	【学類共通科目】														
	学外技術体験実習A	3		1				○	3	1					
	学外技術体験実習B	3		2				○	3	1					
	企業開放講義	3		1				○	1						
	卒業研究	4	8					○	13	10		3	1		
	機械工学輪講	4	1					○	13	10		3	1		
	機械工学特別講義	4		1		○									
	【人間機械・エネルギー環境コース共通科目】														
	機械解剖実習	2	1					○		2					
	創造デザイン実習	3	2					○	2	1					
	機械工学ゼミナル	3	1					○	13	10		3	1		
	小計(30科目)	-	17	43	0	-	-	-	13	10		3	1		
	合計(188科目)	-	106	254	0	-	-	-	31	20	1	5	4		
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係						
設置の趣旨・必要性															
別紙「設置の趣旨・必要性(理工学域)参照															
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照								1学年の学期区分			2学期				
								1学期の授業期間			15週				
								1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【機械工学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上(テーマ別a科目から)	左記の計34単位の他に、さらに総合・テーマ別科目(大テーマb科目及びキーワードに身体・スポーツを含む科目を除く)、一般科目(人間、社会)、及び言語科目から合計6単位以上
	一般科目	人間	46単位以上	
		社会		
		自然		
	基礎科目	微分積分学第一(2単位), 微分積分学第二(2単位), 線形代数学第一(2単位), 線形代数学第二(2単位), 物理学Ⅰ(2単位), 物理学Ⅱ(2単位), 化学Ⅰ(2単位), 物理学実験(2単位) 合計16単位		
言語科目		英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 初習言語A・B・C	8単位以上	
自由履修枠		0単位		
専門基礎科目		86単位以上		
専門科目				
卒業に必要な単位数		132単位以上		

教育課程等の概要														
(理工学域 電子情報学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
育 共 科 通 目 教	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	-												
専 門 基 礎 科 目	【学域共通科目】													
	電子情報生命工学序論	1	2			○			2					
	計算機リテラシー	1	1					○		2				
	数学序論1	1		2		○								
	数学序論2	1		2		○								
	物質化学序論	1		2		○								
	情報処理演習	1		1				○						
	工業力学	1		2		○								
	応用情報処理演習	1		1				○						
	応用物理学	2		2		○								
	生命・地球学概論	1		2		○								
	バイオ・物質工学概論	1		2		○								
小計(11 科目)	-							2	2					
【学類共通科目】														
プログラミング序論	1	2			○				1					
微分方程式及び演習	1		2		○				1					
フーリエ解析及び演習	2		2		○				1			1		
ベクトル解析及び演習	2		2		○									
確率・統計及び演習	2		2		○					1				
複素解析及び演習	2		2		○					1				
小計(6 科目)	-							2	3		1	0		
【電気電子コース】														
電気回路第1及び演習	1	2			○					1				
論理回路	2	2			○					1				
電気回路第2及び演習	2	2			○				1					
電子回路第1及び演習	2	2			○				1					
電気磁気学第1及び演習	2	2			○									
力学	2		2		○									
熱・統計力学	2		2		○				1					
電子回路第2及び演習	2	2			○					1				
電気磁気学第2及び演習	2	2			○					1				
計算機システム	2		2		○				1					
信号とシステム	2		2		○					1				
量子力学	3		2		○					1				
小計(12 科目)	-							5	6		0	0		
【情報システムコース】														
電気回路第1及び演習	1	2			○				1					
電気回路第2及び演習	2	2			○					1				
電子回路第1及び演習	2	2			○									
分子生物情報学	2		2		○							1		
論理回路	2	2			○					1				
バイオインフォマティクス	2		2		○				1					
計算機システム	2	2			○				1					
情報理論	2	2			○									
信号とシステム	2	2			○					1				
電子回路第2及び演習	2		2		○					1				
電気磁気学第1及び演習	2		2		○					1				
アルゴリズム論	2	2			○				1					
形式言語論とオートマトン	2		2		○					1				
電気磁気学第2及び演習	3		2		○					1				
小計(14 科目)	-							5	6		1	0		
【生命情報コース】														
電気回路第1及び演習	1	2			○				1					
電気回路第2及び演習	2	2			○					1				
電子回路第1及び演習	2	2			○									
分子生物情報学	2	2			○							1		
論理回路	2	2			○					1				
バイオインフォマティクス	2	2			○				1					
計算機システム	2		2		○				1					
情報理論	2	2			○									
信号とシステム	2	2			○					1				
電子回路第2及び演習	2		2		○					1				

12科目中、2科目3単位以上必修

5科目から3科目以上必修(電気電子コースを除く)

学類共通科目5科目を含む専門基礎科目7科目から3科目以上必修

教育課程等の概要														
(理工学域 電子情報学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	電気磁気学第1及び演習	2		2		○				1				
	アルゴリズム論	2	2			○				1				
	形式言語論とオートマトン	2		2		○				1				
	電気磁気学第2及び演習	3		2		○				1				
	小計(14科目)	—				—				5	6		1	0
専 門 科 目	【学類共通科目】													
	半導体工学	2		2		○				1				
	学外技術体験実習A	3		2						1	1			
	学外技術体験実習B	3		2						1	1			
	卒業研究	4	8							20	15		6	
	科学技術英語	4		2			○							
	工学における倫理と法	4		2		○								
	小計(6科目)	—				—				20	16		6	0
	【電気電子コース】													
	プログラミング演習	2		1			○				1			
電気電子工学実験第1	2		2				○		1	3				
数値解析	2			2		○								
電気エネルギー変換工学	2			2		○								
電気電子工学実験第2	3		2					○	1	2		1		
集積回路工学第1	3			2		○			1					
情報科学概論	3			2		○			1					
通信工学	3			2		○					1			
信号処理	3			2		○					1			
制御理論	3			2		○					1			
電気エネルギー伝送工学	3			2		○					1			
電気機器学	3			2		○					1			
電子デバイス	3			2		○			1					
電磁波論	3			2		○				1				
自主課題研究	3		1						5	5		2		
電気電子工学実験第3	3		2					○	1	3		1		
数理計画法	3			2		○			1					
システム制御	3			2		○				1				
パワーエレクトロニクス	3			2		○			1					
計測工学	3			2		○					1			
高電圧プラズマ工学	3			2		○					1			
集積回路工学第2	3			2		○			1					
情報理論	3			2		○			1					
伝送回路	3			2		○			1					
電子物性	3			2		○			1					
光エレクトロニクス	4			2		○			1					
材料設計工学	4			2		○				1				
自動設計・製図	4			2		○			1					
集積回路設計及び演習	4			2		○				1				
電気エネルギー発生工学	4			2		○			1					
電気電子材料	4			2		○			1					
安全と倫理	4		2			○								
電気法令	4			1		○								
小計(33科目)	—					—				10	7		1	0
【情報システムコース】														
プログラミング演習	2		1				○			1				
数理システム論	2			2		○			1					
情報システム工学実験第1	2		2					○		3		3		
数値シミュレーション	2			2				○	1			1		
情報システム工学実験第2	3		2					○		3		1		
ゲノム情報処理	3			2		○			1					
パターン認識	3			2		○			1					
コンパイラ	3			2		○			1					
デジタルシステム論	3			2		○			1					
計算機アーキテクチャ	3			2		○					1			
集積回路工学第1	3			2		○			1					
情報基礎数理	3			2		○			1					
情報通信方式	3			2		○								
人間情報処理	3			2		○			1					
データベース論	3			2		○				1				
情報システム工学実験第3	3		2					○	1	2		1		
人工生命	3			2		○			1					
無線工学	3			2		○				1				

様式第2号(その2)

教育課程等の概要																
(理工学域 電子情報学類)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	力学系入門	3		2		○			1							
	情報システム工学特別講義	3		2		○			1							
	自主課題研究	3	2						8	5			2			
	デジタル電子回路	3		2		○				1						
	情報セキュリティ論	3		2		○										
	オペレーティングシステム	3		2		○			1							
	シミュレーション数理工学	3		2		○			1							
	デジタル通信	3		2		○			1							
	画像情報処理	3		2		○			1							
	集積回路工学第2	3		2		○				1						
	信号処理	3		2		○			1							
	計算機システム管理論	4		2		○										
	ソフトウェア基礎論	4		2		○										
	音声声響情報処理	4		2		○			1							
	情報ネットワーク	4		2		○			1							
	人工知能	4		2		○			1							
	知能メディアシステム	4		2		○			1							
	電波応用システム	4		2		○							1			
	集積回路設計及び演習	4		2		○							1			
	小計(37 科目)	—						—	12	9			5	0		
	【生命情報コース】															
	プログラミング演習	2	1				○			1	1					
	数値システム論	2		2		○			1							
	情報システム工学実験第1	2	2					○		3				3		
	数値シミュレーション	2		2				○	1					1		
	情報システム工学実験第2	3	2					○		3				1		
	ゲノム情報処理	3	2			○			1							
	パターン認識	3		2		○			1							
	コンパイラ	3		2		○			1							
	デジタルシステム論	3		2		○			1							
	計算機アーキテクチャ	3		2		○					1					
	集積回路工学第1	3		2		○					1					
	情報基礎教理	3		2		○			1							
	情報通信方式	3		2		○										
	人間情報処理	3		2		○			1							
	データベース論	3		2		○					1					
	生命情報システム設計	3	2					○	2					1		
	人工生命	3		2		○			1							
	無線工学	3		2		○					1					
	力学系入門	3		2		○			1							
	情報システム工学特別講義	3		2		○			1							
	自主課題研究	3	2					○	4	3				1		
	デジタル電子回路	3		2		○					1					
	情報セキュリティ論	3		2		○										
	オペレーティングシステム	3		2		○			1							
	シミュレーション数理工学	3		2		○			1							
	デジタル通信	3		2		○			1							
	画像情報処理	3		2		○			1							
	集積回路工学第2	3		2		○					1					
	信号処理	3		2		○			1							
	計算機システム管理論	4		2		○										
	ソフトウェア基礎論	4		2		○										
	音声声響情報処理	4		2		○			1							
	情報ネットワーク	4		2		○			1							
	人工知能	4		2		○			1							
	知能メディアシステム	4		2		○			1							
	電波応用システム	4		2		○							1			
	集積回路設計及び演習	4		2		○							1			
	小計(37 科目)	—						—	12	9			5	0		
合計 (168 科目)		—						—	25	15			6			
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学関係								
設置の趣旨・必要性													必修	要	性	
別紙「設置の趣旨・必要性 (理工学域)参照																
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分			2学期							
						1学期の授業期間			15週							
						1時限の授業時間			90分							

別紙 単位修得要件
【電子情報学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上(テーマ別a科目から)	左記の計34単位の他に、さらに総合・テーマ別科目(大テーマb科目及びキーワードに身体・スポーツを含む科目を除く)、一般科目(人間、社会)、及び言語科目から合計6単位以上
	一般科目	人間	46単位以上	
		社会		
		自然		
	基礎科目	微分積分学第一(2単位), 微分積分学第二(2単位), 線形代数学第一(2単位), 線形代数学第二(2単位), 物理学Ⅰ(2単位), 物理学Ⅱ(2単位), 物理学実験(2単位)を含む 合計16単位		
言語科目		英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 初習言語A・B・C	8単位以上	
自由履修枠		0単位以下		
専門基礎科目		86単位以上		
専門科目				
卒業に必要な単位数		132単位以上		

教育課程等の概要														
(理工学域 環境デザイン学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	応用情報処理演習	1	1				○			2		1		
	応用物理学	2	2			○				1				
	数学序論1	1		2		○								
	数学序論2	1		2		○								
	物質化学序論	1		2		○								
	情報処理演習	1		1			○							
	工業力学	1		2		○								
	電子情報生命工学序論	1		2		○								
	計算機リテラシー	1		1			○							
	生命・地球学概論	1		2		○								
バイオ・物質工学概論	1		2		○									
小計(11科目)	—	3	16	0					3		1			
【学類共通科目】														
微分方程式及び演習	1	2			○	○								
ベクトル解析及び演習	2	2			○	○								
フーリエ解析及び演習	2		2		○	○								
確率統計学及び演習	2		2		○	○		1	1					
複素解析及び演習	2		2		○	○								
小計(5科目)	—	4	6	0				1	1					
実験・実習科目	【学類共通科目】													
	環境デザイン基礎演習	1	1				○			2				
	測量学及び実習第1	2	3			○	○		3	5		1		
	設計製図基礎	2	1			○	○		1	2				
	測量学及び実習第2	2	3			○	○		3	5		1		
	土木建設工学実験	3	1					○	4	3		1		
	環境・防災工学実験	3	1					○	3	4		3		
	都市デザイン演習	3	1						3	3			1	
	プログラミング演習	3	1				○		2	1		1		
	環境デザイン演習	3	1				○		16	10		3	1	
	建築設計演習	4		1			○		1	2		1		
小計(10科目)	—	13	1	0				16	10		3	1		
専門応用科目	【学類共通科目】													
	構造力学第1及び演習	1	2			○	○		3					
	流体力学及び演習	1	2			○	○		1	1				
	環境工学概論	1	1			○			2	1		1		
	都市デザイン概論	1	1			○			2	3				
	構造力学第2及び演習	2	2			○	○		3					
	水理学基礎及び演習	2	2			○	○			1				
	土質力学第1	2	2			○			1					
	建設材料学第1	2	2			○			1	1				
	環境基礎工学第1	2	2			○			1	1				
	計画理論	2	2			○			1	1				
	構造解析学第1	2		3		○			1					
	管水路水理学及び演習	2		2		○	○		1	1				
	開水路水理学及び演習	2		2		○	○		1					
	土質力学第2及び演習	2		2		○	○		1			1		
	応用振動学	2		2		○			2			1		
	環境基礎工学第2	2		2		○			1	1				
水環境工学	2		2		○			1						
計画プロセス論	2		2		○			1	1					
建築学概論	2		2		○			1	2		1			
建設材料学第2	2		2		○			1	1					
小計(20科目)	—	18	21	0				14	8		3			
専門科目	構造解析学第2	3		2		○			1	1				
	コンクリート構造第1及び演習	3		2		○	○		1	1				
	海岸工学	3		2		○				1				
	地盤基礎工学	3		2		○			1					
	構造・地盤動力学	3		2		○			2					
	上下水道学	3		2		○			1					
	大気環境工学	3		2		○			1		1			
	都市計画	3		2		○			1	1				
交通計画	3		2		○			1	1					

必修科目を含む2科目
3単位以上必修

非常勤
非常勤
非常勤
2科目4単位以上必修
非常勤

選択第1より20単位以上、
選択第2より12単位以上、
選択第3より4単位

教育課程等の概要														
(理工学域 環境デザイン学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門実践科目	景観デザイン学	3		2		○			2	1				以上必修 非常勤
	都市経済学	3		2		○				1				
	建設行政及び技術者倫理	3		2		○								
	建築計画	3		2		○			1	2				
	建築環境・設備工学	3		2		○			2	1				
	コンクリート構造学第2及び演習	3		2		○	○			1				
	河川工学	3		2		○			1	1				
	信頼性設計概論	3		2		○			1					
	応用力学	3		2		○			1					
	環境・防災水工学	3		2		○			1	1				
	土木建設防災マネジメント	3		2		○			1					
	地質学概論	3		2		○				1				
	廃棄物工学	3		2		○			1					
	地域計画学	3		2		○			1	1				
	道路工学	3		2		○			2					
	都市地理学	3		2		○								
	技術英語	3		2		○			1			1		
	住生活学	3		2		○								
	鋼構造学	4		2		○			3	1				
	維持管理工学	4		2		○			2					
	環境地盤工学	4		2		○			3					
交通・運輸マネジメント工学	4		2		○			1						
工学における倫理と法	4		2		○								他に非常勤	
小計(32科目)		—	0	64	0				14	8		2		
合専門科目	学外技術体験実習A	3		1				○	1	1				
	学外技術体験実習B	3		2				○	1	1				
	卒業研究・設計	4	8					○	16	10		3	1	
小計(3科目)		—	8	3	0				16	10		3	1	
合計(81科目)		—	46	111	0				16	11		3	1	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係					
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (理工学域)参照														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【環境デザイン学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件			
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位		
		情報処理基礎	2単位		
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上(テーマ別a科目から)	左記の計36単位の他に、さらに総合・テーマ別科目(大テーマb科目及びキーワードに身体・スポーツを含む科目を除く)、一般科目(人間、社会)、及び言語科目から合計6単位以上	
	一般科目	人間	47単位以上		微分積分学第一(2単位), 微分積分学第二(2単位), 線形代数学第一(2単位), 線形代数学第二(2単位), 物理学I(2単位), 化学I(2単位), 物理学実験(2単位), 化学実験(2単位), 物理学II(2単位)または化学II(2単位) 合計18単位
		社会			
		自然			
		基礎科目			
	言語科目	英語I・II・III	8単位以上		
		初習言語A・B・C			
	自由履修枠		0単位		
専門基礎科目		86単位以上			
専門科目					
卒業に必要な単位数		133単位以上			

教育課程等の概要														
(理工学域 自然システム学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	-												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	生命・地球学概論	1	2			○			2					
	バイオ・物質工学概論	1	2			○			2					
	数学序論1	1		2		○								
	数学序論2	1		2		○								
	物質化学序論	1		2		○								
	情報処理演習	1		1			○							
	工業力学	1		2		○								
	電子情報生命工学序論	1		2		○								
	計算機リテラシー	1		1				○						
	応用情報処理演習	1		1				○						
	応用物理学	2		2		○								
	小計(11科目)	-	4	15	0				4					
	【学類共通科目】													
	自然システム序論	1	2			○			1					
	特別講義A	2		1		○								非常勤講師
	小計(2科目)	-	2	1	0				1					
	【生物学コース】													
	個体・集団・生態系	2	2			○								
	遺伝子と情報	2	2			○			1					
	生物多様性と進化	2	2			○			1		1			
生化学1	2	2			○			1		1				
細胞学	2	2			○									
遺伝学	2	2			○				1					
発生学	2	2			○				1					
生理学1	2	2			○			1						
生理学2	2	2			○									
系統分類進化学	2		2		○									
生態学1	2		2		○				1					
基礎生物学実験1	2		2				○	5	4	1	3	1	※1科目群 ※2科目群を含む7科目 から4科目以上、5単位 以上必修	
基礎生物学実験2	2		2				○	5	4	1	3	1		
生物学実習1	2		1				○	1		1				
生物学実習2	2		1				○	1						
生物学グループ演習	2		2				○	5	4	1	3			
コース小計(16科目)	-	18	12	0				5	4	1	3	1		
【バイオ工学コース】														
微分方程式及び演習	2	2			○									
化学工学情報処理演習	2	1					○				1			
複素解析及び演習	2	2			○									
ベクトル解析及び演習	2	2			○									
フーリエ解析及び演習	2	2			○									
バイオ工学概論	2	2			○			2			2			
化学工学量論	2	2			○				1					
物理化学基礎	2	2			○									
熱力学基礎	2	2			○			1						
移動現象論基礎	2	2			○									
化学反応速度論	2	2			○				1					
化学工学計算法基礎	2		2		○				1					
有機化学	2		2		○			1						
力学	2		2		○									
確率統計	2		2		○				1					
無機化学	2		2		○									
機器分析化学	2		2		○			1						
量子物理学	3		2		○									
高分子化学	3		2		○									
バイオ・物質循環工学基礎実験	2	1					○		1					
バイオ・物質循環工学演習A	2	1					○				1			
遺伝子と情報	2		2		○			1						
生化学1	2		2		○			1		1				
細胞学	2		2		○									
コース小計(24科目)	-	23	22	0				5	4	1	3			
【物質循環工学コース】														
微分方程式及び演習	2	2			○									
化学工学情報処理演習	2	1					○				1			
複素解析及び演習	2	2			○									

教育課程等の概要																
(理工学域 自然システム学類)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	ベクトル解析及び演習	2	2			○	○									
	フーリエ解析及び演習	2	2			○	○									
	物質循環工学概論	2	2			○	○		1							
	化学工学量論	2	2			○	○			1						
	物理化学基礎	2	2			○	○									
	熱力学基礎	2	2			○	○		1							
	移動現象論基礎	2	2			○	○									
	化学反応速度論	2	2			○	○			1						
	化学工学計算法基礎	2		2		○	○			1						
	有機化学	2	2			○	○		1							
	力学	2	2			○	○									
	確率統計	2	2			○	○			1						
	無機化学	2	2			○	○									
	機器分析化学	2	2			○	○		1							
	量子物理学	3		2		○	○									
	材料力学	3		2		○	○									
	高分子化学	3		2		○	○									
	バイオ・物質循環工学基礎実験	2	1					○		1						
	物質循環工学演習A	2	1				○						1			
	コース小計(22科目)	—	23	18	0		—		3	4			2			
	【地球学コース】															
	地球史概論	2	2			○	○		1							
	地球構造学概論	2	2			○	○			1						
	地球物質学概論	2	2			○	○		1							
	地球変動学概論	2	2			○	○		1							
	地球循環学概論	2	2			○	○									
	数理地球学1	2	2			○	○			1			1			
	数理地球学2	2	2			○	○			1						
	鉱物・結晶学実験	2	1					○	1				1	1		
	岩石学実験	2	1					○	1				1			
	古生物学実験	2	1					○		1						
	地球データ解析実験	2	1					○								
	地球学野外調査法	2	2					○		1						
	個体・集団・生態系	2		2		○	○									
	生物多様性と進化	2		2		○	○		1		1					
	系統分類進化学	2		2		○	○									
	熱力学基礎	2		2		○	○		1							
	機器分析化学	2		2		○	○		1							
	コース小計(17科目)	—	20	10	0		—		7	3	1	3	1			
	学類小計(92科目)*	—	90	78	0		—		14	11	1	6	2			
専	【学類共通科目】															
門	特別講義B	3		1		○										
	専門英語A	3		2		○										
	インターンシップ実習	3		1				○	1							
	小計(3科目)	—	0	4	0		—		1							
科	【生物学コース】															
	生体機能学	3		2		○	○									
	植物自然史科学1	3		2		○	○		1							
	生化学2	3		2		○	○				1					
	植物科学概論	3		2		○	○			1						
	細胞生理学	3		2		○	○		1							
	進化発生学	3		2		○	○			1						
	バイオテクノロジー	3		2		○	○		1							
	微生物学1	3		2		○	○		1							
	生物統計学	3		2		○	○									
	地球環境と生態学	3		2		○	○									
	微生物学2	3		2		○	○			1						
	生化学3	3		2		○	○		1							
	植物自然史科学2	3		2		○	○				1		1			
	生態学2	3		2		○	○				1		1			
	分子生物学	3		2		○	○				1					
	科学のコンセプト	3		2				○		1						
	生化学演習	3		2				○	1							
	遺伝学実験	3	1					○			1		1			
	発生学実験	3	1					○								
	分類学実験	3	1					○								
	生態学実験	3	1					○					1			
	動物生理学実験	3	1					○	1							

教育課程等の概要														
(理工学域 自然システム学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	進化系統学実験	3	1					○				1		※2科目群 ※1科目群を含む7科目 から4科目以上、5単位 以上必修 非常勤講師
	生化学実験	3	1					○						
	遺伝子組換え実験	3	1					○	1					
	植物生理学実験	3	1					○		1				
	組織形態学実験	3	1					○			1			
	生物学実習3	3		1				○						
	生物学実習4	3		1				○			1			
	生物学実習5	3		1				○	1			1		
	特別講義C1	3		1		○								
	生物学課題研究(1)	4	6					○	5	4	1	3		
	生物学課題研究(2)	4	6					○	5	4	1	3		
	生物学課題演習(1)	4	4			○	○		5	4	1	3		
	生物学課題演習(2)	4	4			○	○		5	4	1	3		
	コース小計(35科目)	—	30	38	0			—	5	4	1	3		
	【バイオ工学コース】													バイオ工学コースでは、 専門基礎科目及び専門 科目の選択科目から13 単位以上を修得すること
	バイオ工学	3	2			○			1					
	物理化学A	3	2			○								
	単位操作A	3	2			○				1				
	反応工学A	3	2			○				1				
	生物反応工学	3	2			○			1			1		
	物理化学B	3	2			○			1					
	バイオメディカル工学	3	2			○			1					
	微生物工学	3	2			○			1			1		
	単位操作B	3	2			○			1					
	移動現象論	3	2			○				1				
	バイオプロセス設計	3	2			○			1					
	環境安全工学	4	2			○			1					
	工学における倫理と法	4	2			○								
	専門英語B	4	2			○			6	4		6		
	高分子材料物性	3		2		○			1					
	バイオテクノロジー	3		2		○			1					
	バイオ・物質循環工学演習B	3	1				○					1		
	バイオ・物質循環工学演習C	3	1				○					1		
	バイオ・物質循環工学演習D	4	1				○					1		
	バイオ・物質循環工学実験A	3	1					○				1		
	バイオ・物質循環工学実験B	3	1					○				1		
	バイオプロセス創成	3	1				○		1					
	特別講義C2	3		1		○								
	バイオ工学・物質循環工学課題研究(1)	4	2					○	6	4		6		
	バイオ工学・物質循環工学課題研究(2)	4	6					○	6	4		6		
	コース小計(25科目)	—	42	5	0			—	7	4		6		
	【物質循環工学コース】													物質循環工学コースで は、専門基礎科目及び 専門科目の選択科目か ら11単位以上を修得す ること
	流体工学	3	2			○			1					
	物理化学A	3	2			○			1					
	単位操作A	3	2			○				1				
	反応工学A	3	2			○				1				
	化学工学計算法	3	2			○				1				
	物理化学B	3	2			○			1					
	プロセス熱力学	3	2			○			1					
	伝熱工学	3	2			○				1				
	単位操作B	3	2			○			1					
	反応工学B	3	2			○			1					
	プロセス設計	3	2			○								
	拡散工学	3	2			○								
	環境安全工学	4	2			○			1					
	工学における倫理と法	4	2			○								
	専門英語B	4	2			○			6	4		6		
	バイオ工学	3		2		○								
	高分子材料物性	3		2		○			1					
	物質循環工学演習B	3	1				○		1			1		
	物質循環工学演習C	3	1				○					1		
	物質循環工学演習D	4	1				○				1	1		
	物質循環工学実験A	3	1					○			1			
	物質循環工学実験B	3	1					○			1			
	物質循環プロセス創成	3	1				○		4					
	特別講義C2	3		1		○								
	バイオ工学・物質循環工学課題研究(1)	4	2					○	6	4		6		

教育課程等の概要														
(理工学域 自然システム学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	バイオ工学・物質循環工学課題研究(2)	4	6					○	6	4		6		
	コース小計(26科目)	-	44	5	0				6	4		6		
	【地球学コース】													
	層位・古生物学	3		2		○			1					6科目のうち4科目以上必修
	鉱物学	3		2		○			1			1		
	岩石学	3		2		○			1					
	地球物理学	3		2		○				1				
	地球環境学	3		2		○					1			
	環境地球化学	3		2		○					1			
	結晶学	3		2		○			1					
	応用地球物理学	3		2		○				1				
	地球発達史	3		2		○			1					
	同位体地球学	3		2		○						1		
	鉱物学特論	3		2		○			1				1	
	地殻化学特論	3		2		○			1					
	地質学特論	3		2		○			1					
	地球物理学特論	3		2		○				1			1	
	地球環境と生態学	3		2		○								
	地球学巡検1	3	1					○	1					4科目のうち2科目以上を必修
	地球物質分析実験	3		1				○	1				1	
	地球化学実験	3		1				○					1	
	地球物理学実験	3		1				○					1	
	試料解析実験	3		1				○					1	
	計算機地球学	3		2		○		○			1		1	
	応用地球物質分析実験	3		1				○	1				1	
	応用地球物理学実験	3		1				○		1				
	応用地球化学実験	3		1				○					1	
	応用試料解析実験	3		1				○	1					
	地球学巡検2	3		2				○	2					
	地球学野外実習A	3		2				○	2					
	地球学野外実習B	3		2				○			1			
	特別講義C3	3		1		○		○						非常勤講師
	地球学ゼミナール1(1)	3	1			○		○						
	地球学ゼミナール1(2)	3	1			○		○						
	地球学ゼミナール2(1)	4	1			○		○						
	地球学ゼミナール2(2)	4	1			○		○						
	地球学文献演習(1)	4	4					○	7	3			3	
	地球学文献演習(2)	4	4					○	7	3			3	
	地球学課題研究(1)	4	6					○	7	3			3	
	地球学課題研究(2)	4	6					○	7	3			3	
	コース小計(37科目)	-	25	47	0				7	3			3	
	学類小計(126科目)*	-	141	99	0				18	11	1		6	
	合計(218科目)	-	231	177	0				23	13	1	6	2	共通教育を除く
	学位又は称号	学士(理学又は工学)			学位又は学科の分野			理学関係, 工学関係						
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性(理工学域)参照														
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分			2学期					
						1学期の授業期間			15週					
						1時限の授業時間			90分					

別紙 単位修得要件

【自然システム学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位	
		情報処理基礎	2単位	
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上(テーマ別a科目から)	左記の計30単位の他に、さらに総合・テーマ別科目(大テーマb科目及びキーワードに身体・スポーツを含む科目を除く)、一般科目(人間、社会)、及び言語科目から合計6単位以上
	一般科目	人間	46単位以上	
		社会		
		自然		
	言語科目	英語 I・II・III	8単位以上	
初習言語A・B・C				
自由履修枠		0単位以下		
専門科目	専門基礎科目	86単位以上		
	専門科目			
卒業に必要な単位数		132単位以上		

既 設

様式第2号(その2)

教育課程等の概要													
(理学部 数学科)													
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・	教授	准教授	講師	助教	助手
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照												
	小計(科目)	—											
必修科目	線形空間1	1	2							1			
	解析学序論1	1	2						1				
	線形空間2	1	2							1			
	解析学序論2	1	2							1			
	数学通論1A	2	2							1			
	数学通論1B	2	2								1		
	解析学序論3A	2	2						1				
	解析学序論3B	2	2						1				
	数学通論2A	2	2						1				
	数学通論2B	2	2						1				
	解析学序論4A	2	2							1			
	解析学序論4B	2	2								1	2	
	数学講究	4	16						7	2	1	1	
選択必修科目Ⅰ	代数学1A	3		2							1	1	
	代数学1B	3		2							1	1	
	幾何学1A	3		2						1			
	幾何学1B	3		2						1			
	解析学1A	3		2				1					
	解析学1B	3		2				1					
	解析学2A	3		2				1					
	解析学2B	3		2				1					
	代数学2A	3		2				1					
	代数学2B	3		2						1			
	幾何学2A	3		2				1					
	幾何学2B	3		2				1					
	解析学3A	3		2				1					
解析学3B	3		2				1						
解析学4A	3		2				1						
解析学4B	3		2				1						
選択必修科目Ⅱ	代数学3	4		2						1			
	幾何学3	4		2				1					
	解析学1C	4		2				1					
	解析学3C	4		2				1					
	解析学4C	4		2				1					
選択科目	応用数理2	4		2							1		
	代数学序論	2		2						1			
	幾何学序論	2		2						1			
	応用数理1	3		2				1					
	計算数学1	3		2							1		
	計算数学2	3		2				1					
	代数学特論	4		2				1					
	幾何学特論	4		2					1				
解析学特論1	4		2						1				
解析学特論2	4		2				1						
応用数理特論	4		2				1						
数学特別講義	随時												
合計(46科目)		—	40	64				—	7	2	1	2	0
学位又は称号			学士(理学)					学位又は学科の分野		理学関係			

教育課程等の概要														
(理学部 物理学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
育共 科通 目教	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
必修科目	力学1	1	2							1				
	物理数学1	2	2						1	1				
	物理数学2	2	2						1	1				
	物理数学演習1	2	2						1	1				
	物理数学3	3	2						1	1				
	物理数学演習2	2	2						1	1				
	電磁気学1	2	2						1	1				
	力学2	2	2						1	1				
	力学演習	2	2						1	1				
	電磁気学2	2	2						1	1				
	電磁気学演習1	2	2						1	1				
	量子力学1	3	2						1	1				
	物理実験学	2	2							1	1			
	電磁気学演習2	2	2							1	1			
	量子力学序論	2	2							1	1			
	熱統計力学1	3	2								1			
	量子力学2	3	2						1	1				
	量子力学演習1	3	2									1		
	熱統計力学2	3	2							1	1			
	熱統計力学演習1	3	2									1		
量子力学演習2	3	2						1	1		1			
物理実験1	3	4						4	9	1	2			
物理実験2	3	4						4	9	1	2			
熱統計力学演習2	3	2							1	1				
物理課題研究	4	10						7	9	1	3			
選択科目	計算物理学	2		2								2		
	流体力学	3		2						1				
	エレクトロニクス	2		2						1				
	相対論	3		2					1	1				
	物理光学	3		2					1	1				
	生物物理学	4		2					1	1				
	分子物理学	4		2						1				
	統計力学	4		2						1				
	素粒子物理学	4		2					1	1				
	宇宙物理学	4		2					1	1				
	プラズマ物理学	4		2						1				
	物性物理学序論	3		2						1				
	物性物理学	4		2						1				
	群論	4		2						1				
理科英語	3~4		2											
量子力学特論	4		2					1						
合計(41科目)	—	62	32					—	8	9	1	3	0	
学位又は称号		学士(理学)						学位又は学科の分野		理学関係				

教育課程等の概要														
(理学部 化学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
必修科目	化学入門	1	2						1					
	物理化学A	1	2						1					
	分析化学A1	1	2						1					
	無機化学A1	1	2						1					
	理論化学A1	1	2							1				
	有機化学A1	2	2						1					
	分析化学A2	2	2							1				
	無機化学A2	2	2						1					
	理論化学A2	2	2						1					
	有機化学A2	2	2						1					
	生物化学A	2	2						1					
	放射化学A	2	2							1				
	錯体化学A	2	2						1					
	分析化学実験	2	4						1	1				
	有機化学実験	3	2						3			1		
	無機化学実験	3	2						1	1		1		
	錯体化学実験	3	2						1	1		1		
	生物化学実験	3	2						1	1		1		
	理論化学実験	3	2						2	1		1		
	放射化学実験	3	2						1	1				
化学文献指導	4	2						10	6			5		
化学課題研究	4	14						10	6			5		
選択必修科目B	物理化学B	2		2					1					
	分析化学B	2		2					1					
	無機化学B	3		2						1				
	理論化学B	3		2					1					
	有機化学B	3		2					1					
	生物化学B	3		2					1					
	放射化学B	3		2					1					
錯体化学B	3		2											
選択必修科目C	分析化学C	3		2						1				
	理論化学C	3		2					1					
	生物化学C	3		2						1				
	放射化学C	3		2										
選択科目	構造無機化学	3		2					1	1				
	錯体構造論	3		2						1				
	生物無機化学1	3		1					1					
	生物無機化学2	3		1					1					
	化学英語	3		1						1				
	安全化学	3		1						1				
	地球化学1	3~4		2										
	地球化学2	3~4		1					1					
	化学統計力学	3~4		1						1				
	有機合成化学	3~4		2					1					
磁気共鳴	3~4		2											
合計(45科目)		—	58	40				—	12	6	0	7	0	
学位又は称号			学士(理学)					学位又は学科の分野			理学関係			

様式第2号(その2)

教育課程等の概要															
(理学部 生物学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
育共 科通 目教	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—						—							
必修 科目	分子と細胞	1	2				○			1					
	個体・集団・生態系	1	2				○								
	遺伝子と情報	1	2				○			1					
	生物多様性と進化	1	2				○			1					
	生物学への招待	1	2				○			1	1				
	生化学	2	2				○			4	4	2			
	細胞学	2	2				○				1				
	遺伝学	2	2				○			1					
	生理学1	2	2				○			1					
	生態学	2	2				○					1			
	発生学	2	2				○			1					
	生理学2	2	2				○								
	生理学3	2	2				○			1					
	系統分類・進化学	2	2				○								
	遺伝学実験	3	1				○		○		1				
	発生学実験	3	1				○		○		1				
	分類学実験	3	1				○		○						
	生態学実験	3	1				○		○				1		
	動物生理学実験	3	1				○		○		1				
	進化系統学実験	3	1				○		○				1		
	生化学実験	3	1				○		○			1			
	遺伝子組換え実験	3	1				○		○		1				
	植物生理学実験	3	1				○		○		1				
	組織形態学実験	3	1				○		○						
	生物課題研究(1)	4	9				○		○		5	4	2	4	1
	生物課題研究(2)	4	9				○		○		5	4	2	4	1
	選択 必修 科目	基礎生物学実験1	2		2			○		○		1	2	2	1
基礎生物学実験2		2		2			○		○		2	2	2		
生物学実習1		2		1			○		○		1				
生物学実習2		2		1			○		○						
生物学実習3		3		1			○		○				1		
選択 科目	生物学実習4	3		1			○		○						
	生物学実習5	3		1			○		○						
	生物グループ演習	2		2			○	○							
	生体機能形態学	3		2			○								
	植物自然史科学	3		2			○			1					
	生体エネルギー学	3		2			○				1				
	植物科学概論	3		2			○				1				
	分子内分泌学	3		2			○			1					
	進化発生学	3		2			○				1				
	バイオテクノロジー	3		2			○			1					
	分子微生物生理学	3		2			○			1					
	生物統計学	3		2			○						1		
	森林と生物間相互作用	3		2			○								
	地球環境と生態学	3		2			○								
	海洋生態学	3		2			○			1					
	原生動物学	3		2			○				1				
	藻類の自然史	3		2			○					1			
	タンパク質分解の生物学	3		2			○					1			
	科学のコンセプト(演習)	3		2			○				1				
	植物自然史演習	3		2			○		○						
生化学演習	3		2			○		○		1					
合計(52科目)	—	56	47				—		7	6	2	5	1		
学位又は称号		学士(理学)					学位又は学科の分野			理学関係					

教育課程等の概要														
(理学部 地球学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—					—							
必修科目	地球学入門	1	2			○			7	3		3	1	
	数理地球学1	1	2			○								
	数理地球学2	2	2			○				1				
	地球史概論	2	2			○			1					
	地球構造学概論	2	2			○				1				
	地球物質学概論	2	2			○			1					
	地球変動学概論	2	2			○			1					
	地球循環学概論	2	2			○								
	鉱物・結晶学実験	2	1					○	1			1		
	岩石学実験	2	1					○	1			1		
	古生物学実験	2	1					○		1				
	地球データ解析実験	2	1					○						
	地球学野外調査法	2	2			○			3	1		1		
	地球学巡検1	3	1			○			2					
地球学ゼミナール1	3	2				○		7	3		3	1		
地球学ゼミナール2	4	2				○		7	3		3	1		
地球学文献演習	4	4				○		7	3		3	1		
選択必修科目 A	層位・古生物学	3		2		○			1					
	鉱物学	3		2		○			1					
	岩石学	3		2		○			1					
	地球物理学	3		2		○				1				
	地球環境学	3		2		○								
選択必修科目 B	環境地球化学	3		2		○				1				
	地球物質分析実験	3		1				○	1			1		
	地球化学実験	3		1				○	1			1		
選択科目	地球物理学実験	3		1				○						
	試料解析実験	3		1				○	1	1				
	結晶学	3		2		○			1					
	物理探査法	3		2		○				1				
	地球発達史	3		2		○			1					
	同位体地球学	3		2		○								
	水循環論	3		2		○								
	計算機地球学	3		2		○						1		
	応用地球物質分析実験	3		1				○	2	1				
	応用地球物理学実験	3		1				○		2		1		
	応用地球化学実験	3		1				○	5			1		
	応用試料解析実験	3		1				○						
	地球学巡検2	3		2				○	2					
	地球学野外実習A	随時		2				○						
	地球学野外実習B	随時		2			○							
	鉱物学特論	随時		2			○							
	地殻化学特論	随時		2			○							
地質学特論	随時		2			○								
地球物理学特論	随時		2			○								
地球環境学特論	随時		2			○								
地球学課題研究	4		16					○	7	3	3	1		
合計(46科目)		—	31	64			—		8	4	0	4	1	
学位又は称号		学士(理学)			学位又は学科の分野				理学関係					

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(理学部 計算科学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
必修科目	【計算数理学コース】													
	計算数理学講究	4	16				○			7	6	1	2	
	計算数理演習1	1	2					○		1		1		
	計算数理演習2	1	2					○		2				
	応用数理解析	1	2								1			
	計算機序論1	1	2				○				1			
	計算機序論2	1	2				○				1			
	数理論理序論	2	2				○		1					
	数理論理演習	2	2					○				1		
	一般力学	2	2				○		1					
	電磁気学1	2	2				○		1					
	計算機言語1	2	2				○				1			
	計算機言語2	2	2				○				1			
	計算科学概論	2	2				○		1					
コース小計(13科目)		40	0	0	0	0	0	7	7	1	2			
選択必修科目	数学通論2A	2		2			○		1					
	数学通論2B	2		2			○		1					
	代数学概論	2		2			○				1			
	幾何学概論	2		2			○							
	解析学序論4A	2		2			○				1			
	解析学序論4B	2		2			○						1	
	代数学1A	3		2			○					1		
	代数学1B	3		2			○					1		
	幾何学1A	3		2			○				1			
	幾何学1B	3		2			○				1			
	解析学序論3A	3		2			○		1					
	解析学序論3B	3		2			○		1					
	解析学1A	3		2			○				1			
	解析学1B	3		2			○				1			
	数値解析序論	3		2			○				1			
	代数学2A	3		2			○		1					
	代数学2B	3		2			○		1					
	幾何学2A	3		2			○		1					
	幾何学2B	3		2			○		1					
	解析学3A	3		2			○		1					
	解析学3B	3		2			○		1					
	解析学4A	3		2			○		1					
	解析学4B	3		2			○		1					
	計算数理概論	3		2			○		1				1	
	計算科学のための代数	4		2			○		1					
	計算科学のための幾何	4		2			○		1					
偏微分方程式論	4		2			○		1						
数値解析	4		2			○		1						
計算数理特論	随時		2			○		1						
コース小計(29科目)	—		58	0	0	0	0	7	7	1	2			
必修科目	【計算機実験学コース】													
	計算機実験学課題研究	4	16				○		7	6	1	2		
	計算数理演習1	1	2					○	1			1		
	計算数理演習2	1	2					○	2					
	応用数理解析	1	2							1				
	計算機序論1	1	2				○			1				
	計算機序論2	1	2				○			1				
	数理論理序論	2	2				○		1					
	数理論理演習	2	2					○			1			
	一般力学	2	2				○		1					
	電磁気学1	2	2				○		1					
	計算機言語1	2	2				○				1			
	計算機言語2	2	2				○				1			
	計算科学概論	2	2				○		1					
コース小計(13科目)		40	0	0	0	0	0	7	7	1	2			
	電磁気学2	2		2			○		1					
	量子科学1	2		2			○			1				
	物理学演習	2		3				○				1		
	計算機実験学1	2		2					1					
	計算機実験学2	3		2						1				

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(理学部 計算科学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択必修科目	連続体力学	3		2		○				1				
	熱力学	3		2		○					1			
	量子科学2	3		2		○			1					
	量子科学演習	3		3			○		1					
	マルチメディア科学特論	3~4		2		○				1				
	理論化学1	3		2		○			1					
	理論化学2	3		2		○			1					
	相対論	3		2		○			1					
	統計力学	3		2		○				1				
	計算科学特論	3		2		○				1				
	物理実験	3		4				○		1				
	化学実験	4		4				○	1					
	モンテカルロ法	4		2		○				1				
	計算機実験学特論1	3~4		2		○			1					
計算機実験学特論2	3~4	160	2		○			1						
コース小計(20科目)		-		46	0	0	0	0	7	7	1	1	0	
合計(75科目)		-	80	162					7	7	1	2	0	
学位又は称号		学士(理学)			学位又は学科の分野			理学関係						

様式第2号(その2)

教育課程等の概要															
(工学部 土木建設工学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	応用情報処理演習	1	1				○			2			1		
	微分方程式及び演習	1	2				○	○							
	ベクトル解析及び演習	2	2				○	○							
	電磁気学	2		2			○	○		1					
	フーリエ解析及び演習	2		2			○	○							
	熱・統計力学	2		2			○	○							
	複素解析及び演習	2		2			○	○							
	数値解析	2		2			○	○		1					
	計画数学	3		2			○	○		1	1				
	実践基礎科目	土木建設総論	1	1				○	○		1				
		土木建設基礎演習	1	1				○	○			2			
		環境衛生工学概論	1	1				○	○		2	1			
		応用力学基礎	1	2				○	○		2				
		流体力学及び演習	1	2				○	○		1	1			
		構造力学第1	2	2				○	○		2				
		水理学第1及び演習	2	2				○	○			1			
土質力学第1		2	2				○	○		1					
計画学第1		2	2				○	○		1	1				
環境基礎工学第1		2	2				○	○		1	1				
土木材料学		2	2				○	○		1	1				
応用振動学		2	2				○	○		2	1				
測量学及び実習第1		3	3				○	○		1	1				
設計製図基礎		2	1				○	○		1	1	1			
構造力学第2		2		2			○	○		1	1				
水理学第2及び演習		2		2			○	○			1				
土質力学第2		2		2			○	○		1					
計画学第2		2		2			○	○		1	1				
地域計画学		3		2			○	○		1	1				
環境基礎工学第2		2		2			○	○		1	1				
水環境工学		2		2			○	○		1	1				
電子計算機プログラミング演習		3	1				○	○		2		1	1		
測量学及び実習第2		3	3				○	○		2	3	1	1		
土木建設工学実験第1		3	1				○	○		4	3		1		
土木建設工学実験第2		3	1				○	○		3	3	1	3		
専門個別科目		構造解析学	3		2			○	○		1				
	コンクリート構造学第1及び演習	3		2			○	○			2				
	流体解析学	3		2			○	○			1				
	開水路水理学	3		2			○	○		1					
	地盤基礎工学	3		2			○	○		1					
	構造動力学	3		2			○	○		2					
	都市計画	3		2			○	○		1	1				
	交通計画	3		2			○	○		1	1				
	上下水道学	3		2			○	○		1					
	環境技術	3		2			○	○				1			
	土木行政	3		2			○	○							
	信頼性設計概論	3		2			○	○		1					
	コンクリート構造学第2及び演習	3		2			○	○			1				
	河川工学	3		2			○	○		1		1			
	海岸海洋工学	3		2			○	○			1				
	連続体力学	3		2			○	○		1					
	土木施工学	3		2			○	○		1					
	耐震耐風工学	3		2			○	○		2					
	橋梁工学	3		2			○	○		2					
	道路工学	3		2			○	○		1	1				
	大気環境工学	3		2			○	○			1				
	廃棄物工学	3		2			○	○		1					
	土木建設技術外国語	3		2			○	○		1			1		
	景観設計学	2		2			○	○		2		1			
	工学における倫理と法	4		2			○	○							
	運輸施設工学	4		2			○	○		1					
建築学概論	4		2			○	○		1	1					
地質学概論	3		2			○	○			1					
総合専門	学外技術体験実習A	3		1				○		1					
	学外技術体験実習B	3		2				○		1					
	土木建設工学課題演習	2	1				○	○		15	10	2	5	1	
	土木建設設計法及び演習	4	1				○	○		6	5	1	1		
	卒業研究	4	8					○		15	10	2	5	1	
合計(67科目)		—	46	85					15	10	2	5	1		
学位又は称号			学士(工学)				学位又は学科の分野			工学関係					

様式第2号(その2)

教育課程等の概要															
(工学部 機能機械工学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	微分方程式及び演習	1		2				○		1					
	工業力学	1		2			○		1						
	機械解析入門	1		2			○		1						
	ベクトル解析及び演習	2		2			○			1					
	フーリエ解析及び演習	2		2			○								
	材料力学Ⅰ及び演習	2	2				○		1						
	振動工学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1					
	基礎材料工学	2		2			○				1				
	複素解析及び演習	2		2			○			1					
	制御工学Ⅰ	2		2			○				1				
	基礎加工学	2		2			○		1						
	流れ学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1					
	熱力学Ⅰ及び演習	2	2				○		1	1		1			
	実践基礎科目	応用情報処理演習	1	1				○			1	2	1		
機能機械工学設計製図Ⅰ		2	2					○	1		1		1		
計算機概論		2		2			○								
機能機械工学設計製図Ⅱ		3	2					○	2	1	1	1			
計算機プログラム演習		2		1				○		1	2	1			
機能機械技術英語		3		1			○								
情報処理工学		4		2			○								
機能機械工学実験Ⅰ		3	1					○	1				1		
機能機械工学実習		3	1					○	1					1	
機能機械工学実験Ⅱ		3	1					○	1					1	
数学物理基礎リテラシーⅠ		1	1				○		1	1					
数学物理基礎リテラシーⅡ		1	1				○		1	1					
専門個別科目		機構学	2		2				○	1					
		材料力学Ⅱ	2		2			○		1		1			
	振動工学Ⅱ	2		2			○			1					
	機械材料学Ⅰ	2		2			○		1						
	数値解析	2		2			○			1					
	機械設計学	3		2			○			1					
	制御工学Ⅱ	3		2			○		1						
	ロボット工学	3		2			○		1			1			
	機械材料学Ⅱ	3		2			○		1						
	生産加工学Ⅰ	3		2			○		1						
	流れ学Ⅱ	3		2			○		1	1					
	熱力学Ⅱ	3		2			○		1						
	エレクトロニクス	3		2			○		1						
	固体物理学	3		2			○			1					
	計測工学Ⅰ	3		2			○			1					
	トライボロジー	3		2			○				1				
	生産加工学Ⅱ	3		2			○		1				1		
	生産システム工学	3		2			○		1					1	
	伝熱工学	3		2			○		1		1				
	エネルギー変換工学	3		2			○		1	1	1				
	確率・統計解析	3	2				○		1						
	センサーの物性	3		2			○		1						
	産業機械	4		2			○		1						
	計測工学Ⅱ	4		2			○			1					
	工学における倫理と法	4	2				○								
	航空宇宙工学概論	3		2			○		2	1					
	知的財産	4		2			○								
	卒業研究	4	8						15	8	5	5	3		
	機能機械工学輪講	4	1				○		2	1					
	企業開放講義	3		1			○		1						
	機能機械工学特別講義	4		1			○		1						
	総合専門科目	機械機能発見	2	1					○		1			1	
学外技術体験実習A		3		1				○							
学外技術体験実習B		3		2				○							
機械機能探求		3	2					○			1				
メカトロニクス		3		2				○	1			1			
機能機械工学序論	1		2				○	15	8	5	5	3			
合計(67科目)		—	36	81				—	15	8	5	5	3		
学位又は称号			学士(工学)					学位又は学科の分野			工学関係				

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(工学部 物質化学工学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	微分方程式及び演習	1		2		○	○							
	力学	2		2		○	○							
	確率・統計	2		2		○	○							
	ベクトル解析及び演習	2		2		○	○	○						
	フーリエ解析及び演習	2		2		○	○	○						
	複素解析及び演習	2		2		○	○	○						
実践科目	応用情報処理演習	1	1				○				1		1	
	数値解析	2		2		○	○							
	情報処理工学	4		2		○	○							
専門個別科目 I	物質化学工学序論	1	2			○	○		16	10	1		9	
	有機化学基礎 I	1		2		○	○		1					
	化学工学量論	1		2		○	○		1	1				
	物理化学基礎	2		2		○	○		1					
	有機化学基礎 II	2		2		○	○		1					
	移動現象論基礎	2		2		○	○		2					
	熱力学基礎	2		2		○	○		1	1				
	生物化学	2		2		○	○		1			1		
	量子物理学	3		2		○	○							
	材料力学	3		2		○	○							
	固体物理学	3		2		○	○							
	物質化学工学特別講義	3		1		○	○							
	専門英語A	3	2			○	○		1	1				
	無機化学 I	2		2		○	○		1					
	高分子化学 I	2		2		○	○		1					
	物理化学 I	2		2		○	○			1				
	分析化学 I	2		2		○	○		1					
	単位操作基礎	2		2		○	○		1					
	反応工学	2		2		○	○		1					
	応用化学基礎実験	2	1					○	7	6	1		3	
	応用化学基礎演習	2	1					○	7	6	1		3	
	有機化学 I	2		2		○	○		1					
	プログラミング演習	3		1			○		1	1	1			
	分析化学 II	3		2		○	○		1					
	高分子化学 II	3		2		○	○		1					
	無機化学 II	3		2		○	○		1					
	有機化学 II	3		2		○	○			1				
	物理化学 II	3		2		○	○		1					
	有機構造解析	3		2		○	○		1					
	物質化学工学実験 I	3	1					○	1	2				
	物質化学工学実験 II	3	1					○	1	1				
	物質化学工学実験 III	3	1					○	1	1			1	
	課題探求ゼミナール I	3	2					○	7	6	1		3	
	機器分析化学	3		2		○	○			1				
	バイオマテリアル	3		2		○	○		1					
	有機工業化学	3		2		○	○		1					
	有機反応論	3		2		○	○			1				
	物理化学 III	3		2		○	○		1					
	電気化学	3		2		○	○			1				
	物質化学工学実験 IV	3	1					○	2	1	1		1	
	物質化学工学実験 V	3	1					○	1	1			1	
	物質化学工学実験 VI	3	1					○	1	1			1	
	課題探求ゼミナール II	3	2					○	7	6	1		3	
	有機化学	2		2		○	○		1					
	無機材料化学	2		2		○	○		1					
	機器分析化学	2		2		○	○		2	2			1	
	プロセス熱力学	2		2		○	○		1					
	化学反応速度論	2		2		○	○			1				
	生物化学	2		2		○	○		1				1	
	化学工学基礎実験	2	1					○	9	4			6	
	化学工学基礎演習	2		1				○					1	
	物理化学 A	3		2		○	○		1					
	移動現象論 A	3		2		○	○		1					
	単位操作 A	3		2		○	○							
	反応工学 A	3		2		○	○							
	化学工学計算法 A	3		2		○	○							

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(工学部 物質化学工学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門 個別 科目 Ⅲ	高分子化学	3		2		○			1					
	高分子材料化学	3		2		○			1					
	生物工学A	3		2		○			1					
	材料計測	3		2		○			1	1		1		
	材料力学	3		2		○			1					
	物質化学工学実験A	3	1			○		○	9	4		6		
	物理化学・反応工学演習A	3		1			○					1		
	移動現象論・単位操作演習A	3		1			○					2		
	反応工学B	3		2		○						1		
	物理化学B	3		2		○			1					
	移動現象論B	3		2		○				1				
	単位操作B	3		2		○				1				
	化学工学計算法B	3		2		○			1					
	生物工学B	3		2		○			1					
	物質化学工学特別講義	3		1		○								
	専門英語A	3	2			○			1					
	物質化学工学実験B	3	1					○	9	4		6		
	物理化学・反応工学演習B	3		1			○					2		
	移動現象論・単位操作演習B	3		1			○					1		
	化学プロセス創成	3	1			○			9	4		6		
専門 個別 科目 Ⅳ	環境システム工学	4		2		○								
	信頼性工学	4		2		○								
	経営工学	4		2		○								
	材料化学	4		2		○			1					
	工学における倫理と法	4		2		○								
	専門英語B	4	2			○			16	10	1	9		
	卒業研究	4	8					○	16	10	1	9		
専門 科目 総合	学外技術体験実習A	3		1				○						
	学外技術体験実習B	3		2				○						
	安全工学	3		2		○								
	資源循環	4		2		○			1	1				
合計(96科目)		-	33	143				-	16	10	1	9	0	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係					

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(工学部 電気電子システム工学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	ベクトル解析及び演習	2		2		○	○							
	フーリエ解析及び演習	2		2		○	○							
	確率・統計及び演習	2		2		○	○							
	力学	2		2		○	○							
	複素解析及び演習	2		2		○	○							
	微分方程式及び演習	2		2		○	○							
	熱・統計力学	2		2		○	○		1					
実践基礎科目	計算機リテラシー	1	2			○				1				
	電気電子システム工学実験第1	2	2					○	1	2	1			
	電気電子システム工学実験第2	3	2					○	1	1	1	1		
	電気電子システム設計	3	2					○	1	2	2	1		
	科学技術英語	4		2		○								
	電気電子システム探求	1	1				○			1				
	プログラミング演習	2	2				○				1			
自主課題研究	3	1					○	1						
専門個別科目Ⅰ	電気電子システム工学序論	1		2		○			1					
	信号とシステム	2		2		○				1				
	論理回路	1		2		○					1			
	電気回路第1及び演習	1	2			○	○		1					
	電気回路第2及び演習	2	2			○	○		1					
	電子回路第1及び演習	2	2			○	○		1					
	電気磁気学第1及び演習	2	2			○	○			1				
	電子回路第2及び演習	2	2			○	○			1				
	電気磁気学第2及び演習	2	2			○	○			1				
	量子力学	3		2		○				1				
専門個別科目Ⅱ	システム制御	3		2		○					1			
	システム制御	3		2		○					1			
	計算機システム	2		2		○			1					
	半導体工学	2		2		○			1					
	電気エネルギー変換工学	2		2		○			1					
	数値解析	2		2		○			1					
	電気エネルギー伝送工学	3		2		○				1				
	電気機器学	3		2		○			1					
	電子デバイス	3		2		○			1					
	電磁波論	3		2		○					1			
	デジタル回路	3		2		○			1					
	通信工学	3		2		○					1			
	信号処理	3		2		○					1			
	制御理論	3		2		○				1				
	情報科学概論	3		2		○			1					
	パワーエレクトロニクス	3		2		○			1					
	伝送回路	3		2		○			1					
	集積回路工学	3		2		○			1					
	情報理論	3		2		○					1			
	計測工学	3		2		○				1				
数理計画法	3		2		○					1				
電子物性	3		2		○			1						
高電圧プラズマ工学	3		2		○				1	1				
卒業研究	4	8					○	9	4	3	2			
専門個別科目Ⅲ	電気法令	4		1		○								
	自動設計・製図	4		2		○			1					
	電気エネルギー発生工学	4		2		○		○	1					
	電気電子材料	4		2		○			1					
	光エレクトロニクス	4		2		○			1					
専門科目総合	集積回路設計及び演習	4		2		○		○			1			
	材料設計工学	4		2		○					1			
科目総合	学外技術体験実習A	3		1				○						
	学外技術体験実習B	3		2				○						
	安全と倫理	4	2											
	工学における倫理と法	4		2				○						
合計(59科目)		—	34	86					9	4	3	2	0	
学位又は称号			学士(工学)				学位又は学科の分野			工学関係				

教育課程等の概要															
(工学部 人間・機械工学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門基礎科目	工業力学	1		2		○									
	微分方程式及び演習	1		2		○	○								
	ベクトル解析及び演習	2		2		○	○								
	フーリエ解析及び演習	2		2		○	○								
	複素解析及び演習	2		2		○	○								
	信頼性工学	2	2			○					1				
	実践基礎科目	応用情報処理演習	1	1				○			1		2		
		機械解剖実習	2	1					○		2				
		機械工学設計製図	2	2					○		1		3		
		計算機概論	2		2		○								
創造デザイン実習		3	2					○		2	1				
機械工作実習		3	1					○		1	1		1		
人間・機械工学実験Ⅰ		3	1					○		13	6	5	3	1	
計算機プログラミング演習		3		1				○				2			
人間・機械工学実験Ⅱ		3	1					○		13	6	5	3	1	
人間・機械工学ゼミナール		3	1					○		13	6	5	3	1	
専門個別科目Ⅰ	機械技術英語	3	2							1	1				
	数値解析	3		2			○								
	情報処理工学	4		2			○								
	人間・機械工学序論	1	2				○			13	6	6	3	1	
	材料力学Ⅰ及び演習	2	2				○	○		1	1				
	流れ学Ⅰ及び演習	2	2					○				1			
	基礎加工学	2		2			○			1					
	材料工学	2		2			○			1					
	機械振動学Ⅰ及び演習	2	2					○		1	1				
	熱力学及び演習	2	2					○		1	1				
専門個別科目Ⅱ	材料力学Ⅱ	2		2			○			1					
	制御工学	3		2			○			1					
	機械要素	2		2			○			1					
	機械加工学	2		2			○			1					
	流れ学Ⅱ	2		2			○			1					
	機械創造学	3		2			○			1					
	材料設計学	3		2			○			1					
	機械振動学Ⅱ	3		2			○			1					
	伝熱学	3		2			○				1				
	メカトロニクス	3		2			○				1	1			
専門個別科目Ⅲ	構造解析学	3		2			○			1					
	ロボット制御	3		2			○			1					
	知的生産システム	3		2			○				1				
	固体物性	3		2			○			1	1				
	応用伝熱学	3		2			○			1	1				
	流体機械	3		2			○			1	1				
	感性工学	4		2			○			1					
	福祉機器	4		2			○					1			
	スポーツ科学	4		2			○					1			
	人体科学	1	2				○			1	1				
専門個別科目Ⅳ	人間工学	2		2			○			1		1			
	生体計測	3		2			○			1					
	生物工学	3		2			○			1					
	環境学	1	2				○				2				
	リサイクル工学	3		2			○			1	1				
	エネルギー・環境工学	3		2			○			1	1				
	熱・音環境	4		2			○			1					
	技術発展史	2		2			○			2	2				
	技術と倫理	2	2				○			2	2				
	技術産業学	3		2			○			1	1				
専門個別科目Ⅴ	事故の科学	3		2			○			1	1				
	工学における倫理と法	4		2			○			1					
	経営工学	4		2			○								
	学外技術体験実習A	3		1				○							
	学外技術体験実習B	3		2				○							
	卒業研究	4	8							13	6	5	3	1	
	人間・機械工学輪講	4	1				○			13	6	5	3	1	
	人間・機械工学特別講義Ⅰ	4		1			○								
	人間・機械工学特別講義Ⅱ	4		1			○								
	合計(65科目)	—	39	86						13	7	5	3	1	
学位又は称号		学士(工学)				学位又は学科の分野			工学関係						

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(工学部 情報システム工学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験、実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	情報システム工学序論	1		2		○			3					
	回路理論第1及び演習	1	2			○	○		1					
	プログラミング序論	1	2			○				1				
	ベクトル解析及び演習	2		2			○					1		
	フーリエ解析及び演習	2		2			○						1	
	回路理論第2及び演習	2	2			○	○		1					
	情報回路第1及び演習	2	2			○	○		1		1			
	論理回路	2	2			○	○				1			
	確率・統計及び演習	2		2			○	○	1					
	複素解析及び演習	2		2			○	○		1				
	微分方程式及び演習	2		2			○	○	1					
	情報回路第2及び演習	2		2			○	○			1			
	電気磁気学第1及び演習	2		2			○	○		1		1		
	計算機システム	2	2				○	○	1				1	
情報理論	2	2				○	○	1						
信号とシステム	2	2				○	○			1				
電気磁気学第2及び演習	3		2			○	○		1					
実践基礎科目	計算機リテラシー	1	2			○	○				2			
	プログラミング演習	2	2			○	○				1			
	数値シミュレーション	2		2		○	○		1			1		
	情報システム工学実験第1	2	2				○	○	1					
	情報システム工学実験第2	3	2				○	○	1					
	情報システム工学実験第3	3	2				○	○		1				
	情報システム設計演習	3	2				○	○	1					
専門個別科目	科学技術英語	4		2		○								
	数理システム論	2		2		○	○		1					
	半導体工学	2		2		○	○		1					
	アルゴリズム論	2		2		○	○		1					
	情報基礎数理	3		2		○	○		1	1				
	人間情報処理	3		2		○	○		1					
	計算機アーキテクチャ	3		2		○	○				1			
	形式言語論とオートマトン	3		2		○	○				1			
	コンパイラ	3		2		○	○		1					
	情報通信方式	3		2		○	○			1				
	デジタルシステム論	3		2		○	○		1					
	デジタル電子回路	3		2		○	○			1				
	集積回路工学第1	3		2		○	○			1				
	分子遺伝学	3		2		○	○		1			1		
	力学系入門	3		2		○	○		1				1	
	シミュレーション数理工学	3		2		○	○		1					
	オペレーティングシステム	3		2		○	○		1					
	データベース論	3		2		○	○				1			
	デジタル通信	3		2		○	○		1					
	無線工学	3		2		○	○			1				
	信号処理	3		2		○	○		1					
	画像情報処理	3		2		○	○		1					
	集積回路工学第2	3		2		○	○				1			
	遺伝子情報科学	3		2		○	○		1			1		
	人工生命	3		2		○	○		1					
	人工知能	4		2		○	○		1					
	情報ネットワーク	4		2		○	○		1					
	知能メディアシステム	4		2		○	○		1					
	電波応用システム	4		2		○	○			1				
	パターン認識	4		2		○	○		1					
	音声音響情報処理	4		2		○	○		1					
	ゲノム情報処理	4		2		○	○		1			1		
	集積回路設計及び演習	4		2		○	○	○			1			
	情報システム工学特別講義	4		2		○	○		1			1		
卒業研究	4	8					○	11	4	6	5			
専門総合	自主課題研究	3	2			○		1						
	学外技術体験実習A	3		1			○							
	学外技術体験実習B	3		2			○							
	工学における倫理と法	4		2		○								
	合計(63科目)	—	38	93				—	11	4	6	5	0	
	学位又は称号		学士(工学)						学位又は学科の分野		工学関係			

設置計画の概要

大学の名称						金沢大学		計画の区分		事前伺い 学域・学類の設置		
新設学部等の状況 (学年進行終了時における状況)												
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員				
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授		
医薬保健学域		370	3年次 35	1820			H20		290	97		
	医学類	95	3年次 5	590	学士 (医学)	医学関係	H20	医学部医学科	140	40		
	薬学類	35		210	学士 (薬学)	薬学関係	H20	薬学部薬学科	36	10		
	創薬科学類	40		160	学士 (創薬科学)	薬学関係	H20	薬学部創薬科学科	20	5		
	保健学類						H20					
	看護学専攻	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学)		医学部保健学科 看護学専攻	34	14		
	放射線技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 放射線技術科学専攻	18	9		
	検査技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 検査技術科学専攻	20	9		
	理学療法学専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 理学療法学専攻	12	5		
	作業療法学専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医学部保健学科 作業療法学専攻	10	5		
既設学部等の状況 (現在の状況)												
学部等の名称	学科等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設年度	専任教員				
					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授		
医学部 (廃止)	医学科	95	3年次 5	590	学士 (医学)	医学関係	S24	医薬保健学域医学類	140	40		
	保健学科						H8					
	看護学専攻	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学)		医薬保健学域保健学類 看護学専攻	34	14		
	放射線技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 放射線技術科学専攻	18	9		
	検査技術科学専攻	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 検査技術科学専攻	20	9		
	理学療法学専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 理学療法学専攻	12	5		
	作業療法学専攻	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	保健衛生学関係 (看護学除く。)		医薬保健学域保健学類 作業療法学専攻	10	5		
薬学部 (廃止)	薬学科	35		210	学士 (薬学)	薬学関係	S24	医薬保健学域薬学類	36	10		
	創薬科学科	40		160	学士 (創薬科学)	薬学関係	H17	医薬保健学域創薬科学類	20	5		
【備考欄】												

I 設置の趣旨・必要性

1 学域・学類への改組の趣旨・必要性

【現行制度の問題点】

- (1) 我が国における高等教育は、昭和 24 年の新制大学の発足から既に 60 年近く経過しようとしている。高等教育の役割として重要な高度な人材養成は、ある時期までは社会の構造的な変化に対応し、十分な機能を発揮してきたところである。
- (2) 金沢大学の基本的な教育組織である学部・学科も、設定されてから一定の変更を加えながら 58 年が経過した。長年、学部・学科単位でまとまってきたことによる組織の硬直化は、学際化への機動的対応を困難とし、関連学部・学科間の壁を高くし、結果として急速に変化する学問の状況や社会のニーズに適切に対処できないことを露呈しつつある。
- (3) また、近年の我が国では少子化、高齢化と高学歴化の結果、高等教育への進学者は頭打ちから漸減へと推移しており、そのような状況のもとでは、新領域に対応して新たな学部・学科等を立ち上げることも事実上不可能となっている。
- (4) また、本学の教育内容や教育方法を見ると、現行の学部・学科制度は、以下のような問題点を抱えている。
 - ア 学生の受け入れ単位を整理しようとしても、既存の学部・学科体制のままでは、それらの個別の教育理念、目的にとらわれるため現実に即した抜本的な改変は困難であること。
 - イ 学際性を意識した教育及び共通的な教育を実施するには、全学的な取り組みが不可欠であるが、既存の学部・学科制のもとでは相互の間の壁が高く、そういった取り組みは著しく困難であること。
 - ウ 学生の入学後の志望や適性判断の変化へ柔軟に対応する教育体制を築くことは、学部・学科の組織を残したままでは困難であること。

【金沢大学における検討】

- (5) 本学では平成 11 年以来、これらの諸問題を解決すべく、教育課程、教育方法、学生支援等のあり方に改革を加えつつ、大学そのものの制度、組織のあり方を検討してきた結果、学部・学科制の弊害を打破するためには、教育（学生）組織と研究（教員）組織を分離し、新しい発想のもとで教育体制を構築することが必要であるとの結論に達した。
- (6) 具体には平成 16 年の国立大学法人化に伴い作成した第 1 期中期計画に、本学が「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という理念のもと、自主・自律の原則に立った総合大学としてその個性を一段と高めるため、学域・学類への改組と、これと平行して行う教育（学生）組織と研究（教員）組織の分離を明記し、新たな教育体制への改組を図ることとした。

【学域・学類への改組】

- (7) このような新しい教育体制への理念に基づき、本学は、学校教育法第 53 条ただし書に定める学部以外の教育研究上の基本となる組織として、現行の 8 学部を 3 学域・16 学類へ改組するものとした。
- (8) 学域とは、学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織であり、同じ学域に属する学生は、入学後一定の時期まで後に進む専門の違いにかかわらず、共有すべき視点、知識、方法論などを身につけるための共通性の高い教育を受けることになる。
- (9) この学域は、既に学部・学科制を廃している大学の組織（例えば、筑波大学の「学群」）に比べ、基礎を共有する広い学問諸領域の括りを意味している点で特徴がある。
- (10) 学域には、学生の受入れと専門教育実施の基本的な単位となる学類を置く。教育単位としての学類の規模は、マスプロ教育の弊害を避けつつ教育効率を上げるための適正さと、細分化によ

る硬直化の弊害を避けることを考慮して決定している。

- (1 1) 学類のもとには、必要に応じてコース又は専攻を置く。コース及び専攻は個学の学問領域に基礎を置く専門教育のカリキュラムの基本単位である。

【本学の学域・学類制の概要】

- (1 2) 現行の8学部は、大学院の3研究科と対応させることを基本とし、人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の3学域に再編・統合する。
- ア 文学部、法学部、経済学部及び教育学部を統合して「人間社会学域」を設置し、「人文学類」、「法学類」、「経済学類」、「学校教育学類」、「地域創造学類」及び「国際学類」をもって構成する。
- イ 理学部及び工学部を統合して「理工学域」を設置し、「数物科学類」、「物質化学類」、「機械工学類」、「電子情報学類」、「環境デザイン学類」及び「自然システム学類」をもって構成する。
- ウ 医学部（医学科・保健学科）及び薬学部（薬学科・創薬科学科）を再編・統合して「医薬保健学域」を設置し、「医学類」（6年制）、「薬学類」（6年制）、「創薬科学類」及び「保健学類」をもって構成する。
- (1 3) 人間社会学域、理工学域の各学類のもとにはコースを置く。また、医薬保健学域の保健学類のもとには専攻を置く。
- (1 4) 入学志願者にとっては、学類は一部を除き入学者選抜（一般選抜）の単位である。入学志願者は各学類を構成する複数のコースを考慮し、将来の進路を従前より幅広く想定しながら志願先を決める。
- (1 5) 人間社会学域、理工学域においては、入学者選抜単位の数は、現行の学部・学科制のそれに比して半数以下に整理される。
- (1 6) 医薬保健学域のうち、薬学類、創薬科学類では一括して入学者選抜を行い、保健学類では、その下におく専攻を入学者選抜単位とする。

【金沢大学（学域）と筑波大学（学群）との比較】

- (1 7) 筑波大学の「学群」は、学問分野の近いものを統合し教育に柔軟性を持たせようとするものであるが、本学の「学域」は基礎的学問領域を基礎単位とし、より広範囲な学問分野を統合すると同時に、大学院教育との接続性を持たせようとするものである。基礎的学問領域を基盤としている組織であることをより明確にするために、「学域」を用いた。
- (1 8) 「学域」の「域」の漢字は、白川静の『字統』によれば、武装して守る領域をいい、老子の「域中に四大あり。而して王はその一に居る」のように「天下」の意味にまで拡大されることもあるが、「学域」と熟して用いた場合は、教育の分野において、かなり大きい括りで特定される領域のことをいう。金沢大学では、「学士教育上の目的に応じて組織され、学士教育の基礎的かつ共通する部分に視点を定めて分類した教育（学生）組織」と定義した。

【学域、学類、コースの区分と関連性】

- (1 9) 最上位区分である「学域」各々の個別名称に用いられる「人間社会」、「理工」、「医薬保健」の語は、なんらかの特定の学問名称を意味しておらず、各々広く「人間と社会」「理学と工学」、「医療と保健」といった諸分野を対象とする学問領域一般を広く包摂する概念である。
- (2 0) これに対して、「学類」各々の個別名称に用いられる語は、複数の学問分野を包含するものの、それらの分野の基礎と人材養成の基本的な目的を共有する幅広い学問領域名であり、個別の学類は学士教育の入口としての入学者選抜の基本単位となっている。
- (2 1) また、「コース」各々の個別名称に用いられる語は、ある程度独立した個別の専門的学問分野の名称であり、そこで行われる専門教育の内容を示している。

2 医薬保健学域の考え方

- (1) 医薬保健学域においては、新しい学生教育の単位を設置することはしないが、学域にまとめる

ことで、各々の専門性を備えると同時に、今日の医療現場で求められている全人的な医療に従事する人材の育成を一層効果的に行う。

- (2) 少子高齢化とそれに伴う疾病構造の変化、医学・医療の急激な進歩、国民のニーズ（生命観、倫理観）の変化、健康増進事業の推進など医療を取り巻く社会的環境が大きく変化するに伴い、広く人類の幸福に貢献し、日常生活の質を重視した全人的な医療を行え、チーム医療を推進できる医療人を育成する。

【医学類】

医学類では、人間性を重視し、かつ高度で総合的な能力を有する医療人・医学者を養成することを目的とし、早期職場体験（アーリー・エクスポージャー）、医学入門、基礎配属での医学研究体験、コア・カリキュラム対応統合型教育、小人数チュートリアル教育、へき地医療実習、診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）などを実施し、幅広い教養、豊かな感性、人間への深い洞察力と、問題解決・コミュニケーション能力を備え、全人的医療ができる能力を身につける。

【薬学類】

薬学類では、薬学における基礎的な知識・技術の修得はもとより、薬学が人間の生命に関わる学問であることを踏まえ、豊かな人間性・高い倫理観と幅広い教養の上に、医療及び産業分野での専門的職業人としての高度な薬剤師を養成する。

【創薬科学類】

創薬科学類では、創薬科学における基礎的な知識・技術を身につけ、知的集約産業である製薬企業等において創薬研究開発・医療情報提供に携わる人や創薬分野における大学の研究者及び国公立行政府において衛生行政等に携わることのできる人など、豊かな人間性・高い倫理観と課題探求、問題解決能力を持った研究者・技術者を養成する。

【保健学類】

保健学類では、保健・医療・福祉における科学的な知識・理論・技術と課題探求能力を身につけ、豊かな教養と人間性を備えた医療・福祉の発展に寄与する高度専門医療人・保健学研究者を養成することを目的とし、看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻及び作業療法学専攻を設けて、それぞれ専門教育を行う。

II 教育課程編成の考え方・特色

1 全学的方針

- (1) 各学域・学類の教育目標を達成するために共通に必要な知識・技術を修得させるとともに、重複した講義を避けて教育の効率化を図り、経過選択型の進路決定、主専攻・副専攻制を円滑に行い、さらには転学類・転コースを目指す場合にもその必要条件が学生にわかりやすいカリキュラムとするため、学類・コースごとのコア・カリキュラム、学域・学類共通科目の設定を行う。
- (2) 人間社会学域及び理工学域においては、専門分野（コース）への進路選択を経過選択型とし、人間社会学域では2年進学時に、理工学域では2年進学時又は3年進学時に決定するものとする。なお、医薬保健学域医学類及び保健学類にあっては、それぞれの資格取得のため初期設定型とし、薬学類及び創薬科学類では、学生は一括募集したうえで3年次後期に志望、適性によって学類への所属を決定する。
- (3) 幅広い分野の知識・技術を修得し、社会や学生のニーズに対応した教育や学類横断的な融合分野の教育を行うため主専攻・副専攻制を拡充する。主専攻・副専攻制については、学域内（学類間）を主体として行い、学域間についても実施する。
- (4) 学域で開講される科目は、原則として学生の所属する学類・コースにかかわらず受講を可能と

し、卒業研究等も教員の所属にかかわらずに指導を受けられるようにするなど、可能な限り柔軟な教育システムを構築する。

- (5) 導入科目である「大学・社会生活論」, 「初学者ゼミ」等において、キャリア教育の動機づけ、早期現場体験（アーリー・エクスポージャー）等を行う。
また、各学類・コースにおいては養成する人材の教育目標を明確にし、資格や免許等につながる科目群をキャリア形成科目群として明示する。
- (6) 人間社会学域、理工学域及び医薬保健学域の保健学類において、各学域・学類の指定する条件の下で転学類制度による受入れを保証する。この制度は、推薦入学入学者やA0入試入学者については適用せず、原則として一般選抜入学者を対象とし、成績（入学試験の成績、GPA等）、学類収容人数、既取得科目等を考慮して実施する。

2 医薬保健学域

- (1) 医学類及び保健学類においては、学類・専攻への所属は、各学類が国家試験受験資格の取得が必須のため初期設定型とし、それに対応したカリキュラム編成を行う。薬学類及び創薬科学類においては、学生を一括募集し、本人の志望と適性に基づいて3年次後期に学類所属を決定する。
- (2) 共通教育における導入教育としての「大学・社会生活論」, 「初学者ゼミ」等を必修化し、少人数教育によりコミュニケーション能力の育成や医療現場の体験学習等による将来の医療人としてのイメージの形成、課題発見・解決能力の育成を行う。
- (3) 医学・医療における医療人としての共通した意識・知識を修得するため、学域内共通科目を設定する。学域内共通科目は、学域内の全学生が共通に履修する学域内共通必修科目と、学域内の指定させた科目を学生が自由に選択履修できる学域内共通選択科目により構成する。
- (4) 学類間における教員組織の連携により学類間共同開講科目を設定し、幅広い講義の提供を行うとともに、学際的知識を修得するため、他学域の学域間副専攻（10単位）を選択科目として受講できるようにする。
- (5) 保健学類においては、転学類・転専攻の制度を設ける。転学類・転専攻試験は1年次後期に行い、2年次から受け入れる。受け入れ数、受入れ条件及び試験の内容については専攻ごとに定める。

【医学類】

医学類の教育課程は、共通教育、臨床前教育、臨床実習からなり、この順序で履修する。臨床前教育は、モデル・コア・カリキュラムに基づき、「生体の構造」、「生体の機能」、「生体の病態機構」など9つに区分される。

医学類の科目の多くは必修科目であり、「基礎配属」、「応用臨床実習・基礎配属」など一部科目のみは選択必修である。3年次、4年次及び5年次の進級要件を定め、学生が共通教育科目を修得したうえで基礎医学を学び、基礎医学や臨床医学の講義部門を修得したうえで臨床実習に入るシステムとなっている。

【薬学類】

薬学類では、医療の高度化や先端化に対応できる有能で責任感のある臨床薬剤師を養成するために、3年次後期と4年次前期に薬物と生体との相互作用、薬物の体内動態、医薬品の安全性等により専門的な医療薬学科目を、集中的かつ体系的に開講するとともに、また、調剤、医薬品の管理、服薬説明、患者接遇などの技能や態度を演習科目や実務実習科目を通じて徹底的に修得させる。5年次からは5ヵ月の実務実習（市中薬局・病院薬局）を行い、調剤、服薬指導等の経験を積み、実学としての医療薬学を学ぶ。問題解決能力の育成のために、研究室に配属して「総合薬学研究」及び「総合薬学演習」を6年次を中心に実施し、4・5年次の講義・演習・実習のない時間も積極的にそれに充てる。

【創薬科学類】

創薬科学類では、3年次前期までに涵養された幅広い基礎薬学知識を基に、各々にとって関心が高い分野の、より専門的な科目を選択して専門性を高める。研究室配属後の4年次前期以降は、配属研究室に応じて関連科目を選択するよう指導する。

【保健学類】

保健学類では、1年次において、保健・医学・医療への導入教育、医療チームで協働するための共通の学習基盤を形成するために、学域に共通した授業科目を置く。高度専門医療人の教育・研究能力を育成するために、講義・演習・実習を連結・機能させ、発展的に学習効果が得られるように構造化する。転学類・転専攻の受け入れを行う。ただし、別に定める条件での受け入れであり、受け入れ学年は2年次前期とする。

学域改組新旧対照表 — 医薬保健学域

〔改組前〕		〔改組後〕	
学部・学科名	入学定員	学域・学類名	入学定員
文学部	170	人間社会学域	750
人間学科	55	人文学類	145
史学科	50	法学類	170
文学科	65	経済学類	185
		学校教育学類	100
教育学部	195	地域創造学類	80
学校教育教員養成課程	80	国際学類	70
障害児教育教員養成課	20		
人間環境課程	60		
スポーツ科学課程	35		
法学部	180		
法政学科	180		
経済学部	205		
経済学科	205		
理学部	170	理工学域	589
数学科	24	数物科学類	84
物理学科	32	物質化学類	81
化学科	37	機械工学類	140
生物学科	23	電子情報学類	108
地球学科	26	環境デザイン学類	74
計算科学科	28	自然システム学類	102
工学部	419		
土木建設工学科	77		
機能機械工学科	72		
物質化学工学科	90		
電気電子システム工学科	47		
人間・機械工学科	72		
情報システム工学科	61		
医学部	295	医薬保健学域	370
医学科	95	医学類	95
保健学科		薬学類	35
看護学専攻	80	創薬科学類	40
放射線技術科学専攻	40	保健学類	
検査技術科学専攻	40	看護学専攻	80
理学療法学専攻	20	放射線技術科学専攻	40
作業療法学専攻	20	検査技術科学専攻	40
		理学療法学専攻	20
		作業療法学専攻	20
薬学部	75		
薬学科	35		
創薬科学科	40		
入学定員合計 1,709		入学定員合計 1,709	

※ 入学定員は、編入学定員を除く。

新 設

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 医学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—	46				—							
目一「専門基礎共通科目」	医薬保健学域基礎	1	2			○								学域内共通必修科目
	生体の機能	2	2			○			2					＃
	生体の構造	2	2			○			1					＃
	小計(3科目)	—	6	0	0		—		3	0	0	0	0	
目一「専門科目共同科目」	寄生虫学	2~3	1.5			○		○			1			学域内共通選択科目
	細胞分子化学	2	2			○			2					
	特別講義(臨床薬物代謝化学)	6			2	○								
	小計(3科目)	—	3.5	0	2		—		2	0	1	0	0	
専門科目	人体の正常構造	2	4			○		○	1					学域内共通選択科目
	細胞・組織の構造	2	3			○		○	1					
	脳の構造	2	4			○		○	1					
	人体の発生	2	3			○		○	1					
	生体の機能と統合	2~3	7			○		○	2					
	生体分子と細胞の機能	2~3	9			○		○	2					
	薬物治療の基礎	3	5			○		○	1					
	ヒトの遺伝子解析と動物実験	2	1			○		○	1					
	病態の分子機構	3	5			○		○	1					
	病態の形態と機構機序	3	5			○		○	1					
	病態生理	3	6			○		○						
	ウイルス感染	2~3	2.5			○		○	1	1				
	細菌感染	2~3	4			○		○	1		1			
	基礎免疫学	2~3	1.5			○		○						
	衛生学	3	4			○		○	1					
	公衆衛生学	3	4			○		○	1					
	法医学	2~3	4.5			○		○	1					
	医療保健	2~3	1.5			○		○	1					
	国際保健	2	0.5			○		○	1	1				
	基本的基礎配属	3	3					○	18		1			
	一般内科	3	0.5			○		○	1					
	一般外科	3	0.5			○		○	1					
	臨床遺伝学	3	0.5			○		○	1					
	臨床放射線・核医学	3	0.5			○		○	1					
	免疫アレルギー	3	0.5			○		○	1					
	医の倫理と医療法規	3	0.5			○		○	1					
	EBM	3	0.5			○		○						
	医療情報学	3	0.5			○		○						
	病院前救急医療システム・災害医療システム	3	0.5			○		○	1					
	基本的臨床手技実習	4	1			○		○	1	3				
	小児科診断学実習	4	0.5					○	1					
	臨床検査医学実習	4	0.5					○		1				
画像診断学実習	4	0.5					○	1						
(各論)正常発育・成育と一般的ケア	4	1			○		○	1						
(各論)感染症	4	2			○		○	1						
(各論)腫瘍	4	2			○		○	1						
(各論)免疫・アレルギー	4	2			○		○	1	2					
(各論)血液	4	1			○		○	1						
(各論)神経精神	4	1			○		○	1						
(各論)脳神経系・感覚器	4	5			○		○	6	1					
(各論)神経内科	4	1			○		○	1						
(各論)循環器	4	2			○		○	1						
(各論)呼吸器	4	2			○		○	1						

教育課程等の概要

(医薬保健学域 医学類)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	(各論)栄養・消化器	4	2			○			1						
	(各論)生殖・胎生・周産期	4	2			○			1						
	(各論)腎・泌尿器・男性生殖器	4	1			○			1						
	(各論)皮膚・結合織・膠原病	4	2			○			1						
	(各論)運動器	4	1			○			1						
	(各論)内分泌・代謝	4	1			○				1					
	(各論)先天奇形	4	0.5			○			1						
	(各論)事故・中毒	4	2			○			2						
	(各論)歯科口腔	4	1			○			1						
	(各論)救急・災害医学	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)感染症	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)腫瘍	4	1			○			1						
	(臨床講義)免疫・アレルギー	4	0.5			○			2						
	(臨床講義)血液	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)神経精神	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)脳神経系・感覚器	4	2			○			3	1					
	(臨床講義)神経内科	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)循環器	4	1			○			1						
	(臨床講義)呼吸器	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)栄養・消化器	4	1			○			1						
	(臨床講義)生殖・胎生・周産期	4	1			○			1						
	(臨床講義)腎・泌尿器・男性生殖器	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)皮膚・結合織・膠原病	4	1			○			1						
	(臨床講義)運動器	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)内分泌・代謝	4	0.5			○				1					
	(臨床講義)先天奇形	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)事故・中毒	4	1			○			2						
	(臨床講義)歯科口腔	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)救急・災害医学	4	0.5			○			1						
	(臨床講義)総合診療学	4	0.5			○									
	内科学臨床実習	5	8					○	3						
	神経内科学臨床実習	5	2					○	1						
	神経精神医学臨床実習	5	2					○	1						
	小児科学臨床実習	5	2					○	1						
	放射線医学臨床実習	5	2					○	1						
	皮膚科学臨床実習	5	2					○	1						
	核医学臨床実習	5	2					○	1						
	外科学臨床実習	5	5					○	2						
	整形外科臨床実習	5	2					○	1						
	脳神経外科学臨床実習	5	2					○	1						
	泌尿器科学臨床実習	5	2					○	1						
	眼科学臨床実習	5	2					○	1						
	耳鼻咽喉科学臨床実習	5	2					○	1						
	産科婦人科学臨床実習	5	2					○	1						
	麻酔・蘇生学臨床実習	5	2					○	1						
	臨床検査医学臨床実習	5	2					○		1					
	歯科口腔外科学臨床実習	5	2					○	1						
	救急医学臨床実習	5	2					○	1						
	薬剤部臨床実習	5	2					○							
	総合診療部臨床実習	5	2					○							
	応用基礎配属	6		7				○	18		1				
	応用臨床実習	6		7				○	21						
	特別講義	6			9	○									
	小計(96科目)	-	180	14	9			-	39	9	1	0	0		
一 専門 学域科 内共 通	生薬学	2			2	○									
	薬剤学Ⅰ	2			2	○									
	天然物科学	3			2	○									
	東洋医学	3			2	○									
	薬事関連法規	3			2	○									
	薬剤学	3			2	○									

※ 専門科目については、原則教授が担当し、准教授、講師、助教の教員の配置については、教授の判断により行う。

2科目から
1科目必修

薬学類・
薬科学類開講科目

教育課程等の概要															
(医薬保健学域 医学類)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
選択科目	医薬品情報学	4			2	○									保健学類開講科目
	医薬品安全性学	4			2	○									
	臨床薬学	4			1	○									
	環境物理分析科学	4			2	○									
	感染学	1			2	○									
	看護とセクシュアリティ	2			1	○									
	MRI情報学	3			2	○									
	X線CT情報学	3			2	○									
	検体検査概論	3			1	○									
	免疫学	2			1	○									
	運動療法学	2			2	○									
	義肢装具学	3			1	○									
	基礎運動学	2			1	○									
	リハビリテーション医学概論	1			2	○									
	小計(20科目)		—	0	0	34	—			0	0	0	0	0	
合計(122科目)		—	235.5	14	45	—			40	50	9	41	0		
学位又は称号		学士(医学)			学位又は学科の分野				医学関係						
設置の趣旨・必要性															
別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域) 参照															
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分				2学期				
							1学期の授業期間				15週				
							1時限の授業時間				90分				

別紙 単位修得要件

【医学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		6単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	
		基礎科目	微分積分学第一(2単位), 線形代数学第一(2単位), 統計数学(2単位), 物理学I(2単位), 物理学II(2単位), 化学I(2単位), 化学II(2単位)
	言語科目	英語I・II・III	1 2単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		0単位以下
専門基礎科目		6単位以上 医薬保健学域基礎 2単位 生体の機能 2単位 生体の構造 2単位	
専門科目		190.5単位以上	
卒業に必要な単位数		242.5単位以上	

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 薬学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2			○			1					
	生体の機能	1	2			○			1	1				
	生体の構造	2	2			○			1	1				
	小計(3科目)	—	6	0	0				2	1				
専門科目	○必修													
	細胞分子化学	1	2			○				1				
	有機化学Ⅰ	1	2			○								
	衛生薬学Ⅰ	1	2			○			1	1				
	分子細胞生物学Ⅰ	1	2			○								
	分析化学Ⅰ	1	2			○								
	有機化学Ⅱ	1	2			○								
	有機化学演習Ⅰ	1	0.5				○							
	有機化学演習Ⅱ	1	0.5				○							
	衛生薬学Ⅱ	2	2			○			1	1				
	生薬学	2	2			○			2	1				
	物理化学Ⅰ	2	2			○								
	分子細胞生物学Ⅱ	2	2			○				1				
	分子細胞生物学Ⅲ	2	2			○								
	分析化学Ⅱ	2	2			○								
	薬理学Ⅰ	2	2			○			1					
	薬理学Ⅱ	2	2			○			1	1				
	有機化学Ⅲ	2	2			○				1	1			
	有機化学Ⅳ	2	2			○				1	1			
	生命・医療倫理	2	1			○								
	物理化学Ⅱ	2	2			○								
	薬剤学Ⅰ	2	2			○			1	1				
	薬学英語演習Ⅰ	2	0.5				○			2				
	薬学英語演習Ⅱ	2	0.5				○		1	1				
	有機化学演習Ⅲ	2	0.5				○			1				
	有機化学演習Ⅳ	2	0.5				○			1				
	測定法と分析法を学ぶⅠ	2	1					○						
	測定法と分析法を学ぶⅡ	2	1					○						
	測定法と分析法を学ぶⅢ	2	1					○		1			2	
	有機化合物の扱い方を学ぶ	2	4					○		2	4		2	4
	天然物科学	3	2			○			1	1				
	東洋医学	3	2			○			1					
	生体防御学	3	2			○								
	臨床薬物代謝化学	3	2			○			1	1				
	製剤学	3	2			○				2				
	物理化学Ⅲ	3	2			○								
	無機薬化学	3	2			○				2				
	薬剤学Ⅱ	3	2			○				2				
	薬物治療学Ⅰ	3	2			○			1					
	薬物治療学Ⅱ	3	2			○				1				
	有機機器分析	3	2			○								
臨床検査学	3	2			○									
薬事関連法規	3	2			○			1						
臨床薬学演習Ⅰ	3	0.5				○		3	5			2		
生物の取り扱いを学ぶⅠ	3	4					○		1	1		1	1	
生物の取り扱いを学ぶⅡ	3	1					○		1	1		1	1	
医療における薬を学ぶⅠ	3	1					○		1	1		1	1	
医療における薬を学ぶⅡ	3	2					○		2	2		2	2	
医薬品情報学	4	2			○				1					
調剤学総論	4	2			○				1					
医薬品経済学	4	1			○				1					
医薬品安全性学	4	2			○									
看護学入門	4	1			○									
臨床医学入門	4	1			○									
臨床薬学	4	1			○									
臨床栄養学	4	1			○									
臨床薬学演習Ⅱ	4	1				○		1	3	5		2		
薬物治療演習	4	2				○		3	3	5		2		
医療における薬を学ぶⅢ	4	2					○	3	3	5		2		
薬学研究Ⅰ	4	2					○	10	13			13		
薬学研究Ⅱ	5	1					○	10	13			13		

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 薬学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	薬学研究Ⅲ	5	2					○	10	13		13		
	薬局実習Ⅰ	5	4					○	10	13		13		
	薬局実習Ⅱ	5	6					○	10	13		13		
	病院実習Ⅰ	5	10					○						
	総合薬学演習	6	2					○	10	13		13		
	薬学研究Ⅳ	6	5					○	10	13		13		
	○選択													
	機能形態学	2		2			○		1					
	創薬科学	3		2			○		1					
	薬局経営論	3		2			○		1					
	生物有機化学	3		2			○			1				
	コミュニケーション論	3		1			○							
	分子細胞生物学Ⅳ	3		2			○							
	有機反応化学	3		2			○							
	化学療法学	3		1			○							
	生命工学	3		2			○			1				
	毒性学	3		1			○		1					
	有機金属化学	3		2			○							
	薬剤疫学	3		2			○				2			
	医薬品評価学	3		1			○							
	薬学英語演習Ⅲ	3		0.5				○			3			
	国際保健薬学	4		2				○	1					
	健康権と医療	4		1				○						
	臨床心理学	4		1				○						
	病院実習Ⅱ	6		2				○						
	小計(84科目)	—	130	29	0			—	10	13		13		
	合計(87科目)		136	29	0			—	10	13		13	1	
学位又は称号			学士(薬学)			学位又は学科の分野			薬学関係					
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性(医薬保健学域)参照														
卒業要件及び履修方法									授業期間等					
別紙「単位修得要件」参照									1学年の学期区分			2学期		
									1学期の授業期間			15週		
									1時限の授業時間			90分		

別紙 単位修得要件

【薬学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	微分積分第一(2単位), 線形代数第一(2単位), 統計数学(2単位), 化学 I (2単位), 物理学 I (2 単位), 生物学 I (2単位), 化学実験(2単位) 合計14単位
	言語科目	英語 I・II・III	8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		0単位
専門基礎科目		2単位以上	
専門科目		153単位以上	
卒業に必要な単位数		192単位以上	

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 創薬科学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
科目基礎	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2			○								
	生体の機能	1	2			○								
	生体の構造	2	2			○								
	小計(3科目)	—	6	0	0	—								
専門科目	○必修													
	細胞分子化学	1	2			○			1		1			
	有機化学Ⅰ	1	2			○				1				
	衛生薬学Ⅰ	1	2			○								
	分子細胞生物学Ⅰ	1	2			○			1					
	分析化学Ⅰ	1	2			○			1	1				
	有機化学Ⅱ	1	2			○			1					
	有機化学演習Ⅰ	1	0.5				○				1			
	有機化学演習Ⅱ	1	0.5				○		1					
	衛生薬学Ⅱ	2	2			○								
	生薬学	2	2			○								
	物理化学Ⅰ	2	2			○			1					
	分子細胞生物学Ⅱ	2	2			○								
	有機化学Ⅲ	2	2			○								
	分析化学Ⅱ	2	2			○			1	1				
	薬理学Ⅰ	2	2			○								
	薬理学Ⅱ	2	2			○								
	有機化学Ⅳ	2	2			○								
	生命・医療倫理	2	1			○								
	物理化学Ⅱ	2	2			○			1					
	分子細胞生物学Ⅲ	2	2			○			1					
	薬剤学Ⅰ	2	2			○								
	薬学英語演習Ⅰ	2	0.5				○				1			
	薬学英語演習Ⅱ	2	0.5				○				1			
	有機化学演習Ⅲ	2	0.5				○							
	有機化学演習Ⅳ	2	0.5				○							
	測定法と分析法を学ぶⅠ	2	1					○	1	1			1	
	測定法と分析法を学ぶⅡ	2	1					○	1	1			1	
	測定法と分析法を学ぶⅢ	2	1					○						
	有機化合物の扱い方を学ぶ	2	4					○	1	2			1	
	天然物科学	3	2				○							
	生体防御学	3	2				○				1			
	臨床薬物代謝化学	3	2				○							
	物理化学Ⅲ	3	2				○				1			
	薬剤学Ⅱ	3	2				○							
	薬物治療学Ⅰ	3	2				○							
	製剤学	3	2				○							
	創薬科学	3	2				○							
	薬学英語演習Ⅲ	3	0.5					○						
	生物の取り扱いを学ぶⅠ	3	4					○	2	2	2	2		
	生物の取り扱いを学ぶⅡ	3	1					○						
医療における薬を学ぶⅠ	3	1					○							
医療における薬を学ぶⅡ	3	2					○							
ラボローテーションⅠ	3	1					○	5	8	2	5			
ラボローテーションⅡ	3	1					○	5	8	2	5			
ラボローテーションⅢ	3	1					○	5	8	2	5			
創薬科学演習	4	1					○	5	8	2	5			
創薬科学研究Ⅰ	4	2					○	5	8	2	5			
創薬科学研究Ⅱ	4	3					○	5	8	2	5			
○選択	機能形態学	2		2		○					1			
	生物有機化学	3		2		○								
	分子細胞生物学Ⅳ	3		2		○				1	1			
	有機反応化学	3		2		○				1				
	生命工学	3		2		○								
	毒性学	3		1		○								
	有機金属化学	3		2		○			1					
	無機薬化学	3		2		○								
	薬物治療学Ⅱ	3		2		○								
	有機機器分析	3		2		○				1				
	東洋医学	3		2		○								

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 創薬科学類)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	臨床検査学	3		2		○				1				
	創薬合成科学	4		2		○								
	応用細胞機能学	4		2		○			2					
	環境物理分析科学	4		2		○			1					
	基礎創薬論	4		2		○								
	小計(64科目)	—	81	31	0	—			5	6	2	5		
	合計(67科目)		87	31	0	—			5	8	2	5		
学位又は称号			学士(創薬科学)			学位又は学科の分野			薬学関係					
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域)参照														
卒業要件及び履修方法								授業期間等						
別紙「単位修得要件」参照								1学年の学期区分			2学期			
								1学期の授業期間			15週			
								1時限の授業時間			90分			

別紙 単位修得要件

【創薬科学類】

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	微分積分第一(2単位), 線形代数第一(2単位), 統計数学(2単位), 化学 I (2単位), 物理学 I (2 単位), 生物学 I (2単位), 化学実験(2単位) 合計14単位
	言語科目	英語 I・II・III	8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		0単位
専門基礎科目		2単位以上	
専門科目		99単位以上	
卒業に必要な単位数		138単位以上	

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 看護学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2			○								
	【看護学専攻】													
	生体の構造	1	2			○			1					
	生体の機能	1	2			○			1	2				
	人体機能学	1	1			○			2					
	感染学	1	2			○			2	1				
	臨床薬学論	1	1			○					1			
	病理学	1	1			○			1	1				
	栄養・生化学	1	1			○			1					
精神健康論	1	1			○			2	2					
小計(9科目)	—	13	0	0				4	2	1	0			
	保健医療福祉概論	2	2			○					2			
	健康教育論	2	1			○					1			
	疫学・保健統計学	2	2			○			1					
	疫学・保健統計演習	2	2				○		1			3		
	疾病論I	2	2			○					1			
	疾病論II	2	2			○			1	1				
	疾病論III	2	2			○					1			
	地域行政看護論	4	1			○					1			
	地域保健指導論	4	2			○				1	2			
	看護学入門	1	2			○			1					
	看護学原論演習	1	1				○		2	1		3		
	看護生態アセスメント演習	2	1				○		1	1		4		
	日常生活援助論	2	2			○			1					
	療養行動援助論	2	1			○			1					
	基礎看護技術演習	2	2				○		1			5		
	基礎看護実習	2	2					○	2	3	1	5		
	看護対象論I	2	1			○			2	1				
	看護対象論II	2	1			○				1	1			
	看護対象論III	2	1			○			1					
	看護対象論IV	2	1			○			2	1				
	急性・周手術期看護論	2	1			○				1	1			
	急性・周手術期看護実習	3	2					○		1	1			
	慢性・終末期看護論	2	1			○			1					
	慢性・終末期看護実習	3	3					○	1		1	3		
	成人看護技術演習	3	2				○		2	1	1	5		
	リハビリテーション看護論	2	1			○			1		1			
	リハビリテーション看護実習	3	2					○	1		1	1		
	老年看護論	2	1			○			1	1	1			
	老年看護技術演習	3	2				○		1	1	1	1		
	老年看護実習	3	3					○	1	1	1	1		
	精神看護論	2	1			○			1	1	1			
	精神看護技術演習	3	2				○		1	1		1		
	精神看護実習	3	2					○	1	1		1		
	母性看護論	2	1			○			2	1				
	母性看護技術演習	3	2				○		2	1		2		
	母性看護実習	3	2					○	2	2		3		
	小児看護論	2	1			○			1					
	小児看護技術演習	3	2				○		1			1		
	小児看護実習	3	2					○	1			1		
	地域看護概論	2	1			○				1	2			
	家族看護論	2	1			○				1				
	在宅看護論	4	2			○				1	1			
	公衆衛生看護技術演習	4	1				○			1	2	3		
	在宅看護技術演習	4	1					○		1	2	3		
	公衆衛生看護実習	4	2					○		1	2	3		
	在宅看護実習	4	2					○		1	2	3		

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 看護学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	看護研究概論	3	1			○				6	4			
	看護研究	4	2				○		11	6	4	10		
	看護総合実習	4	1					○	7	5	3	10		
	生命・医療倫理	2		1		○			3					
	看護とセクシュアリティ	2		1		○			2	1				
	臨床実践看護学入門	3		1		○			5	3	2			
	健康発達看護学入門	3		1		○			6	3	2			
	看護学英語	3		1		○			1	1	1			
	看護基礎統計	2		1			○		1			4		
	助産学基礎理論	4		1		○			2	1				
	助産診断学	4		2		○			2	2				
	助産実践・応用学	4		3		○			2	2		2		
	比較文化助産論	4		1		○			2					
	助産組織管理論	4		1		○			2	1				
	出産教育・相談演習	4		1			○		1	1		2		
	助産診断演習	4		1			○		2	1		2		
	助産学実習	4		5				○	2	1		2		
	助産経営管理実習	4		1				○	2			2		
	小計(64科目)	—	78	22	0	—	—	—	11	6	4	10		
	合計(73科目)	—	91	22	0	—	—	—	14	6	4	10		
	学位又は称号	学士(看護学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学)						
	設置の趣旨・必要性													
	別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域)参照													
	卒業要件及び履修方法						授業期間等							
	別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【保健学類】(看護学専攻)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導 入 科 目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	6単位以上
言語科目	英語 I・II・III	英語8単位以上	
	初習言語A・B・C		
自 由 履 修 枠		6単位以下	共通教育科目又は専門科目から自由に選択
専 門 基 礎 科 目		13単位以上	医薬保健学基礎 2単位以上 必修科目 11単位
専 門 科 目		79単位以上	必修と、入門いずれかを含む
卒業に必要な単位数		128単位以上	

教育課程等の概要 (医薬保健学域 保健学類 放射線技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2											
	【放射線技術科学専攻】													
	臨床医学入門	1	1			○			1					
	生体の構造	2	2			○			1	1				
	生体の機能	2	2			○			1	1				
MRI情報学	3		2		○			1						
X線CT情報学	3		2		○			1						
	小計(6科目)	—	7	4	0				2	1				
専門科目	画像解剖学	2	1			○			1					
	生化学	1	1			○				1				
	病理学	2	1			○			1					
	基礎医科学実験	2	1					○	1					
	公衆衛生学	2	1			○			1	1	2			
	放射線生物作用学	2	2			○			1			1		
	放射線衛生管理学	3	2			○			1					
	放射線物理学	2	2			○			1					
	医学放射線物理学	3	2			○				1				
	放射化学	2	2			○			1					
	放射化学実験	3	1					○	1				1	
	放射線画像形成学	2	2			○				1				
	放射線画像形成学実験	2	1					○		1			1	
	電気工学	2	1			○			1	1				
	電気工学実験	3	1			○				2				
	医用電子工学	3	1			○				1				
	医用電子工学実験	3	1					○		2				
	自動制御工学	2	2			○				1				
	放射線機器学	2	2			○			2					
	核医学機器学	2	2			○				1				
	高エネルギー機器学	3	2			○			1					
	放射線機器学実験Ⅰ	2	1					○	1					
	放射線機器学実験Ⅱ	3	1					○	2				1	
	放射線画像処理学	3	2			○			1					
	放射線衛生管理学実験	3	1					○	1				1	
	放射線関係法規	3	2			○			1					
	放射線計測学	2	2			○			1					
	放射線計測学実験Ⅰ	3	1					○	1				1	
	放射線計測学実験Ⅱ	3	1					○	1				1	
	診療撮影技術学Ⅰ	2	2			○			1	1				
	診療撮影技術学Ⅱ	3	2			○			2					
	X線CT技術学	3	2			○				1				
	診療撮影技術学実験	3	1					○	2					
	放射線画像評価学	3	2			○			1					
	核医学検査技術学	3	2			○			1					
	放射線腫瘍学	2	2			○							1	
	高エネルギー治療技術学	3	2			○							1	
	MRI技術学	3	2			○			1					
	超音波検査技術学	3	2			○				1				
	臨床実習Ⅰ	4	6						○	3	1		1	
臨床実習Ⅱ	4	4						○	3	2		1		
卒業研究	4	8						○	9	3		4		
医用情報工学	2	2			○				1					
放射線外国文献講読	3		2		○					1				
放射性薬品学	2	2			○				1					
機械システム工学	2		2		○				1					
核医学検査情報学	4		2		○					1				
超音波検査情報学	3		2		○				1					
検体検査概論	4		1		○					1				
リハビリテーション概論	4		1		○				1					

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 放射線技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	臨床病理学	4		2		○			1					
	臨床線量計測学	3	2			○			1					
	医療統計学	2	2			○				2				
	医用物理学実験	1	1				○			1				
	生体物質化学実験	1		1			○		1	1				
	生命科学実験	1		1			○			1				
	応用数学Ⅰ	1		2		○				1				
	応用数学Ⅱ	2		2		○				1				
	小計(58科目)	—	88	18	0	—	—	—	9	4			4	
	合計(64科目)	—	95	22	0	—	—	—	9	5			4	
学位又は称号		学士(保健学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学除く。)						
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域) 参照														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【保健学類】(放射線技術科学専攻)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	8単位以上(微分積分学第一2単位、線形代数第一2単位、物理学Ⅰ2単位、物理学Ⅱ2単位)
	言語科目	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	英語8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		4単位以下 共通教育科目又は専門科目から自由に選択
専門基礎科目		2単位以上 医薬保健学基礎 2単位	
専門科目		93単位以上	
卒業に必要な単位数		128単位以上	

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 検査技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2											
	【検査技術科学専攻】													
	生物化学	1	1			○				1				
	臨床医学概論	1	2			○			1					
	生体の構造	2	2			○			1					
	生体の機能	2	2			○				1				
	解剖学実習	2	1					○	1			1		
	環境衛生学	2	2			○			1	3				
	環境衛生学実習	2	1					○	1			1		
	医用工学概論	2	1			○			1					
	医用工学概論実習	2	1					○	1			1		
	公衆衛生学演習	3	1				○			1		1		
病理学	2,3	2			○			1						
薬物代謝学演習	3	1				○			1					
小計(13科目)	—	19	0	0				6	4		4			
専門科目	情報管理学	1	2			○			1					
	生化学	1	1			○				1				
	臨床検査原論	1	1			○			1					
	医用物理学実験	1		1				○		1				
	生体物質化学実験	1		1				○	1	1				
	生命科学実験	1		1				○	1	1				
	血液学	2	1			○			1					
	微生物学総論	2	1			○				1				
	生化学実習	2	1					○		1		1		
	臨床化学	2	2			○				1				
	検査機器概論	2	1			○			1					
	血液検査学	2	1			○				1				
	遺伝子解析学演習	2	1					○		1				
	病原微生物学Ⅰ	2	1			○			1					
	免疫学	2	1			○			1					
	組み換えDNA演習	2		1				○		1		1		
	生理学演習	2	2					○		1		1		
	臨床化学実習	2	2					○		1		1		
	病態生理学Ⅰ	3	1			○			1					
	寄生虫学	3	1					○		1		1		
	病理検査学	3	1			○			1			1		
	臨床化学特論	3	1			○			1	1				
	病原微生物学Ⅱ	3	1			○			1					
	細菌毒素論	3	1					○		1				
	血清・免疫検査学	3	1			○			1					
	血液検査学実習	3	2					○		1		1		
	病理検査学実習	3	2					○		1		1		
	病原微生物学実習	3	2					○		1		1		
	臨床生理学	3	2			○			1					
	病態生理学Ⅱ	3	1			○				1				
	検体検査概論	3	1			○				1				
	輸血検査学	3	1			○				1				
	分子生物学演習	3	1					○		1	1			
	ウイルス学特論	3	1					○		1		1		
検体検査学実習	3	1					○		1		1			
臨床細胞学実習	3	1					○		2		1			
臨床生理学演習	3	2					○		1		1			
血清・免疫検査学実習	3	2					○		1		1			
放射性同位元素検査技術学演習	3	1					○		2					
卒業研究	4	6							9	6				
臨床医学入門	4	1					○		1					
検査管理学	4	1				○					3			

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 検査技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	輸血検査学特論	4	1				○			1				
	標識技術学演習	4		1			○			1				
	遺伝子診断学	4	1				○			1				
	リハビリテーション概論	4		1		○			1					
	MRI技術学	4		2		○			1					
	超音波検査技術学	4		2		○				1				
	コミュニケーション障害学	4		1		○			1					
	生体情報計測学	4		1			○		1					
	微生物遺伝子学	4		1			○		1					
	細胞生物学	4		1			○		1					
	検体検査学・免疫学臨地実習	4	1					○			1			
	血液・輸血検査学臨地実習	4	1					○			1			
	病理検査学臨地実習	4	1					○		1				
	臨床生理学臨地実習	4	2					○		1				
	病原微生物学臨地実習	4	1					○		1				
	臨床化学臨地実習	4	2					○			1			
	英語A	2		2		○								
	英語B	3		2		○								
	英語C	4		2		○								
	小計(61科目)	—	63	20	0	—	—	—	9	6		5		
	合計(74科目)	—	82	20	0	—	—	—	9	6		5		
	学位又は称号	学士(保健学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学除く。)						
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性」(医薬保健学域)参照														
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
別紙「単位修得要件」参照							1学年の学期区分			2学期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

別紙 単位修得要件

【保健学類】(検査技術科学専攻)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通 教育 科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初学者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	12単位以上(統計数学は必修)
	言語科目	英語 I・II・III	英語8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		9単位以下 共通教育科目または専門科目から自由に選択
専門基礎科目		17単位以上 医薬保健学基礎(バイオテクノロジー) 2単位	
専門科目		65単位以上	
卒業に必要な単位数		128単位以上	

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 理学療法学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2			○								
	【理学療法学専攻】													
	生体の構造	1	2			○			1					
	人体構造学演習	1	1					○	1					
	人体構造学実習	2	2					○	1			2		
	生体の機能	1	2			○			1					
	人体機能学演習Ⅰ	1	1					○	1					
	人体機能学演習Ⅱ	2	1					○	1					
	人体機能学実習	2	1					○	1			2		
基礎運動学	2	1				○		1		1	1			
運動学実習	2	1					○	1			2			
小計(10科目)	—	14	0	0				1		1	3			
専門科目	基礎病態学	2	1			○			1					
	人間発達学	2	1			○			1					
	臨床医学入門	2	1					○						
	呼吸循環器病態学	2	1			○								
	運動器系病理学	3	1			○			1					
	感覚運動器系病態学	2,3	2			○			2					
	神経病態学	2	1			○								
	老年期病態学	2	1			○					1			
	発生発達病態学	2	1			○			1					
	精神障害学	2	1			○								
	外科病態学	2	1			○					1			
	リハビリテーション医学概論	1	2			○			1					
	理学療法学概論	1	2			○			1					
	理学療法学英語	4		1		○								
	卒業研究	4	3					○	5	2	1			
	理学療法学研究セミナー	4	1					○	5	2	1			
	医療統計学	3	2				○			1				
	医療統計学セミナー	4		1				○		1				
	医用物理学実験	1	1		1			○	1	1				
	生体物質化学実験	1	1		1			○	1	1				
	生命科学実験	1	1		1			○	1	1				
	機能診断学	3	1				○		1					
	機能診断学演習	2	1					○	1					
	機能診断学実習	3	1					○	1					
	理学療法学セミナーⅠ	3	1					○	3	1	1	3		
	理学療法学セミナーⅡ	4	1					○	3	1	1	3		
	高次脳機能障害学	3		2			○		1					
	運動学習理学療法学演習	3	1					○	1					
	運動療法学	2	2				○		1					
	運動療法学実習	2	1					○	1					
	物理療法学	3	1				○				1			
	物理療法学実習	3	1					○			1			
	義肢装具学	3	1				○		1					
義肢装具学演習	3	1					○	1						
日常生活活動学	3	1				○			1					
日常生活活動学実習	3	1					○		1					
骨・関節系理学療法学	3	1				○		1						
骨・関節系理学療法学実習	3	1					○	1						
神経・筋系理学療法学演習	3	1					○			1				
中枢神経系理学療法学	3	1				○		1						
中枢神経系理学療法学実習	3	1					○	1						
呼吸器系理学療法学演習	3	1					○	1						
循環器系理学療法学演習	3	1					○		1					
代謝障害理学療法学演習	3	1					○		1					
小児理学療法学実習	3	1					○							

教育課程等の概要														
(医薬保健学域 保健学類 理学療法学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	スポーツ障害理学療法学演習	3	1				○				1			
	障害者環境論	3	1			○				1				
	社会貢献論演習	2		1			○		1					
	公衆衛生学	3		2		○			1					
	地域リハビリテーション論	3	1			○				1				
	医療福祉オペレーションズリサーチ演習	4		1			○			1				
	理学療法管理論	4	1			○					1			
	福祉行政経営演習	4	1				○			1				
	臨床実習Ⅰ	2	1					○	5	2	1	3		
	臨床実習Ⅱ	2	1					○	5	2	1	3		
	臨床実習Ⅲ	3	2					○	5	2	1	3		
	臨床実習Ⅳ	4	14					○	5	2	1	3		
	小計(57科目)	—	69	11	0		—		5	2	1	3		
	合計(67科目)	—	83	11	0		—		5	3	1	3		
	学位又は称号	学士(保健学)			学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学除く。)					
設置の趣旨・必要性														
別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域)参照														
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分				2学期				
						1学期の授業期間				15週				
						1時限の授業時間				90分				

別紙 単位修得要件

【保健学類】(理学療法専攻)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位 初學者ゼミ 2単位
		情報処理基礎	2単位
	総合科目・テーマ別科目		2単位以上
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	2単位以上
	言語科目	英語 I・II・III	英語8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		8単位以下 共通教育科目又は専門科目から自由に選択
専門基礎科目		14単位以上 医薬保健学基礎 2単位	
専門科目		69単位以上	
卒業に必要な単位数		128単位	

教育課程等の概要 (医薬保健学域 保健学類 作業療法学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門基礎科目	【学域共通科目】													
	医薬保健学基礎	1	2			○								
	【作業療法学専攻】													
	生体の構造	1	2			○			1					
	人体構造学演習	1	1					○	1					
	人体構造学実習	2	2						1			2		
	生体の機能	1	2			○			1					
	人体機能学演習Ⅰ	1	1					○	1					
	人体機能学演習Ⅱ	2	1					○	1					
	人体機能学実習	2	1						1			2		
基礎運動学	2	1			○			1			2			
運動学実習	2	1					○	1			2			
小計(10科目)	—	14	0	0				2			3			
専門科目	基礎病態学	2	1			○			1					
	人間発達学	2	1			○			1					
	臨床医学入門	2	1					○				1		
	呼吸循環器病態学	2	1			○								
	運動器系病理学	3	1			○			1					
	感覚運動器系病態学	2, 3	2			○			2					
	神経病態学	2	1			○				1				
	老年期病態学	2	1			○						1		
	発生発達病態学	2	1			○			1					
	精神障害学	2	1			○								
	脳内情報伝達障害学	2	1			○								
	リハビリテーション医学概論	1	2			○			1					
	作業分析学実習Ⅰ	2	2					○				1		
	卒業研究	4	4					○	5	2		3		
	療養行動援助論	3		1			○		1					
	感覚系・中枢神経系機能学演習	2		1				○	1					
	医用物理学実験	1		1				○		1				
	生体物質化学実験	1		1				○	1	1				
	生命科学実験	1		1				○	1	1				
	作業療法評価技術学実習	3	1					○	2	1		2		
	作業療法技術学演習	3	1					○	1	1		2		
	精神障害評価学	3	1				○			1				
	精神障害評価学演習	3	1				○			1		1		
	高次神経障害評価学	3	1				○		1					
	学習解析学演習	3		1				○		1				
	神経心理学演習	3		1				○		1				
	作業療法学概論Ⅰ	1	1				○		1	1				
	作業療法学概論Ⅱ	2	1				○		1	1				
	作業療法学概論Ⅲ	2	1				○		1	1				
	作業療法プログラム学	3	1				○		2	1		1		
	身体障害作業療法学	3	1				○		1	1		1		
	精神障害作業療法学	2	1				○			1				
	コミュニケーション障害学	2	1				○		1					
	高次神経障害作業療法学演習	3	1				○		1	1				
	作業分析学	2	1				○		1	1				
	作業分析学演習	2	1				○		1	1				
作業分析学実習Ⅱ	3	2					○	1	2		3			
日常生活活動学	3	1				○			2					
生活適応能力学実習	3	1					○		1					
社会関連活動学	3	1				○		1						
生活補助具学	3	1				○			1		1			
生活補助具学実習	3	1					○		1		1			
作業療法臨床セミナー	4	3					○	5	2		3			
公衆衛生学	3		2			○		1	1		2			
発達障害作業療法学演習	3		1				○							
上肢・手指機能解析演習	3		1				○		1					
動作バランス再機能演習	3		1				○		1					
医療統計学	3	2				○			1		1			

教育課程等の概要 (医薬保健学域 保健学類 作業療法学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	医療統計学セミナー	4		1			○							
	福祉行政経営	4		2		○								
	リハビリテーション医学実習	2	1					○	5	2		3		
	老年期作業療法学	3	1			○			1					
	生活適応能力学	3	1			○			1					
	地域作業療法学	3	1			○			1					
	身体障害作業療法学実習	3	1					○	1			1		
	精神障害作業療法学実習	3	1					○		1			1	
	総合臨床実習	4	16					○	5	2		3		
	小計(57科目)	—	69	15	0	—	—	—	5	2		3		
	合計(67科目)	—	83	15	0	—	—	—	5	2		3		
学位又は称号		学士(保健学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学除く。)						
設置の趣旨・必要性 別紙「設置の趣旨・必要性 (医薬保健学域)参照														
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
別紙「単位修得要件」参照						1学年の学期区分				2学期				
						1学期の授業期間				15週				
						1時限の授業時間				90分				

別紙 単位修得要件

【保健学類】(作業療法学専攻)

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	全学共通科目	導入科目	大学・社会生活論 1単位
		情報処理基礎	初学者ゼミ 2単位
	総合科目・テーマ別科目		情報処理基礎 2単位
	一般科目	人間	2単位以上
		社会	2単位以上
		自然	2単位以上
		基礎科目	2単位以上
	言語科目	英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	英語8単位以上
		初習言語A・B・C	
	自由履修枠		8単位以下
専門基礎科目		14単位以上	医薬保健学基礎 2単位
専門科目		69単位以上	
卒業に必要な単位数		128単位	

既 設

教育課程等の概要															
(医学部医学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門科目	医学入門	1	8				○				1				
	人体の正常構造	2	4				○				1				
	細胞・組織の構造	2	5				○				1				
	脳の構造	2	4				○				1				
	人体の発生	2	3				○				1				
	生体の機能と統合	2~3	9				○				2				
	生体分子と細胞の機能	2~3	11				○				2				
	薬物治療の基礎	3	5				○				1				
	ヒトの遺伝子解析と動物実験	2	1				○				1				
	病態の分子機構	3	5				○				1				
	病態の形態と機構機序	3	5				○				1				
	ウイルス感染	2~3	2.5				○				1				
	細菌感染	2~3	4				○				1				
	寄生虫感染	2~3	1.5				○					1			
	基礎免疫学	2~3	1.5				○						1		
	衛生学	3	4				○				1				
	公衆衛生学	3	4				○				1				
	法医学	2~3	4.5				○				1				
	医療保健	2~3	1.5				○				1				
	国際保健	2	0.5				○				1				
	基本的基礎配属	3	3				○				18			1	
	一般内科	3	0.5				○				1				
	一般外科	3	0.5				○				1				
	臨床遺伝学	3	0.5				○				1				
	臨床放射線・核医学	3	0.5				○				1				
	免疫アレルギー	3	0.5				○				1				
	医の倫理と医療法規	3	0.5				○				1				
	EBM	3	0.5				○				1				
	医療情報学	3	0.5				○				1				
	病院前救急医療システム・災害医療システム	3	0.5				○				1				
	基本的臨床手技実習	4	1				○				1	3			
	小児科診断学実習	4	0.5				○				1				
	臨床検査医学実習	4	0.5				○				1				
	画像診断学実習	4	0.5				○				1				
	正常発育・成育と一般的ケア	4	1				○				1				
	感染症	4	2				○				1				
	腫瘍	4	2				○				1				
	免疫・アレルギー	4	2				○				1				
	血液	4	1				○				1	2			
	神経精神	4	1				○				1				
	脳神経系・感覚器	4	5				○				6	1			
	神経内科	4	1				○				1				
	循環器	4	2				○				1				
	呼吸器	4	2				○				1				
	栄養・消化器	4	2				○				1				
	生殖・胎生・周産期	4	2				○				1				
	腎・泌尿器・男性生殖器	4	1				○				1				
	皮膚・結合織・膠原病	4	2				○				1				
	運動器	4	1				○				1				
	内分泌・代謝	4	1				○				1				
	先天奇形	4	0.5				○				1				
	事故・中毒	4	2				○				2				
	歯科口腔	4	1				○				1				
	救急・災害医学	4	0.5				○				1				
	感染症	4	0.5				○				1				
	腫瘍	4	1				○				1				
	免疫・アレルギー	4	0.5				○				2				
	血液	4	0.5				○				1				
	神経精神	4	0.5				○				1				
	脳神経系・感覚器	4	2				○				3	1			
	神経内科	4	0.5				○				1				
	循環器	4	1				○				1				
	呼吸器	4	0.5				○				1				
	栄養・消化器	4	1				○				1				
	生殖・胎生・周産期	4	1				○				1				
	腎・泌尿器・男性生殖器	4	0.5				○				1				
	皮膚・結合織・膠原病	4	1				○				1				
	運動器	4	0.5				○				1				
	内分泌・代謝	4	0.5				○				1				

※ 専門科目については、原則教授が担当し、准教授、講師、助教の教員の配置については、教授の判断により行う。

教育課程等の概要															
(医学部医学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	先天奇形	4	0.5			○			1						
	事故・中毒	4	1			○			2						
	歯科口腔	4	0.5			○			1						
	救急・災害医学	4	0.5			○			1						
	総合診療学	4	0.5			○			1						
	内科学臨床実習	5~6	8					○	3						
	神経内科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	神経精神医学臨床実習	5~6	2					○	1						
	小児科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	放射線医学臨床実習	5~6	2					○	1						
	皮膚科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	核医学臨床実習	5~6	2					○	1						
	外科学臨床実習	5~6	5					○	2						
	整形外科臨床実習	5~6	2					○	1						
	脳神経外科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	泌尿器科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	眼科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	耳鼻咽喉科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	産科婦人科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	麻酔・蘇生学臨床実習	5~6	2					○	1						
	臨床検査医学臨床実習	5~6	2					○		1					
	歯科口腔外科学臨床実習	5~6	2					○	1						
	救急医学臨床実習	5~6	2					○	1						
	薬剤部臨床実習	5~6	2					○							
	総合診療部臨床実習	5~6	2					○							
	応用基礎配属	6		7				○	18		1				} 2科目から 1科目必修
	応用臨床実習	6						○							
	特別講義	5~6		11		○		○	21						
合計(97科目)		—	189.5	18	0		—		40	48	13	39			
学位又は称号		学士(医学)			学位又は学科の分野			医学関係							

教育課程等の概要

(医学部保健学科看護学専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門科目	人体形態学	1	2			○			1						
	人体機能学Ⅰ	1	2			○			1	1	1				
	人体機能学Ⅱ	1	1			○			2						
	感染学	1	2			○			2	1	1				
	薬理学	1	1			○			1	1	1				
	病理学	1	1			○			1	1					
	栄養・生化学	1	1			○			1	1					
	疫学・保健統計学	2	2			○			1	1					
	疫学・保健統計演習	2	2				○		1			3			
	保健医療福祉概論	2	2				○				2				
	精神健康論	1	1				○		2	2					
	看護学原論	1	2				○		1	1					
	看護学原論演習	1	1					○	2	1			3		
	看護生体アセスメント演習	2	1					○	1	1			4		
	日常生活援助論	2	2				○		1	1					
	療養行動援助論	2	1				○		1	1					
	基礎看護技術演習	2	2					○	1	1			5		
	基礎看護実習	2	2						2	3	1		5		
	看護対象論Ⅰ	2	1				○		2	1					
	看護対象論Ⅱ	2	1				○			1	1				
	看護対象論Ⅲ	2	1				○		1						
	看護対象論Ⅳ	2	1				○		2	1					
	疾病論Ⅰ	2	2				○				1				
	疾病論Ⅱ	2	2				○		1	1					
	疾病論Ⅲ	2	2				○				1				
	急性・周手術期看護論	2	1				○			1					
	急性・周手術期看護実習	3	2					○		1			1		
	慢性・終末期看護論	2	1				○		1						
	慢性・終末期看護実習	3	3					○	1		1		3		
	成人看護技術演習	3	2					○	2	1			5		
	リハビリテーション看護論	2	1				○		1	1	1				
	リハビリテーション看護実習	3	2					○	1	1	1		1		
	老年看護論	2	1				○		1	1	1				
	老年看護技術演習	3	2					○	1	1	1		1		
	老年看護実習	3	3					○	1	1			1		
	精神看護論	2	1				○		1	1	1				
	精神看護技術演習	3	2					○	1	1			1		
	精神看護実習	3	2					○	1	1			1		
	母性看護論	2	1				○		2	1					
	母性看護技術演習	3	2					○	2	1			2		
	母性看護実習	3	2					○	2	2			3		
	小児看護論	2	1				○		1				1		
小児看護技術演習	3	2					○	1				1			
小児看護実習	3	2					○	1				2			
地域看護概論	2	1				○			1	2		3			
家族看護論	2	1				○			1						
健康教育論	2	1				○				1					
地域行政看護論	4	1				○			1	2		3			
地域保健指導論	4	2				○				1					
在宅看護論	4	2				○			1	1					
公衆衛生看護技術演習	4	1					○	1	1	2		3			
在宅看護技術演習	4	1					○		1	2		3			
公衆衛生看護実習	4	2					○	1	1	2		3			
在宅看護実習	4	2					○		1	2		3			
看護研究概論	3	1				○			6	3					
看護研究	4	2					○	11	6	4		12			
看護総合実習	4	1					○	11	6	4		12			
医療と倫理	2		1			○		3							
看護とセクシュアリティ	2		1			○		2	1						
臨床実践看護学入門	3		1			○		5	3	2					
健康発達看護学入門	3		1			○		6	3	2					
助産学基礎理論	4		1			○		2	1						
助産学診断学	4		2			○		2	2						
助産実践・応用学	4		3			○		2	2			2			
比較文化助産論	4		1			○		2							
助産組織管理論	4		1			○		2	1						
出産教育・相談演習	4		1				○	1	1						
助産学診断演習	4		1				○	2	2						
助産学実習	4		5				○	2	2						
助産経営管理実習	4		1				○	2	1						
合計(70科目)	—		89	20	0			—	12	5	4	12			
学位又は称号			学士(看護学)						学位又は学科の分野			保健衛生学関係(看護学)			

教育課程等の概要														
(医学部保健学科放射線技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門科目	医学概論	1	2			○			1					
	解剖学	2	2			○			1					
	画像解剖学	2	1			○			1					
	生理学	2	1			○								
	生化学	1	1			○								
	病理学	2	1			○			1					
	基礎医科学実験	2	1					○	1					
	公衆衛生学	2	1			○								
	放射線生物作用学	2	2			○			1			1		
	放射線衛生管理学	3	1			○			1					
	放射線物理学	2	2			○			1					
	医学放射線物理学	3	2			○			1					
	放射化学	2	1			○			1					
	放射化学実験	3	1					○	1			1		
	放射線写真学	2	1			○				1				
	放射線写真学実験	2	1					○		1		1		
	電気工学	2	1			○				1				
	電気工学実験	3	1					○		1		2		
	医用電子工学	3	1			○				1		1		
	医用電子工学実験	3	1					○		1		2		
	自動制御工学	2	2			○						1		
	放射線機器学	2	2			○			2					
	核医学機器学	2	2			○			2					
	高エネルギー機器学	3	2			○			1					
	放射線機器学実験Ⅰ	2	1					○	1					
	放射線機器学実験Ⅱ	3	1					○	2			1		
	放射線画像処理学	3	2			○			1					
	放射線衛生管理学実験	3	1					○	1			1		
	放射線関係法規	3	2			○			1					
	放射線計測学	2	1			○			2					
	放射線計測学実験Ⅰ	3	1					○	1			1		
	放射線計測学実験Ⅱ	3	1					○	1			1		
	診療撮影技術学Ⅰ	2	2			○			1	1				
	診療撮影技術学Ⅱ	3	2			○			2					
	X線CT技術学	3		2		○				1				
	診療撮影技術学実験	3	1					○	2			1		
	放射線画像評価学	3	2			○			1					
	核医学検査技術学	3	2			○			1					
	放射線腫瘍学	2	2			○			1			1		
	高エネルギー治療技術学	3	2			○			1			1		
	MRI技術学	3	2			○			1					
	超音波検査技術学	3	2			○				1				
	臨床実習Ⅰ	4	6					○	9	5	0	4		
	臨床実習Ⅱ	4	4					○	9	5	0	4		
	卒業研究	4	8						9	5	0	4		
	医用情報工学	2	2			○			1					
	放射線外国文献購読	3		2		○				1				
	放射性薬品学	2	2			○			1					
	機械システム工学	2		2		○			1					
	核医学検査情報学	4		2		○				1				
	MRI情報学	3		2		○			1					
	超音波検査情報学	3		2		○				1				
	検体検査概論	4		1		○								
	リハビリテーション概論	4		1		○								
	臨床病理学	4		2		○			1					
	医用物理学実験	1		1				○		1				
	生体物質化学実験	1		1				○		1				
	生命科学実験	1		1				○						
	応用数学Ⅰ	1		2		○								
	応用数学Ⅱ	2		2		○								
	臨床線量計測学	3		2		○			1					
	X線CT情報学	3		2		○			1					
	医療統計学	2		2		○				2				
合計(63科目)	—	82	29	0				9	5	0	4	0		
学位又は称号	学士(保健学)			学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学除く。)						

教育課程等の概要														
(医学部保健学科検査技術科学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専門科目	臨床医学概論	1	1			○			1					
	病態生理学Ⅰ	3	1			○			1					
	病態生理学Ⅱ	3	1			○			1					
	病態生理学Ⅲ	3	1			○					1			
	病態生理学特論	4	1				○						1	
	検査管理学	4	1			○				1			3	
	情報管理学	1	1			○			1					
	医用工学概論	2	1			○			1					
	医用工学概論実習	2	1					○	1					
	検査機器概論	2	1			○			1					
	検体検査概論	3	1			○				1				
	検体検査学実習	3	1					○		1			1	
	検体検査学・免疫学臨地実習	4	1					○		1				
	薬物代謝学演習	3	1				○			1				
	血液学	2	1			○			1					
	血液検査学	2	1			○				1				
	血液検査学実習	3	1					○		1				
	血液・輸血検査学臨地実習	4	1					○		1				
	血液検査学特論	4	1			○			1					
	輸血検査学特論	4	1				○			1				
	輸血検査学	3	1			○				1				
	病理学	2~3	2			○			1					
	病理検査学	3	1			○			1					
	病理検査学実習	3	2					○	1				1	
	病理検査学臨地実習	4	1					○	1					
	臨床細胞学実習	3	1					○	2				1	
	生理学	2	1			○				1				
	生理学演習	2	2				○			1			1	
	臨床生理学	3	2			○							1	
	臨床生理学演習	3	2				○						1	
	臨床生理学臨地実習	4	2					○					1	
	公衆衛生学演習	3	1			○							1	
	環境衛生学	2	2			○							1	
	環境衛生学実習	2	1					○		1			1	
	解剖学	2	1			○								
	解剖学実習	2	1					○						
	生化学	1	1			○				1				
	生化学実習	2	1					○		1			1	
	遺伝子解析学演習	2	1				○			1				
	分子生物学演習	3	1				○		1	1				
	臨床化学	2	2			○				1				
	臨床化学実習	2	2					○		1			1	
	臨床化学臨地実習	4	2					○		1				
	臨床化学特論	3	1				○			1				
	微生物学総論	2	1			○			1					
病原微生物学Ⅰ	2	1			○			1						
病原微生物学Ⅱ	3	1			○			1						
病原微生物学実習	3	2					○	1				1		
病原微生物学臨地実習	4	1					○	1						
ウイルス学特論	3	1				○		1				1		
細菌毒素論	3	1				○		1						
免疫学	2	1			○			1						
血清・免疫検査学	3	1			○			1						
血清・免疫検査学実習	3	2					○	1				1		
放射性同位元素検査技術学演習	3	1				○								
遺伝子診断学	4	1				○			1					
卒業研究	3~4	6					○	7	5			6		
臨床検査原論	1	2			○			1						
標識技術学演習	4		1			○		1						
組み換えDNA演習	2		1			○			1					
生体情報計測学	4		1			○		1						
体質遺伝解析学	4		1			○		1						
微生物遺伝子学	4		1			○		1						
細胞生物学	4		1			○		1						
リハビリテーション概論	4		1			○								
高次神経障害作業療法学	4		1			○								
MRI技術学	4		2			○								
超音波検査技術学	4		2			○								
生物化学	1	2				○			1					
医療英語	2		1			○								
医用物理学実験	1		1				○							
生体物質化学実験	1		1				○	1						
生命科学実験	1		1				○		1					
合計(73科目)	—	78	16	0		—		7	5	0	6	0		
学位又は称号	学士(保健学)			学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学除く。)						

教育課程等の概要

(医学部保健学科理学療法専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門科目	人体構造学	1	2			○			1						
	人体構造学演習	1	1				○		1						
	人体構造学実習	2	2					○	1				1		
	人体機能学	1	2			○									
	人体機能学演習Ⅰ	1	1				○								
	人体機能学演習Ⅱ	2	1				○								
	人体機能学実習	2	1					○					1		
	基礎運動学	2	1			○					1				
	運動学実習	2	1					○					1		
	基礎病態学	2	1			○			1						
	人間発達学	2	1			○									
	病態機能学	2	1			○		○							
	呼吸循環器病態学	2	1			○									
	老年期病態学	2	1			○									
	感覚運動器系病態学	2~3	2			○			1						
	発生発達病態学	2	1			○									
	神経病態学	2	1			○									
	精神障害学	2	1			○									
	外科病態学	2	1			○									
	運動器系病理学	3	1			○									
	リハビリテーション医学概論	1	2			○			1	1					
	理学療法学概論	1	1			○			1						
	理学療法学英語	4		1		○									
	卒業研究	4	3					○	5	2	1		3		
	理学療法学研究セミナー	4	1					○	5	2	1		3		
	医用物理学実験	1		1											
	生体物質化学実験	1		1											
	生命科学実験	1		1											
	医療統計学演習	3	1					○							
	機能診断学	3	1			○			1						
	機能診断学演習	2	1					○	1	1					
	機能診断学実習	3	1					○	1	1					
	理学療法学セミナーⅠ	3	1					○	5	2	1		3		
	理学療法学セミナーⅡ	4	1					○	5	2	1		3		
	高次脳機能障害学	3		2		○			1						
	運動療法学	2	2			○			1						
	運動療法学実習	2	1					○	1						
	物理療法学	3	1			○					1				
	物理療法学実習	3	1			○		○			1				
	義肢装具学	3	1			○			1						
	義肢装具学演習	3	1					○	1						
	日常生活活動学	3	1			○				1					
	日常生活活動学実習	3	1					○		1					
	骨・関節系理学療法学	3	1			○			1						
	骨・関節系理学療法学実習	3	1					○	1						
	神経・筋系理学療法学演習	3	1					○			1				
	中枢神経系理学療法学	3	1			○			1						
	中枢神経系理学療法学実習	3	1					○	1						
	呼吸器系理学療法学演習	3	1					○		1					
	循環器系理学療法学演習	3	1					○		1					
	代謝障害理学療法学演習	3	1					○		1					
	小児理学療法学実習	3	1					○							
	スポーツ障害理学療法学演習	3	1					○			1				
	運動学習理学療法学演習	3	1					○	1						
	障害者環境論	3	1			○				1					
	地域リハビリテーション論	3	1			○				1					
	福祉行政経営演習	4	1					○		1					
	社会貢献論演習	2		1				○	1						
	公衆衛生学	3		2		○									
	理学療法管理論	4	1			○					1				
	医療福祉オペレーションズリサーチ演習	4		1				○							
	臨床実習Ⅰ	2	1					○	5	2	1		3		
	臨床実習Ⅱ	2	1					○	5	2	1		3		
	臨床実習Ⅲ	3	2					○	5	2	1		3		
	臨床実習Ⅳ	4	1					○	5	2	1		3		
	合計(65科目)	—	79	10	0	—	—	—	5	2	1	3	3		
	学位又は称号		学士(保健学)						学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学除く。)		

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部保健学科作業療法学専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・ 実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
育共 科通 目教	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専 門 科 目	基礎病態学	2	1			○									
	人間発達学	2	1			○									
	人体構造学	1	2			○									
	人体構造学演習	1	1				○								
	人体構造学実習	2	2					○							
	人体機能学	1	2			○			1						
	人体機能学演習Ⅰ	1	1				○		1						
	人体機能学演習Ⅱ	2	1				○		1						
	人体機能学実習	2	1					○	1				1		
	基礎運動学	2	1			○			1				1		
	運動学実習	2	1					○	1				1		
	リハビリテーション医学概論	1	2			○									
	リハビリテーション医学実習	2	1					○	4	3			4		
	病態機能学	2	1					○							
	呼吸循環器病態学	2	1			○									
	運動器系病理学	3	1			○			1						
	感覚運動器系病態学	2~3	2			○			1						
	神経病態学	2	1			○									
	老年期病態学	2	1			○									
	発生発達病態学	2	1			○									
	精神障害学	2	1			○									
	脳内情報伝達障害学	2	1			○									
	作業療法学概論Ⅰ	1	1			○			1						
	作業療法学概論Ⅱ	2	1			○			1	1					
	作業療法学概論Ⅲ	2	1			○				1					
	機能診断学	3	1			○			2	1			1		
	機能診断学実習	3	1					○	2	1			3		
	身体障害評価学演習	3	1					○	1	1			3		
	身体障害作業療法学	2	1			○			1	1			1		
	身体障害作業療法学実習	3	1					○	1	1			2		
	老年期作業療法学	3	1			○			1						
	精神障害評価学	3	1			○				1					
	精神障害評価学演習	3	1					○		1			1		
	精神障害作業療法学	2	1			○				1					
	精神障害作業療法学実習	3	1					○		1			1		
	高次神経障害評価学	3	1			○			1						
	高次神経障害作業療法学	2	1			○			1	1					
	高次神経障害作業療法学演習	3	1					○	1	1					
	作業分析学	2	1			○			1	1					
	作業分析学演習	2	1					○	1						
	作業分析学実習Ⅰ	2	2					○					1		
	作業分析学実習Ⅱ	3	2					○	1	2			3		
	日常生活活動学	3	1			○				1					
	生活適応能力学	3	1			○			1						
	生活適応能力学実習	3	1					○		1					
	職能分析学	3	1			○									
	生活補助具学	3	1			○				1			1		
	生活補助具学実習	3	1					○		1			1		
	総合臨床実習	4	16					○	4	3			4		
	作業療法臨床セミナー	4	3					○	4	3			4		
	卒業研究	4	4					○	4	3			4		
	地域作業療法学	3	1			○									
	療養行動援助論	3		1		○									
	感覚系・中枢神経系機能学演習	2	1	1				○	1						
	公衆衛生学	3	2			○									
	学習解析演習	3	1					○		1					
	神経心理学演習	3	1					○	1						
	発達障害作業療法学演習	3	1					○							
	上肢・手指機能解析演習	3	1					○		1					
	動作バランス再機能演習	3	1					○							
	医用物理学実験	1	1												
	生体物質化学実験	1	1												
	生命科学実験	1	1												
	福祉行政経営	4	2			○									
	医療統計学	3	1					○		1					
合計(65科目)		—	79	15	0				4	3	0	4	0		
学位又は称号		学士(保健学)			学位又は学科の分野				保健衛生学関係(看護学除く。)						

様式第2号(その2)

教育課程等の概要															
(薬学部薬学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目共通教育	別紙「共通教育科目」参照														
	小計(科目)	—													
専門科目	生命科学入門	1	2			○					1				
	有機化学Ⅰ	1	2			○									
	衛生薬学Ⅰ	1	2			○			1	1					
	機能形態学Ⅰ	1	2			○			1	1					
	分子細胞生物学Ⅰ	1	2			○									
	分析化学Ⅰ	1	2			○									
	有機化学Ⅱ	1	2			○									
	衛生薬学Ⅱ	2	2			○			1	1					
	機能形態学Ⅱ	2	2			○			1	1					
	物理化学Ⅰ	2	2			○									
	分子細胞生物学Ⅱ	2	2			○				1					
	分析化学Ⅱ	2	2			○									
	薬理学Ⅰ	2	2			○			1						
	有機化学Ⅲ	2	2			○					1				
	生命倫理学	2	1			○									
	生薬学	2	2			○			2	1					
	物理化学Ⅱ	2	2			○									
	分子細胞生物学Ⅲ	2	2			○									
	薬剤学Ⅰ	2	2			○			1	1					
	薬理学Ⅱ	2	2			○			1	1					
	有機化学Ⅳ	2	2			○					1				
	機能形態学Ⅲ	2		2		○			1		1				
	天然物科学	3	2			○			1	1					
	生体防御学	3	2			○									
	臨床薬物代謝学	3	2			○			1	1					
	物理化学Ⅲ	3	2			○									
	薬剤学Ⅱ	3	2			○					2				
	薬物治療学Ⅰ	3	2			○			1						
	生物有機化学	3		2		○					1				
	分子細胞生物学Ⅳ	3		2		○									
	有機反応化学	3		2		○									
	製剤学	3	2			○					2				
	薬物治療学Ⅱ	3	2			○					1				
	臨床検査学	3	2			○									
	無機薬化学	3	2			○					2				
	有機機器分析	3	2			○									
	東洋医学	3	2			○			1						
	薬事関連法規	3	2			○			1	1					
	創薬科学	3		2		○			1						
	生命工学	3	2	2		○					1				
	有機金属科学	3	2	2		○									
	毒性学	3		1		○			1						
	薬剤疫学	3		2		○					2				
	化学療法学	3		1		○									
	医薬品評価学	3		1		○									
	薬局経営論	3		2		○			1						
	コミュニケーション論	3		1		○									
	医薬品経済学	4	1			○					1				
	医薬品情報学	4	2			○					1				
	調剤学総論	4	2			○					1				
	医薬品安全性学	4	2			○									
	看護学概論	4	1			○									
	臨床医学概論	4	1			○									
	臨床薬学	4	1			○									
	臨床栄養学	4	1			○			1						
	国際保健薬学	4		2		○			1						
	健康権と医療	4		1		○									
	臨床心理学	4		1		○									
	有機化学演習Ⅰ	1	0.5			○									
	有機化学演習Ⅱ	1	0.5			○									
	薬学英語演習Ⅰ	2	0.5			○					2				
	有機化学演習Ⅲ	2	0.5			○					1				
	薬学英語演習Ⅱ	2	0.5			○			1		1				
	有機化学演習Ⅳ	2	0.5			○					1				
	薬学英語演習Ⅲ	3		0.5		○					3				

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(薬学部薬学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験	教授	准教授	講師	助教	助手	
	臨床薬学演習Ⅰ	3	0.5				○		3	5		2		
	臨床薬学演習Ⅱ	4	1				○		3	5		2		
	薬物治療演習	4	2				○		3	5		2		
	総合薬学演習	6	2				○							
	測定法と分析法を学ぶⅠ	2	1					○						
	測定法と分析法を学ぶⅡ	2	1					○						
	測定法と分析法を学ぶⅢ	2	1					○	1	1		2	4	
	有機化合物の扱い方を学ぶ	2	4					○	2	4		4	4	
	生物の取り扱いを学ぶⅠ	3	4					○		1		1	1	
	生物の取り扱いを学ぶⅡ	3	1					○	1	1		1	1	
	医療における薬を学ぶⅠ	3	1					○	1	1		1	1	
	医療における薬を学ぶⅡ	3	2					○	2	2		2	2	
	医療における薬を学ぶⅢ	4	2					○	3	5		2	2	
	薬局実習Ⅰ	5	4					○						
	薬局実習Ⅱ	5	6					○						
	病院実習Ⅰ	5	10					○						
	病院実習Ⅱ	6		2				○						
	薬学研究Ⅰ	4	2					○	10	13		13	13	
	薬学研究Ⅱ	5	1					○	10	13		13	13	
	薬学研究Ⅲ	5	2					○	10	13		13	13	
	薬学研究Ⅳ	6	5					○	10	13		13	13	
合計(86科目)		—	133.5	28.5	0	—			10	13	0	13	1	
学位又は称号		学士(薬学)			学位又は学科の分野			薬学関係						

様式第2号(その2)

教育課程等の概要														
(薬学部創薬科学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
育共 科通 目教	別紙「共通教育科目」参照													
	小計(科目)	—												
専 門 科 目	生命科学入門	1	2						1		1			
	有機化学Ⅰ	1	2							1				
	衛生薬学Ⅰ	1	2											
	機能形態学Ⅰ	1	2											
	分子細胞生物学Ⅰ	1	2						1					
	分析化学Ⅰ	1	2						1					
	有機化学Ⅱ	1	2						1					
	衛生薬学Ⅱ	2	2											
	機能形態学Ⅱ	2	2											
	物理化学Ⅰ	2	2						1					
	分子細胞生物学Ⅱ	2	2											
	分析化学Ⅱ	2	2						1	1				
	薬理学Ⅰ	2	2											
	有機化学Ⅲ	2	2											
	生命倫理学	2	1											
	生薬学	2	2											
	物理化学Ⅱ	2	2						1					
	分子細胞生物学Ⅲ	2	2						1					
	薬剤学Ⅰ	2	2											
	薬理学Ⅱ	2	2											
	有機化学Ⅳ	2	2											
	機能形態学Ⅲ	2		2							1			
	天然物科学	3	2											
	生体防御学	3	2								1			
	臨床薬物代謝学	3	2											
	物理化学Ⅲ	3	2								1			
	薬剤学Ⅱ	3	2											
	薬物治療学Ⅰ	3	2											
	生物有機化学	3		2										
	分子細胞生物学Ⅳ	3	2							1		1		
	有機反応化学	3	2							1				
	製剤学	3	2											
	薬物治療学Ⅱ	3		2										
	臨床検査学	3	2								1			
	無機薬化学	3	2											
	有機機器分析	3	2								1			
	東洋医学	3	2											
	創薬科学	3	2											
	生命工学	3		2										
	有機金属科学	3	2						1					
	毒性学	3	1											
	創薬合成科学	4	2											
	応用細胞機能学	4	2						2					
	環境物理分析科学	4	2						1					
	基礎創薬論	4	2											
	有機化学演習Ⅰ	1	0.5								1			
	有機化学演習Ⅱ	1	0.5						1					
	薬学英語演習Ⅰ	2	0.5								1			
	有機化学演習Ⅲ	2	0.5											
	薬学英語演習Ⅱ	2	0.5								1			
	有機化学演習Ⅳ	2	0.5											
	薬学英語演習Ⅲ	3	0.5											
	創薬科学演習	4	1											
	測定法と分析法を学ぶⅠ	2	1						1	1			1	
	測定法と分析法を学ぶⅡ	2	1						1	1			1	
	測定法と分析法を学ぶⅢ	2	1											
	有機化合物の扱い方を学ぶ	2	4						1	2			1	
	生物の取り扱いを学ぶⅠ	3	4						2	2		2	2	
	生物の取り扱いを学ぶⅡ	3	1											
	医療における薬を学ぶⅠ	3	1											
	医療における薬を学ぶⅡ	3	2											
	ラボローテーションⅠ	3	1						5	8		2	5	
	ラボローテーションⅡ	3	1						5	8		2	5	
	ラボローテーションⅢ	3	1						5	8		2	5	
	創薬科学研究Ⅰ	4	2						5	8		2	5	
	創薬科学研究Ⅱ	4	3						5	8		2	5	
	合計(66科目)	—	84.5	31	0				5	8		2	5	0
	学位又は称号		学士(創薬科学)						学位又は学科の分野			薬学関係		

教育課程等の概要														
(人間社会環境研究科 博士後期課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	心理臨床論	1~3		2		○			1					
	言語構造類型論	1~3		2		○			1					
	認知行動論	1~3		2		○			1					
	認知言語論	1~3		2		○			1					
	文化変化論	1~3		2		○			1					
	空間現象論	1~3		2		○				1				
	ヨーロッパ言語文化論	1~3		2		○				1				
	ヨーロッパ社会思想史	1~3		2		○			1					
	比較教育文化史論	1~3		2		○			1					
	東西文化交流史論	1~3		2		○			1					
	ヨーロッパ社会構造論	1~3		2		○			1					
	アジア社会構造論	1~3		2		○			1					
	国際人権保障論	1~3		2		○				1				
	労働法政策論	1~3		2		○			1					
	福祉政策論	1~3		2		○			1					
	国際政治論	1~3		2		○			1					
	社会経済発展論	1~3		2		○			1					
	国際政治メディア	1~3		2		○			1					
	金融システム論	1~3		2		○				1				
	世界システム論	1~3		2		○			1					
	情報化社会論	1~3		2		○				1				
	地域社会構造論	1~3		2		○				1				
	地域環境管理論	1~3		2		○			1					
	地域マネジメント論	1~3		2		○			1					
	共生社会論	1~3		2		○			1					
	社会階層論	1~3		2		○				1				
	居住環境計画論	1~3		2		○			1					
	共生社会環境論	1~3		2		○			1					
	現代環境思想論	1~3		2		○			1					
	エコロジー経済論	1~3		2		○			1					
	プロジェクト研究	1~3		2		○								
	認知コミュニケーション論	1~3		2		○			1					
	認知コミュニケーション論演習	1~3		2			○							
	学習行動論	1~3		2		○				1		1		
	学習行動論演習	1~3		2			○							
	発達社会心理論	1~3		2		○			1					
	発達社会心理論演習	1~3		2			○							
	人格・発達心理学	1~3		2		○				1				
	人格・発達心理学演習	1~3		2			○							
	発達障害評価・支援論	1~3		2		○			1					
	発達障害評価・支援論演習	1~3		2			○							
	心理臨床論演習	1~3		2			○							
	言語構造類型論演習	1~3		2			○							
	現代分析哲学	1~3		2		○			1					
	現代分析哲学演習	1~3		2			○							
	行動発生論	1~3		2		○				1				
	行動発生論演習	1~3		2			○							
	現象学	1~3		2		○			1					
	現象学演習	1~3		2			○							
	認知行動論演習	1~3		2			○							
	認知言語論演習	1~3		2			○							
	中国語比較研究	1~3		2		○			1					
	中国語比較研究演習	1~3		2			○							
	日本語社会動態論	1~3		2		○			1					
	日本語社会動態論演習	1~3		2			○							
	言語構造論	1~3		2		○			1					
	言語構造論演習	1~3		2			○							
	文化変化論演習	1~3		2			○							
	比較宗教文化論	1~3		2		○			1					
	比較宗教文化論演習	1~3		2			○							
	日本伝統文化論	1~3		2		○			1					
	日本伝統文化論演習	1~3		2			○							
	アジア文化構造論	1~3		2		○				1				
	アジア文化構造論演習	1~3		2			○							
	空間現象論演習	1~3		2			○							
	ドイツ言語文化論	1~3		2		○			1					
	ドイツ言語文化論演習	1~3		2			○							
	フランス語圏文化	1~3		2		○			1					
	フランス語圏文化演習	1~3		2			○							
	ヨーロッパ言語文化論演習	1~3		2			○							
	アメリカの文化と社会	1~3		2		○			1					
	アメリカの文化と社会演習	1~3		2			○							
	比較身体文化史	1~3		2		○			1					

教育課程等の概要														
(人間社会環境研究科 博士後期課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	比較身体文化史演習	1~3		2			○							
	日本近世文学	1~3		2			○		1					
	日本近世文学演習	1~3		2			○							
	近代日本言語文化論	1~3		2			○		1					
	近代日本言語文化論演習	1~3		2			○							
	北東アジア比較文化論	1~3		2			○		1					
	北東アジア比較文化論演習	1~3		2			○							
	異文化間コミュニケーション	1~3		2			○		1					
	異文化間コミュニケーション演習	1~3		2			○							
	比較思想文化論	1~3		2			○		1					
	比較思想文化論演習	1~3		2			○							
	地域社会の歴史遺産学	1~3		2			○		1					
	地域社会の歴史遺産学演習	1~3		2			○							
	ヨーロッパ社会思想史演習	1~3		2			○							
	近代日本土地制度史論	1~3		2			○		1					
	近代日本土地制度史論演習	1~3		2			○							
	環日本海比較歴史交流論	1~3		2			○		1					
	環日本海比較歴史交流論演習	1~3		2			○							
	比較法制論	1~3		2			○		1					
	比較法制論演習	1~3		2			○							
	東アジア法制史論	1~3		2			○		1					
	東アジア法制史論演習	1~3		2			○							
	比較教育文化史論演習	1~3		2			○							
	比較文化表象史論	1~3		2			○		1					
	比較文化表象史論演習	1~3		2			○							
	東西文化交流史論演習	1~3		2			○							
	日本法文化史論	1~3		2			○		1					
	日本法文化史論演習	1~3		2			○							
	ヨーロッパ社会構造論演習	1~3		2			○							
	日本古代政治史	1~3		2			○		1					
	日本古代政治史演習	1~3		2			○							
	アジア社会構造論演習	1~3		2			○							
	日本近世社会史	1~3		2			○			1				
	日本近世社会史演習	1~3		2			○							
	地域社会変化論	1~3		2			○			1				
	地域社会変化論演習	1~3		2			○							
	国・自治体構造論	1~3		2			○							
	国・自治体構造論演習	1~3		2			○							
	国際人権保障論演習	1~3		2			○							
	刑事統制論	1~3		2			○							
	刑事統制論演習	1~3		2			○							
	刑事理論	1~3		2			○			1				
	刑事理論演習	1~3		2			○							
	刑事裁判制度論	1~3		2			○		1					
	刑事裁判制度論演習	1~3		2			○							
	財産取引法	1~3		2			○		1					
	財産取引法演習	1~3		2			○							
	現代取引法	1~3		2			○							
	現代取引法演習	1~3		2			○							
	企業組織法	1~3		2			○							
	企業組織法演習	1~3		2			○							
	民事手続法	1~3		2			○			1				
	民事手続法演習	1~3		2			○							
	知的財産法論	1~3		2			○			1				
	知的財産法論演習	1~3		2			○							
	国際企業法務管理論	1~3		2			○		1					
	国際企業法務管理論演習	1~3		2			○							
	英米法論	1~3		2			○			1				
	英米法論演習	1~3		2			○							
	医療と法思想	1~3		2			○		1					
	医療と法思想演習	1~3		2			○							
	政策決定過程分析論	1~3		2			○			1				
	政策決定過程分析論演習	1~3		2			○							
	地方政策分析論	1~3		2			○							
	地方政策分析論演習	1~3		2			○							
	租税政策論	1~3		2			○			1				
	租税政策論演習	1~3		2			○							
	労働法政策論演習	1~3		2			○							
	福祉政策論演習	1~3		2			○							
	比較労使関係論	1~3		2			○		1					
	比較労使関係論演習	1~3		2			○							
	比較社会保障制度論	1~3		2			○			1				
	比較社会保障制度論演習	1~3		2			○							
	社会理論史	1~3		2			○		1					

教育課程等の概要														
(人間社会環境研究科 博士後期課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	社会理論史演習	1~3		2			○							
	社会ネットワーク論	1~3		2			○			1				
	社会ネットワーク論演習	1~3		2			○							
	国際政治経済原理	1~3		2			○		1					
	国際政治経済原理演習	1~3		2			○							
	比較社会体制論	1~3		2			○		1					
	比較社会体制論演習	1~3		2			○							
	国際政治論演習	1~3		2			○							
	比較政治過程論	1~3		2			○			1				
	比較政治過程論演習	1~3		2			○							
	統計的模型論	1~3		2			○			1				
	統計的模型論演習	1~3		2			○							
	近代中国経済構造史論	1~3		2			○		1					
	近代中国経済構造史論演習	1~3		2			○							
	雇用政策論	1~3		2			○		1					
	雇用政策論演習	1~3		2			○							
	社会経済発展論演習	1~3		2			○							
	国際政治メディア演習	1~3		2			○							
	金融システム論演習	1~3		2			○							
	世界システム論演習	1~3		2			○							
	経済発展論	1~3		2			○			1				
	経済発展論演習	1~3		2			○							
	現代経済システム論	1~3		2			○			1				
	現代経済システム論演習	1~3		2			○							
	数理的市場機構論	1~3		2			○		1					
	数理的市場機構論演習	1~3		2			○							
	現代ヨーロッパ経済思想論	1~3		2			○		1					
	現代ヨーロッパ経済思想論演習	1~3		2			○							
	組織情報戦略論	1~3		2			○		1					
	組織情報戦略論演習	1~3		2			○							
	経営政策論	1~3		2			○		1					
	経営政策論演習	1~3		2			○							
	会計記号システム論	1~3		2			○			1				
	会計記号システム論演習	1~3		2			○							
	情報化社会論演習	1~3		2			○							
	地域社会構造論演習	1~3		2			○							
	地域環境管理論演習	1~3		2			○							
	地域マネジメント論演習	1~3		2			○							
	比較政治文化論	1~3		2			○		1					
	比較政治文化論演習	1~3		2			○							
	都市空間論	1~3		2			○		1					
	都市空間論演習	1~3		2			○							
	共生社会論演習	1~3		2			○							
	社会階層論演習	1~3		2			○							
	居住環境計画論演習	1~3		2			○							
	共生社会環境論演習	1~3		2			○							
	生活保障システム論	1~3		2			○		1					
	生活保障システム論演習	1~3		2			○							
	社会哲学	1~3		2			○		1					
	社会哲学演習	1~3		2			○							
	現代環境思想論演習	1~3		2			○							
	公共政策協調論	1~3		2			○			1				
	公共政策協調論演習	1~3		2			○							
	エコロジー経済論演習	1~3		2			○							
合計(201科目)		-	0	402	0		-		66	26	1	2	0	
学位又は称号		博士(社会環境学, 文学, 法学, 経済学又は学術)				学位又は学科の分野				文学関係, 法学関係, 経済学関係				

新 設

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	【全学共通科目／導入科目】													
	大学・社会生活論	1年	○			○								
	初学者ゼミ	1年	○				○							
	【全学共通科目／情報科目】													
	情報処理基礎	1年	○					○						
	【総合科目・テーマ別科目／テーマa<現代を読み解く・世界を読み解く>総合科目】													
	まちづくり学入門	1〜4年		○			○							
	現代日本の医療と介護	1〜4年		○			○							
	異文化理解とコミュニケーション	1〜4年		○			○							
	多文化共生の時代を生きる	1〜4年		○			○							
	金沢学入門1	1〜4年		○			○							
	金沢学入門2	1〜4年		○			○							
	地域統合と人的移動	1〜4年		○			○							
	学生と大学システム	1〜4年		○			○							
	戦争責任と戦後補償	1〜4年		○			○							
	【総合科目・テーマ別科目／テーマa<現代を読み解く・世界を読み解く>/テーマ別科目】													
	朝鮮文化	1〜4年			○		○							
	アジアとアフリカ I	1〜4年			○		○							
	アジアとアフリカ II	1〜4年			○		○							
	ことばのいろいろ体験講座	1〜4年			○		○							
	明清時代の中国の社会	1〜4年			○		○							
	地域の科学A	1〜4年			○		○							
	地域の科学B	1〜4年			○		○							
	朝鮮文化入門	1〜4年			○		○							
	日本事情 I	1〜4年			○		○							
	日本事情 II	1〜4年			○		○							
	歴史学と現在	1〜4年			○		○							
	グローバル・ローカリゼーションと文化	1〜4年			○		○							
	中国近代生活瞥見	1〜4年			○		○							
	中世ギリシャ史	1〜4年			○		○							
	日本文化体験学習	1〜4年			○		○							
	マスメディアと国際コミュニケーション	1〜4年			○		○							
	海外異文化体験	1〜4年			○		○				○			
	ゼミ/判例を読む	1〜4年			○		○							
	ゼミ/日韓関係	1〜4年			○		○							
	ゼミ/ポップ音楽「ライ」と伝説圏事情	1〜4年			○		○							
	ゼミ/漢文史料読解B	1〜4年			○		○							
	ゼミ/朝鮮文化(北朝鮮)	1〜4年			○		○							
	ゼミ/デンマークの文化と言語	1〜4年			○		○							
	ゼミ/留学生との合同言語・文化調査実習I	1〜4年			○		○							
	ゼミ/留学生との合同言語・文化調査実習II	1〜4年			○		○							
	ゼミ/地域から考える環境問題	1〜4年			○		○							
	ゼミ/ルネサンス研究	1〜4年			○		○							
	【総合科目・テーマ別科目／テーマb<自然に触れる・科学に触れる>総合科目】													
	環境と技術	1〜4年			○		○							
	放射能・放射線と人間	1〜4年			○		○							
	衣服の科学	1〜4年			○		○							
バイオテクノロジー	1〜4年			○		○								
先端情報技術の近未来	1〜4年			○		○								
ヒマラヤ風土記	1〜4年			○		○								
光と音	1〜4年			○		○								
ヒューマンサポートテクノロジー	1〜4年			○		○								
角間の里山に学ぶ共生	1〜4年			○		○								
環日本海学	1〜4年			○		○								
現代デジタルエレクトロニクス	1〜4年			○		○								
ゆったり湯学	1〜4年			○		○								
【総合科目・テーマ別科目／テーマb<自然に触れる・科学に触れる>テーマ別科目】														
コーヒーの世界	1〜4年			○		○								
生活科学入門	1〜4年			○		○								
生理心理学入門	1〜4年			○		○								
心の哲学	1〜4年			○		○								
確立とそのシミュレーション	1〜4年			○		○								

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	日常生活の物理学	1~4年		○		○								
	物理学最前線Ⅰ	1~4年		○		○								
	物理学最前線Ⅱ	1~4年		○		○								
	化学の世界	1~4年		○		○								
	気体・液体・固体	1~4年		○		○								
	生体物性論	1~4年		○		○								
	生命化学入門	1~4年		○		○								
	ハローケミストリー	1~4年		○		○								
	入門 植物の生命科学	1~4年		○		○								
	日本列島の誕生	1~4年		○		○								
	機械・技術の発展	1~4年		○		○								
	土木技術史	1~4年		○		○								
	自然と人間	1~4年		○		○								
	確率的現象のシミュレーション	1~4年		○		○								
	物理学の世界	1~4年		○		○								
	化学を築いた人々	1~4年		○		○								
	生体物質の科学	1~4年		○		○								
	身の回りのライフサイエンス	1~4年		○		○								
	島弧の地学	1~4年		○		○								
	化学技術の最前線	1~4年		○		○								
	機械のしくみ	1~4年		○		○								
	生命と物質	1~4年		○		○								
	タンパク質の生化学	1~4年		○		○								
	細胞の社会	1~4年		○		○								
	水の中の生活	1~4年		○		○								
	左と右の科学	1~4年		○		○								
	石川の地学	1~4年		○		○								
	化学の基礎の基礎	1~4年		○		○								
	原子から遺伝子までの化学	1~4年		○		○								
	環境科学入門	1~4年		○		○								
	ゲノムの世界	1~4年		○		○								
	タンパク質の誕生と死	1~4年		○		○								
	遺伝子医科学	1~4年		○		○								
	進化発生学へようこそ	1~4年		○		○								
	動物生理学概論	1~4年		○		○								
	ゼミ/物理学ゼミナール	1~4年		○				○						
	【総合科目・テーマ別科目/テーマc<自分を知る・他者を知る>総合科目】													
	生と死を見つめて	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅠ	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅡ	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅢ	1~4年		○		○								
	ジェンダー学入門	1~4年		○		○								
	ベンチャービジネス論	1~4年		○		○								
	運動技能の学習と障害	1~4年		○		○								
	「遊び」と「学習」	1~4年		○		○								
	【総合科目・テーマ別科目/テーマc<自分を知る・他者を知る>テーマ別科目】													
	運動と身体形成	1~4年		○		○								
	身体教育とスポーツ文化	1~4年		○		○								
	小学校ティーチングアシスタント実習A	1~4年		○						○				
	小学校ティーチングアシスタント実習B	1~4年		○						○				
	中学校ティーチングアシスタント実習A	1~4年		○						○				
	中学校ティーチングアシスタント実習B	1~4年		○						○				
	素描表現	1~4年		○		○								
	造形美術	1~4年		○		○								
	発達障害と出会う	1~4年		○		○								
	近代西欧政治思想史	1~4年		○		○								
	体力リフレッシュ	1年		○						○				
	身体・スポーツ演習/スポーツ文化と現代社会	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ演習/ネイチャーアウトドアスポーツ	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ演習/バスケットボール	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ演習/バドミントン	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ演習/競泳トレーニング	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ演習/卓球	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ実技/エアロビクス	1~4年		○		○				○				
	身体・スポーツ実技/ゴルフ	1~4年		○		○				○				

要望意見⑩への対応

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	身体・スポーツ実技/サッカー	1~4年		○					○						
	身体・スポーツ実技/スノーボード	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ソフトテニス&バドミントン	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ソフトテニスⅠ	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ソフトテニスⅡ	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ソフトボール	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ダンスエクササイズ	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/テニス初級	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/トランポリン	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ニュースポーツ	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/はじめてのスキー	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/バレーボール	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/バレーボール&バスケットボール	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/フライングディスク	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ベースボール	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ラグビー	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/ジョグ&サーキット	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/空手	1~4年		○					○	○					
	身体・スポーツ実技/柔道	1~4年		○					○	○					
	ゼミ/効果的文書作成法	1~4年		○						○					
	ゼミ/カウンセリングの初歩	1~4年		○						○					
	ゼミ/ピアレッスン	1~4年		○						○					
	ゼミ/「歩くを学ぶ講座」	1~4年		○						○					
	ゼミ/スケッチ入門	1~4年		○						○					
	ゼミ/運動生理学概論	1~4年		○						○					
	ゼミ/健康教育学	1~4年		○						○					
	【一般科目・基礎科目/一般科目・人間】														
	宗教民俗学入門	1~4年		○			○								
	インド思想史	1~4年		○			○								
	画像解剖学	1~4年		○			○								
	作業療法概論Ⅰ	1~4年		○			○								
	免疫学	1~4年		○			○								
	人間学入門	1~4年		○			○								
	言語の哲学	1~4年		○			○								
	三木清の思想	1~4年		○			○								
	地域研究タイ	1~4年		○			○								
	心理学A	1~4年		○			○								
	心理学B	1~4年		○			○								
	医療と情報	1~4年		○			○								
	ひとのからだⅠ	1~4年		○			○								
	ひとのからだⅡ	1~4年		○			○								
	文化人類学Ⅰ	1~4年		○			○								
	文化人類学Ⅱ	1~4年		○			○								
	現代論理学入門	1~4年		○			○								
	基礎病態学	1~4年		○			○								
	造形表現	1~4年		○			○								
	心理学入門	1~4年		○			○								
	哲学A	1~4年		○			○								
	哲学B	1~4年		○			○								
	哲学C	1~4年		○			○								
	倫理学A	1~4年		○			○								
	倫理学B	1~4年		○			○								
	倫理学C	1~4年		○			○								
	宗教学A	1~4年		○			○								
	宗教学B	1~4年		○			○								
	宗教学C	1~4年		○			○								
	ギリシャ哲学入門	1~4年		○			○								
	ことばと文学A	1~4年		○			○								
	ことばと文学B	1~4年		○			○								
	ことばと文学C	1~4年		○			○								
	ことばと文学D	1~4年		○			○								
	ことばと文学E	1~4年		○			○								
	ことばと文学F	1~4年		○			○								
	ことばと文学G	1~4年		○			○								
	ことばと文学H	1~4年		○			○								
	ことばと文学I	1~4年		○			○								

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ことばと文学J	1~4年		○		○									
	ことばと文学K	1~4年		○		○									
	ことばと文学L	1~4年		○		○									
	ことばと文学M	1~4年		○		○									
	ことばと文学N	1~4年		○		○									
	ことばと文学O	1~4年		○		○									
	フィレンツェの美術	1~4年		○		○									
	音楽A	1~4年		○		○									
	音楽B	1~4年		○		○									
	音楽D	1~4年		○		○									
	学習と認知の心理学	1~4年		○		○									
	言語心理学	1~4年		○		○									
	心理学	1~4年		○		○									
	西アジア考古学概説	1~4年		○		○									
	感染学	1~4年		○		○									
	【一般科目・基礎科目／一般科目・社会】														
	経済学の始まり	1~4年		○		○									
	労働問題入門	1~4年		○		○									
	地方行政	1~4年		○		○									
	日本近世社会史	1~4年		○		○									
	ヨーロッパ近世史入門	1~4年		○		○									
	西欧近現代史入門	1~4年		○		○									
	医事法入門	1~4年		○		○									
	日本国憲法概説	1~4年		○		○									
	行政学入門	1~4年		○		○									
	社会学入門	1~4年		○		○									
	ヨーロッパ経済史概説	1~4年		○		○									
	政治学	1~4年		○		○									
	政治学	1~4年		○		○									
	裁判制度	1~4年		○		○									
	社会学への招待	1~4年		○		○									
	ドイツ中世の城塞史	1~4年		○		○									
	家族社会学	1~4年		○		○									
	家族法	1~4年		○		○									
	経済学入門Ⅰ	1~4年		○		○									
	経済学入門Ⅱ	1~4年		○		○									
	経済学入門Ⅲ	1~4年		○		○									
	経済学入門Ⅳ	1~4年		○		○									
	経済学入門Ⅴ	1~4年		○		○									
	公共政策入門Ⅰ	1~4年		○		○									
	公共政策入門Ⅱ	1~4年		○		○									
	国際関係入門	1~4年		○		○									
	自然地理学への招待	1~4年		○		○									
	戦略論入門	1~4年		○		○									
	組織運営論入門	1~4年		○		○									
	中国古代史入門	1~4年		○		○									
	都市地理学入門	1~4年		○		○									
	東アジア近現代史	1~4年		○		○									
	日本の地域構造	1~4年		○		○									
	日本古代史	1~4年		○		○									
	日本中世史入門	1~4年		○		○									
	簿記入門	1~4年		○		○									
	刑事手続の要点	1~4年		○		○									
	法学	1~4年		○		○									
	北アジア古代史	1~4年		○		○									
	民族問題入門	1~4年		○		○									
	【一般科目・基礎科目／一般科目・自然】														
	葉の開発	1~4年		○		○									
	文系のためのやさしい微積分	1~4年		○		○									
	物理学の基礎知識	1~4年		○		○									
	物理学の哲学と自然認識	1~4年		○		○									
	身のまわりの化学	1~4年		○		○									
	英国諸島の地史	1~4年		○		○									
	海の地質学	1~4年		○		○									
	位相数学入門	1~4年		○		○									

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	現代産業技術	1~4年		○		○								
	集合と位相入門	1~4年		○		○								
	離散数学入門	1~4年		○		○								
	地球環境ダイナミクス	1~4年		○		○								
	数学入門	1~4年		○		○								
	線形代数入門	1~4年		○		○								
	物理学入門Ⅰ	1~4年		○		○								
	物理学入門Ⅱ	1~4年		○		○								
	図学	1~4年		○		○								
	情報科学A	1~4年		○		○								
	情報科学B	1~4年		○		○								
	東洋医学	1~4年		○		○								
	物理学	1~4年		○		○								
	酸・塩基の化学	1~4年		○		○								
	応用化学入門	1~4年		○		○								
	科学技術史	1~4年		○		○								
	結晶と対称性	1~4年		○		○								
	行列と連立1次方程式	1~4年		○		○								
	自動車工学入門	1~4年		○		○								
	震災軽減	1~4年		○		○								
	地球の営みをさぐる	1~4年		○		○								
	地球表層部の物理環境	1~4年		○		○								
	地震と地球	1~4年		○		○								
	熱の物理	1~4年		○		○								
	情報化社会論	1~4年		○		○								
	生物学実験A	1~4年		○				○						
	地学実験	1~4年		○				○						
	【一般科目・基礎科目／基礎科目】													
	微分積分学第一	1年		○		○								
	微分積分学第二	1年		○		○								
	線形代数学第一	1年		○		○								
	線形代数学第二	1年		○		○								
	統計数学	1年		○		○								
	物理学Ⅰ	1年		○		○								
	物理学Ⅱ	1年		○		○								
	化学Ⅰ	1年		○		○								
	化学Ⅱ	1年		○		○								
	生物学Ⅰ	1年		○		○								
	生物学Ⅱ	1年		○		○								
	地学Ⅰ	1年		○		○								
	地学Ⅱ	1年		○		○								
	物理学実験	1~2年		○				○						
	化学実験	1~2年		○				○						
	【言語科目／英語】													
	英語Ⅰ	1年		○				○						
	英語Ⅱ	1~4年		○				○						
	英語Ⅲ	1~4年		○				○						
	【言語科目／初習言語】													
	ドイツ語A1	1年		○				○						
	ドイツ語A2	1年		○				○						
	ドイツ語A3	1年		○				○						
	ドイツ語A4	1年		○				○						
	ドイツ語B	1~4年		○				○						
	ドイツ語C	1~4年		○				○						
	フランス語A1	1年		○				○						
	フランス語A2	1年		○				○						
	フランス語A3	1年		○				○						
	フランス語A4	1年		○				○						
	フランス語B	1~4年		○				○						
	フランス語C	1~4年		○				○						
	中国語A1	1年		○				○						
	中国語A2	1年		○				○						
	中国語A3	1年		○				○						
	中国語A4	1年		○				○						

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	中国語B	1~4年		○			○							
	中国語C	1~4年		○			○							
	朝鮮語A1	1年		○			○							
	朝鮮語A2	1年		○			○							
	朝鮮語A3	1年		○			○							
	朝鮮語A4	1年		○			○							
	朝鮮語B	1~4年		○			○							
	朝鮮語C	1~4年		○			○							
	ロシア語A1	1年		○			○							
	ロシア語A2	1年		○			○							
	ロシア語A3	1年		○			○							
	ロシア語A4	1年		○			○							
	ロシア語B	1~4年		○			○							
	ロシア語C	1~4年		○			○							
	ギリシャ語A1	1年		○			○							
	ギリシャ語A2	1年		○			○							
	ギリシャ語A3	1年		○			○							
	ギリシャ語A4	1年		○			○							
	ギリシャ語B	1~4年		○			○							
	ギリシャ語C	1~4年		○			○							
	ラテン語A1	1年		○			○							
	ラテン語A2	1年		○			○							
	ラテン語A3	1年		○			○							
	ラテン語A4	1年		○			○							
	ラテン語B	1~4年		○			○							
	ラテン語C	1~4年		○			○							
	日本語B	1~4年		○			○							
	小計(335科目)	—					—							
	合計(335科目)	—					—							

既 設

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	【全学共通科目／導入科目】													
	大学・社会生活論	1年	○			○								
	初学者ゼミ	1年	○				○							
	【全学共通科目／情報科目】													
	情報処理基礎	1年	○				○							
	【総合科目・テーマ別科目／テーマa<現代を読み解く・世界を読み解く>総合科目】													
	まちづくり学入門	1～4年		○		○								
	現代日本の医療と介護	1～4年		○		○								
	異文化理解とコミュニケーション	1～4年		○		○								
	多文化共生の時代を生きる	1～4年		○		○								
	金沢学入門1	1～4年		○		○								
	金沢学入門2	1～4年		○		○								
	地域統合と人的移動	1～4年		○		○								
	学生と大学システム	1～4年		○		○								
	戦争責任と戦後補償	1～4年		○		○								
	【総合科目・テーマ別科目／テーマa<現代を読み解く・世界を読み解く>/テーマ別科目】													
	朝鮮文化	1～4年		○		○								
	アジアとアフリカ I	1～4年		○		○								
	アジアとアフリカ II	1～4年		○		○								
	ことばのいろいろ体験講座	1～4年		○		○								
	明清時代の中国社会	1～4年		○		○								
	地域の科学A	1～4年		○		○								
	地域の科学B	1～4年		○		○								
	朝鮮文化入門	1～4年		○		○								
	日本事情 I	1～4年		○		○								
	日本事情 II	1～4年		○		○								
	歴史学と現在	1～4年		○		○								
	グローバル・ローカリゼーションと文化	1～4年		○		○								
	中国古代生活瞥見	1～4年		○		○								
	中世ギリシャ史	1～4年		○		○								
	日本文化体験学習	1～4年		○		○								
	マスメディアと国際コミュニケーション	1～4年		○		○								
	海外異文化体験	1～4年		○		○								
	ゼミ/判例を読む	1～4年		○		○								
	ゼミ/日韓関係	1～4年		○		○								
	ゼミ/ポップ音楽「ライ」と伝語圏事情	1～4年		○		○								
	ゼミ/漢文史料読解B	1～4年		○		○								
	ゼミ/朝鮮文化(北朝鮮)	1～4年		○		○								
	ゼミ/デンマークの文化と言語	1～4年		○		○								
	ゼミ/留学生との合同言語・文化調査実習I	1～4年		○		○								
	ゼミ/留学生との合同言語・文化調査実習II	1～4年		○		○								
	ゼミ/地域から考える環境問題	1～4年		○		○								
	ゼミ/ルネサンス研究	1～4年		○		○								
	【総合科目・テーマ別科目／テーマb<自然に触れる・科学に触れる>総合科目】													
	環境と技術	1～4年		○		○								
	放射能・放射線と人間	1～4年		○		○								
	衣服の科学	1～4年		○		○								
	バイオテクノロジー	1～4年		○		○								
	先端情報技術の近未来	1～4年		○		○								
	ヒマラヤ風土記	1～4年		○		○								
	光と音	1～4年		○		○								
	ヒューマンサポートテクノロジー	1～4年		○		○								
	角間の里山に学ぶ共生	1～4年		○		○								
	環日本海学	1～4年		○		○								
	現代デジタルエレクトロニクス	1～4年		○		○								
	ゆったり湯学	1～4年		○		○								
	【総合科目・テーマ別科目／テーマb<自然に触れる・科学に触れる>テーマ別科目】													
	コーヒーの世界	1～4年		○		○								
	生活科学入門	1～4年		○		○								
	生理心理学入門	1～4年		○		○								

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	心の哲学	1~4年		○		○								
	確立とそのシミュレーション	1~4年		○		○								
	日常生活の物理学	1~4年		○		○								
	物理学最前線Ⅰ	1~4年		○		○								
	物理学最前線Ⅱ	1~4年		○		○								
	化学の世界	1~4年		○		○								
	気体・液体・固体	1~4年		○		○								
	生体物性論	1~4年		○		○								
	生命化学入門	1~4年		○		○								
	ハローケミストリー	1~4年		○		○								
	入門 植物の生命科学	1~4年		○		○								
	日本列島の誕生	1~4年		○		○								
	機械・技術の発展	1~4年		○		○								
	土木技術史	1~4年		○		○								
	自然と人間	1~4年		○		○								
	確率的現象のシミュレーション	1~4年		○		○								
	物理学の世界	1~4年		○		○								
	化学を築いた人々	1~4年		○		○								
	生体物質の科学	1~4年		○		○								
	身の回りのライフサイエンス	1~4年		○		○								
	島弧の地学	1~4年		○		○								
	化学技術の最前線	1~4年		○		○								
	機械のしくみ	1~4年		○		○								
	生命と物質	1~4年		○		○								
	タンパク質の生化学	1~4年		○		○								
	細胞の社会	1~4年		○		○								
	水の中の生活	1~4年		○		○								
	左と右の科学	1~4年		○		○								
	石川の地学	1~4年		○		○								
	化学の基礎の基礎	1~4年		○		○								
	原子から遺伝子までの化学	1~4年		○		○								
	環境科学入門	1~4年		○		○								
	ゲノムの世界	1~4年		○		○								
	タンパク質の誕生と死	1~4年		○		○								
	遺伝子医科学	1~4年		○		○								
	進化発生学へようこそ	1~4年		○		○								
	動物生理学概論	1~4年		○		○								
	ゼミ/物理学ゼミナール	1~4年		○				○						
	【総合科目・テーマ別科目/テーマc<自分を知る・他者を知る>総合科目】													
	生と死を見つめて	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅠ	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅡ	1~4年		○		○								
	21世紀を生きるためのキャリアプランⅢ	1~4年		○		○								
	ジェンダー学入門	1~4年		○		○								
	ベンチャービジネス論	1~4年		○		○								
	運動技能の学習と障害	1~4年		○		○								
	「遊び」と「学習」	1~4年		○		○								
	【総合科目・テーマ別科目/テーマc<自分を知る・他者を知る>テーマ別科目】													
	運動と身体形成	1~4年		○		○								
	身体教育とスポーツ文化	1~4年		○		○								
	小学校ティーチングアシスタント実習A	1~4年		○						○				
	小学校ティーチングアシスタント実習B	1~4年		○						○				
	中学校ティーチングアシスタント実習A	1~4年		○						○				
	中学校ティーチングアシスタント実習B	1~4年		○						○				
	素描表現	1~4年		○		○								
	造形美術	1~4年		○		○								
	発達障害と出会う	1~4年		○		○								
	近代西欧政治思想史	1~4年		○		○								
	体カルフレッシュ	1年											○	
	身体・スポーツ演習/スポーツ文化と現代社会	1~4年		○					○					
	身体・スポーツ演習/ネイチャーアウトドアスポーツ	1~4年		○					○					
	身体・スポーツ演習/バスケットボール	1~4年		○					○					
	身体・スポーツ演習/パワートレ	1~4年		○					○					

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	身体・スポーツ演習/競泳トレーニング	1~4年		○			○								
	身体・スポーツ演習/卓球	1~4年		○			○								
	身体・スポーツ実技/エアロビクス	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ゴルフ	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/サッカー	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/スノーボード	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ソフトテニス&バドミントン	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ソフトテニスⅠ	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ソフトテニスⅡ	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ソフトボール	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ダンスエクササイズ	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/テニス初級	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/トランポリン	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ニュースポーツ	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/はじめてのスキー	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/バレーボール	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/バレーボール&バスケットボール	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/フライングディスク	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ベースボール	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ラグビー	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/ジョグ&サーキット	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/空手	1~4年		○				○							
	身体・スポーツ実技/柔道	1~4年		○				○							
	ゼミ/効果的文書作成法	1~4年		○			○								
	ゼミ/カウンセリングの初歩	1~4年		○			○								
	ゼミ/ピアノレッスン	1~4年		○			○								
	ゼミ/「歩くを学ぶ講座」	1~4年		○			○								
	ゼミ/スケッチ入門	1~4年		○			○								
	ゼミ/運動生理学概論	1~4年		○			○								
	ゼミ/健康教育学	1~4年		○			○								
	【一般科目・基礎科目/一般科目・人間】														
	宗教民俗学入門	1~4年		○			○								
	インド思想史	1~4年		○			○								
	画像解剖学	1~4年		○			○								
	作業療法概論Ⅰ	1~4年		○			○								
	免疫学	1~4年		○			○								
	人間学入門	1~4年		○			○								
	言語の哲学	1~4年		○			○								
	三木清の思想	1~4年		○			○								
	地域研究タイ	1~4年		○			○								
	心理学A	1~4年		○			○								
	心理学B	1~4年		○			○								
	医療と情報	1~4年		○			○								
	ひとのからだⅠ	1~4年		○			○								
	ひとのからだⅡ	1~4年		○			○								
	文化人類学Ⅰ	1~4年		○			○								
	文化人類学Ⅱ	1~4年		○			○								
	現代論理学入門	1~4年		○			○								
	基礎病態学	1~4年		○			○								
	造形表現	1~4年		○			○								
	心理学入門	1~4年		○			○								
	哲学A	1~4年		○			○								
	哲学B	1~4年		○			○								
	哲学C	1~4年		○			○								
	倫理学A	1~4年		○			○								
	倫理学B	1~4年		○			○								
	倫理学C	1~4年		○			○								
	宗教学A	1~4年		○			○								
	宗教学B	1~4年		○			○								
	宗教学C	1~4年		○			○								
	ギリシャ哲学入門	1~4年		○			○								
	ことばと文学A	1~4年		○			○								
	ことばと文学B	1~4年		○			○								
	ことばと文学C	1~4年		○			○								

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	ことばと文学D	1~4年		○		○								
	ことばと文学E	1~4年		○		○								
	ことばと文学F	1~4年		○		○								
	ことばと文学G	1~4年		○		○								
	ことばと文学H	1~4年		○		○								
	ことばと文学I	1~4年		○		○								
	ことばと文学J	1~4年		○		○								
	ことばと文学K	1~4年		○		○								
	ことばと文学L	1~4年		○		○								
	ことばと文学M	1~4年		○		○								
	ことばと文学N	1~4年		○		○								
	ことばと文学O	1~4年		○		○								
	フィレンツェの美術	1~4年		○		○								
	音楽A	1~4年		○		○								
	音楽B	1~4年		○		○								
	音楽D	1~4年		○		○								
	学習と認知の心理学	1~4年		○		○								
	言語心理学	1~4年		○		○								
	心理学	1~4年		○		○								
	西アジア考古学概説	1~4年		○		○								
	感染学	1~4年		○		○								
	【一般科目・基礎科目／一般科目・社会】													
	経済学の始まり	1~4年		○		○								
	労働問題入門	1~4年		○		○								
	地方行政	1~4年		○		○								
	日本近世社会史	1~4年		○		○								
	ヨーロッパ近世史入門	1~4年		○		○								
	西欧近現代史入門	1~4年		○		○								
	医事法入門	1~4年		○		○								
	日本国憲法概説	1~4年		○		○								
	行政学入門	1~4年		○		○								
	社会学入門	1~4年		○		○								
	ヨーロッパ経済史概説	1~4年		○		○								
	政治学	1~4年		○		○								
	政治学	1~4年		○		○								
	裁判制度	1~4年		○		○								
	社会学への招待	1~4年		○		○								
	ドイツ中世の城塞史	1~4年		○		○								
	家族社会学	1~4年		○		○								
	家族法	1~4年		○		○								
	経済学入門Ⅰ	1~4年		○		○								
	経済学入門Ⅱ	1~4年		○		○								
	経済学入門Ⅲ	1~4年		○		○								
	経済学入門Ⅳ	1~4年		○		○								
	経済学入門Ⅴ	1~4年		○		○								
	公共政策入門Ⅰ	1~4年		○		○								
	公共政策入門Ⅱ	1~4年		○		○								
	国際関係入門	1~4年		○		○								
	自然地理学への招待	1~4年		○		○								
	戦略論入門	1~4年		○		○								
	組織運営論入門	1~4年		○		○								
	中国古代史入門	1~4年		○		○								
	都市地理学入門	1~4年		○		○								
	東アジア近現代史	1~4年		○		○								
	日本の地域構造	1~4年		○		○								
	日本古代史	1~4年		○		○								
	日本中世史入門	1~4年		○		○								
	簿記入門	1~4年		○		○								
	刑事手続の要点	1~4年		○		○								
	法学	1~4年		○		○								
	北アジア古代史	1~4年		○		○								
	民族問題入門	1~4年		○		○								
	【一般科目・基礎科目／一般科目・自然】													

教育課程等の概要															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	菓の開発	1~4年		○		○									
	文系のためのやさしい微積分	1~4年		○		○									
	物理学の基礎知識	1~4年		○		○									
	物理学の哲学と自然認識	1~4年		○		○									
	身のまわりの化学	1~4年		○		○									
	英国諸島の地史	1~4年		○		○									
	海の地質学	1~4年		○		○									
	位相数学入門	1~4年		○		○									
	現代産業技術	1~4年		○		○									
	集合と位相入門	1~4年		○		○									
	離散数学入門	1~4年		○		○									
	地球環境ダイナミクス	1~4年		○		○									
	数学入門	1~4年		○		○									
	線形代数入門	1~4年		○		○									
	物理学入門Ⅰ	1~4年		○		○									
	物理学入門Ⅱ	1~4年		○		○									
	図学	1~4年		○		○									
	情報科学A	1~4年		○		○									
	情報科学B	1~4年		○		○									
	東洋医学	1~4年		○		○									
	物理学	1~4年		○		○									
	酸・塩基の化学	1~4年		○		○									
	応用化学入門	1~4年		○		○									
	科学技術史	1~4年		○		○									
	結晶と対称性	1~4年		○		○									
	行列と連立1次方程式	1~4年		○		○									
	自動車工学入門	1~4年		○		○									
	震災軽減	1~4年		○		○									
	地球の営みをさぐる	1~4年		○		○									
	地球表層部の物理環境	1~4年		○		○									
	地震と地球	1~4年		○		○									
	熱の物理	1~4年		○		○									
	情報化社会論	1~4年		○		○									
	生物学実験A	1~4年		○					○						
	地学実験	1~4年		○					○						
	【一般科目・基礎科目／基礎科目】														
	微分積分学第一	1年		○		○									
	微分積分学第二	1年		○		○									
	線形代数学第一	1年		○		○									
	線形代数学第二	1年		○		○									
	統計数学	1年		○		○									
	物理学Ⅰ	1年		○		○									
	物理学Ⅱ	1年		○		○									
	化学Ⅰ	1年		○		○									
	化学Ⅱ	1年		○		○									
	生物学Ⅰ	1年		○		○									
	生物学Ⅱ	1年		○		○									
	地学Ⅰ	1年		○		○									
	地学Ⅱ	1年		○		○									
	物理学実験	1~2年		○					○						
	化学実験	1~2年		○					○						
	【言語科目／英語】														
	英語Ⅰ	1年		○					○						
	英語Ⅱ	1~4年		○					○						
	英語Ⅲ	1~4年		○					○						
	【言語科目／初習言語】														
	ドイツ語A1	1年		○					○						
	ドイツ語A2	1年		○					○						
	ドイツ語A3	1年		○					○						
	ドイツ語A4	1年		○					○						
	ドイツ語B	1~4年		○					○						
	ドイツ語C	1~4年		○					○						

教育課程等の概要														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	フランス語A1	1年		○			○							
	フランス語A2	1年		○			○							
	フランス語A3	1年		○			○							
	フランス語A4	1年		○			○							
	フランス語B	1～4年		○			○							
	フランス語C	1～4年		○			○							
	中国語A1	1年		○			○							
	中国語A2	1年		○			○							
	中国語A3	1年		○			○							
	中国語A4	1年		○			○							
	中国語B	1～4年		○			○							
	中国語C	1～4年		○			○							
	朝鮮語A1	1年		○			○							
	朝鮮語A2	1年		○			○							
	朝鮮語A3	1年		○			○							
	朝鮮語A4	1年		○			○							
	朝鮮語B	1～4年		○			○							
	朝鮮語C	1～4年		○			○							
	ロシア語A1	1年		○			○							
	ロシア語A2	1年		○			○							
	ロシア語A3	1年		○			○							
	ロシア語A4	1年		○			○							
	ロシア語B	1～4年		○			○							
	ロシア語C	1～4年		○			○							
	ギリシャ語A1	1年		○			○							
	ギリシャ語A2	1年		○			○							
	ギリシャ語A3	1年		○			○							
	ギリシャ語A4	1年		○			○							
	ギリシャ語B	1～4年		○			○							
	ギリシャ語C	1～4年		○			○							
	ラテン語A1	1年		○			○							
	ラテン語A2	1年		○			○							
	ラテン語A3	1年		○			○							
	ラテン語A4	1年		○			○							
	ラテン語B	1～4年		○			○							
	ラテン語C	1～4年		○			○							
	日本語B	1～4年		○			○							
	小計(335科目)	—					—							
	合計(335科目)	—					—							